

昭和五十五年三月

史料館所蔵史料目録

第三十二集

史料館

史料館所藏史料目錄

第三十二集

天保五年
 苗字帯刀免状
 近習格申付后後

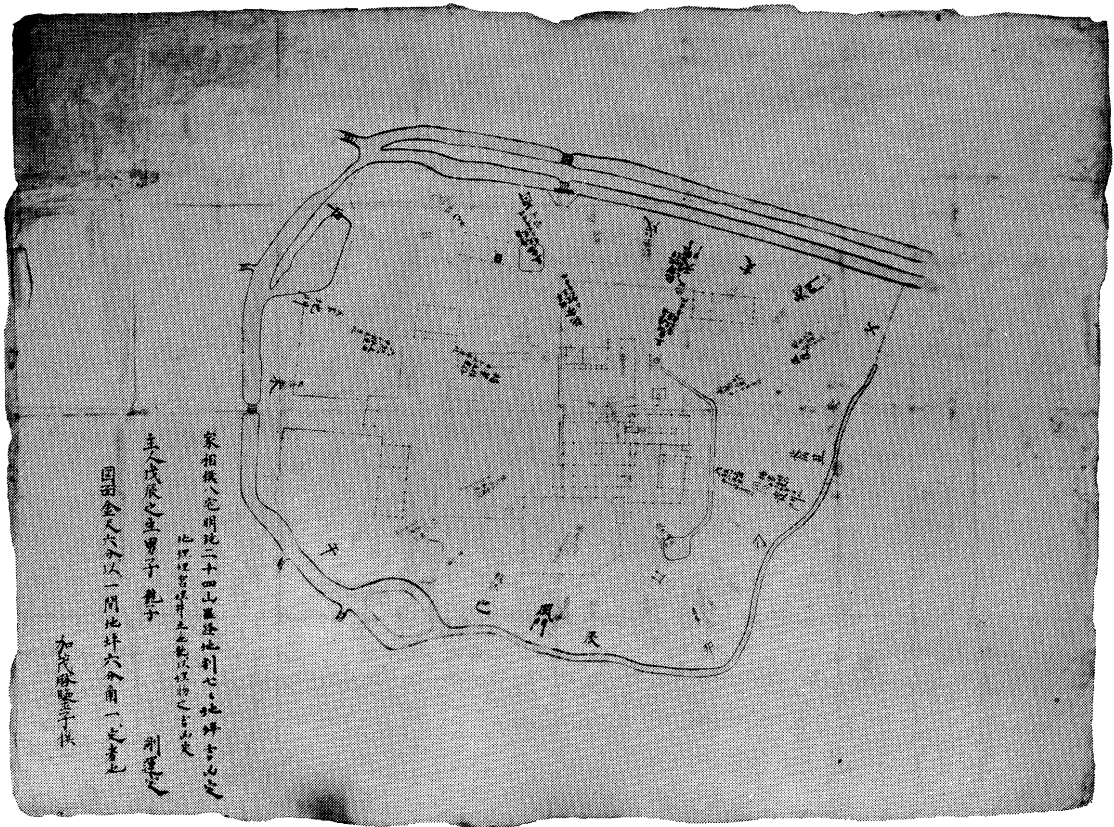
(近習格申付后後苗字帯刀差免状) 天保5年〔3285〕

天保六年
 代官格式申付状
 苗字帯刀免状

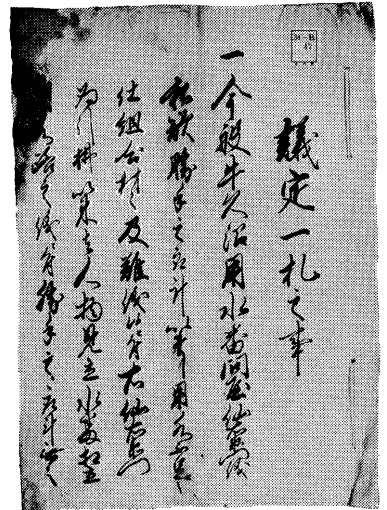
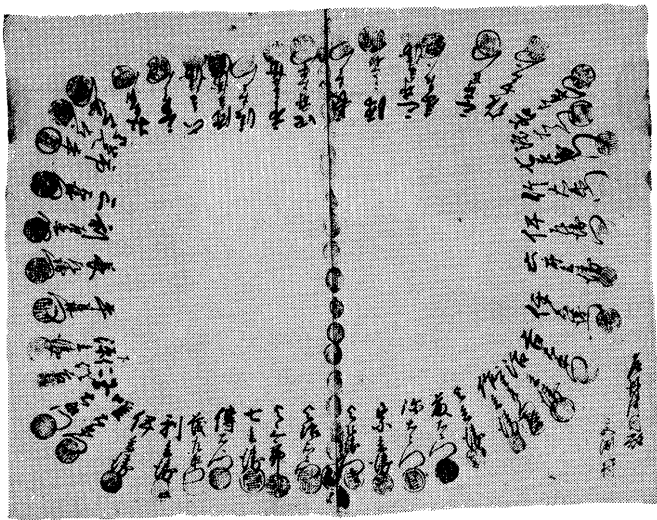
(代官格式申付状) 天保6年〔3287〕

天保十四年
 割元格壹人勤ニ付給米被下申達状
 苗字帯刀免状

(割元格壹人勤ニ付給米被下申達状) 天保14年〔3286〕



(家相図) [フィルム番号18] 138×186cm



(議定書) [牛久沼用水番引払掛合一件中諸人用ニ付議定一札] 嘉永3年 [47]

凡 例

- 一 本目録は『史料館所蔵史料目録』第三十二集として、下総国相馬郡川原代村木村家文書目録（マイクロフィルム収録分を含む）を収めた。
- 一 史料は利用上の便宜を考慮して、その内容、体裁に応じて、大・中・小の項目をたてて分類配列した。大項目は一〇ポイント・ゴチック活字、中項目は九ポイント・ゴチック活字、小項目は九ポイント活字で示した。また必要に応じて〇印で細項目を示した。
- 一 史料目録の記載欄はほぼ、(一)表題 (二)作成者または差出人 (三)宛名 (四)作成年月日 (五)形態 (六)数量 (七)整理番号の順である。但しマイクロ・フィルム収録分については、(一)フィルム史料番号 (二)表題 (三)作成者 (四)宛名 (五)作成年月 (六)数量 (七)数量の下の()内はフィルム・コマ数 (八)写真焼付の製本番号である。閲覧の際は、製本番号を利用されたい。
- 一 表題（史料名称）は原則として原表題を採った。原表題の無いものおよび原表題を改変したものは仮に命名して掲げ、()を付して前者と区別した。また原表題について内容摘記を付したものが若干あり、これは「」内に八ポイント活字をもって併記した。
- 一 作成者または差出人および宛名は、表題から推知しうるもの、項目によって判明しうるものは適宜省略したものもある。なお役職名は必要に応じて付した。
- 一 作成年次は年月日・干支を採ったが、当該年次全般に亘るものは月日を省略した場合がある。また推定年代は()を付した。
- 一 史料の形態は、簿冊類では半（半紙判）、美（美濃判）、美大（美濃大判）、半半（半紙半截判）、美半（美濃半截判）、横長半（半紙横長判）、横長美（美濃横長判）、横長美大（美濃大横長判）、横半半（半紙半截横長判）、横美半（美濃半截横長判）、などによって原書の大きさの概を示すにとどめた。また一紙書付類は概は通をもって数量を示し、紙形の大小・寸法は省略した。絵図類は縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。
- 一 数量の上部に示した板は木版物、刊は公刊活字印刷物である。また仮は仮綴本、合は合綴物を示した。
- 一 巻末に簡単な解題を付した。

目次

口 繪	一
凡 例	二
下総国相馬郡川原代村木村家文書目録	三
目 次	三
目 録	三
解 題	一三五

下
総
国
相馬郡
川原代村
木村家
文書
目録

下総国相馬郡川原代村木村家文書目録 目次

川原代村	三
村	三
村況、議定、御用留、盆前割、暮割、定	三
使給、村合米、義倉、村入用他、学校、	三
戸籍掛費用、金札、絵図、その他	三
土地	六
検地、高反別、秣場、質地、地租改正、	六
絵図	六
水利	三
普請	三
寺社	一九
割元	二〇
支配	二〇
御触、村役人、高札、関東御取締御出役	二〇
組合村	二〇
地頭	三三
鉄之助様御養育、御葬式、講、被下物、	三三
屋敷用人、役申付、その他	三三
寺社	三五
戸口	三五
人別、五人組、取調書上	三五

出入	六
届書	三
盗難届、その他	三
鉄炮	三
土地	三
高反別書上、新開	三
貢租	三
検見、引方、割付、割賦、取立、勘定、	三
納入、石代納、運上・冥加、拝借米金、	三
国役、助郷、その他	三
地頭賄	六
下知、用人書状、御暮仕法、借財、御賄	六
勘定、御飯米、御雑用金、調達金、御用	六
金、仕送、出府控、天保御巡見御供、幕	六
末軍事、長州御用、その他	六
家	六
相続、日記	六
冠婚葬祭	六
奉公人	六
土地	六
証文、建物、反別他	六

小作	六
貢租	六
家計	六
借米・預米、諸粕売他、桑株売、講、貸	六
借	六
信仰	三
書状	三
聞書	三
武芸	三
文芸	三
その他	三
マイクロ・ファイル収録分	三

下総国 相馬郡 川原代村 木村家文書目録

(文書記号 34B)
 (プリント記号 P7904)

川原代村

村

村況

享保十六亥年⁶渡ル福木村引渡扣 木村藤左衛門
 明和二年八月 横長半 一冊二五九〇

懷中高扣 名主源助 享和二年 10×8 一冊二四二一

(質屋稼人取調帳) 布令始河原代村名主 葛飾県庁
 宛 取締役・取調役奥印 明治三年五月 横長半 一冊二〇三三

(高反別書上帳) 土屋修理元知行所河原代村 半 一冊六七五

(河原代村坪々軒数寛) 横長半 一冊二五〇三

議定

(当末秋両度稀成風損ニ付村方一同相談之上取極
 ×候議定書) 中坪・西道内・芳黄 御役人中宛 安
 政六年十一月 一通二〇四六

(御一新御政被仰出ニ付村儀定一札) 明治元年一
 一月 一通二五六三

御用留 御用留

御用留 文政九年正月—文政一〇年 半 一冊一六四〇

御用留 源三郎 天保三年正月吉日 半 一冊一七三三

御用留 式冊目 木村源三郎控 天保八年九月 半 一冊三三三

御用留 木村源三郎 天保一一年正月 半 一冊三七一

御用留 木村藤左衛門 天保一四年正月 半 一冊二五五

御用留 木村藤左衛門 弘化三年正月—四年 半 一冊三三三

小金野御鹿狩御用留 河原代村 嘉永元年一〇月
 一二年二月—一日 半 一冊三六二

御用留 木村藤左衛門 嘉永二年正月 半 一冊三五五

御用留 木村藤左衛門 嘉永三年正月 半 一冊三七九

御用留 木村藤左衛門 嘉永六年正月 半 一冊四六六

御用留 木村藤左衛門 安政五年正月吉日 半 一冊四六七

御用留 木村藤左衛門 安政六年正月吉日 半 一冊四七〇

御用留 木村藤左衛門 万延二年正月 半 一冊四七二

御用留 木村藤左衛門 元治元年四月 半 一冊四七三

御用廻状留 元治二年二月 半 一冊四七五

御用留 元治二年二月朔日 半 一冊二三三

御用留 木村藤左衛門 慶応三年正月 半 一冊五七六

御用留 木村源三郎 慶応四年八月 半 一冊六〇一

御用留 年番 明治二年正月吉日 半 一冊六〇五

御用留 明治二年四月 半 一冊六〇六

御用留 明治二年七月 半 一冊六〇六

御用留	明治三年正月吉日	半	一冊六三	(三ヶ坪旧盆前割)	横長半	一冊三六六
御用留	明治四年六月	半	一冊六七	暮割		
御用留	一番 明治五年正月日	半	一冊六九	(暮割) 巳年	横長半	一冊二六五
				午暮割	横長半	一冊二四六
				午暮割	横長半	一冊二四七
				(暮割)	横長半	一冊二五三
千葉県・茨城県官報綴	明治七年二月二三日―八年五月二〇日	半	一冊六七	(暮割)	横長半	一冊二五三
茨城県官報綴	明治七年二月一四日―一年一月七日	半	一冊六四	(暮割)	横長半	一冊二五九
茨城県官報綴	明治八年六月二五日―九月二〇日	半	一冊六三	(暮割) 一件出府入用并諸入用割帳)	横長半	一冊二五六
				(知手坪分暮割)	横長半	一冊二五七
				(暮割)	横長半	一冊二六三
盆前割符帳	河原代村 明治二年七月	半	一冊二九〇	定使給		
盆前割符帳	河原代村 明治四年七月	横長半	一冊二九一	定使給米割賦帳	河原代村 文政一三年一月	一冊七六六
旧盆前割	明治	横長半	一冊二九二	定使給米割賦帳	河原代村 天保五年十一月	一冊七六八
(旧盆前割他)	明治	横長半	一冊二九六	定使給麥割賦帳	河原代村 天保七年六月	一冊八〇九
盆前割	午年	横長半	一冊三〇一	当申定使給米割賦帳	河原代村 天保七年一〇月	一冊八二三
盆前割		横長半	一冊三〇三	雑事米并定使給米麥割符帳	河原代村 明治二年二月	一冊八七〇
盆前割		横長半	一冊三〇二	村合米		
(盆前割残他并午暮割)	砂波	横長半	一冊二四四	(辰村合米勘定取立帳)	文政三年	一冊七六一
(盆前割賦帳)		横長半	一冊二五五	申村合米勘定取立帳	河原代村中坪 天保七年一〇月	一冊八二四
(旧盆前割)		横長半	一冊二六二	酉田方村合米取立帳	芳黄 天保八年一二月	一冊八三六
(盆前割)		横長半	一冊二七〇			
(盆前割并戸籍諸掛リ割賦寛)		半	一綴三三六			
(旧盆前割)		横長半	一冊三六五			

西村合米取立帳	西道内	天保八年一二月	横長半	一册 八元
当亥村合米割賦帳	中坪	天保一〇年一二月	横長半	一册 二〇七
午村合米并御下ヶ米渡方勘定帳	西道内・芳黄	弘化三年一月	横長半	一册 二〇八
未村合米勘定取立帳	西道内・芳黄	弘化四年一二月	横長半	一册 二〇九
村合米勘定帳	中坪	嘉永二年一月	横長半	一册 二一〇
丑村合勘定取立帳	西道内・芳黄	嘉永七年一月	横長半	一册 二一一
村合米勘定取立帳	西道内・芳黄	安政二年一月	横長半	一册 二一七
村合米勘定取立帳	西道内坪・芳黄坪	安政五年一月	横長半	一册 二二三
未村合米勘定帳	中坪	安政六年一月	横長半	一册 二二三
未村合米勘定帳	西道内・芳黄	安政六年一月	横長半	一册 二三四
村合米勘定帳	西道内坪・芳黄坪	万延元年一月	横長半	一册 二三五
村合米勘定帳	西道内坪・芳黄坪	元治元年一二月	横長半	一册 二三六
村合米勘定取立帳	中坪	慶応二年一月	横長半	一册 二三七
卯村合米勘定取立帳	西道内・芳黄坪	慶応三年一月	横長半	一册 二三八
午村合取立帳	中坪・西道内・芳黄	明治三年一二月	横長半	一册 二六九
義倉				
義倉穀取立帳	西道内	午(明治三九)年	横長半	一册 二二六
義倉穀取立帳	中坪・西道内・芳黄	明治四年一〇月	横長半	一册 二二七
義倉穀拜借人取調帳	中坪・西道内・芳黄	明治四年五月	横長半	一册 二三〇

義倉穀俵數覚	(明治九)	横長半	一册 二三元
村入用他			
才料給水錢当請割賦帳	河原代村	文化二年一二月日	横長半 一册 七四
水錢普請才料給高割帳	文化七年一二月二五日	横長半	一册 七五
当亥水錢割賦帳	年番藤左衛門	文化一二年一二月日	横長半 一册 七三
村方立替覚	年番藤左衛門	文化一四年正月	横長半 一册 七三
村方立替覚	文政六年正月日	横長半	一册 七四
水錢割賦帳	河原代村	文政六年一二月	横長半 一册 七五
差引勘定帳	年番源三郎	天保三年正月吉日	横長半 一册 七三
高拔諸入用請払帳	年番	天保一四年二月	横長半 一册 二四
村用金銀立替帳	嘉永二年正月一三月	横長半	一册 二四
諸色代請取帳	慶応二年七月	横長半	一册 八六
高拔諸入用帳	河原代村	慶応四年正月九日	横長半 一册 八四
年番立替帳	明治三年正月吉辰	横長半	一册 二七
年番立替帳	明治三年正月吉辰	横長半	一册 二六
文政式年仕舞金覚		横長半	一册 七元
(高崎行入用他覚)			
差引残渡方覚		横長半	一通 三五
(中坪諸入用払方覚)			
(中坪分諸入用立替他覚)		横長半	一册 六五
(諸入用覚)		横長半	一册 六六
(坪出金覚他)		横長半	一册 六六

学校

学校資本積金簿 中坪・西道内・芳黄 明治八年四月 横長半

一冊二四四

戸籍掛書用

(戸籍諸掛り割帳)

横長半

一冊一五七

(戸籍諸掛り割賦帳) 芳黄

横長半

一冊一五九

戸籍諸掛割賦

横長半

一冊一五九

金札

金札拝借証文書上帳 河原代村 葛飾県役所宛 明治二年七月 半

半

一冊七四

金札拝借人名前帳 河原代村 明治二年七月一九日 横長半

横長半

一冊二三五

(紅葉内坪・冷汁内坪金札拝借割賦帳) 明治二年一二月 横長半

横長半

一冊二三六

拝借金札手形写并正金納割引調書添 逸見小太郎・田中宗輔 河原代村土屋上知名主宛 己年八月 一通 七六

絵 図

(河原代村略絵図)

8x11

一舗三三七

(村絵図断簡)

8x11

一舗三六五

その他

(小芝新田又兵衛願ニ付江戸詰入用金出金帯之処誤申一札) 知手坪徳兵衛・組合・親類木村源助 天明八年正月 一通 三三元

浪士姓名帳 年番 明治二年正月吉辰 横長半 一冊一〇七

浪士姓名帳 明治三年正月吉辰 横長半 一冊 九六

浪士姓名帳 河原代村 明治五年正月吉辰 横長半 一冊 九六

(真木代請取覚) 入地村伊左衛門 河原代村役人宛 酉年七月一三日 一通 二六七

(河原代村各坪人覚) 二通 三三三

(拾老人名前覚) 一通 三六四

土地

検地

○検地帳

下総国北相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・加藤與兵衛・野村善兵衛 案内者藤左衛門・兵庫 寛永八年九月一四日 半 一冊 一

下総国相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・金井九郎次郎・岩沢仁兵衛 寛永八年九月一五日 美 一冊 二三

下総国相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・加藤與兵衛・野村善兵衛 寛永八年九月二四日 美 一冊 二

下総国相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・金井九郎次郎・竹田権左衛門・岩沢仁兵衛 寛永八年九月二四日 美 一冊 三

下総国相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・加藤與兵衛・野村善兵衛 寛永八年九月二五日 美 一冊 四

下総之國相馬郡河原代村繩打帳 道下分 橋本勘右衛門・入江太兵衛・金井九郎次郎・竹田権左衛門・岩沢仁兵衛 寛永八年九月二五日 美 一冊 五

(下総国相馬郡河原代村繩打帳) 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権右衛門・田中長左衛門・金善才三郎 寛永八年九月二十六日 一册 六

下総国相馬郡河原代繩打帳 橋本勘右衛門・入江太兵衛・金井九郎次郎・竹田権左衛門・岩沢仁兵衛 寛永八年九月二十六日 一册 七

(下総国相馬郡河原代村繩打帳) 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・田中長左衛門・金善才三郎 寛永八年九月二十六日 一册 七

河原代村堤外畑改帳 橋本勘右衛門・入江太兵衛・竹田権左衛門・岩沢仁兵衛・金井九郎次郎 寛永八年九月二十七日 一册 五

下総国相馬郡葛飾庄繩打帳 川原代郷知手村 式札之内 万治二年八月日 一册 二

下総国北相馬郡川原代検地帳 一 小原村 筆取作右衛門 筆取與右衛門 市左衛門 万治二年二月一日 一册 六

下総国北相馬郡川原代郷検地帳 二 関村・本丸村 筆取長兵衛・甚右衛門 筆取作右衛門 万治二年二月一七日 一册 六

下総国北相馬郡川原代郷検地帳 三 関村・本丸村 冷汁内村 筆取三右衛門 市左衛門 筆取作右衛門 万治二年二月二〇日 一册 三

下総国北相馬郡川原代郷検地帳 四 関村・冷汁内村 筆取市左衛門・長兵衛 筆取三郎右衛門 万治二年二月二三日 一册 三

下総国北相馬郡河原代郷検地帳 五 関村・冷汁内村・紅葉内村 筆取仁兵衛・市左衛門 筆取三郎右衛門 万治二年二月二五日 一册 六

下総国北相馬郡川原代検地帳 六 冷汁内村字清右衛門組 筆取善兵衛・庄右衛門 筆取作右衛門 万治二年二月二九日 一册 五

下総国北相馬郡河原代検地帳 七 紅葉内村・中坪村・西道内村 筆取権兵衛・善兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月二日 一册 六

下総国北相馬郡川原代検地帳 八 紅葉内村・中坪村・西道内村・芳黄村 筆取市左衛門・仁兵衛 筆取三郎右衛門 万治二年三月二日 一册 七

下総国北相馬郡河原代検地帳 九 関村・小屋村・本丸村・紅葉内村・中坪村・はうわ村・道仙田村・冷汁内村・ひめみや村 筆取権兵衛・庄右衛門 筆取三郎右衛門 万治二年三月六日 一册 六

下総国北相馬郡葛飾庄川原代検地帳 十 西道内村・芳黄村 筆取仁兵衛・権兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月六日 一册 九

下総国北相馬郡川原代郷検地帳 十一 芳黄村・道仙田村・姫宮村・冷汁内村・知手村・紅葉内村・中坪村 筆取勘右衛門 市左衛門 筆取三郎右衛門 万治二年三月九日 一册 七

下総国北相馬郡葛飾庄川原代郷検地帳 十二 紅葉内村・西道内村・知手村・中坪 筆取長兵衛・庄右衛門 筆取作右衛門 万治二年三月二日 一册 七

下総国北相馬郡川原代郷検地帳 十三 紅葉内村・冷汁内村・中坪村・西道内村・道仙田村・芳黄村・姫宮村 筆取與右衛門 市左衛門 筆取三郎右衛門 万治二年三月一日 一册 三

下総国北相馬郡川原代検地帳 十四 姫宮村・中坪村・西道内村・紅葉内村 筆取権右衛門・善兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月一日 一册 三

下総国北相馬郡葛飾庄川原代検地帳 十五 姫宮村 筆取市左衛門・権兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月二〇日 一册 六

下総国北相馬郡河原代郷検地帳 十六 姫宮村 筆取與右衛門・長兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月二〇日 一册 五

下總国北相馬郡葛飾庄川原代檢地帳 拾七 姫宮村・門倉村・冷汁内村・関村・道仙田村・芳黄村 筆取権兵衛・仁兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月二日 美 一冊 弐

下總国北相馬郡川原代郷檢地帳 拾八 姫宮村・紅葉内村・知手村・道仙田村・西道内村・関村 筆取市左衛門・長兵衛 筆取三郎右衛門 万治二年三月二日 美 一冊 七

下總国北相馬郡川原代郷檢地帳 拾九 道仙田村・帳・芳黄村・西道内村・中坪村 筆取甚右衛門・権兵衛 筆取作右衛門 万治二年三月二日 美 一冊 七

下總国北相馬郡河原代郷檢地帳 廿 道仙田村・関村・紅葉内村・姫宮村・中坪村・西道内村・小屋村・芳黄村 筆取善兵衛・長兵衛 筆取三良右衛門 万治二年三月二日 美 一冊 克

下總国北相馬郡川原代郷檢地帳 廿老 道仙田村・紅葉内村・中坪村・西道内村・関村・知手村・芳黄村・冷汁内村 筆取権兵衛・市左衛門 筆取作右衛門 万治二年四月二日 美 一冊 六

下總国北相馬郡葛飾庄繩打帳 参札之内 川原代郷西道内村 万治二年八月日 美 一冊 八

下總国北相馬郡川原代郷檢地一之帳 原安兵衛・青木源藏・保田新平・地頭土屋数馬家頼赤羽甚左衛門 河原代名主次郎兵衛・同忠左衛門・同源介・組頭惣百姓 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地二之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 四

下總国北相馬郡川原代郷檢地三之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 五

下總国北相馬郡川原代郷檢地四之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 六

下總国北相馬郡川原代郷檢地五之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 七

下總国北相馬郡川原代郷檢地六之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 六

下總国北相馬郡川原代郷檢地七之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 九

下總国北相馬郡川原代郷檢地八之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 二

下總国北相馬郡川原代郷檢地九之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十一之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十二之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十三之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十四之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 六

下總国北原馬郡相川代郷檢地十五之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 七

下總国北相馬郡川原代郷檢地十六之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 六

下總国北相馬郡川原代郷檢地十七之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 六

下總国北相馬郡川原代郷檢地十八之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下總国北相馬郡川原代郷檢地十九之帳 同右 宝永五年二月 美 一冊 三

下総国北相馬郡川原代郷検地廿之帳 同右 宝永五年一二月 美大 一冊 三

下総国北相馬郡川原代郷検地廿一之帳 同右 宝永五年一二月 美大 一冊 三

下総国北相馬郡川原代郷村々田畑改出之帳 原安兵衛・青木源藏・保田新平・地頭土屋敷馬家頼赤羽甚左衛門 河原代名主次郎兵衛・同忠左衛門・同源介・組頭惣百姓 美大 一冊 五

川原代村々田畑反別分米盛寄帳 美大 一冊 五

道仙田御林新屋敷帳 伯々部嘉左衛門・赤羽甚左衛門 河原代 享保元年一二月〔表紙正徳二年四月日〕 美大 一冊 五

下総国北相馬郡河原代村流作場内割反別番附地引帳 河原代村名主武左衛門・同権左衛門・組頭長左衛門・同伴次郎・同市兵衛・與兵衛 御検地御役人中 寛保三年一〇月 横長半 一冊 七

小貝川通下総国北相馬郡河原代村流作場新田検地帳 御勘定組頭流作場支配兼役堀江荒四郎・御勘定藤井九左衛門・同土山藤右衛門・同岩松直右衛門・流作場手代野村延藏・同八木仙右衛門・下役内河伊右衛門・同木村長兵衛・書役津村政之進・同原原三郎右衛門・案内武左衛門・同権左衛門・同長左衛門・同伴次郎・同市兵衛・与兵衛 神尾若狭守 延享元年 美大 一冊 五

小貝川通下総国北相馬郡河原代村流作場新田検地帳 御勘定組頭流作場支配兼役・御勘定・案内・神尾若狭守 延享元年 半 一冊 三

御水帳写田畑書上帳〔元禄九丙子年御検地之古帳書入多相成明和七寅年写取當時取候新帳写〕 中島村名主・組頭 御地頭所様御役所宛 嘉永四年九月日 美 一冊 二〇

水帳扣 壹 西道内 文政七年改 半 一冊 一六

○水帳扣

水帳扣 式 西道内 文政七年改 半 一冊 一六

水帳扣 小屋坪 半 一冊 一六

水帳扣 姫宮坪 半 一冊 一六

御水帳扣 砂波坪 半 一冊 一六

水帳扣 関坪 半 一冊 一六

水帳扣 道仙田坪 半 一冊 一六

水帳扣 道仙田坪 半 一冊 一六

水帳扣 道仙田坪 半 一冊 一六

水帳扣 式 知手 半 一冊 一六

○立札 美 一冊 一六

(田方札元并引覚) 美 一冊 一六

(下田札元并引覚) 美 一冊 一六

(西道内田立札) 美 一冊 一六

(中坪田立札) 美 一冊 一六

(西道内・知手田立札) 美 一冊 一六

高反別 美 一冊 一六

○諸改 美 一冊 一六

下総国北相馬郡河原代村小貝川通流作場御案内帳 名主・組頭 堀江荒四郎宛 元文四年三月 美 一冊 一六

道仙田砂押上地改帳 道仙田組頭・百姓代 御役人 中宛 宝曆二年九月 美大 一冊 一六

中組田畑反別改帳 柏田村中組名主 御地頭所様御役所宛 嘉永五年二月日 美 一冊 一六

○反別高寄

田畑高寄帳	川原代村	慶安元年一〇月二十九日	美大	一冊	八	
田畑村々寄帳	下総国北相馬郡葛飾河原代	慶安五年四月二三日	美大	一冊	九	
田畑村々寄帳	葛飾庄川原代郷	明暦二年二月二三日	美大	一冊	一〇	
田島村々寄帳	川原代郷	寛文三年四月一二日	美大	一冊	三	
田畑反別高寄帳	中坪	文政元年六月	美大	一冊	元	
田畑反別高寄控帳	砂波	文政一三年六月	半	一冊	一六	
高寄帳	西道内・芳黄	文政一三年六月	横長半	一冊	三五	
反別高寄帳	知手坪	天保七年正月日	半	一冊	一五	
田畑反別高寄帳	冷汁内	天保七年	半	一冊	二九	
田畑反別高寄帳	紅葉内	天保七年	半	一冊	三〇	
田畑反別高寄控帳	関坪	天保一四年二月	半	一冊	二六	
田畑反別高寄帳	道仙田坪	天保一四年二月	半	一冊	二七	
郷反別高大寄帳	河原代村	天保一四年二月	半	一冊	二六	
高寄帳	西道内坪・芳黄坪	木村源助	天保一四年三月	半	一冊	三二
田畑反別高寄帳	芳黄坪	嘉永三年正月	美大	一冊	四	
田畑反別高寄帳	西道内坪	嘉永三年正月	半	一冊	四	
田畑反別高寄帳	知手坪	嘉永三年正月	半	一冊	三六	
高寄帳	西道内・芳黄	嘉永三年正月	半	一冊	三七	
田畑反別高寄帳	西道内	嘉永三年正月	半	一冊	三七	
田畑反別高寄帳	西道内坪	安政五年二月	美大	一冊	五	

田畑反別高寄帳	中坪	安政五年二月	美大	一冊	五
田畑反別高寄元帳	河原代村	安政五年二月日	美大	一冊	五
田畑反別高寄帳	道仙田坪	安政五年二月	半	一冊	四六
田畑反別高寄帳	中坪	安政五年二月	半	一冊	四六
田畑反別高寄帳	小屋坪	安政五年二月	半	一冊	四六
田畑反別高寄元帳	河原代村	安政五年二月	半	一冊	四二
田畑反別高寄帳	関坪	安政五年二月	半	一冊	四二
田畑反別高寄帳	芳黄坪	安政五年三月	美大	一冊	五
田畑反別高寄帳	花丸坪	安政五年三月	半	一冊	四六
田畑反別高寄帳	紅葉内坪	安政五年三月	半	一冊	四六
田畑反別高寄帳	芳黄坪	慶応四年正月	半	一冊	五五
田畑反別高寄帳	西道内坪	慶応四年正月	半	一冊	五五
田畑反別高寄帳	西道内	明治二年八月	横長半	一冊	三三
田畑反別高寄帳	中坪	明治二年八月	横長半	一冊	三五
田畑反別高寄帳	芳黄	明治二年八月	横長半	一冊	三六

○その他

河原代村銘々屋敷書拔帳	宝永五年	半	一冊	三三	
下総国相馬郡河原代新田反高取永帳	渡辺半十郎	半	一冊	六	
土屋修理宛	宝曆一一年一二月	半	一冊	六	
流作場反別高帳	河原代村々	安永六年七月	美大	一冊	七
反高取永書上帳	河原代村名主・組頭・百姓代	羽	美大	一冊	五
倉外記御手代北村亮三郎・松浦文四郎宛	文化一三年五月	美大	一冊	五	

当巳田高取調帳	河原代村	明治二年一月	横長半	一冊二二六
午田反別高取調帳	河原代村	明治四年七月	横長半	一冊二三五
(反別取永取調書上帳)	河原代村	葛飾県御役所宛 明治四年九月	横長半	一冊六〇一
反別	芳黄坪蝦原角兵衛	明治五年	半	一冊六二
反別	芳黄坪山崎七兵衛	明治五年	半	一冊六三
(諸反別寄帳)	明治		横長半	一冊三六五
(田畑反別内訳覚)	明治		半	一冊三三三
(河原代村高反別并殿様分ヶ高反別覚)		辰年一〇 月三〇日		一通三四一
(私領畑地反別覚帳)			美大	一冊一五
(田畑反別書上帳)			半	一冊六四
(名寄帳)			美	一冊六九
(反別取米書上名寄)			半	一冊六六
(御料所私料所畑地取永反別書上覚)			半	一冊六三
田高帳	(河原代村)		横長半	一冊三三七
田畑反別取調指引帳	中坪・西道内・芳黄		横長半	一冊三六
(土屋修理上知河原代村高反別帳)			横長半	一冊四九
所持高書上帳控	中坪・西道内・芳黄		横長半	一冊五五
(持高覚帳)			横長半	一冊五五
(門倉宗右衛門分名寄帳)			横長半	一冊五七
(田方名寄帳)			横長半	一冊五二
(畑方持地帳)			横長半	一冊五五

(畑反別取永取調書上覚)	関・小や・花丸・紅葉内 ・冷汁内・砂波・道仙田	横長半	一冊五七
(河原代村坪反別書断簡)			一綴三六〇 三六〇
(小前名寄帳)		横長半	一冊三六二
(田畑小前名寄帳)		横長半	一冊三六四
(畑方書拔覚帳)		半	一冊三七〇
秣場			
(牛久領かしわ田野場入ニ付御披露申上書)	河原代藤左衛門・左馬助御奉行所宛 元和九年四月一八日		一通二〇六
(馴馬村・川原代村野論絵図写)	堀式部・加々民部・松右衛門・牧内匠・松大隅加印 寛永一〇年八月朔日	82×118	一舗三六六
(柏田野論裁許絵図写)	明曆四年四月六日	88×107	一舗三六三
(柏田村加右衛門と野論之時分牛久・城中・遠山三ヶ村と一同不仕別ニ返答書を以御訴詔申上書付下書扣)	河原代村藤左衛門・武左衛門 御奉行所宛 (延宝七年)		一通三〇六
(柏田野関係絵図証文請取覚)	藤左衛門 正徳四年九月四日		一通三七五
(別所村・馴馬村方柏田村江相懸り野境出入御請証文)	別所村・馴馬村・柏田村役人惣代 御評所宛 文政四年七月二五日		一通二〇五
(馴馬村・別所村・羽厚村・太田村惣代方柏田村地内字女化原秣場取方之儀ニ付河原代村相手取不法出入訴之処返答書)	河原代村惣代 御奉行所宛 弘化三年閏五月		一通二〇八
(柏田村地内字女化原秣場取之義馴馬村方出訴ニ相成村方江相抱ニ付一同連印議定書)	中坪村居他一人・安兵衛他二四人・藤左衛門・源内外御役人中宛 弘化三年六月		二通二〇九 二〇九

女化原一件書留 藤左衛門扣 弘化三年六月
 覺帳 安政五年四月一七日
 横半半 一冊三七三
 横半半 一冊三三三

盾地

○高拔

新帳〔田畑出入帳〕西道内 延享二年—明和七年
 (高拔案内帳) 西道内・芳黄 文化一五年六月
 横長半 一冊七四〇
 高拔案内帳 他村入 西道内坪 天保七年正月
 半 一冊一九六
 高拔案内帳 他村出 芳黄坪 天保七年正月
 半 一冊一九七
 高拔案内帳 村出入 中坪 天保一四年二月
 半 一冊二九九
 高拔案内帳 中坪 他村出
 高拔案内帳 中坪 他村入 慶応四年正月
 半 一冊五九六
 高拔案内帳 村出入 中坪 明治八年三月
 半 一冊六六九
 高拔案内帳 村出入 西道内 明治八年三月
 半 一冊六六〇
 (高反別書拔帳)
 横長半 一冊三七三
 ○
 質地反別書拔帳 中坪 慶応四年正月改
 横長半 一冊八七五
 高反別書拔帳 中坪 慶応四年正月改
 横長半 一冊八六六
 田畑反別取調書拔帳 芳黄坪 慶応四年正月
 横長半 一冊八七七
 田畑反別銘々書拔帳 西道内坪 慶応四年正月
 横長半 一冊八七六
 田畑反別取調書拔帳 西道内坪 明治二年七月
 横長半 一冊二二三
 田畑反別取調書拔帳 中坪 明治二年七月
 横長半 一冊二三四
 田高取調書拔帳 中坪・西道内・芳黄 明治二年一
 〇月
 横長半 一冊二二三

○質地奥印

質流地奥印留帳 西道内・芳黄 安政元年一二月
 横長美 一冊三三〇
 質流地奥印帳 西道内・芳黄 明治三年二月
 横長半 一冊三三七

地租改正

地券雛形帳 (明治五年九月—一五年二月)
 半 一冊六六六
 地券作成ニ付取調方達書 印旛県地理掛 戸長・頭
 取中宛 明治五年一月二四日
 半 一冊五五三
 (地租改正下調掛申付状) 茨城県 河原代村平民木
 村源三郎宛 明治八年一〇月二六日
 半 一通三五四

(地籍帳断簡)

地券野帳書抜扣 中坪
 横長半 一冊二二六
 地券野帳書抜扣 木村源三郎
 横長半 一冊二二六
 地券野帳書抜扣 木村源三郎
 横長半 一冊二二六
 千葉県地券書抜帳 木村源三郎扣
 横長半 一冊二二〇
 地券代価取調帳 木村源三郎
 横長半 一冊二二三
 地租改正畑反別書拔簿 中坪・西道内・芳黄
 横長半 一冊二二六

絵図

(川筋畑絵図) 河原代村名主・組頭・百姓代 葛飾県
 宛 明治四年九月
 27×75 一冊六六六
 (河原代村流作場地引絵図) 武左衛門・権左衛門・
 ・長左衛門・伴次郎・市兵衛・与兵衛 亥年一〇月
 4×320 一冊六六一

水利

普請

○願書・出入

(萱場村新川水門之義ニ付覚書付) 竜ヶ崎村諸岡助四郎他一人・河原代村木村左馬助・同源三郎・河辺村関口次兵衛他三人・長竿村斎賀將監 若柴村飯野与右衛門他一人・牛久村佐野助三郎他二人 若栗村相次七右衛門・谷田部村沼尻庄八右衛門・岩崎村岡野勘作他一人・足高村谷口弥左衛門宛 寛永二〇年四月一三日

一通二〇四

(牛久沼八間口築留土取場御用地ニ被仰付ニ付手形) 十六石村名主・組頭 馴馬村・川原代村・竜ヶ崎村・大徳村・宮淵村・生板村・高野村役人宛 延宝三年二月九日

一通二〇五

(牛久沼用水川払出入訴訟申上書付) (幸谷・宮淵・大徳・竜ヶ崎・馴馬・川原代村他一村若柴・左貫村相手取) 訴訟人川原代村藤左衛門他七人 御奉行所宛 天和二年四月

一通二〇七

(生板外六ヶ村と若柴外三ヶ村水論ニ付後鑑絵図) 天和二年

88x88

一鋪三六二

(御領生板・幸屋・宮淵・大徳村方私領龍ヶ崎・馴馬・川原代村江相掛り田方用水高二応シ日數御定願ニ付目安享) 伯耆・和泉他六人 竜ヶ崎村宗右衛門・馴馬村茂右衛門・川原代村藤左衛門・右三ヶ村五人組宛 貞享三年四月一〇日

一通三三六

(小貝川水除堤御見分之上御公儀様御普請所被成下候様御訴詔書付) 河原代村名主・組頭惣百姓 御順見様宛 元禄七年九月日

一通二〇三

(小貝川江之廢り水用水に被下ニ付悪水滯之節御掘抜一札) 長沖村名主・組頭 川原代村藤左衛門・武左衛門宛 元禄一〇年二月

一通二〇四

(八間新堀為御堀ニ洗台御普請願書) 河原代村武左衛門・馴馬村喜右衛門・竜ヶ崎村助四郎・大徳村次兵衛・宮淵村茂兵衛・生板村理兵衛・幸谷村与兵衛 嶋田清大夫・横井四郎左衛門宛 元禄一〇年二月一〇日

一通二〇五

(萱場村水損ニ付川辺領七ヶ村相手悪水出入訴訟目安) (奉行連署) 大徳・宮淵・生板・幸谷・竜ヶ崎・馴馬・川原代村名主・組頭宛 元禄一一年一月二七日

一通二〇六

(川原代村用水堀之儀堀替ニ付出入之所將明相渡シ申証文) 下谷井田村善右衛門・弥左衛門新田武右衛門・(河原代村) 藤左衛門・武左衛門宛 元禄一三年二月

一通二〇八

(牛久沼八間堀新堀御普請出来之処佐貫村・川原代村不殘御用地被召上川除堤御普請願書) 馴馬村長左衛門・喜右衛門・竜ヶ崎村助四郎 御奉行所宛 元禄一三年八月

一通二〇九

(新八間堀御普請被仰付同堀口洗堰之上水留之儀ニ付仰渡請連判一札) 上萱場・下萱場・浜田・城中・足高村・根新田・徳田右衛門新田・弥左衛門新田・葉山村名主 元禄一三年一〇月

一通二一〇

(式千間堤洗堰上留式ヶ所之切人御穿鑿仰付願書) 生板・幸谷・宮淵・大徳・竜ヶ崎・馴馬・川原代村名主 御代官宛 元禄一六年六月

一通二一一

(牛久沼増水之節水上下七ヶ村と萱場村之者立合上留取捨并式千間堤番人堅申付ニ付指上申一札) 足高栗山・城中・浜田・上萱場村・弥左衛門新田・徳右衛門新田・根新田名主 御代官宛 元禄一六年七月

一通二一六

(大徳・宮淵・生板・幸谷・龍ヶ崎村方川原代・馴馬村相手取り牛久沼用水浚出入訴書) 大徳・宮淵・生板・幸谷・竜ヶ崎村名主 奉行所宛 正徳三年三月

一通二〇五

(柏田村境田耕地ニ有之悪水除申付ニ付請書) 柏田村名主 木村藤左衛門宛 享保一一年三月

一通二〇三

(河原代村・竜ヶ崎村百五拾間堀筋置土ニ付出入内
濟申付書) 松平陸奥守内只野長兵衛・谷田作兵衛
土屋修理様御内様并音右衛門・笹生源大夫・黒沢十右
衛門・奥村理右衛門宛 延享元年八月一七日

一通 五三

河原代村・竜ヶ崎村出入内濟申付書 同右 延享
元年八月一七日

合一冊 七六

(川原代・龍ヶ崎村立合海道高サ尺寸為取後証書)
竜ヶ崎村組頭・小庄屋 川原代村組頭・名主 松平陸奥
守内仙石卯兵衛・同只野長兵衛 土屋修理様御内奥村
理右衛門宛 延享元年一〇月二十九日
(口々間敷之尺寸尺為御取後証双方連判書并双方
村江申渡書) 竜ヶ崎村組頭・小庄屋 川原代村組頭・
名主 松平陸奥守内仙石卯兵衛・同只野長兵衛 土屋修
理様御内奥村理右衛門宛 延享元年一〇月二十九日

(川原代・龍ヶ崎村立合海道高サ尺寸為取後証書)
竜ヶ崎村組頭・小庄屋 川原代村組頭・名主 松平陸
奥守内仙石卯兵衛・同只野長兵衛 土屋修理様奥村理右
衛門宛 延享元年一〇月二十九日

横長美

一冊 七九

(口々間敷之尺寸尺為御取後証双方連判書并双方
村江申渡書) 竜ヶ崎村組頭・小庄屋 川原代村組頭・
名主 松平陸奥守内仙石卯兵衛・同只野長兵衛 土屋修
理様御内奥村理右衛門宛 延享元年一〇月二十九日

横長美

一冊 七〇

牛久沼落堀立戻替地福木村差上一件 土屋修理内木
村藤左衛門 明和二年八月

横長美

一冊 七二

江川瀬達願書覚扣帳 寛政二年四月
用水掛諸事覚帳 河原代村 寛政二年正月

半

一冊 一四三

(河原代村物新田村外貳拾四ヶ村江相掛悪水出
入目安書上ヶ之内札方不行届ニ付御慈悲願書)
河原代村役人惣代訴訟人名主藤左衛門・百姓惣代新左
衛門 御奉行所宛 文化六年九月二二日

一通 三三

(牛久沼魚獵并藁草世話及用水引取村ニ付申上書付)
幸谷村名主 布施孫三郎様御役所宛 文化八年六月

一通 五六

(同右) 若柴・下岩崎村・庄兵衛新田三ヶ村惣代 布
施孫三郎様御役所宛 文化八年六月

半

一冊 一五

(小貝川通字巻場悪水御普請願書) 文政四年

半

一冊 三五

(議定書) (牛久沼用水番引掛合一件中諸入用ニ付儀
定一札) 官淵村・同千秋坪六二人 河原代村惣代衆中宛
嘉永三年五月

美夫

一冊 四

議定書 (同右) 竜ヶ崎村米町・新町・上町・横町・田
町・高砂・下町・根町百姓惣代 嘉永三年五月二四日

美夫

一冊 三六

議定書 (同右) 大徳村梶内一四軒・源堀一二軒・久夫
五軒・向久夫六軒・宮前坪四軒 河原代惣代衆中宛
嘉永三年五月

美夫

一冊 三三

(八間水番問屋八右衛門不取締ニ付用水九ヶ村組
合村々々引払願議定頼一札) 嘉永三年六月

美夫

三通 三〇

(八間川岸問屋仙右衛門義利不尽堰切流剩普請繕
共雜費乍受取不正之仕方致し荷物川下ヶ普請兩様
之利潤を貪ニ付御吟味願書) 幸谷・佐々・駒馬・
河原代・竜ヶ崎村五ヶ村小前・村役人惣代訴訟人河原
代村名主次郎兵衛・同百姓代保兵衛 御奉行所宛 嘉永
三年七月

美夫

一通 〇七

牛久沼一条写 慶応三年七月

半

一通 六

儀定書・頼一札 (橋・堀修覆出願ニ付惣代頼一札)
川原代村道仙田・砂波・知手・姫宮坪九四人 明治三
年正月

半

二冊 六九

(小貝川通用水洗堰御定杭江比較いたし相仕立願
書) 川原代村某 明治一〇年三月

美

一冊 五五

豊田堰水利議定誓約書 豊田堰用水組合布川村人民
一八人 明治一四年六月二五日

美

一冊 三元

(川原代村・入地村境筋悪水落ニ難成申、論所ニ成
候処入地村願ニ無之ニ付遣金割合不請連判書)
入地村百姓一六人 久保七郎兵衛様御役人中宛 辰年
二月日

美

一通 〇四

(同右) 同 青山半七郎様御役人宛 辰年二月 一通三三六

(牛久沼用水ニ付河原代村諸願書) 丑年二月 一通三三五

(豊田堰用水組合江相掛懸水差支ニ付御札始末申上書) 半 一冊 六六

牛久沼用水出入御給々写 半 一冊 六〇

(牛久沼用水組合九ヶ村進退御札ニ付申上書) 一通三九五

(九ヶ村惣代生板村名主代組頭作右衛門) 一通三五八

(用水中ニ而筏取拵ニ付御普請役所御差配之段口上書) 一通三五六

(用水他ニ付御尊判証文返候覚) 一通三七一

(河原代村他都合九ヶ村大徳村名主相手取牛久沼用水他ニ付理不尽出入願書) 〇不用証文

用水不用証文 河原代村名主代組頭重左衛門・百姓代太衛門 用水御掛り御役人中宛 嘉永三年七月 一冊 三六五

用水不用証文下書 河原代村名主代組頭重左衛門用水御掛御役人中宛 嘉永三年七月 一冊 三六六

〇絵 図

(八間堀・江川用水絵図) 33×108 一冊 三六二

(水番屋御定杭土堰仮ノ切絵図) 54×48 一冊 三六七

(牛久沼堀落道普請図) 66×91 一冊 三六八

(小貝川・八間堀・九ヶ村用水附近図) 48×68 一冊 三六九

(八間堀江川近傍田畑略図) 88×88 一冊 三九五

(小貝川川筋絵図) 126×138 一冊 三九七

〇箇所書上

百五拾間之堺ノ新堀堤際迄道高間敷改之覚 河原代村武左衛門他一人・竜ヶ崎村宗右衛門他三人 延享元年一〇月二十九日 横半半 一冊 八五六

内郷水除堤切所書上帳 河原代村 天明六年九月 半 一冊 一四〇

村々銘々高控〔用水組合〕名主・組頭・百姓代 享和元年六月 半 一冊 一四六

牛久沼用水字江川通水除堤御普請箇所附帳 門倉新田・河原代村右惣代河原代村名主市兵衛・組頭太兵衛・百姓代源左衛門 布施孫三郎様御手代河野新助宛 文化九年九月 半 一冊 一七一

組合村自普請所書上写 河原代村名主・組頭百姓代御普請御懸御役人中宛 文政一一年九月 半 一冊 一六六

利根附小貝川通定式御普請箇所附帳 河原代村名主・組頭・百姓代 御普請御掛御役人中宛 文政一三年 半 一冊 一七〇

御普請箇所附帳 河原代村 天保五年正月 横半半 一冊 一八六

江川通間敷覚 河原代村 天保五年三月二日 横半半 一冊 一八五

咄堀飛俊丁場控 木村源内 天保一五年二月 横半半 一冊 二四七

小野川除堤普請ケ所改書上帳 拍田村百姓代・名主御地頭所様御役所宛 安政二年一〇月 半 一冊 四五〇

堤通御普請所御目論見箇所附 横半半 一冊 二五〇

堤通御普請御目論見場所箇所 横長半 一冊 二五三

御用帳 木村貞固 宝曆七年五月 半 一冊 一三五

〇普請仕様

小貝川付字四ツ谷以樋伏替普請仕様帳	寛政四年	半	一冊一四〇
利根附小貝川通堤川除定式御普請仕様帳写	河原代村名主・組頭 文化二年	横半半	一冊二〇九
小貝川通字巻場悪水以樋仕様帳	河原代村 文化六年三月	半	一冊一〇九
定式御普請仕訳帳	文化二二年	半	一冊一五三
定式御普請所仕様帳	文政六年正月	半	一冊一五〇
字江川西道内濠用水堰杵新規伏替仕様帳	河原代村 木村源三郎・勇助・源左衛門 御地頭所御役人中宛 天保七年四月	半	一冊一九九
西道内芳黄水門新規伏替普請仕様帳	明治八年新曆五月	横長半	一冊二四四
未夏仕様帳	御普請役柳田喜十郎・加納彦助・関和平 未年二月一六日	半	一冊六六五
当子御定式御普請仕様帳写		半	一冊六六一
(利根附小貝川通字花丸悪水以樋伏替仕様帳)	河原代村	半	一冊六九〇
寛政九巳年文化元子年迄以上八ヶ年分利根附小見川通堤川除定式御普請仕様帳写	河原代村名主 源助・組頭治兵衛・同金兵衛	横半半	一冊九三五
○割 賦			
当寅春利根附小貝川通川除御定式御普請村々割附	河原代村 寛政六年三月	横長半	一冊七三三
当寅御普請金割賦帳	紅葉内・冷汁内 文政一三年六月吉日	横長半	一冊七六五
用水牛久沼三千八間関杵伏替其外諸入用割賦帳	牛久沼用水組合年番惣代 慶応四年六月	横長半	一冊八〇〇
八間関杵普請入用并二明俵割賦帳	河原代村 明治二年二月	横長半	一冊二〇七三
八間関杵伏替普請入用割符帳	河原代村 明治二年五月	横長半	一冊二〇七三
四ツ谷以樋伏替并二自普請人は差引諸入用割符帳	河原代村 明治二年七月	横長半	一冊二〇八九
八間普請諸入用割賦帳	九ヶ村組合年番生板・幸谷・宮淵村 明治五年三月	横長半	一冊二四二
字西道内後用水以樋新規伏替諸入費割賦帳	明治八年六月	横長半	一冊二四三
○入 用			
御定式御普請積り扣帳	(下利根川・新利根川・利根附小貝川通) 藤左衛門・治左衛門 天明八年二月	横半半	一冊二四六
(掛渡井入用覚)	文化二二年二月	横長半	一通三五六
春中益前割賦帳	河原代村 文政六年七月四日	横長半	一冊七四九
当夏出水防入用	河原代村 文政六年七月	横長半	一冊七五〇
河原代村小屋用水掛渡井木品鉄目覚付	河原代村 御名主衆中宛 文政九年三月日	半	一冊一五五
(関杵伏替入用割合覚)	年番 天保三年	横長半	一冊七七一
小屋用水以樋繕入用帳	天保七年六月	半	一冊二〇〇
明俵覚	弘化三年七月	横長半	一冊一四〇六
四ツ谷悪水以樋修覆入用帳	安政二年正月	半	一冊四六六
水防入用覚帳	河原代村 慶応四年五月九日	横長半	一冊八八九
水防繩俵書上帳	河原代村堤防取締役 堤防御掛河野銚吉宛 明治二年七月	半	一冊七三三

立羽元坑仕立帳 明治三年四月	半	一冊 六三	
(堤防普請入用他取調書) 豊田村名主・百姓代・葛飾原御役所宛 明治三年二月	半	一冊 六四	
御用御普請竹木御注文調帳 請負方山崎長兵衛・長野安兵衛 御名主松浦治左衛門宛 明治四年三月吉日	横長半	一冊 五九六	
西道内裏水門新規伏替入費割 明治	横長半	一冊 四七六	
(八間其外入用当夏成納差引覚) 半左衛門 藤左衛門宛 申年五月二二日		一通 三六三	
(八間割合金大徳分請取覚) 八間川岸間屋 御年番名主宛 二月二九日		一通 三九三	
(井戸樋代覚) 桶屋藤蔵 四月		一通 三五六	
(八間割賦金宮淵村分請取覚) 八間川岸間屋 御年番名主 二月二二日		一通 三五五	
(中坪出水防用意急儀割覚) 一九日		一通 三六二	
用水口坑樋伏替入用調帳 (大徳・生板・幸谷村)	横長半	一冊 二四六	
牛久沼八間関棹敷床洩所普請ニ付入用割	横長半	一冊 二五	
水防入用割	横長半	一冊 二五四	
(立羽坑樋伏替入用他)	横長半	一冊 二五五	
八間関棹繕普請入用内割 西道内	横長半	一冊 四〇三	
(小貝川通堤仕様入用寄帳) 河原代村	半	一冊 六〇七	
(諸立替金覚・八間棹急破ニ付仮メ切明倭覚)		一通 三九七	
(坑樋繕入用覚)		一通 三七二	
(杭出打建目論見書)		一綴 三八五	
(普請諸入費他ニ付口達) 明治	半	一綴 三五七	
(甲蓋側板・杉丸太代覚) 巳年五月二〇日	横長半	一冊 三六九	
(往還埋杭打出覚)	横長半	一冊 一四七〇	
(水防入用覚)		一通 三九六	
(河原代村分杭木唐竹他入用覚)		一通 三三七	
(杭出並杭乱杭堤越前所覚)		一通 三三八	
(河原代村分杭木唐竹他覚)		一通 三五八	
(欠所并乱杭改覚)		一通 三六四	
(坑樋家割問覚)	横長半	一冊 三六二	
(西道内・芳黄分明倭代覚)	横長半	一冊 三六六	
(木品代差引覚) 小通村勘右衛門 河原代村御名主衆中宛		一通 三七七	
○人足賃			
江川渡人足御賃永并諸色代割賦帳写 河原代源助 天明七年正月	半	一冊 三九	
人足賃錢渡方帳 小貝川通り堤川除定式御普請所 文化一〇年三月	横長半	一冊 七六	
定式御普請人足賃錢村々渡方扣 文政一三年六月日	横長半	一冊 七四〇	
定式御普請勤人足賃錢請取帳 中坪・西道内・芳黄 天保五年七月	横長半	一冊 六六	
当申小貝川通定式御普請人足賃渡方帳 中坪・西道内・芳黄 天保七年七月	横長半	一冊 八二	

(当未御入用御普請堤川除并種類諸色人足賃錢二付請書) 中坪・西道内・芳黄 当村御役人中宛 弘 横長半 一册二五六
化四年四月

申自普請人足賃錢渡方帳 中坪・西道内・芳黄三四 横長半 一册二〇四
人 村御役人中宛 嘉永元年七月日

(篋一件他人用割賦覚・当戌春定式御普請人足賃請取覚) 源助他九人 御役人中宛 嘉永三年一二月 横長半 一册二四〇

八間関粹出人足賃錢渡方帳 中坪・西道内・芳黄 横長半 一册二〇二
御役人中宛 嘉永四年七月

小貝川通御普請并卷場以樋伏替出人足賃請取帳 横長半 一册六四
河原代村中坪 御役人中宛 安政六年七月

小貝川通御普請并卷場以樋伏替出人足賃請取帳 横長半 一册九六
河原代村西道内・芳黄 御役人中宛 安政六年七月

定式御普請勤人足賃錢渡方帳 中坪・西道内・芳黄 横長半 一册二七
慶応三年七月

八間関粹伏込番人足名前帳 河原代村 明治二年七月 横長半 一册二四

四ツ谷以樋敷用伏替四反田御普請并自普請人足書 横長半 一册二五
拔帳 河原代村 明治二年正月五月迄

(当申定式人足相对金受取記) 大徳町歩役人 河原 横長半 一通三七
代村御役人衆中宛 (明治五年) 四月九日

(下利根川通河除規定式官御普請人足相对金落掌記) 大徳町歩役人 木村源三郎宛 (明治五年) 五月一 横長半 一通三七
六日

御普請人足控帳 明治八年三月 横長半 一册二七
勤人足記 (明治八年九)

(辰年豊田村堤根腹付御普請人足勤候高書上覚) 横長半 一册二五
河原代村割元藤左衛門・組頭 未年五月九日 一通三四

(大徳町歩御普請人足相对金受取記) 拾巻ケ村惣 横長半 一册二五
代立部新田石河六左衛門 河原代村木村平右衛門宛 申 横長半 一册三九五
年六月二十九日

小貝川堤御普請人足覚 横長半 一册二五
当春下利根川定式人足賃并二小貝川御普請後割

御金手形写 (悪水以樋御普請金請取) 河原代村名主 横長半 一册三九五
・組頭・百姓代 柑本兵五郎様御役所宛 文政六年正月 半 四册一六

○代金請取 右倉前江川掛戸井鑓釘御下代受取覚) 門倉坪弥 一通三七
右衛門 木村藤左衛門宛 安政二年七月一三日

(河原代村已春御普請百姓出役出金請取書) 佐々 一通二四
木道太郎手附三上理十郎 已(安政四年) 閏五月三日 二通三五

(下利根川通卯急破追御普請私領出金受取) 佐々 一通二七
木道太郎手代宇野勇一郎 辰年一月三日

(篋一件之立替金并二諸入用殘金請取覚) 芳黄坪 一通二六
岡野安兵衛 木村藤左衛門宛 辰年二月三〇日

(用水以樋諸色代受取覚) 入地村清右衛門 木村源 一通三五
三郎宛 亥年正月二日

(差引金子受取覚) 年番名主重左衛門 西道内木村 一通六四
藤左衛門宛 巳年七月一日

(八間割金之内童ケ崎村分受取覚) 八間川岸間屋 一通六三
専右衛門 御年番名主藤左衛門宛 二月二十九日

○出来形 利根附小貝川通定式御普請出来形帳 河原代村名 一册一七
主・組頭・百姓代 御普請御掛御役人中宛 天保三年三 半

月

(利根附小貝川通堤川除御普請出来形帳) 河原代村名主・組頭・百姓代 御地頭所様御役人中宛 天保三年三月 一冊 七四

字四ツ谷悪水坑樋修覆出来帳 河原代村名主・組頭・百姓代 御地頭所様御役人中宛 天保七年 一冊 三三

用水掛樋出来形帳 河原代村関・小屋 御地頭所様御役人中宛 天保一四年三月 一冊 三〇

四ツ谷悪水坑樋修覆并用水関梓繕出来形帳 河原代村年番名主・組頭・百姓代 御地頭所様御役人中宛 安政二年四月日 一冊 四七

利根川附小貝川通河原代村地内悪水坑樋定式御普請出来形帳 河原代村百姓代・組頭・名主 安政四年三月 一冊 四五

(用水堰修覆出来二付印形帳) 河原代村百姓代・組頭 御地頭所様御役所宛 安政七年二月 一冊 五六

(村々御普請所出来形見分二付手直し芝附共仕立改方廻状) 高崎惣吉 河原代・羽子野・豊田・長沖村・長沖新田宛 二月九日 一通 三七

○御泊入用

当未春御普請中御泊休入用覚 文政六年正月 横長半 一冊 七四

諸用控 天保三年正月吉日 横長半 一冊 三三

四ツ谷坑樋代替二付御掛様御休泊其外諸入用控帳 明治二年正月 横長半 一冊 〇六

治河御掛御役人様御泊入用帳 河原代村 明治二年九月二三日 横長半 一冊 〇九

(水利掛り御泊り御昼弁当共留書) 六月一六日 一通 〇四

(御勘定方其村々御普請場所御用急見分触) 御普請役高岩兼太郎・河西衡平 御普請元締格市村宗四郎 羽子野堰惣代豊田・長沖村・長沖新田・河原代村名主 中宛 正月一八日 一通 三六

寺 社

小屋安楽寺地藏堂・鐘楼堂・大門三所屋根替帳 河原代村年番 文化一二年四月 横長半 一冊 三〇

安楽寺宮殿屋根替覚 年番 文政二年三月 横長半 一冊 七六

妙見寺焼失二付居宅普請入用 河原代村 文政六年三月 横長半 一冊 七六

於山再建立覚帳 河原代村 文政一三年霜月 横長半 一冊 七六

鳥居修覆入用帳 天保五年七月吉日 横長半 一冊 七五

小金一月寺奉納金割賦帳 河原代村 天保七年二月 横長半 一冊 八九

八幡宮修覆入用割賦帳 八ヶ坪 嘉永二年二月日 横長半 一冊 〇一

(河原代村西道内坪七ヶ坪鎮守八幡宮祭礼延替二付西道内坪外式ヶ坪方紅葉内坪江掛合取縛候処濟口証文) 河原代村紅葉内・中・芳黄・西道内・関小屋・花丸・道仙田・小屋坪惣代 牛久宿名主・河原代村紅葉内・中坪組頭 御地頭所様御役所宛 嘉永三年一月 一通 二六

八幡宮日掛月々取立帳 中坪 安政二年四月 横長半 一冊 二七

御本社修覆日掛銭請取元帳 妙見寺智秀代 安政二年四月 横長半 一冊 二二

日掛銭割符帳 安政二年四月 横長半 一冊 二九

日掛銭請取帳 安政二年四月 横長半 一冊 二五

八幡宮修覆二付風折木材木手間其外諸入用割合帳 妙見寺・地元役人 坪々御役人中宛 安政四年八月一日 横長半 一冊 九〇

風折木伐木并木挽手間代取調帳 氏子八ヶ坪分 安政四年八月改 横長半 一冊 九一

八幡宮屋根修覆入用割賦帳 八ヶ坪 万延元年四月 横長半 一冊 六七

願書手扣〔神官不埒ニ付実家江引取仰付願〕氏子惣代 一人 千葉真令宛 明治七年五月七日 半 一冊 六四

八幡宮様風打松木挽細工初〔酒他代〕 半屋清右衛門 上宛 巳年七月四日 一通 四三

〔鑿子代金受取覚〕 大門通りいせ屋万之助 妙見寺宛 申年六月二日 一通 五三

〔妙見寺田畑反別覚帳〕 横長半 一冊 五七

〔旧神宮拜借地反別覚〕 一通 六九

〔妙見寺河原代村伝兵衛江相懸り預ケ米返濟御利解仰付願書〕 一通 六〇

割元

支配

御触

新金銀之事触書第一 正徳四年五月一五日 一通 九四

新古金銀割合次第第三 正徳四年五月一五日 一通 九五

金銀通用之法御定書 正徳四年五月一五日 年番 坪々御役人中宛 巳(天明五)年四月五日 一通 〇二

飢饉手当御教諭書 宮村孫左衛門役所 天明五年正月 半 一冊 六六

西丸御普請上納金御沙汰帳 天保九年 横長半 一冊 三九

廻村中村邑請印帳写 河原代村 明治二年五月一四日 半 一冊 〇七

〔小作人徒党并村々諸喧嘩ニ付触書廻章〕 河原代村役人 辛未(明治四)年五月 半 一冊 六九

〔米穀下直ニ候処諸色高直ニ付元直段下直ニ売出し申付〕 辰年二月 一通 〇三

〔質地取并田畑永代売買ニ付触書〕 卯年四月 一通 〇四

〔当年米不足ニ付米不費様并当秋迄新酒造造停止触書〕 戌年五月七日 一通 三六

〔東照宮御祭礼ニ付御逢写〕 寺社奉行所・郡奉行所 宮本采女・村役人宛 八月二五日 一通 九三

阿部伊勢守様御渡書付之写〔水桶差置〕 大目付宛 子年一〇月三日 一通 三三

(砂糖製作ニ付御触書) 三月 一通二二五

(帰順之輩朝臣申付他仰触写并洪水届書承届覚) 後藤喜造・中嶋權之丞 町田清左衛門・木村藤左衛門宛 五月四日 半 一冊三三三

(上様御退隠并札差共江申渡ニ付板倉伊賀守殿御渡御覚書付) 正月 半 一冊三三三

御地頭所様御用留 木村源三郎 天保六年八月二七日 半 一冊一八三

(御達并水揚他ニ付廻状) 葛飾県庁他 明治五年正 半 一冊三五五

(廻状・御触書帳請取覚) 竹原新田宿名主 柏田村 御役人衆中宛 九月四日 一通二七六

(廻状継賃錢御遣し願書) 河原代村役人 長沖新田 御役人衆中宛 一通二九三

村役人

(馬場村組頭善助・同治郎左衛門御役義休役願書) 馬場村願人組頭・名主 御地頭所様御役所宛 天保一 四年一二月日 一通二〇六

(六郎兵衛休役為致外之仁江名主役仰付願書) 下 根村百姓一統 御役所宛 弘化二年正月日 一通三三三

(馬場村組頭六右衛門役退願書) 馬場村願人組頭六 右衛門 河原代御役所木村源三郎宛 弘化五年三月 一通二八九

(馬場村名主年番仰付願書) 馬場村名主 御地頭所 様御役所宛 嘉永五年二月 一通二九五

(麓略図写と当時之有無と不符合ニ付河原代村市 三郎名主見習役退役之処届役願書) 幸谷・入地・ 中嶋村名主 土屋虎之助様御役所宛 安政五年九月 一通二八七

(御地頭所様御役義向其外諸相談ニ付義右衛門他 之者差添之上是迄任來之御役人方立合仰付御知行 所中惣村々百姓一統奉而強訴歎願書写) 御知行所 百姓一統 御地頭様御出役宛 慶応九月 一通二九四

(河原代村取締申付状) 木村源三郎宛 一通三三三

高札

御高札修覆御入用書上帳 河原代村名主 熊本齋太 夫・女淵治太夫奥印 御地頭所様御役所宛 天保九年一 二月 半 一冊二五

御高札修覆御入用書上帳 中島村名主 熊本齋太夫 女淵治太夫奥印 御地頭所様御役所宛 天保九年一二月 半 一冊二六

御高札積り立帳 柏田村名主 御地頭所様御役所宛 弘化元年一二月 半 一冊三四

高札新規取建目録帳 馬場村名主見習・名主 御地 頭所様御役所宛 慶応二年正月日 半 一冊五七

関東御取締御出役

御取締御止宿并ニ用人賄入用加納新田助合割賦 小組合惣代 天保三年一月一日 横長半 一冊七五

(米価高直人氣不穩之処取締心掛ニ付御請一札) 河原代村名主・組頭・百姓代 山田茂左衛門御手代原戸 一郎・湯原秀助・永井勝助・宇佐美郷一 山本大膳様御 手附松村小八郎宛 天保七年一二月 半 一冊二〇九

(高須村峯藏御召捕御吟味之処藤左衛門方奉公申 金銀紛失有無御札ニ付申上書付) 河原代村割元藤 左衛門病氣ニ付代兼組頭 関東御取締御出役中西仙次郎 宛 天保一四年五月一四・一五日 五通二九三

(高須村峯五郎御召捕ニ付金子紛失御札之処心当 り無御座旨申上書) 河原代村百姓忠兵衛・組頭 関 東御取締御出役中西仙次郎宛 天保一四年五月一五日 一通二九三

(高須村峯五郎御召捕御吟味中御尋ニ付申上書)
河原代村百姓平兵衛伴佐助・組頭 關東御取締御出役中
西仙次郎宛 天保一四年五月

四通三〇六

(御召捕下根村無宿幸七儀小萱村市左衛門方江火
札捨文致し金子押借之儀ニ付始末申上書附) 下根
村百姓金左衛門・名主 關東御取締御出役山崎信太郎宛
弘化二年八月日

一通一六五

(御召捕下根村無宿幸七立入宿泊之風聞ニ付御吟
味歎願書 關東御取締御出役江差出候間以來継添御
届書) 下根村名主 御地頭所様御役所宛 弘化二年
八月

一通一六六

(下根村百姓金左衛門他三人御召出御吟味申之処
御預一札) 下根村名主 關東御取締御出役山崎信太
郎宛 弘化二年八月日

一通二〇九

(無宿幸七火札捨文之文面ニ金左衛門名前認メ之
処御吟味御下ケ歎願書) 下根村百姓金左衛門・名主
關東御取締御出役山崎信太郎宛 弘化二年八月

一通三三三

(關東御取締御手先衆柏田村無宿森威御召捕ニ付
良作居屋絵図面差出候間御届書) 結束名主 河原
代御役所宛 弘化二年閏五月

一通一九五

(賊徒差押方御出ニ付御請証文) 布川村組合村々
關東在方御掛り御役人中宛 慶応四年正月

半

一冊五五五

(野州大平山常州筑波山多人數集取締ニ付達觸)
關東御取締出役 馬場村方始メ右大小物代宿場役人中宛
子年三月二七日

一通三三二

(紙煙草入他品々牛久宿麻屋治右衛門方江壳拂残
り品無之旨届書) 下根村百姓半右衛門・名主・猪子
村物代名主 赤塚村物代名主 關東御取締御出役山崎信
太郎宛

一通三六〇

組合村

諸用控 慶応三年八月

半

一冊五六一

御触書并組合村儀定書写 河原代村 慶応四年四月 半 一冊五五七
(東山道鎮撫總督触書控) 東山道鎮撫總監執事 慶 半 一冊七三
応四年

御出役様御廻村御泊諸入用控帳 河原代村 明治二 横長半 一冊二五九
年六月二二日

組合村御廻状飛脚賃錢取調帳 明治二年一月 横長半 一冊三〇三

高津村物左衛門中内村新之助被召捕預り中諸入用 横長半 一冊三五〇
帳 河原代村 明治二年一月一八日

組合村御取締伺諸入用請取帳 源三郎 明治二年一 横長半 一冊三〇一
二月二五日

御取締御出役様御中飯泊諸入用控帳 河原代村 横長半 一冊三五二
明治二年二月七日

清左衛門給金渡方并囚人番賃錢扶持米渡方帳 明 横長半 一冊二六一
治二年二月二八日

預囚人諸入用控帳 明治三年三月 横長半 一冊二〇四

(川原代村地租金御出金申付) 茨城県 半 一綴三五九
(竜ヶ崎警察第九出張所移転ニ付達書) 明治九年一〇月一八日

(出金高并買物利足ニ付申達廻状) 布川村役人 一通三六四
大小物代 右村々御役人中宛 亥年四月二二日

(御泊入用覚) 未年二月 横長半 一冊四九七

(入牢扶持并番錢米覚) 午年 横長半 一冊一六〇

(博奕御制禁之儀御請書) 河原代組頭・組合村々印 八月二〇日 一通二〇五

(御泊并囚人扶持米入用控帳) 横長半 一冊一五三

(組合村入用割覚)

横長半 一冊二六元

地頭

鉄之助様御養育

(綿子産着表他代覚) 佐野安兵衛 木村藤左衛門・同重兵衛宛 子年一〇月七日

一通三六元

(産着代内金請取覚) 竜ヶ崎佐野屋安兵衛 木村藤左衛門・同重兵衛宛 子年一〇月一〇日

一通三六元

(七才迄御養育御預被下候様願口上書) 木村藤左衛門 笹生源太左衛門・井上三五右衛門宛 子年一二月二八日

一通二九元

(鉄之助様御養育ニ付申上書) 木村藤左衛門 笹生源太左衛門・井上三五右衛門・本橋只右衛門・宮地文右衛門宛 丑年正月

一通三七元

(七月御誕生御男子様御養育ニ付御答書半七扣) 木村藤左衛門 笹生源太左衛門・本橋唯右衛門宛 一月二七日

一通三七元

御葬式

御奥方様御死去御葬式入用坪調達帳 河原代村 天保六年七月二六日

横長半 一冊七元

泰陽院村御不幸御入用取調帳 三浦幸右衛門 割元 木村源三郎・門倉鉄五郎宛 天保一三年正月一〇日

横長半 一冊二六元

殿様御内葬御入用調達金取立帳 天保一三年正月一日

横長半 一冊二六元

殿様御葬式御入用割賦帳 天保一三年正月一六日

横長半 一冊二六元

彰雲院様御葬式諸御入用遣払帳 慶応元年一月

横長半 一冊九元

御葬式入用 二月二五日納

一通三三元

(葬列覚) 二六日

横長半 一冊三〇元

出方諸入用帳 行人五人

横長半 一冊二四元

御葬式御入用

一通二九元

(御番入并御葬式入用調達被仰付候ニ付申渡覚) 木村藤左衛門 木村源内宛

一通二〇元

(土屋御母公様仮葬式入用記)

一通二四元

講

雲泉院様御殿跡掛無尺御取調書写 熊本斎右衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門宛 嘉永二年二月

横長半 一冊二〇元

(請取申頼母子請金一札) 三浦幸右衛門 割元・同見習他・河原代一人・結束二・柏田六・下根二・中島村一人連名衆中宛 安政四年二月朔日

一通二九元

被下物

御代替為御祝儀被下米坪々江割賦帳 木村源三郎 天保十三年一〇月

横長半 一冊二〇元

下知書〔殿様初御出勤為御祝儀御酒料下置〕 地頭所内平野半左衛門・三浦幸右衛門 河原代村名主・組頭・惣百姓中宛 万延元年一月

一通二九元

御殿様初御出勤御祝儀御酒料米被下割賦帳 河原代村 万延元年二月五日

横長半 一冊二〇元

殿様御乗出ニ付御祝儀御酒料米割賦帳 西道内坪・芳黄坪 万延元年二月

横長半 一冊二〇元

(河原代村出入之儀ニ付役人物百姓久々骨折之所米被下申渡書) 笹生源太夫・桜井普右衛門 奥村理右衛門宛 子年一月四日

一通二六元

(拜領物御礼幸便之節請書差越并被下米之儀秋早米之内引取申達) 酉年四月二日

一通三三元

屋敷用人

(御用役婦役仰付願書) 河原代・中島・柏田・下根・馬場村・竹原新田右六ヶ村惣代柏田・下根・河原代村役人他 御地頭所様御役人中宛 元治元年七月一八日

一通三〇〇

(元御用役婦役仰付願書) 河原代村 元治元年七月

一通三六七

(怒輔・半左衛門兩人婦役仰付願書下書) 柏田・下根・中島村・柏田村結束・馬場村・竹原新田・河原代村右七ヶ村惣百姓村役人惣代 土屋豊前守・安藤東十郎様御役人中宛 割元奥印 元治元年八月

一通三五〇

(御用役三浦幸右衛門御勤役中多分之拝借金ニ付御子息御奉公御召出無之様願書) 河原代・中島・柏田・下根村名主他 文久二年閏八月

一通三三三

(河原代村儀右衛門他江御賄人仰付之儀取止願書) 河原代村坪々惣百姓惣代・柏田村百姓惣代・結束・下根村 慶応元年八月二八日

一通三九九

(土屋修理知行所村々小前役人惣代元御用役青柳・平野兩人御暇ニ付願書)

一通三五二

(本所別所巳之助・今井主斗様用人名記)

一通三六〇

役申付

(病再発ニ付御役御免願書) 木村藤左衛門 (笹生・井上・本橋) 宛 明和三年四月

一通一九五

(近習格申付后後苗字帯刀差免状) 河原代村名主木村源三郎宛 天保五年六月九日

一通三三六

(代官格式申付状) 木村源三郎宛 天保六年一月

一通三三七

(割元役者人勤ニ付給米被下申達状) 地頭役所割元木村藤右衛門宛 天保一四年二月九日

一通三六六

下知書写 (鍛道修行勳ニ付一代限り米式俵宛被置) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 河原代村字道仙田坪川村与次右衛門宛 安政六年四月

一通三五三

下知書 (割元格名主介役仰付) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 木村源三郎宛 文久二年二月

一通二六七

(病身御役儀退役被仰付ニ付覚) 本橋唯右衛門・井上三五右衛門・笹生源太左衛門 木村藤左衛門宛 戊年五月

一通二四六

(退役被仰出申渡書付) 本橋唯右衛門・井上三五右衛門・笹生源太左衛門 木村藤左衛門宛 戊年五月

一通二四九

(勝手向仕送口入申付ニ付野扶持米三俵差遣申渡書付) 木村藤左衛門宛 戊年二月

一通二四〇

(御知行所元々役・割元後見勤方并ニ給米拾俵被下方仰付書) 酉年正月

一通二五五

(木村藤左衛門儀地代官御中小姓格仰付ニ付申渡書) 遠山儀右衛門・三浦伴左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 御知行所村々名主中宛 正月二〇日

一通三六〇

(内々御用ニ付出府仰出状) 宮地文左衛門・井上三五右衛門 笹生源太左衛門 木村藤左衛門宛 一月二一日

一通二四二

(先規之通割元役仰付ニ付出府申渡書付) 天野藤左衛門・吉永五左衛門・岩下金左衛門・青木庄太夫・赤徳甚右衛門 河原代村木村藤左衛門宛 三月一九日

一通二四三

(同名源三郎役儀仰付ニ付為御登申渡書付) 伯々部嘉左衛門 木村藤左衛門宛 五月二一日

一通二四七

(割元仰付状) 木村藤左衛門宛 一月一五日

一通三六四

(知行地村方諸書付手扣留)

一冊二七六

その他

御使番御用日記 木村藤左衛門 宝曆一三年正月一 二日

一冊一三

(当月十七日殿様御軍艦奉行支配被蒙仰ニ付申達) 木村藤左衛門 (河原代村各坪宛) 戊年一二月二三日

一通三五七

横半半

(御用在之ニ付巢鴨御屋敷江可罷出申渡書付) 松岡吉左衛門・青木庄大夫 木村藤左衛門宛 六月五日 一通四三

(部屋頭別当水番重年仰付并御門番小遣廻り之者御知行所方夫丸出候ハ、引替申付覚) 一二月 一通三三

寛政六甲寅歲四月日光江御名代御勤被遊候一件恒川亦兵衛書記之写 一通二二

(御大政一新ニ付身分相応之御用被仰付願書并安堵朝臣仰付徳川氏之格合御取扱御沙汰書案紙他) 美 一冊三七

寺社

(柏田村長泉寺担方結束長左衛門弟勲七葬式執行ニ付濟口証文) 柏田村之内結束願人長左衛門・組合惣代・名主・柏田村相手長泉寺・扱人・名主 慈雲山御役所宛 文久二年五月五日 一通三七

下知書(馬場村鎮守鹿島明神境内之社木伐木差免) 平野半左衛門 地頭 馬場村名主・組頭惣百姓中宛 文久二年一〇月 一通二九三

(愛宕山大善院大般若經喜進願廻章) 大善院使 常陸国筑波郡村々名主宛 文久三年四月 横長半 一冊一五七

(拙寺諸堂再建中之所材木等所々取散ニ付口上覚) 身延山久遠寺使僧潮松院 五月一八日 一通二四六

戸口

人別

○人別改

常陸国茨城郡田嶋村宗門御改帳 名主 木村藤左衛門宛 宝曆七年三月 美 一冊 五

常陸国茨城郡馬場村人別宗門御改帳 組頭・名主 木村藤左衛門宛 宝曆九年五月 美 一冊 六

人別御改帳 竹原新田宿組頭・名主 木村源三郎宛 天保八年四月日 美 一冊 六

御宗門人別改帳 中嶋村名主・組頭 土屋一左衛門様御役所宛 天保九年三月 美 一冊 六

御宗門人別改帳 中嶋村名主・組頭 土屋一左衛門様御役所宛 天保一〇年三月 美 一冊 六

御宗門人別改帳 中嶋村名主・組頭 土屋熊藏様御役所宛 天保一四年四月日 美 一冊 六

宗旨人別改帳 馬場村名主・組頭 御地頭所御役所宛 弘化三年三月日 美 一冊 六

御宗門人別改帳 中島村名主・組頭 土屋熊藏様御役所宛 弘化四年三月 美 一冊 九

御人別改帳 下根村五人組頭・名主 土屋熊藏様御役所宛 弘化四年三月日 美 一冊 一〇三

宗旨人別御改帳 馬場村名主・組頭・百姓代 御地頭所様御役所宛 弘化四年三月日 美 一冊 一四三

人別宗門御改帳 竹原新田名主・組頭 御地頭所様御役所宛 弘化四年四月 美 一冊 一四四

店子人別書上帳 竹原新田宿名主・組頭 河原代村御役所宛 弘化四年 美 一冊 一〇三

宗旨人別御改帳 田嶋村兼帯名主 土屋熊藏様御役所宛 嘉永元年八月 美 一冊 一六〇

御人別改帳 下根村組頭・五人組頭 土屋熊藏様御役所宛 嘉永二年三月日 美大 一冊 一〇

宗旨別人御改帳 田嶋村兼帯名主 土屋熊藏様御役所宛 嘉永二年三月 半 二冊 三六

宗盲人別御改帳 馬場村年番組頭・名主 御地頭所 様御役所宛 嘉永三年二月日	半	一冊 三二
宗門人別帳 柏田村名主 河原代村木村藤左衛門宛 嘉永三年三月日	美大	一冊 四
御人別改帳 下根村五人組頭・組頭 土屋熊藏様御役所宛 嘉永三年三月日	美	一冊 一〇六
五人組改帳 土屋熊藏様御役所宛 嘉永三年三月日	美	一冊 一〇七
宗門人別帳 河原代村組頭・名主助役・名主 土屋熊藏様御役所宛 嘉永三年四月	美	一冊 一〇七
宗盲人別改帳 田嶋村名主 土屋熊藏様御役所宛 嘉永三年六月	半	一冊 一六四
宗門人別帳 柏田村名主・同見習 御地頭所様御役所宛 嘉永四年三月日	美大	一冊 四
人別宗門御改帳 竹原新田村名主介役・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 嘉永四年四月	美	一冊 一〇六
宗門人別帳 柏田村名主 御地頭所様御役所宛 安政二年三月	美大	一冊 四
御人別改帳 下根村五人組頭・組頭・名主 土屋熊藏様御役所宛 安政二年三月	美	一冊 二五
五人組改帳 下根村名主 土屋熊藏様御役所宛 安政二年三月	美	一冊 二五
人別宗門御改帳 竹原新田宿名主介役・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 安政二年四月日	美	一冊 二六
宗盲人別御改帳 馬場村百姓代・組頭 名主御地頭所様御役所宛 安政三年九月	半	一冊 四五
宗盲人別御改帳 馬場村百姓代・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 安政三年九月	半	一冊 四六

御人別改帳 下根村五人組頭・組頭・名主 土屋寅之助様御役所宛 安政四年三月	美	一冊 二八
五人組改帳 下根村組頭・名主 土屋寅之助様御役所宛 安政四年三月	美	一冊 二八
宗門人別帳 河原代村組頭・名主助役・名主見習・名主・割元見習 土屋虎之助様御役所宛 安政四年四月	美	一冊 二九
人別宗門改帳 竹原新田宿組頭・名主 御地頭様御役所宛 安政五年四月	美	一冊 三〇
人別宗門御改帳 竹原新田宿組頭・名主 御地頭所様御役所宛 安政六年四月日	美	一冊 三三
(下根村人別宗門帳断簡) (安政七年三月)	美	一綴 三〇三
宗盲人別御改帳 馬場村百姓代・組頭・名主見習・名主 御地頭所様御役所宛 万延元年六月	半	一冊 五六
御宗門人別相改帳 中嶋村組頭・名主 土屋虎之助様御役所宛 万延二年三月	美	一冊 三四
(河原代村宗盲人別御改帳断簡) 文久二年力	美	一綴 三〇四
(宗盲人別御改帳) 馬場村百姓代・組頭・名主見習・名主 御地頭所様御役所宛 文久四年二月	半	一冊 三六
人別宗門改帳 竹原新田宿組頭・名主 御地頭様御役所宛 文久四年三月	美	一冊 三五
(人別帳断簡)	美	一綴 三〇三
人別下書 関・小屋 天保三年四月	半	一冊 一七五
宗門人別下書帳 中坪 弘化二年三月改	半	一冊 三三
宗門人別改帳 芳黄坪 嘉永六年三月	半	一冊 四三
宗門人別改帳 西道内坪・芳黄坪 安政三年四月	半	一冊 四二

戸籍改下帳 西道内 明治四年 半 一冊 六七
戸籍改下帳 中坪・西道内・芳黄 明治五年正月 半 一冊 六八

○人別送除

常州新治郡酒嶋郷下根村宗旨手形 下根村長太郎
・源右衛門・玄蕃 木村藤右衛門宛 延宝五年卯月八日 美 一冊 八

(若柴村善兵衛河原代村江引越ニ付相渡シ申一札)
若柴村施主善兵衛・名主 河原代村名主他・役頭宛
宝永五年霜月九日 一通 三〇四

(柏田村百姓五兵衛死去ニ付御届書) 組合惣代・
名主 御地頭所宛 天保七年七月二日 一通 三〇三

(河原代村字砂波新兵衛儀中合原村夫婦養子之処
実家江相戻シニ付御人別除願御届) 河原代村砂波
坪新兵衛後家とよ・同人組合・親類・組頭 御地頭所様
御役所宛 天保八年四月二五日 一通 二九七

(安兵衛人別送り状) 河原代御代官 柏崎村御庄屋
宛 天保一三年三月 一通 二九七

(馬場村元十悴ニ庄兵衛養子ニ仰付願書) 馬場村
願人赤塚伊豆 河原代御役所木村藤左衛門宛 天保一四
年三月 一通 二九三

(河原代村道仙田坪百姓喜兵衛女房きよ人別除之
所先非後悔ニ付此上御人別人仰付願書) 河原代村
喜兵衛・組合惣代・組頭・名主 御地頭所様御役人中宛
嘉永元年九月 一通 二九〇

(河原代村中坪甚八家出行衛相不知ニ付御人別除
帳願書) 河原代村字中坪百姓伊右衛門・親類・組合・
村役人惣代 御地頭所様御役人中宛 安政四年八月二
七日 一通 二八六

(小泉村百姓伝左衛門娘勢つ河原代村百姓七兵衛
江姫ニ付人別送状) 小泉村名主 河原代村御役人
中宛 文久三年四月 一通 二七

(百姓清右衛門悴民之介人別除帳願書) 河原代村
百姓清右衛門・組合・親類・名主 御地頭所様御役人中
宛 慶応二年七月 一通 二七四

(河原代村花丸坪百姓清右衛門悴民之助義帳外之
所改心ニ付御預之段願書) 河原代村引請人組頭格安
兵衛・名主 御地頭所様御役所宛 慶応二年一〇月 一通 二六四

(柏田村当辰宗門人別帳取調之所菩提寺長泉寺方
担方惣代相手取本寺江出訴ニ付一件落着落迄御猶予
願書) 柏田村組頭・名主 割元奥印 御地頭所様御役
所宛 慶応四年四月 一通 二九六

(馬場村百姓源次簀養子弟源助女房つね家出ニ付
下り人別願書) 馬場村願人百姓源次・同弟源助・組
合・組頭・名主見習・名主 御地頭所様御役所宛 慶
四年六月日 一通 二九八

(木村源三郎長女てい送籍証書) 馴馬村戸籍調係・
副戸長 河原代村正副戸長宛 明治七年七月二三日 一通 三〇〇

(長兵衛当御人別組入日限願書) 名主太惣治 御役
所宛 六月二〇日 一通 二九一

五人組

五人組改帳 下根村名主・組頭 土屋一左衛門様御役
所宛 天保八年三月日 半 一冊 三六

五人組改帳 下根村名主 土屋熊蔵様御役所宛 弘化
四年三月日 美 一冊 一〇〇

差上申五人組帳 柏田村名主 御地頭所様御役所宛
弘化四年三月日 横長美 一冊 九三

五人組改帳 河原代村組頭・名主助役・名主 御地頭
所様御役所宛 嘉永元年四月 横長美 一冊 一〇〇

差上申五人組帳 柏田村名主 河原代村木村藤左衛門
宛 嘉永三年三月日 横長美 一冊 九三

五人組改帳 下根村組頭・名主 土屋虎之助様御役人
中宛 安政七年三月 美 一冊 二三

差上申五人組帳 百姓代・組頭・名主・割元 御地
頭所様御役所宛 慶応二年三月 横長半 一冊 八三

取調書上

当寅七十才已上之男女書上帳 下根村組頭・名主
御地頭所様御役所宛 慶応二年正月 美 一冊 二七

七十歳已上年齡取調書上下帳 (河原代村) 明治二
年正月 横長半 一冊 三六四

上中下三等男女書分帳 河原代村 明治三年三月 横長半 一冊 三〇四

(十八・十九才男書上帳) (明治六年) 半 一冊 六九

戸數取調書上帳 横長半 一冊 三六四

妊娠御届々書上帳 河原代村副戸長・戸長 千葉県令 半 一冊 六五

貧民取調書上帳 宛 明治七年 横長半 一冊 四三

醫師産婆取調書上帳 横長半 一冊 四三

(巳午年家数人数改覚帳) 横長半 一冊 四三

(知行地高井川原代村各坪百姓小百姓軒數書断簡) 一通 三五九

出入

○村百姓

(藤左衛門并源助一同可罷出旨御書付之処源助中
風煩ニ付御尋之儀藤左衛門江被仰付願書) 河原代
村木村源助煩ニ時代兼名主 御地頭所様御役人中宛 寛
政六年一月 一冊 三〇九

(猪子村源左衛門梓宗三郎江庄左衛門梓普三郎義
前々手違有之及口論怪我為致引合之処濟口一札)
猪子村庄左衛門・梓普三郎・組合惣代・源左衛門・梓
宗三郎・組合惣代・名主・噯人 河原代村御役所宛 天
保一三年八月日 一通 三〇七

(猪子村百姓庄右衛門後家たき・組合吉兵衛・名
主広吉宿預仰付ニ付御下ケ御札御免仰付願書)
猪子村百姓庄右衛門後家たき・五人組惣代・名主・右
宿・証人 土屋熊蔵様御役所宛 天保一四年二月 一通 三〇五

(馬場村潰百姓庄兵衛養子之儀ニ付願上之処差上
申濟口一札) 馬場村神主訴訟人赤塚伊豆・相手組頭
六右衛門・名主・宿 御地頭所様御役所宛 天保一四年
四月 一通 三七五

(河原代村百姓交死一件諸訴答書控) 弘化二年四月 一冊 三七

(下根村百姓六右衛門・伝右衛門相手取難渋出入
駈込御訴詔書) 下根村訴訟人百姓仁兵衛・突添人 河
原代村御役所宛 弘化三年一月 一通 三六三

(下根村百姓仁兵衛方同村百姓六右衛門外老人相
手取難渋出入濟口証文) 下根村百姓願人 相手
引合人・名主 河原代村御役所宛 弘化三年二月 一通 三六三

(小池村百姓五郎右衛門方柏田村百姓次左衛門外
五人江相掛り不縁不法出入一件訴詔并濟口証文)
訴詔人・差添人・相手・組合惣代・扱人・宿・名主 御
地頭所様御役所宛 弘化四年四月 一通 三〇四

(柏田村百姓庄左衛門梓清之助方江同村百姓勘兵
衛娘居込ニ付出訴之処娘宿御預ケ御有免御吟味御
下ケ願書) 柏田・河原代村名主 御地頭所様御役所宛
嘉永五年一〇月一四日 一通 三一九

(河原代村芳黄坪百姓七郎兵衛不行跡ニ付不埒之旨御察立蒙り候段連印一札) 河原代村芳黄坪百姓七郎兵衛・同人妻・組合 同坪百姓勘左衛門・同人娘・組合・同坪作右衛門幸七・同人妻・組合 御地頭所御役所宛 安政二年正月一七日

五兵衛親茂吉御検使一件書願写 安政四年一月一日

半

一冊四七

(村方借家人儀十郎引合一件旅籠錢ニ差詰り拜借仕候金子証文) 竹原新田村組頭・名主代 御地頭所御役所宛 安政六年三月

一通二七九

(猪子組定八方長吉ニ相掛り不儀密通出入済口証文) 猪子村百姓源左衛門密定八・五人組頭代・名主代・同広吉俾長吉・親類・扱人・柏田・下根・入地・猪子村名主 御地頭所御役所宛 万延元年一〇月一四日

一通三六七

(下根村百姓すいゝ村方惣代之者江相掛り難題被申懸出入済口証文) 下根村百姓佐兵衛・組合・村惣代・組頭・名主・扱人 御地頭所御役所宛 文久三年正月

一通一九九

(困窮之者村々浪士悪党水防差配早々行届無難ニ相統方御執成願書) 河原代村小前惣代・組頭・名主・介・名主・下根村小前惣代・名主・柏田村小前惣代・名主 土屋伊賀守様御役人中宛 元治元年八月一八日

一通三七

(河原代村花丸坪百姓六右衛門・庄兵衛同坪佐左衛門江相掛り借財嵩難波一件歎願并済口証文) 願人・相手・差添人・扱人・名主・宿 御地頭所御役所宛 元治二年正月

一通三〇五

(結束庄左衛門知手喜右衛門相手取縁談取纏ニ付出訴願書) 結束名主父庄左衛門 慶応元年八月

一通三六〇

(結束村名主父庄左衛門普右衛門江相掛り同人後妻り御札願書) 返答人河原代村知手坪喜右衛門・差添人 慶応元年八月七日

一通三六

(河原代村源助宿入之処前後忘却不埒ニ付手鎖之段預り一札) 布川村親族平八・木下河岸同七兵衛 屋修理様御内木村藤左衛門宛 慶応元年一〇月八日

一通三五

(柏田村之内猪子組百姓源左衛門儀不実始末柄御訴之処済口証文) 願人猪子組百姓源右衛門・相手源左衛門・組合・名主 御地頭所御役人中宛 慶応二年二月二六日

一通三四

(大金借用并両親江乱防ニ付御吟味之処御歎願申上書) 河原代村冷汗内坪忠右衛門婿養子文之助・組合惣代・組頭 御地頭所御役所宛 慶応三年四月二三日

一通三三

(源助強訴ニ付所払御渡書) 河原代村割元・名主・組頭宛 辰年六月

一通二六九

(養父并女房江対し相統方之儀ニ付懸合方一件示談申渡書) 木村藤左衛門 長左衛門婿宇平・組合・村役人宛 辰年八月晦日

一通二六五

猪子村一件(願人名主市左衛門下根村百姓伊兵衛親柴吉江相掛り居込難波ニ付願) 六月一八日

横長半

一冊三六三

(芳黄坪七兵衛多勢引連神田橋江強訴ニ付召取申付状) 地頭御用所 木村藤右衛門宛 九月二三日

一通三〇七

(河原代村花丸坪勘兵衛義稻盜取被見咎金子差出候嚙ニ付願書并口上書) 十一月六・七日

横長半

一冊三七六

柏田村権左衛門智清作一件

一通〇九六

(紅葉内他坪名前之者不承伏之始末御届書) (河原代村割元・名主・組頭)

一通三六四

○土地

(柏田村百姓松兵衛同村百姓惣左衛門江相掛質地請戻一件済口証文) 願人五人組・相手・組合・名主・扱人・宿 河原代村御役所宛 天保一五年一二月

一通九一

(猪子村百姓源左衛門同村百姓吉兵衛相手取境不分明一件訴返并済口証文) 訴訟人・差添・相手・差添・扱人・宿 御地頭所御役所宛 弘化四年三月

半

一冊三〇三
一通三〇三

(河原代村安兵衛・源内江相懸候物干場取替地ニ付小蔭ニ不相成様為取替申儀定一札) 河原代村西道内坪源内・組合惣代・同村芳黄球角兵衛・組合惣代・同坪安兵衛・組合惣代・扱人 御地頭所様御役所宛 安政六年四月二日

一通三〇二

(小坂村名主志左衛門ニ下根村百姓重右衛門外卷人江相掛り山代金滞不実出入之儀示談儀定一札) 訟詔人・差添・相手・差添・扱人 土屋虎之助様御内地方御掛り木村藤左衛門宛 文久元年五月一八日

一通三〇六

地頭役場下知書 (竹原新田名主張星村百姓平兵衛江掛實地年季中作徳滞難渋申立ニ付出府中宗吉掃村當役場罷出候様申達) 木村藤左衛門 竹原新田組頭宇兵衛宛 午年三月九日

一通二九五

(地面一件質地之儀示談済方可致旨地頭役場書付) 木村藤左衛門 竹原新田組頭宛 午年三月九日

一通三〇六

(馬場村百姓喜十ニ同村百姓武右衛門江相掛田地請戻し一件済口証文)

一通二九三

○小作

(柏田村結束名主利右衛門ニ同村完子名主広吉相手取小作滞願書) 願人 河原代村御役所宛 弘化三年一二月

一通二六二

(源助入地村之者同心浮高作徳地ニ付訴之所訴人之美否御尋ニ付返答書)

一通三三五

○林

(下根村名主佐右衛門百姓六右衛門外式人ノ猪子村百姓源左衛門・下根村百姓政右衛門江相掛り持山壳渡伐木理不尽出入済口証文) 訟詔人・相手・扱人 御地頭所様御役所宛 弘化三年三月晦日

一通三〇三

(下根村百姓兵六郎衛門ニ同村百姓多左衛門外三人相手取伐木一件御下ケ願書付) 貝原塚村久右衛門 土屋熊蔵様御役所宛 弘化五年二月一七日

一通三〇四

(下根村山論亦者伐木等之及出訴候儀ニ付向後立会境筋改争論無之様申渡書・請印形書) 木村藤左衛門 下根村名主惣百姓中宛 下根村百姓六郎兵衛他・名主 御地頭所様御役所宛 弘化五年三月

一通三〇六

下知書 (内野と唱候場所江実生之木立候間為薪永年々納上申渡) 地頭所内熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 柏田村名主惣百姓中宛 嘉永二年二月日

一通三六五

(馴馬・別所両村ノ柏田村江相懸り為薪永御上納内済之処当西ノ五ヶ年分御下ケ願書) 柏田村百姓惣代・名主 御地頭所様御役人中宛 嘉永二年二月日

一通三五四

(河原代村百姓安兵衛ニ同村百姓角兵衛外江相掛り小屋掛并持山伐荒一件済口証文) 訟詔人・差添・相手・差添・引合・扱 御地頭所様御役所宛 安政六年四月

一通三〇一

(下根村御林御払仰付之處直段下直ニ成柏田村役人ノ御注進之段済口証文) 柏田村名主・下根村名主・組頭・扱人 御地頭所様御役所宛 文久二年一月

一通二〇四

(御林字隼人山立木御払ニ付御請証文) 下根村買主組頭茂右衛門・親類加判人・山七八人・名主 戊午九月二日

一通三二九

(女化原秣場訴訟方四ヶ村入会進退御吟味之上明白ニ付申上書下書写) (訴訟方馴馬・別所・太田・羽原村 相手方柏田・河原代村)

一通二〇九

(隼人山御林絵図)

29×27 1 鋪三六〇

(川原代村越石野高分絵図)

47×17 1 鋪三六四

○貸金

(結束村長兵衛・惣治并下根村友七江他借用立金済方願書) 猪子村名主 御地頭所様御役所宛 天保一四年極月

一通二〇五

(下根村百姓定右衛門) 同村百姓伊左衛門江相掛り立替金滯出入済口証文) 訴訟人・差添・役人代・相手・差添・役人代・扱人 御地頭所様御役所宛 弘化四年二月二三日 一通二九五

(中村宿百姓彦兵衛) 猪子村名主広吉并柏田村加判人名主江相懸り貸金滯申立一件済口証文) 訴訟人・相手・加判人・扱人惣代 土屋熊蔵様御役所宛 嘉永元年九月 一通二九六

(竹原新田宿旅龍屋長重) 馬場村名主治兵衛借主書入証文返済滯出入一件済口証文) 馬場・竹原新田村扱人 河原代御役所宛 嘉永元年二月 一通二九七

(馬場村百姓德兵衛御差紙頂戴之所行衛不知) 御延引願書) 馬場村役人惣代 御奉行所宛 已(安政四年閏五月八日) 一通二九九

(馬場村百姓德兵衛一件落着) 付御札罷出御年延願書) 馬場村德兵衛組合惣代百姓政右衛門・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 安政四年二月 一通三〇三

(平右衛門) 八右衛門江年賦金対談書) 河原代村西道内坪八右衛門・市郎兵衛・平右衛門・市右衛門 木村藤左衛門宛 安政四年二月 一通三〇九

(柏田村百姓清六儀親子孫之間柄行違之所熟談一札) 柏田村百姓清六祖父・親・清六・組合惣代・組合・名主 御地頭所様御役所宛 万延元年八月 一通三〇七

(結束百姓八右衛門) 家作故障之義御呼出之所罷出相成兼) 付御届書) 結束組八右衛門組合儀右衛門・百姓代・名主 木村藤左衛門宛 慶応二年八月朔日 一通三〇六

諸書付控 (河原代村百姓市三郎青蓮宮様御貸附金拝借一件) 河原代村名主・百姓市三郎他 御地頭所様御役所宛 慶応四年五月 一通 五九

(御差紙拜見御請書) 下根村百姓茂右衛門煩ニ付代甚右衛門・百姓二人・名主 河原代村役所宛 已年四月一〇日 一通三〇〇

(河原代村関坪兵右衛門) 小屋坪百姓利兵衛 同人女房すき相手取相続貸金滯出入済口証文) 一通三〇六

○奉公人

(猪子村名主市右衛門) 下根村百姓茂右衛門・庄左衛門江相掛給金滯一件連印御請書) 下根村百姓茂右衛門・同庄左衛門・組合・名主 御地頭所様御役所宛 弘化二年四月一日 一通三三七

(同右一件済口之処延日御宥免願書) 下根村茂右衛門・半右衛門代・庄右衛門・請人・名主 御地頭所様御役所宛 弘化二年四月一三日 一通三三七

(下根村百姓庄右衛門) 悴常七老年季作奉公ニ召抱候所身分引取返金無之付済方仰付願書) 猪子村願人名主市右衛門・百姓代 土屋熊蔵様地方御役所宛 弘化二年四月 一通二九八

(猪子村名主市右衛門) 下根村榮七江相掛り作奉公不参) 付済方願書) 願人・百姓代 土屋熊蔵様御役所宛 弘化二年四月 一通三三九

(猪子村名主市右衛門) 下根村榮七常七・外請人式人江相掛り給金并立金滯一件済口証文) 願人・百姓代・相手・請人・名主 土屋熊蔵様御役所宛 弘化二年四月 一通三九四

(猪子村名主市右衛門) 下根村常七・榮七江懸り作奉公立金滯等為致内済度御問合書) 山口周防守地方役佐野正作 土屋熊蔵様地方御役所宛 已年四月九日 一通三三六

○その他

(小柴新田出入諸入用方割合御吟味并私宅惣村中無出入と相見) 付願人共御吟味願書) 知手坪徳兵衛 御役所宛 天明七年一〇月 一通三〇五

(江戸詰入用懸老軒別割合一件済口証文) 知手村願人佐次兵衛他二人・相手徳兵衛・組頭 木村源助宛 天明七年二月 一通三〇六

結束百姓榮吉鍍炮一件牛久役所方掛合贈答書翰并
結束方差出候書付共 柏田村名主・同結束百姓榮吉
御地頭所様御役所宛 土屋熊藏内木村藤左衛門・山口
周防守様御内平出猪兵衛・上松慶輔・佐藤亮介 天保一
四年一一・一二月

一通三九

(下根村百姓仁兵衛方願人・相手・差添人・名主一
同御召出シ之処) 先帰村仰付御請書) 願人・相手
六右衛門他三人・差添人・名主 河原代村御役所宛 弘
化三年一月

一通三九

(先般御改法之御小前差越願之節村方鎮静方不濟
ニ付託書) 木村藤左衛門 御地頭所様御役人宛 慶
応元年一〇月一四日

一通三五

(宮田善右衛門方状箱落掌覚) 木村藤左衛門 馬喰
町丸屋三四郎宛 丑年九月二三日

一通三六

(差紙) 木村藤左衛門 赤塚伊豆・組頭宛 卯年一一
月一〇日

一通三九

(江戸表江差出候一件ニ付当役場江差出候様差紙)
木村藤左衛門 馬場村百姓政右衛門・直右衛門・周
次郎・組頭宛 亥年七月朔日

一通三二

(結束庄左衛門願書出ニ付覚) 酉年八月

横長半

一冊三七〇

(源助出入相濟候ニ付往来遣錢分村中割申渡書)
笹生源太左衛門・桜井音右衛門 木村藤左衛門宛 六月
五日

一通二六

(清左衛門宅江人数押込参り手疵負ニ付口上書)

一通三二

届書

盗難届

(柏田村百姓嘉左衛門・幸右衛門米他被盗取候始
末御届書) 柏田村名主 河原代村御役所宛 天保八年
三月

一通二九〇

(結束村利兵衛宅蔵盗難御届書) 柏田村内結束名主
河原代御役所宛 天保八年四月二五日

一通九六

(柏田村百姓幸右衛門煙管并櫛笄類盗難御届書)
百姓幸右衛門・五人組惣代・名主奥印 御地頭所様御役
所宛 安政五年一月一日

一通〇三

(河原代村百姓久兵衛酒四本盗難御届書) 砂波百
姓久兵衛・組合・組頭・割元名主見習 御地頭所様御役
所宛 万延元年七月

一通九三

(河原代村百姓清兵衛宅強盗押借始末御届書) 砂
波坪百姓清兵衛・組合・組頭・名主 御地頭所様御役人
中宛 文久三年一二月日

一通九六

(下根村百姓八郎兵衛蒲団他盗難御届書) 下根村
百姓八郎兵衛・五人組・名主 御地頭所様御役所宛 慶
応二年一〇月二八日

一通〇四

(完子村百姓三郎左衛門盗難始末御届書) 完子村
百姓三郎左衛門・名主見習 御地頭所様御役所宛 割元
奥印 慶応三年一二月

一通九四

その他

(落シ目安高役仰付願候ニ付前々通被仰付度委細
口上書) 武右衛門・藤左衛門他二人 原安兵衛宛
元禄二一年八月二九日

一通三五

(下根村名主佐右衛門印形紛失ニ付替印御届一札)
下根村名主 御地頭所様御役人中宛 嘉永元年一二月
日

一通二六

(当酉年分御下金受取ニ付御請書) 河原代村字中
坪組頭 御地頭所様御役所宛 文久元年一二月

一通三三

(柏田村百姓仁右衛門居家并物置焼失始末御届書)
当人・組合・名主・割元奥印 御地頭所様御役所宛
慶応四年五月

一通二九四

鉄炮

差上申鉄炮証文 柏田村預り主久右衛門・五人組・百姓代・名主 御地頭所様御役所宛 弘化四年三月日 一通二六六

奉預御鉄炮証文 下根村拝借人伊左衛門・預主・五人組惣代・名主 御地頭所様御役人中宛 弘化四年三月日 一通二九六

差上申鉄炮証文 柏田村百姓預り主儀右衛門・五人組・百姓惣代・名主 御地頭所様御役所宛 嘉永三年三月 一通二七四

差上申鉄炮証文 柏田村預り主久右衛門・五人組・百姓代・名主 御地頭所様御役所宛 嘉永二年三月 一通二七六

奉預御鉄炮証文 下根村拝借人伝右衛門・預り主・五人組惣代・組頭 御地頭所様御役人中宛 嘉永二年三月日 一通二八六

奉預御鉄炮証文 馬場村預主清吉・組合・組頭 御地頭所様御役所宛 嘉永三年二月日 一通二七五

奉預御鉄炮証文 下根村拝借人・五人組惣代・預主六右衛門・組頭 御地頭所様御役人中宛 嘉永三年三月日 一通二七五

差上申鉄炮証文 柏田村鉄炮預り主久右衛門・組合・百姓代・名主 土屋熊蔵様御役所宛 嘉永四年二月日 一通二七三

差上申鉄炮証文 柏田村鉄炮預り主清之丞・組合・百姓代・名主 土屋熊蔵様御役所宛 嘉永四年二月日 一通二七六

差上申御鉄炮証文 馬場村預り主清吉・名主・組合 御地頭所様御役所宛 嘉永四年二月 一通二六六

(差上申御鉄炮証文) 柏田村願主儀右衛門・五人組・百姓代・名主 御地頭所様御役所宛 安政三年三月日 一通二七〇

土地

差上申鉄炮証文 柏田村預り主久右衛門・五人組・百姓代・名主 御地頭所様御役所宛 安政三年三月日 一通二七二

奉預御鉄炮証文 下根村拝借人伝右衛門・預主・五人組惣代・組頭・名主 御地頭所様御役人中宛 安政四年三月 一通二八六

高反別書上

反高場書上帳 河原代村百姓代・組頭・名主 林金五郎様御役所宛 文政二年二月 美 一冊 八六

村高書上帳 三ヶ村名主 土屋市左衛門宛 天保一三年五月 美 一冊 六四

村高帳 田嶋村 天保一三年五月 美 一冊 五五

村高帳 下総国相馬郡・常陸国河内・茨城郡村々 弘化二年一〇月 美 一冊 三三

反別改書上帳 柏田村下組名主 御地頭所様御役所宛 嘉永五年二月 美 一冊 二〇

反別書上帳 柏田村名主 御地頭所様御役所宛 嘉永五年二月 美 一冊 二二

村高書上帳 馬場村組頭・名主見習・名主 御地頭所様御役所宛 元治元年五月 美 一冊 二六

(村高并御相給御姓名取調書案紙) 御知行所常陸国河内郡何村 元治元年五月 半 一冊 五三

下総国相馬郡・常陸国河内郡茨城郡之内郷村高帳 町田治左衛門・木村藤左衛門 後藤喜造・原彦五郎宛 慶応三年五月 半 一冊 五九

反別改書上帳 下根村 美 二冊 三〇

新開

(江川不用古堀開発願書) 新田役所 河原代村藤左衛門・伊兵衛・宮淵村四郎兵衛・河原代・馴馬村名主宛 寛保元年五月一四日

一通二〇六四

(別紙新田役所廻伏) 落札人宮淵村四郎兵衛 願人河原代村木村藤左衛門・伊兵衛宛 寛保元年五月五日

(河原代村地内水除堤新開願相止メ是迄之通御田堤願口上) 河原代村名主 天明四年七月

一通二〇四八

(小貝川古堤新開之義不被及御沙汰段仰渡ニ付御請証文) 小柴新田願人百姓新兵衛・河原代村四人惣代名主源助 天明四年九月三日

一通二〇四七

(太田村越石永荒之場所切発願候間御下ケ願書) 柏田村名主 御地頭所様御役所宛 安政三年三月日

一通二〇〇七

(河原代村名主見習役市三郎・百姓安兵衛同村林場原地新開願之場所御見分願絵図場所齟齬之段御糺ニ付御有免願書) 河原代村組頭・割元見習・御地頭所様御役人中宛 安政五年四月二七日

一通二〇〇七

(小貝川不用堤敷新開願之処地添河原代村百姓難儀申立ニ付御吟味願書) 小柴新田新兵衛 辰年六月

一通三三七

(柏田松山新田絵図断簡)

38×63

一鋪三六三

貢租

検見

願・定書

(柏田村結束大風雨ニ付御検見前一通り御見分仰付願書) 柏田村結束百姓惣代九人 河原代村御役所宛 文政八年八月

一通二九〇

(馬場村当分之姿一先御見分願書) 馬場村百姓代・組頭・名主見習 名主 御地頭所様御役所宛 慶応四年六月

一通九四二

(当田方御検見被仰出三ヶ年季御定免願ニ付為取替儀定一札) 明治五年七月

一通九四三

(河原代村小前村役人惣代方田方御年貢水冠ニ付御見分之上御取箇願下書) 明治

一通三三三

案内帳

御検見案内帳 西道内・芳黄 嘉求三年二月改

横長半

一冊〇九

御検見案内帳 源三郎 慶応四年八月

横長美

一冊九四

立札反別調

御検見立札小前反別取調帳 中坪 天保一三年九月

横長半

一冊〇四五

田畑反別高改帳〔検見立札扣〕 木村藤左衛門 天保一四年八月吉日

横長美

一冊三〇七

御検見立札小前反別取調帳 中坪 天保一五年八月

横長半

一冊〇三七

毛付

当未田方内見毛付帳 河原代組 葛飾県御役所宛 明治四年七月

横長美

一冊〇八五

(田方毛揃帳) 明治

横長半

一冊二四九

(田方毛揃帳)

横長半

六冊

(毛附反別覚)

横長半

一冊四三

(中坪・西道内・芳黄田方毛附反別帳)

横長半

一冊五七三

(河原代村田方毛揃帳)

横長半 一册一五六

(河原代村毛揃帳)

一通三七四

○入用帳

御検見賄帳 河原代村 文政六年九月

横長半 一册七五

御検見賄入用帳 河原代村 文政一二年九月日

横長半 一册七三

当酉御検見入用控帳 天保八年九月五日

横長半 一册八三

御検見賄入用帳 万延元年八月二日

横長半 一册九四

御検見入用帳 (河原代村) 文久元年九月

横長半 一册八五

当午田方御検見小前帳 河原代村百姓代・組頭・名主 葛飾県御役所宛 明治三年九月一日

横長半 一册二〇四

午田方検見勘定帳 河原代村 明治三年一月

横長半 一册二〇三

(検見入用他覚)

一通二六九

○その他

(御検見御出役様を源治右衛門江召出仰付之所延引等閑之段御聞濟ニ付御託一札) 田嶋村兼帯名主・百姓源治右衛門 御地頭所様御役所宛 天保一四年二月

一通三六八

当未田方西国稲草書上ケ帳 芳黄坪 御役所宛 安政六年七月二九日

半 一册五〇

古不作起返書上帳 柏田村名主 御検見御出役木村藤左衛門宛 元治元年一〇月

半 一册五五四

(田方反別覚帳)

横長半 一册一五三

(御検見掛り他覚書)

横長半 一册一五〇

(九ヶ坪検見反別他覚)

横長半 一册三六一

引方

○書上

河原代領田島永不作堤三二代引方帳 中根源兵衛・國長弥兵衛・松坂喜左衛門 万治元年一〇月五日

美 一册五

御用捨米割賦帳 河原代村 元治元年二月二〇日

横長半 一册三五三

水腐反別書抜帳 中坪・西道内・芳黄 慶応四年八月

横長半 一册一七〇

当辰所附荒水腐反別書上帳 河原代村名主・組頭・百姓代 佐々市貞之丞様御役所宛 慶応四年九月

横長半 一册三六六

永不作坪々書出し覚帳 河原代村 明治三年一月二〇日

横長半 一册三三七

(水冠反別書上帳) 明治

横長半 一册三三三

去巳水冠反別書抜

横長半 一册三三三

(水痛水腐分反別覚)

横長半 二册一三六

(河原代村水腐田反別覚帳)

横長半 一册一四七

(田方札元并引覚)

横長半 一册一五六

○願届書

横長半 一通三五四

(雨天小貝川出水ニ付田畑作柄御届書) 河原代村役人百姓代 御地頭所御役人中宛 天保七年七月一〇日

横長半 一通三〇五

(河原代村大雨ニ付田方七分通水腐之段御届書)

万延元年五月 一通二九三

(馬場・竹原新田村青立ニ付御大察之程御届願書)

組頭・名主・名主格 御地頭所様御役所宛 慶応二年一月日 一通一〇四〇

(出水ニ付減免願下書) 河原代村百姓代・組頭・名主 佐々木貞之允様御役所宛 慶応四年一〇月

半 一册一六三

当辰違作ニ付歎願書 河原代村百姓代・組頭・名主
佐々木貞之允様御役所宛 明治元年一〇月 半

一冊 六四

(馬場村不作ニ付御届ケ御訴申上書) (申年)

一通 三〇元

(河原代村雨天統ニ付田方七分通水腐之処申上書)
申年

一通 三〇元
二通 三三三

○申付・請書

(割付高之内用捨遣候寛) 奥村理右衛門・櫻井音右
衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元文三
年九月

一通 三三三

(三箇村御物成米半免御用捨ニ付御請書) 三ヶ村
兼帯名主 土屋一左衛門様御役所宛 天保七年一月二
五日

一通 三〇七

(河原代村御年貢米之内御用捨遣ニ付申渡寛) 櫻
井音右衛門・黒沢十右衛門 奥村理右衛門宛 午年一
月二三日

一通 三三四

割付

○川原代村

(当戌之御成ケ免割状) 糸原甚十・下嶋市兵衛 川
原代村名主惣百姓中宛 元和八年二月

一通 三〇六

川原代村亥ノ御成ケ納状 下嶋市兵衛 元和九年一〇月
一五日

一通 三〇九

川原代村酉年可納免状 山口十右衛門・沖七右衛門・
磯部伝兵衛・山口甚兵衛 川原代村名主惣百姓中宛 正
保二年一〇月一三日

一通 三〇二

牛久領戌ノ御物成割付状 中根次郎兵衛・鈴井才兵
衛・松坂喜左衛門・志村助右衛門 庄屋小百姓中宛 正
保三年一〇月二日

一通 三〇三

(河原代村可納免状) 沖七右衛門・磯部伝兵衛・山
口正保三年一〇月二五日

一通 三〇五

牛久領亥ノ割付免定状 河原代村 中根孫兵衛・鈴
村才兵衛・松坂喜左・志村助右 河原代村庄屋小百姓中
宛 正保四年九月二〇日

一通 三〇三

牛久領亥割付免定状 中根孫兵衛・鈴村才兵・松坂喜左
・志村助右 河原代村新田百姓中宛 正保四年九月二〇
日

一通 三〇四

川原代村亥ノ年相定当借免状 山口但馬守内沖七右
衛門 肝煎衆惣百姓中宛 正保四年一〇月八日

一通 三〇六

子年河原代村可納免状 鈴村助右・根来源右・沖七
右衛門・磯部伝兵衛 川原代村名主惣百姓中宛 慶安元
年九月一五日

一通 三〇五

川原代新田子ノ御物成可納免定割付状 中根孫兵
衛・鈴木才兵・松坂喜左・志村助右・庄屋小百姓中宛 慶
安元年九月一五日

一通 三〇六

丑年河原代村可納免状 鈴村四郎右衛門・根来源右
衛門・磯部伝兵衛・沖七右衛門 川原代村名主惣百姓
中宛 慶安二年九月二八日

一通 三〇七

牛久領丑ノ物成可納免状割付状 志村助右・鈴村才
兵・松坂喜左・中根孫兵 河原代村庄屋小百姓中宛 慶
安二年一〇月

一通 三〇六

牛久領可納免定割付状 志村助右・鈴村才兵・松坂
喜左・中根孫兵 河原代新田惣百姓中宛 慶安二年一〇
朔日

一通 三〇九

河原代村寅年可納免状 磯部伝兵衛・沖七右衛門・
岡部半右衛門・鈴村四郎右衛門・山口十右衛門 川原代
村名主惣百姓中宛 慶安三年九月一五日

一通 三〇二

寅ノ物成可納免定割付状 志村助右・沖七右 川原
代村庄屋小百姓中宛 慶安三年一〇月五日

一通 三〇二

寅ノ物成可納免状割付状 志村助右・沖七右 川原
代新田庄屋小百姓中宛 慶安三年一〇月五日

一通 三〇三

川原代村卯年可納免狀 磯部伝兵衛・岡部半右衛門
・鈴村庄右衛門 川原代村名主惣百姓中宛 慶安四年九
月一五日

一通三三

川原代村卯ノ物成可納免狀割付状・川原代新田卯
ノ物成可納免狀割付状 松坂喜左 庄屋小百姓中宛
慶安四年一〇月一八日

一通三四

辰年河原代村可納免狀 磯部伝兵衛・五百武兵衛・
岡部半右・鈴村庄右衛門 河原代村名主惣百姓中 慶安
五年九月二五日

一通三五

川原代村辰之可納免狀割付状 志村助右・鈴村才兵
・松坂喜左・中根孫兵 庄屋小百姓中宛 (承応元年一
〇月^九)朔日

一通三六

川原代新田辰之可納免狀割付状 志村助右・鈴村才
兵・松坂喜左・中根孫兵 庄屋小百姓中宛 承応元年一
〇月朔日

一通三七

川原代村巳ノ免定割付状 中根孫兵・松坂喜左・鈴
村才兵・志村助右 川原代村庄屋小百姓中宛 承応二年
九月二〇日

一通三六

川原代新田巳ノ免定割付状 中孫右・松喜左・鈴才
兵・志助右 川原代新田庄屋小百姓中宛 承応二年九月
二〇日

一通三九

承応貳年巳ノ畑方御年貢金可納高之覚 (承応二年)
河原代村午ノ年可納免狀 磯部伝兵衛・辻村五右衛
門・山口十右衛門 川原代村名主惣百姓中宛 承応三年
九月一五日

一通三三

河原代新田午ノ免定割付状 松喜左・中孫兵・鈴才
兵・志助右 河原代新田庄屋小百姓中宛 承応三年霜月
朔日

一通三三

牛久領河原代村未ノ免狀割付状 松喜左・鈴才兵・
中孫兵・志助右 河原代村庄屋小百姓中宛 明暦元年九
月二〇日

一通三三

牛久領申年川原代村可納免定割付之覚 松坂喜左・
鈴村才兵・中根孫兵・志村助右 川原代村庄屋小百姓中
明暦二年一〇月朔日

一通三三

牛久領申年川原代新田可納免定割付状 松坂喜・
鈴村才兵・中根源兵・志村助右 川原代新田庄屋小百姓
中宛 明暦二年一〇月朔日

一通三六

川原代村酉之免定割付状 松坂喜左衛門・国長弥兵
衛・鈴村才兵衛・中根孫兵衛 庄屋百姓中宛 明暦三年
一〇月朔日

一通三七

当丑ノ年川原代村可納免定状 国長弥兵衛・松坂喜左
・鈴村才兵・野中伊左・中根孫兵 川原代村庄屋惣百姓
中宛 寛文元年一〇月一〇日

一通三六

寅年川原代村可納免定状 国長弥兵衛・松坂喜左衛
門・鈴村才兵衛・野中伊左・中根孫兵 川原代村庄屋惣
百姓中宛 寛文二年一〇月一〇日

一通三九

当卯年川原代村可納割付状 入江五左衛門・北村六
兵衛・鈴村才兵・野中伊左・中根孫兵 川原代村庄屋惣
百姓中宛 寛文三年一〇月朔日

一通三三

川原代村巳ノ年免状 野伊左衛門・鈴才兵衛・中孫
兵衛 川原代村庄屋惣百姓中宛 寛文五年霜月二九日

一通三三

川原代村午ノ年可納免定状 入江五左衛門・鈴村才
兵・野伊左・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛 寛文六
年霜月二五日

一通三三

未ノ年川原代村可納免定状 入江五左衛門・鈴才兵
・今七郎兵・野伊左・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛
寛文七年一〇月一一日

一通三四

当申ノ年川原代村可納免定状 入江五左衛門・鈴才
兵・野伊左・今七郎兵・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中
宛 寛文八年一〇月二二日

一通三三

酉ノ年川原代村可納免定状 入江五左衛門・北村六
兵衛・鈴才兵・野伊左・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛
寛文九年一〇月一四日

一通三三

戊午川原代村可納免定狀 入江五左衛門・北村六兵衛・今七郎右・鈴木兵・野伊左・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛 寛文一〇年九月一五日 一通三三〇

当亥ノ年川原代村可納免定狀 入江五左衛門・野伊左・鈴木兵・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛 寛文一一年一〇月二五日 一通三三一

当子ノ年川原代村可納免定狀 入江五左衛門・野伊左・鈴木兵・中孫兵 川原代村庄屋惣百姓中宛 寛文一二年一〇月一五日 一通三三二

当丑ノ年川原代村可納免定狀 入江五左衛門・中次郎兵・野伊左衛門・鈴木兵 川原代村庄屋惣百姓中宛 延宝元年極月朔日 一通三三三

当寅ノ年川原代村可納免定狀 入江五左衛門・北村六兵衛・中次郎兵・野伊左 川原代村庄屋惣百姓中宛 延宝二年一〇月八日 一通三三四

当卯ノ年川原代村可納免定狀 坪井庄右衛門・入江五左衛門・北村六兵衛・中次郎兵・野伊左 川原代村庄屋惣百姓中宛 延宝三年霜月二五日 一通三三五

当辰ノ年川原代村可納免定狀 入江五左衛門・北村六兵衛・今十郎兵・中次郎兵・野伊左 川原代村庄屋惣百姓中宛 延宝四年一〇月五日 一通三三六

当年ノ年川原代村可納免定狀 坪井庄左衛門・北村六兵衛・入江五左衛門・今十郎兵・野伊左 川原代村庄屋惣百姓中宛 延宝六年霜月 一通三三七

午之歳川原代村御年貢可納割付狀 坪金右衛門・牧六郎左 川原代村名主百姓中宛 延宝七年一二月 一通三三八

申歳川原代村御年貢可納割付狀 坪金右衛門・山清兵・牧六郎左 川原代村名主百姓中宛 延宝八年一〇月二五日 一通三三九

亥歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・山清兵 川原代村名主中宛 天和三年一〇月一五日 一通三四〇

子歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・山清兵 川原代村名主惣百姓宛 貞享元年一〇月 一通三四一

丑歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・山清兵 川原代村名主惣百姓中宛 貞享二年一〇月一五日 一通三四二

寅歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・山清兵 川原代村名主惣百姓中宛 貞享三年一〇月一五日 一通三四三

卯歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・山清兵 川原代村名主惣百姓中宛 貞享四年一〇月一五日 一通三四四

午歳川原代村御年貢可納割付狀 山清兵・赤甚左川原代村名主惣百姓中宛 元禄三年一〇月一五日 一通三四五

酉歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左衛門 川原代村名主惣百姓中 元禄六年一〇月一五日 一通三四六

戌年川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左元禄七年 一通三四七

子歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左川原代村名主惣百姓中宛 元禄九年一〇月一五日 一通三四八

丑歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左川原代村名主惣百姓中宛 元禄一〇年一〇月一五日 一通三四九

寅歳川原代村御年貢割付狀 原安兵衛・赤甚左名主惣百姓中宛 元禄一一年一〇月一五日 一通三五〇

卯年河原代村御年貢割付狀 原安兵衛・赤甚左川原代村名主惣百姓中宛 元禄二二年一〇月 一通三五二

辰歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左川原代村名主百姓中 元禄一三年一〇月日 一通三五三

辰歳川原代村御年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左河原代村名主惣百姓中宛 元禄一三年一〇月 一通三五四

川原代村巳ノ年貢可納割付狀 原安兵衛・赤甚左衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元禄一四年一〇月日 一通三五五

当未ノ年川原代村可納免定状 原安兵衛・赤甚左
 川原代村名主惣百姓中宛 元禄一六年九月 一通三三
 申年川原代村年貢可納割付状 原安兵衛・赤甚左衛
 門 川原代村名主惣百姓中宛 宝永元年九月 一通三三
 酉年川原代村年貢可納割附状 原安兵衛・赤甚左衛
 門 川原代村名主惣百姓中宛 宝永二年九月 一通三三
 戌年川原代村年貢可納割附状 原安兵衛・赤甚左衛
 門 川原代村名主惣百姓中宛 宝永三年九月 一通三三
 亥ノ年川原代村年貢可納割附状 原安兵衛・赤甚左
 衛門 川原代村名主惣百姓中宛 宝永四年一〇月 一通三三
 当子歲河原代村年貢可納割附状 伯々部嘉左衛門・
 原安兵衛・保田新平・赤甚左衛門 河原代村名主惣百姓
 中宛 宝永五年八月 一通三三
 寅年川原代村年貢可納割附状 伯々部嘉左衛門・安
 左衛門・赤甚左衛門 木村次郎兵衛・木村忠左衛門與
 印 川原代名主惣百姓中宛 宝永七年一〇月 一通三三
 巳之年川原代村年貢可納割附状 伯々部嘉左衛門・
 赤羽甚左衛門 川原代村名主惣百姓中宛 正徳三年九月
 午ノ年川原代村年貢可納割附状 伯々部嘉左衛門・
 赤甚左衛門 川原代村名主惣百姓中宛 正徳四年九月
 未ノ年川原代年貢可納割附状 伯々部嘉左衛門・赤
 甚左衛門 川原代名主惣百姓中宛 正徳五年一〇月 一通三三
 申之年川原代村年貢可收割附状 伯々部嘉左衛門・
 赤甚左衛門 河原代村名主小庄屋惣百姓中 享保元年九
 月 一通三三
 河原代村酉年可納年貢割付状 伯々部嘉左衛門・赤
 甚左衛門 河原代村名主小庄屋惣百姓中宛 享保二年九
 月 一通三三
 戌歲河原代村年貢可納割付状 伯々部嘉左衛門・赤
 甚左衛門 河原代村名主小庄屋惣百姓中宛 享保三年九
 月 一通三三

亥年河原代村年貢可納割付状 伯々部嘉左衛門・赤
 甚左衛門 河原代名主庄屋惣百姓中宛 享保四年九月
 子歲河原代村年貢可納割付状 原友右衛門・赤甚左
 衛門 河原代村名主惣百姓中宛 享保五年一〇月 一通三三
 丑歲河原代村年貢可納割付状 青木庄太夫・原友右
 衛門・赤甚左衛門 名主惣百姓中宛 享保六年九月 一通三三
 下總国相馬郡河原代村寅御年貢割付状 天野藤左
 衛門・青木庄太夫・赤塚甚右衛門 割元大名主組頭惣百
 姓宛 享保七年九月 一通三三
 辰歲河原代村年貢可納割付状 中久喜茂右衛門・黒
 沢十右衛門・岩下金左衛門 名主組頭惣百姓中宛 享保
 九年九月 一通三三
 巳歲河原代村年貢可納割付状 中久喜茂右衛門・黒
 沢十右衛門・岩下金左衛門 名主惣百姓中宛 享保一〇
 年九月 一通三三
 午歲河原代村年貢可納割付状 中久喜茂右衛門・黒
 沢十右衛門 名主惣百姓中宛 享保一二年九月 一通三三
 未歲河原代村年貢可納割付状 中久喜茂右衛門・黒沢
 十右衛門・岩下金左衛門 河原代村名主百姓中宛 享保
 一二年九月 一通三三
 申年河原代村年貢可相納割付状 中久喜茂右衛門・
 柴崎藤兵衛・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛
 享保一三年一〇月 一通三三
 酉年河原代村年貢可相納割付状 中久喜茂右衛門・
 柴崎藤兵衛・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛
 享保一四年九月 一通三三
 戌年河原代村年貢可相納割付状 中久喜茂右衛門・
 柴崎藤兵衛・黒沢十右衛門 名主組頭惣百姓中宛 享保
 一五年九月 一通三三

亥年河原代村年貢可相納割付狀 中久喜茂右衛門・柴崎藤兵衛・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 享保一六年九月 一通二六

子年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・中久喜茂右衛門・柴崎藤兵衛 河原代村名主惣百姓中宛 享保一七年九月 一通二七

丑年河原代村年貢可相納割付狀 中久喜茂右衛門・桜井源七・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 享保一八年九月 一通二八

寅年河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 享保一九年一〇月 一通二九

卯年河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・桜井音右衛門・奥沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 享保二〇年九月 一通三〇

巳歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・桜井音右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元文二年九月 一通三一

午歲河原代村年貢可相納米永員數狀 奥村理右衛門・桜井音右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元文三年九月 一通三二

未歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・桜井音右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元文四年九月 一通三三

申歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・笹生源太夫・桜井音右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 元文五年九月 一通三四

酉歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・笹生源太夫・桜井音右衛門・黒沢十右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 寛保元年九月 一通三五

亥歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・黒沢十右衛門・笹生源太夫・桜井音右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 寛保三年九月 一通三六

子歲河原代村年貢可相納割付狀 奥村理右衛門・黒沢十右衛門・笹生源太夫・桜井音右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 延宝元年九月 一通三七

寅歲河原代村年貢可相納割付狀 黒川武兵衛・遠山儀右衛門・笹生源太夫・桜井音右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 延宝三年九月 一通三九

卯歲河原代村年貢可相納割付狀 黒川武兵衛・遠山儀右衛門・笹生源太左衛門・桜井音右衛門 河原代村名主惣百姓中宛 延享四年一〇月 一通三九

辰歲河原代村年貢可相納割付狀 黒川武兵衛・遠山儀右衛門・笹生源太左衛門・桜井泉左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛延元年一〇月 一通三〇

未歲河原代村年貢可相納割付狀 遠山儀右衛門・三浦伊左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛延四年九月 一通三一

(申歲河原代村年貢可相納割付狀) 木村藤左衛門・遠山儀右衛門・三浦伊左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 宝曆二年九月 一通三二

申歲河原代村流作場年貢可相納定免割付狀 木村藤左衛門・遠山儀右衛門・三浦伊左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 宝曆二年九月 一通三三

亥年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・奥村市郎兵衛・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 川原代村名主組頭惣百姓中宛 宝曆五年一〇月 一通三四

子年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・奥村弥市左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 宝曆六年九月 一通三五

寅年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・奥村弥一左衛門・黒川武兵衛・笹生源太左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 宝曆八年九月

一通三〇六

酉年河原代村年貢可相納割付狀 木源助・藤善兵衛・倉伴次・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政元年八月

一通三〇七

酉年河原代村新堀立辰新田割付狀 木源助・藤善兵衛・倉伴次・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政元年八月

一通三〇八

戌年河原代村新堀立辰新田割付狀 木源助・藤善兵衛・倉伴次・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政二年九月

一通三〇九

(戌年河原代村年貢可納割付狀) 木源左衛門・藤善兵衛・倉伴次・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政三年一〇月

一通三〇七

辰年河原代村新堀立辰新田割付狀 山清右衛門・藤雄輔・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政八年一〇月

一通三〇〇

巳年河原代村新堀立辰新田割付狀 木村藤左衛門・山清右衛門・藤雄輔・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政九年九月

一通三〇一

午年河原代村新堀立辰新田割付狀 木村藤左衛門・山清右衛門・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政一〇年九月

一通三〇二

未年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・山清右衛門・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政一一年一〇月

一通三〇三

未年河原代村新堀立辰新田割付狀 木村藤左衛門・山清右衛門・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政一一年一〇月

一通三〇四

申年河原代村新堀立辰新田割付狀 木村藤左衛門・高正助・山清右衛門・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 寛政一二年九月

一通三二五

酉年河原代村新堀立辰新田割付狀 木村藤左衛門・高正助・山清右衛門・酒友右衛門 下総国相馬郡河原代村名主組頭惣百姓中宛 享和元年九月

一通三二六

戌年河原代村年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・山清右衛門・酒友右衛門 享和二年一〇月

一通三二七

亥之年新堀立辰割付狀 木村藤左衛門・笹儀左衛門・山清右衛門 右村名主組頭惣百姓中宛 享和三年九月

一通三二八

(子年貢可納割付狀) 小貝川通・菟籠御代地流作場年貢定免狀 柏田村原新田代他流作場年貢狀 木村藤左衛門・笹八兵衛・山清右衛門 右村名主組頭惣百姓中 文化元年九月

一通三三〇

卯之年貢可相納割付狀 木村藤左衛門・酒友右衛門・笹八兵衛・山清右衛門 右村名主組頭惣百姓中宛 文化四年九月

一通三三九

午ノ年貢可相納割付狀 木村源助・宮勇造・山清右衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 文化七年九月

一通三三〇

申年貢割付狀 小貝川通・菟籠御代地流作場定免狀 柏田村原新田代地流作場定免狀 木村源助・酒友右衛門・石利八・中藤兵衛 河原代村名主組頭惣百姓中宛 文化九年九月

一通三三一

戊年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 木村源助・大勝右衛門・笹源左衛門 河原代村名主組頭百姓中宛 文化一
 一年九月
 一通三三三

寅御年貢可納割附狀
 林金五郎 右村名主組頭惣百
 姓宛 文政元年一〇月
 一通三三三

巳年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 木村源助・笹源左衛門 河原代村名主組頭惣百姓中宛 文政四年九月
 一通三三四

未年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村源助・竹珣右衛門・笹源左衛門 河原代村名主組
 頭惣百姓中宛 文政六年九月
 一通三三五

子御年貢可納割附狀
 田口五郎左衛門 右村名主組
 頭百姓宛 文政一一年一〇月
 一通三七五

未年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 女淵辰之進・熊本金太夫 河原代村名主組頭惣百姓中
 宛 天保六年九月
 一通三三五

仮免狀扣 熊本金太夫 河原代村 名主組頭惣百姓中
 宛 天保七年九月
 一通三三三

仮免狀 結束 天保九年九月
 半 一冊二六〇

巳年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 河原代村名主組頭惣百
 姓中宛 弘化二年一〇月
 一通三三六

午年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 河原代村名幸組頭惣百
 姓中宛 弘化三年九月
 一通三三七

申年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村藤左衛門・熊本齋右衛門・三幸右衛門 河原代村名
 主組頭惣百姓中宛 嘉永元年九月
 一通三三六

戌年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村藤左衛門・熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 河原代
 村名主組頭惣百姓中宛 嘉永三年九月
 一通三三六

亥年貢可納割附狀
 小貝川通・藪錢場御代地流作場定免狀
 柏田村原新田地地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
 木村藤左衛門・熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 河原代
 村名主組頭惣百姓中宛 嘉永四年九月
 一通三三三

仮免狀 出役三浦幸右衛門 河原代村名主組頭惣百姓
 中宛 百姓代武兵衛他二六人請印 安政二年九月
 半 一冊四四六

巳年貢可納割附狀
小貝通・藏鷺御代地流作場定免狀
 柏田村原新田代地流作場定免狀
 河原代村新堀立辰新田割附狀
木村武左衛門・木村藤左衛門・平野半左衛門・三浦幸右衛門(町田清左衛門・木村藤左衛門・宮田善右衛門)
 河原代村名主組惣惣百姓中宛 安政四年九月(元治元年九月)
 丑御年貢可納割附狀 福田所左衛門 右村名主組頭惣惣百姓宛 慶応元年一〇月 一通三三三
 飯免狀 町田清左衛門・木村藤左衛門 河原代村名主組頭惣惣百姓中宛 名主他二四人連印 慶応二年九月 一冊 五七〇
 寅御年貢可納割附狀 福田所左衛門 右村名主組頭惣惣百姓宛 慶応二年一〇月 一通三三三
 飯免狀下書 河原代村 慶応三年九月 一冊 五六四
 (飯免狀) 木村藤左衛門 河原代村名主組頭百姓中宛 名主他三人連印 子年一〇月 一冊 六七三
 川原代村未之年可納免狀 大嶋五兵衛・山口甚兵衛・山口十右衛門 名主惣惣百姓中宛 未年一〇月二七日 一通三〇〇
 河原代村辰之御年貢可納大横割付狀 大嶋五兵衛・松坂喜左衛門 名主惣惣百姓中宛 辰年一〇月二〇日 一通三三〇
 辰年川原代村可納免定狀 鈴村才兵・野中伊左・中根孫兵衛 川原代庄屋惣惣百姓中宛 一通三三三
 亥年河原代村新堀立辰新田割付狀 一通三三六
 (土屋上知河原代村割付狀) 一通三四二
 (河原代村割付狀寫) 一通三四五
 申歲河原代村年貢納辻 一通三七六
 (割付狀) 一通三七五
 (割付狀) 一通三七九

○柏田村之内完子
 卯年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 天保一四年九月 一通三四五
 辰年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 天保一五年九月 一通三三七
 午年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 弘化三年九月 一通三三六
 酉年貢可納割附狀 木村藤左衛門・熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 嘉永二年九月 一通三三九
 戌年貢可納割附狀 木村藤左衛門・熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 嘉永三年九月 一通三四〇
 丑年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 嘉永六年九月 一通三四一
 申年貢可納割附狀 木村武左衛門・木村藤左衛門・平野半左衛門・三浦幸右衛門 完子名主惣惣百姓中宛 万延元年九月 一通三四三
 戌年貢可納割附狀 木村藤左衛門・平野半左衛門 久二年九月 一通三四三
 酉年貢可納割附狀 文 一通三七〇
 ○田嶋村
 寅年貢可納割附狀 木村源三郎・三浦幸右衛門 田嶋村名主惣惣百姓中宛 天保一三年九月 一通三四八
 辰年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 田嶋村名主惣惣百姓中宛 天保一五年九月 一通三四九
 子年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 田嶋村名主惣惣百姓中宛 嘉永五年九月 一通三五〇
 巳年貢可納割附狀 木村武左衛門・木村藤左衛門・平野半左衛門・三浦幸右衛門 田嶋村名主惣惣百姓中宛 安政四年九月 一通三五二

未年貢可納割附狀 木村武左衛門・木村藤左衛門・平野半左衛門・三浦幸右衛門 田嶋村名主惣百姓中宛 安政六年九月 一通三五

○三箇村

辰年貢可納割附狀 木村藤左衛門・三浦幸右衛門 三箇村名主惣百姓中宛 天保一五年九月 一通三五

○下根村

申年貢可納割附狀 木村藤左衛門・熊齊右衛門・三浦幸右衛門 下根村名主組頭惣百姓中宛 嘉永元年九月 一通三五

○竹原新田

西年貢可納割附狀 木村藤左衛門・平野半左衛門・三浦幸右衛門 竹原新田村名主惣百姓中宛 文久元年九月 一通三五

割賦

○田方割賦帳

田方御年貢割附覚帳	河原代村	寛政三年一〇月	半	一册一四
寅田方割賦帳	河原代村	文化三年一〇月	半	一册一四
申田方割賦	河原代村	文化九年一〇月一日	半	一册一五
当子田方割賦	西道内	文化一三年一月	美	一册一五
当卯田方割賦帳	西道内	文政二年二月	半	一册一五
辰田方割賦帳	河原代村	天保三年一〇月晦日	半	一册一七
巳田方割賦帳	西道内	天保四年一〇月二日	半	一册一七
巳田方割賦	天保四年一〇月		半	一册一七
午田方割賦帳	天保五年一〇月四日		半	一册一五

午田方割賦	天保五年一〇月	半	一册一八
酉田方割賦	天保八年一〇月	半	一册一七
巳田方割賦帳	芳黄 弘化二年一〇月二三日	半	一册一三
未田方割賦帳	西道内坪 弘化四年一〇月	半	一册一五
当申田方割賦	中坪 嘉永元年一〇月	半	一册一三
申田方割賦帳	芳黄 嘉永元年一月	半	一册一六
当戌田方割符	中坪 嘉永三年一〇月	半	一册一六
当子田方割符	中坪 嘉永五年一〇月	半	一册一〇
子田方割賦帳	西道内坪 嘉永五年一〇月	半	一册一四
丑田方割賦帳	芳黄坪 嘉永六年一〇月	半	一册一四
卯田方割賦帳	西道内坪 安政二年	半	一册一四
辰田方割賦帳	西道内坪 安政三年一〇月二六日	半	一册一六
田方割賦帳	芳黄坪 安政五年一〇月二一日	半	一册一四
未田方割賦帳	西道内坪 安政六年一〇月二二日	半	一册一四
申田方割賦帳	西道内坪 万延元年一〇月一八日	半	一册一五
田方割賦帳	芳黄坪 文久二年一月一八日	半	一册一五
亥田方割賦帳	西道内坪 文久三年一〇月二三日	半	一册一五
子田方割賦帳	西道内坪 元治元年一月八日	半	一册一五
寅田方割賦帳	西道内坪 慶応二年一〇月三〇日	半	一册一七
午田方割賦帳	中坪 明治三年二月	半	一册一五
午田方割賦帳	芳黄 明治三年二月	横長半	一册一五
酉田方割賦帳	河原代村字西道内坪 明治六年二月	半	一册一六

成田方割賦帳 河原代郵字西道内 明治八年二月一
八日 半 一册 六六

○畑永方割賦帳

西ノ畑方御年貢割附帳 川原代村 寛政元年極月日 半 一册 二四

寅畑方割賦帳 川原代村 文政一三年二月日 半 一册 二九

申永方割賦 中坪 天保七年一二月 半 一册 三七

永方御年貢元割帳 西道内・芳黄 天保七年一二月
六日 横長半 一册 八六

寅永方御年貢割賦帳 中坪 天保一三年一月 横長半 一册 四二

(万永割賦帳) 年番源三郎 天保 横長半 一册 四五

午永方御年貢割符帳 中坪 弘化三年一二月 横長半 一册 〇七

申永方御年貢割符帳 中坪 嘉永元年一二月 横長半 一册 〇二

当丑永方御年貢割賦帳 中坪 慶応元年一二月 横長半 一册 八五

当寅永方御年貢割賦帳 中坪 慶応二年一二月 横長半 一册 〇六

去辰永方差引割符長 河原代村 明治二年九月 横長半 一册 〇七

巳畑方割賦元帳 河原代村 明治二年一二月二日 半 一册 六〇

(去辰永方差引割符帳) (明治二年九) 横長半 一册 〇五

(午畑方御年貢割帳) 横長半 一册 二四

(未年再勘定代永割帳) (河原代村) 横長半 一册 五七

(市郎兵衛分小前割賦帳) 横長半 一册 五三

当子永方割賦 西道内・芳黄 横長半 一通 九七

○御年貢米金割賦

当午御年貢米割賦 中坪 安政五年一〇月二九日 半 一册 四六

当卯御年貢米永分配帳 御勝手掛リ 慶応三年一
月 半 一册 五六

去辰御年貢米金納内割帳 中坪・西道内・芳黄 明
治二年四月 横長半 一册 三〇九

去辰御年貢米金納内割 河原代村 明治二年四月一
五日 横長半 一册 三五

去辰御年貢米金納内割符帳 河原代村 明治二年九
月六日 横長半 一册 四七三

当未御年貢米買納金内割賦帳 芳黄坪 明治四年一
二月一六日 横長半 一册 三〇〇

(午御年貢米割賦帳) 横長半 一册 三二

○小前割賦帳

小前割賦帳 両坪合 文政二年正月吉日 横長半 一册 七七

小前割賦帳 西道内・芳黄 文政四年正月日 横長半 一册 七三

小前割賦帳 中坪 名主源三郎 文政一三年正月日 横長半 一册 六四

小前割賦帳 中坪 天保二年正月日 横長半 一册 六九

小前割賦帳 西道内・芳黄 天保四年正月日 横長半 一册 七一

小前割賦帳 西道内・芳黄 天保五年正月日 横長半 一册 六四

小前割賦帳 西道内・芳黄 天保六年正月 横長半 一册 九〇

小前割賦帳 西道内・芳黄 天保七年正月吉日 横長半 一册 八七

小前割賦帳 中坪 天保九年二月 横長半 一册 二三

小前割賦帳 中坪 天保一二年正月 横長半 一册 〇六

小前割賦帳 中坪 天保一三年正月 横長半 一册 〇六

小前割賦帳 中坪 弘化三年正月 横長半 一册 二〇六

小前諸割賦帳	木村源内 弘化三年正月	横長半	一冊二六六	(小前割賦帳)	横長半	一冊二四〇九
小前割賦帳	西道内・芳黄 嘉永二年正月吉日	横長半	一冊二〇四	(小前割賦帳)	横長半	一冊二四〇〇
小前割賦帳	西道内・芳黄 嘉永三年正月	横長半	一冊二〇七	(小前割賦帳)	横長半	一冊二六五七
小前割賦帳	西道内・芳黄 嘉永五年正月	横長半	一冊二〇九	(小前割賦分覺)	横長半	一通三三三
小前割賦帳	西道内・芳黄 嘉永六年正月	横長半	一冊九三	○萬元割賦帳		
小前割賦帳	西道内・芳黄 安政二年正月	横長半	一冊二二三	萬元割賦帳 年番藤左衛門 文化一〇年正月	横長半	一冊七七
小前割賦帳	西道内・芳黄 安政四年正月	横長半	一冊二〇六	元割帳 年番藤左衛門 文化一四年正月日	横長半	一冊七三
小前割賦帳	西道内・芳黄 文久三年四月吉日	横長半	一冊九五	萬元割賦帳 年番源三郎 天保三年正月吉日	横長半	一冊七三
小前割賦帳	西道内・芳黄 元治元年四月	横長半	一冊九六	萬元割賦帳 木村源三郎 天保七年正月	横長半	一冊八〇五
小前割賦帳	中坪 慶応四年正月	横長半	一冊九六	萬元割賦帳 下年番 天保八年正月吉日	横長半	一冊八〇〇
小前割符帳	中坪 明治二年七月	横長半	一冊二二〇	(諸割賦三ヶ坪分覺帳)	明治	一冊四六
小前割賦帳	西道内・芳黄 明治三年六月	横長半	一冊二一九	(三ヶ村割出府臨時并河原代村布割賦金覺)		一通三六三
小前割賦帳	中坪 明治四年七月	横長半	一冊二二三	○その他		
小前割賦帳	西道内・芳黄 明治四年八月	横長半	一冊二二一	未雜事米割賦帳 河原代村 天保六年一二月	横長半	一冊七六
小前割賦帳	中坪 明治五年三月	横長半	一冊二一〇	当申水錢質地役錢割合帳 天保七年一二月日	横長半	一冊八七
小前割賦帳	西道内・芳黄 明治五年三月吉辰	横長半	一冊二二三	諸割符差引帳 河原代村 明治二年七月	横長半	一冊二五九
小前割賦帳	中坪・西道内・芳黄 明治八年四月	横長半	一冊二二三	御鎔草藁天金割符帳 河原代村 明治二年九月	横長半	一冊二八〇
(小前割賦帳)	未年	横長半	一冊二四四	口々臨時割符帳 明治二年九月	横長半	一冊三三七
(小前割賦帳)	子年	横長半	一冊二四四	諸割符差引帳 河原代村 明治三年七月	横長半	一冊三七
(小前割賦帳)		横長半	一冊二四七	諸割賦差引帳 河原代村 明治四年一二月	横長半	一冊八七三
(小前割賦帳)		横長半	一冊二四八	今頭税割賦帳 中坪・西道内・芳黄 明治五年六月	横長半	一冊二六〇

畑税及反取永調帳 三ヶ坪 明治七年二月 横長半 一册 三〇〇
 畑税反取永取調帳 三ヶ坪 明治七年二月 横長半 一册 三〇〇

(御藏前入用并御鋸草葉代割帳) 横長半 一册 四〇五

(諸割賦金差引寛) 横長半 一册 四六三

(当已雜事米割帳) 横長半 一册 四六四

取立

○御年貢金取立帳

御年貢金取立帳 下総国・常陸国村々 天保一四年六月 半 一册 三〇三

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 嘉永五年六月 半 一册 四〇八

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 嘉永六年六月 半 一册 四三三

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 安政三年六月 半 一册 四六六

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 安政四年六月 半 一册 四七七

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村 安政六年五月 半 一册 五〇九

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 文久二年六月 半 一册 五二六

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 文久三年五月 半 一册 五五五

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 慶応元年六月 半 一册 五七七

御年貢金取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 慶応三年六月 半 一册 七〇〇

○永方差引勘定取立帳

巳永方差引勘定取立帳 河原代村 弘化二年二月 横長半 一册 一〇三

未永方差引勘定取立帳 河原代村 弘化四年二月 横長半 一册 九七

申永方差引勘定取立帳 河原代村 嘉永元年二月 横長半 一册 一〇〇

酉永方差引勘定取立帳 河原代村 嘉永二年二月 横長半 一册 一〇六

戌永方差引勘定取立帳 河原代村 嘉永三年二月 横長半 一册 一〇〇

丑永方差引勘定取立帳 河原代村 嘉永六年二月 横長半 一册 九六

寅永方差引勘定取立帳 河原代村 嘉永七年二月 横長半 一册 一〇九

辰永方差引勘定取立帳 河原代村 安政三年二月 横長半 一册 一〇四

当巳永方差引勘定取立帳 河原代村 安政四年二月 横長半 一册 一〇七

当午永方差引勘定取立帳 (河原代村) 安政五年二月 横長半 一册 一〇六

当未永方差引勘定取立帳 河原代村 安政六年二月 横長半 一册 一〇三

当申永方差引勘定取立帳 河原代村 万延元年二月 横長半 一册 一〇三

当子永方差引勘定取立帳 河原代村 元治元年一月一六日 横長半 一册二〇壹

当丑永方差引勘定取立帳 河原代村 慶応元年二月一七日 横長半 一册二〇壹

当寅永方差引勘定取立帳 河原代村 慶応二年二月五日 横長半 一册二〇壹

(永方差引勘定取立帳) 横長半 一册二五三

○畑方差引取立帳

当子畑方差引取立帳 中坪 文政一一年二月 横長半 一册七〇

戌畑方差引取立帳 西道内・芳黄 嘉永三年二月一七日 横長半 一册二二〇

子畑方差引取立帳 西道内・芳黄 嘉永五年二月 横長半 一册二二九

卯畑方差引取立帳 西道内・芳黄 安政二年一月 横長半 一册二四九

未畑方差引取立帳 西道内・芳黄 安政六年二月 横長半 一册二二九

申畑方差引取立帳 西道内・芳黄 万延元年二月 横長半 一册二二九

卯畑方差引取立帳 西道内・芳黄 慶応三年二月 横長半 一册二二九

(畑方差引取立帳) 横長半 合一册二五三

○永方御年貢差引取立帳

亥永方御年貢差引取立帳 中坪 文政一〇年二月 横長半 一册七五

子永方御年貢差引取立帳 河原代村 文政一一年二月 横長半 一册七五

丑永方御年貢差引取立帳 中坪 文政一二年二月 横長半 一册七三

辰永方御年貢差引取立帳 西道内・芳黄 天保三年二月 横長半 一册七九

己永方御年貢差引取立帳 西道内・芳黄 天保四年二月 横長半 一册七三

午永方御年貢差引取立帳 西道内・芳黄 天保五年二月 横長半 一册七九

未永方御年貢差引取立帳 河原代村中坪 天保六年二月 横長半 一册七九

酉永方御年貢差引取立帳 西道内・芳黄 天保八年二月一五日 横長半 一册八三

○反高場御年貢取立帳

反高場御年貢取立帳 名主 文化一〇年六月 横長半 一册七九

反高場御年貢取立帳 年番 文政九年二月 横長半 一册七五

反高場御年貢取立帳 河原代村 天保三年二月 横長半 一册七六

当亥反高場御年貢取立帳 河原代村 嘉永四年二月二〇日 横長半 一册三三

未畑方反高御年貢金取立帳 河原代村 明治四年二月一五年 横長半 一册二五

○諸取立帳

永方取立帳 河原代村 天保七年六月 半 一册二〇

御年貢米庭取帳 木村藤左衛門 享和元年九月 横長半 一册七三

去申未進米永取立帳 天保八年二月 半 一册二〇

御年貢米取立帳 天保九年九月 横長半 一册二七

巳畑方割賦差引取立帳 西道内・芳黄 弘化二年二月一一日 横長半 一册二九

酉畑方割賦差引取立帳 西道内坪・芳黄坪 嘉永二年二月一七日 横長半 一册二九

去辰畑方御年貢金取立帳 河原代村 明治二年四月 横長半 一冊二二七
 戊田稅取立帳 中坪・西道内・芳黄 明治八年二月 横長半 一冊三三四

○御年貢米斗立庭帳

戊御年貢米斗立庭帳 木村源三郎 天保九年九月日 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 弘化四年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 嘉永二年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 安政二年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 安政三年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 安政四年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 安政六年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 万延元年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 文久三年九月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 慶応元年八月 横長半 一冊二二七
 御年貢米斗立庭帳 木村藤左衛門 慶応二年一〇月 横長半 一冊二二七

○御年貢斗立名前帳

御年貢米斗立名前扣帳 弘化四年九月 横長半 一冊二二八
 御年貢米斗立名前帳 安政三年九月 横長半 一冊二二八
 御年貢米斗立名前帳 安政四年九月吉日 横長半 一冊二二八
 御年貢米斗立名前帳 安政六年九月 横長半 一冊二二八
 御年貢米斗立名前帳 木村藤左衛門 文久二年九月 横長半 一冊二二八
 御年貢米斗立仮帳 河原代村 元治元年一月 横長半 一冊二二八
 御年貢米名前前帳 慶応元年八月 横長半 一冊二二八

午御年貢米斗立帳 河原代村 一〇月一〇日 横長半 一冊三三一

○延納願・請書

(御上納殘米御年延願書) 馬場村願人小前百姓長左衛門・組頭・名主 土屋熊三郎様御役所宛 文政六年一二月日 一通二二七
 (社人御年貢米來西十月中御城納願書) 馬場村願人藏人・組頭・名主 土屋一左衛門様御内御役所宛 天保七年一〇月日 一通二九六
 (御未進米來西十月中上納願書) 馬場村願人元十・源治・組頭・名主 土屋一左衛門様御内御役所宛 天保七年一〇月日 一通二九六
 (極窮百姓十老人分御未進米來西初秋迄願書) 馬場村百姓十代・百姓惣代・名主 御地頭所様河原代御役所宛 天保七年一二月月 一通二九六
 (困窮之百姓共御上納米當十月迄月延願書) 柏田村完子百姓嘉右衛門・柏田村百姓仙右衛門他九人 御地頭所様御役所宛 名主他奥印 天保八年三月 一通二九六
 (御年貢未進分御取立出役當惑三付來ル七月二日迄御日延願書) 馬場村百姓兵介・武右衛門・組代・名主 御地頭所土屋一左衛門様河原代村御役所宛 天保八年六月 一通二九七
 (馬場村百姓政衛門去丑御上納分米永當秋迄御年延願書) 馬場村願人兵介・元重・孫重・伊左衛門・名主 河原代村御役所宛 天保一三年三月 一通二九七
 (當卯永方御年貢金米ル廿七日迄御日延願書) 竹原新田宿名主 御地頭所様御役所宛 天保一四年一二月九日 一通二九八
 (御年貢米殘分上納當十月迄御月延願書) 馬場村百姓孫十・組頭 河原代村御役所宛 弘化三年二月六日 一通二九八
 (同右御請証文) 馬場村百姓孫十・組合・引受人 御地頭所様御役所宛 組頭月番奥印 弘化三年二月 一通二九八

(馬場村百姓市右衛門御米御上納御年延願書) 市左衛門組合武右衛門他六人・年番 御地頭所様御役所宛 弘化四年極月 一通二九三

(馬場村百姓德兵衛御年貢上納日延二付上納日限之節村役人并德兵衛一同罷出之儀御請書) 馬場村百姓德兵衛女房く・親類引請・組頭 御地頭所様御役所宛 弘化四年二月七日 一通二九三

(御年貢米來申秋迄御未進願書) 願人馬場村百姓治兵衛・組惣代・年番 御地頭所様河原代御役所宛 弘化四年極月 一通二九六

(御年貢米御日延願書) 馬場村願人百姓元十・組惣代・年番 御地頭所様河原代村御役所宛 弘化四年極月 一通三〇三

(御年貢上納御日延願書) 馬場村願人百姓元十・組惣代・年番 御地頭所様御役所宛 嘉永元年二月 一通二九三

(名主出府中二付御年貢米所払代金之内御日延願書) 竹原新田村名主出府中二付悴・組頭代 御役所御出役中宛 嘉永元年二月七日 一通二九四

(當申御年貢米所払被仰付代金取調差上覚) 竹原新田村名主出府中二付悴・組頭代 御役所御出役宛 嘉永元年二月七日 一通二九五

(馬場村百姓治兵衛家出二付當納米組合納米西十月迄御年延願書) 馬場村組合三人・年番・組頭 御地頭所様御役所宛 嘉永元年二月 一通二九六

(田嶋村去申年米納三俵米戌年ノ三ヶ年賦御上納仰付二付御請書) 馬場村赤塚伊豆 河原代御役所宛 嘉永二年二月 一通二九七

(馬場村百姓次兵衛家出二付味納米來戌霜月迄御年延願書) 馬場村百姓次兵衛組惣代・組頭・年番 御地頭所様御役所宛 嘉永二年極月 一通二九八

(馬場村百姓市右衛門未納米來ル戌十月迄御年延願書) 右村市左衛門組合三人 年番組頭奥印 御地頭所様御役所宛 嘉永二年極月 一通二九九

(斗立御年貢米之内惡米有之御慈悲之御沙汰願書) 下根村百姓六郎兵衛・五人組・組頭・柏田村名主・河原代村名主 御役所宛 嘉永三年正月日 一通三〇三

(馬場村多左衛門・忠次・政十郎去々年御上納差詰二付御出役先江願御為借金御取納取立御出役先江御上納願書) 右村名主 御地頭所様御役所宛 嘉永四年九月日 一通三〇〇

(柏田村内完子名主広吉類焼其後大風ニ而居宅被損二付御上納調達分五ヶ年賦願書) 柏田村名主広吉・同村名主清左衛門奥印 河原代御役所様宛 安政三年二月 一通二九七

(去ル已年限御年貢米永当月十八日迄御上納御請書) 猪子組名主・詫人 御地頭所様御役所宛 安政五年正月 一通二九一

(猪子組名主広吉柏田村江相納去已年限當御役所様江御上納之所當十八日迄御日延被成下二付御請書) 猪子組名主・詫人 御地頭所様御役所宛 安政五年正月 一通三〇六

(去未御年貢不納御糺御呼出之處延日ニ成段心得遣歎願御聞届二付御年貢御定之通上納御請書) 竹原新田名主・組頭 御地頭所様御役所宛 万延元年四月一日 一通二九四

(田嶋村昨戌當亥兩年分取立仰渡善右衛門江申渡二付御書附御返納并御請書添御届書) 竹原新田村文衛門 河原代村御役所宛 文久三年一〇月 一通二九四

(去卯御上納殘金御日延二付御請書) 竹原新田村名主・組頭・立会人 御地頭所様御役所宛 慶応四年四月二日 一通二九六

(竹原新田宿去卯御取納米代金之内殘金米ル六月十五日迄御日延二付御請書) 河原代村組頭・下根村名主 慶応四年閏四月一日 一通二九八

(竹原新田村去卯御収納米石代銭納来ル七月廿日迄御猶予御開濟ニ付連印御請書)竹原新田村組頭・歎願人下根村名主・河原代村組頭 御地頭所様御役所宛 慶応四年六月二九日

(二ヶ村去巳・未兩年御年貢不納難義ニ付御書付被置候様願書) 名主 御役所宛 申年一月七日

○その他

永方取上帳 享和元年六月

当丑永方差引帳 芳黄 文化一四年一月

当午御年貢米渡米覚帳 河原代村 安政五年一二月

勘定

○田方勘定帳

午田方勘定帳 立会人七郎兵衛 芳黄坪 文化七年一月

当酉田方勘定帳 河原代村 嘉永二年一〇月

当戌田方勘定帳 河原代村 嘉永三年一〇月

当亥田方勘定帳 河原代村 嘉永四年一〇月

当子田方勘定帳 河原代村 嘉永五年一〇月

当卯田方勘定下帳 河原代村 安政二年一〇月

当辰田方勘定帳 河原代村 安政三年一〇月

当未田方勘定帳 河原代村 安政六年一〇月

当申田方勘定帳 河原代村 万延元年一〇月

当酉田方勘定帳 河原代村 文久元年一〇月

当酉田方勘定下帳 河原代村 文久元年一〇月

一通二九八

一通三三八

半 一册一四三

横長半 一册七五

横長半 一册三三六

半 一册一四〇

半 一册三三三

半 一册三三七

半 一册三六六

半 一册四〇九

半 一册四四九

半 一册四七〇

半 一册五三三

半 一册五三三

半 一册五三三

半 一册五三三

当丑田方勘定帳 河原代村 慶応元年九月

当卯田方勘定帳 中坪 慶応三年一〇月

去巳午田方勘定帳 河原代村 明治三年六月

○田方再勘定帳

去午田方再勘定帳 芳黄 明治四年一〇月

去午田方再勘定帳 西道内 明治四年一〇月

○永方勘定帳

永方勘定帳 河原代村 天保七年一月

永方勘定帳 河原代村 安政五年二月

○畑方永差引勘定帳

御畑方差引勘定帳 天保七年一月

卯永方差引勘定帳 河原代村 天保一四年一月

畑方取永勘定帳 西道内・芳黄 安政五年一二月

○その他

寅永方并夫金御鋸草藁野銀勘定帳 河原代村 文政二三年一二月

質地御年貢諸役銭勘定扣 中坪 天保二年一月

質地役銭勘定帳 中坪・西道内・芳黄 慶応二年一二月

納入

○勘定手形

半 二册五五

半 一册五七

横長半 一册三三三

横長半 一册三七四

横長半 一册三七五

半 一册二〇六

半 一册五〇一

横長半 一册八二五

横長半 一册〇四〇

横長半 一册二四〇

横長半 一册七六

横長半 一册七〇

横長半 一册三三三

(巳年)昌方御年貢皆濟勘定手形) 野伊左衛門・鈴木兵衛 門倉惣右衛門・木村武左衛門宛 寛文五年極月二八日 一通三五

(辰年)田畑御物成勘定皆濟手形) 野伊左・鈴木兵衛・中孫兵衛 門倉惣右衛門・木村武左衛門宛 寛文六年三月二六日 一通三六〇

(巳年)河原代領御物成并買大豆御勘定皆濟手形) 野中伊左・中孫櫻兵衛 門倉惣右衛門・木村武左衛門宛 寛文七年三月二一日 一通三六一

(申田)畑請払御勘定濟手形) 鈴木兵衛 門倉惣右衛門・木村武左衛門宛 寛文一〇年三月二三日 一通三三三

(酉年)田畑勘定手形) 鈴木兵衛 野伊左 門倉惣右衛門・木村武左衛門宛 寛文一二年四月一四日 一通三三三

(戌年)川原代岡郷田畑勘定手形) 野伊左衛門・鈴木兵衛 門倉惣右衛門・木村藤左衛門宛 寛文一二年四月二六日 一通三三六

(亥年)田畑年貢御勘定手形) 野中伊左衛門・鈴木兵衛 門倉惣右衛門・木村藤左衛門宛 寛文一三年二月一七日 一通三五五

(丑年)田畑勘定手形) 野中伊左衛門 木村藤左衛門宛 延宝三年三月二九日 一通三五六

(常陸)御知行所寅年田畑御勘定手形) 今十郎兵衛・中次郎兵衛・野伊左衛門 木村藤左衛門宛 延宝四年三月一九日 一通三三六

(辰年)常州御知行所田畑勘定手形) 入江五左衛門・坪井庄右衛門・丸山八兵衛・戸與惣兵衛・平弥市右衛門・今十郎兵衛・中次郎兵衛・野伊左 木村藤左衛門宛 延宝六年正月二六日 一通三三六

(巳年)常州御知行所田畑勘定手形) 坪井庄右衛門・入江五左衛門・戸與惣兵衛・平弥市右・今十郎兵衛・野伊左 木村藤左衛門宛 延宝七年正月二四日 一通三三六

(卯年)五ヶ村田畑皆濟手形) 原安兵衛・山清兵衛印 元禄二年六月二〇日 一通三六〇

(未之年)五ヶ村田畑皆濟一札) 原安兵衛 川原代名主中宛 赤甚左・山清兵衛印 元禄六年七月朔日 一通三六一

(酉年)分知行所五ヶ村田畑皆濟手形) 原安兵衛 川原代名主中宛 赤甚左裏印 元禄八年九月晦日 一通三六二

○河原代村皆濟目錄

卯御年貢皆濟目錄 萩弥五兵衛 河原代村名主組頭惣百姓宛 文化五年三月 一通三四六

子御年貢皆濟目錄 山大膳 河原代村名主組頭惣百姓宛 文化一四年三月 一通三四七

卯御年貢皆濟目錄 林金五郎 河原代村名主組頭惣百姓宛 文政三年四月 一通三五五

辰御年貢皆濟目錄 佐忠右衛門 河原代村名主組頭惣百姓宛 文政四年三月 一通三五七

(午御年)貢皆濟目錄) 佐忠右衛門 河原代村名主組頭惣百姓宛 文政六年正月 一通三五八

米永皆濟目錄 河原代村名主 御地頭所様御役所宛 文政七年二月 美 一冊 六

御年貢米永皆濟帳 河原代村年番名主・名主 御地頭所様御役所宛 熊本金太夫・女淵辰之進奥印 天保六年一二月 半 一冊 一六

米永皆濟目錄帳 河原代村名主 御地頭所御役人中宛 熊本金太夫・女淵治太夫 天保七年一二月 半 一冊 三六

当子御年貢米永皆濟帳 河原代村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 天保一二年一二月 半 一冊 七九

米永皆濟目錄 河原代村名主 御地頭所様御役人中宛 三浦幸右衛門奥印 天保一二年一二月 半 一冊 六六

米永皆濟目録帳 役所宛 天保一四年 二月	河原代村年番名主 御地頭所様御	半	二冊	三〇七	米永皆濟目録帳 柏田村名主 御地頭所様御役所宛 天保九年二月	御地頭所様御役所宛	半	一冊	二五五
米永皆濟目録帳 弘化二年正月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	一冊	三三四	米永皆濟目録勘定帳 三浦幸右衛門奥印 天保一二年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	二七五
米永皆濟目録帳 弘化四年二月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	一冊	三三九	米永皆濟目録帳 天保一二年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	二六七
米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年二月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	一冊	三六九	米永皆濟勘定帳 天保一四年二月	柏田村名主 河原代村御役所宛	半	一冊	三三〇
米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年二月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	一冊	三六二	当米永御年貢上納皆濟目録下書 天保一四年二月	柏田村 天保一四年二月	横長半	一冊	二〇六
米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永四年二月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	二冊	三九六	米永皆濟目録帳 弘化元年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	三三〇
米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年二月	河原代村名主 御地頭所様御役所	半	二冊	四一五	当米永皆濟目録帳 弘化四年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	三五三
米永皆濟目録帳 河原代村名主 御地頭所様御役所	宛 安政四年二月	半	一冊	四四四	米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	三五五
米永皆濟目録帳 河原代村名主 御地頭所様御役所	宛 安政五年二月	半	二冊	五〇二	米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永四年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	四〇四
米永皆濟目録帳 河原代村名主 御地頭所様御役所	宛 慶応元年二月	半	二冊	五〇六	米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年二月	柏田村名主 御役所宛	半	二冊	四二一
○ 柏田村皆濟目録					米永皆濟目録 久二年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	四五六
御年貢米永皆濟目録帳 役所宛 天保六年二月	柏田村名主 御地頭所様御	半	一冊	一八九	米永皆濟目録帳 安政四年極月	柏田村年番 御地頭附様御役附宛	半	一冊	四六六
当田米永皆濟帳 天保七年	柏田村名主 河原代村御役所宛	半	一冊	三五	米永皆濟目録帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政五年二月	柏田村名主 御村頭所様御役所宛	半	一冊	五〇六
米永皆濟目録帳 天保九年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊	三五五	当米永皆濟目録帳 所宛 安政六年二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	二冊	五二〇

当戌米永皆济目録帳 所宛 安政二年一二月	柏田村名主 御地頭所様御役所宛	半	二冊 五二	当子米永皆济目録帳 宛 嘉永五年一二月	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 四三
米永皆济目録帳 慶元二年一二月	柏田地割元 御地頭所様御役所宛	半	一冊 五三	当亥皆济目録帳 宮田善右衛門奥印	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 五八
皆济目録帳 年一二月	柏田村割元 御地頭所様御役所宛	半	一冊 五九	当丑皆济目録帳 慶元二年一二月	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 五九
米永皆济目録帳 慶元三年一二月	(柏田村)割元 御地頭所様御役所宛	半	二冊 五〇	○柏田村完子皆济目録			
○柏田村結束皆济目録				米永皆济目録帳 御役所宛 嘉永五年一二月	柏田村之内完子名主 御地頭所様	半	一冊 四〇
当未米永皆济目録帳 御役所宛 天保六年一二月	柏田村結束名主 御地頭所様	半	三冊 一六	米永皆济目録帳 御役所様宛	三浦幸右衛門奥印 嘉永五年一二月	半	一冊 四三
当申米永皆济目録帳 御役所宛 天保七年一二月	柏田村内結束名主 御地頭所様	半	一冊 三四	米永皆济目録帳 御役所宛 弘化元年一二月	柏田村之内完子名主 御地頭所様	半	一冊 三三
当亥米永皆济目録帳 一二月	柏田村内結束名主 御地頭所様	半	一冊 二六	○中嶋村皆济目録			
当子米永皆济目録帳 御役所宛 天保一一年一二月	柏田村結束名主 御地頭所様	半	二冊 二五	米永皆济目録帳 文化八年一二月	中嶋村名主 御地頭所様御役人宛	美	一冊 八
当丑米永皆济目録帳 天保一二年一二月	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 二五	御年貢米永皆济目録帳 役所宛 熊本金太夫・女淵辰之進奥印 天保六年一二月	中嶋村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 一七
当卯年米永皆济目録帳 様御役所宛 天保一四年一二月	柏田村結束名主 御地頭所様	半	一冊 三九	米永皆济目録帳 天保七年一二月	中嶋村名主 御地頭所様御役所宛	半	二冊 二三
当午米永御年貢皆济目録帳 地頭所様御役所宛 弘化四年正月	柏田村内結束名主 御地頭所様	半	一冊 三六	○米永皆济目録帳			
当戌米永皆济目録帳 宛 三浦幸右衛門奥印	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 三九	米永皆济目録帳 天保八年一二月	中嶋村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 六四
当亥米永皆济目録帳 宛 三浦幸右衛門奥印	結束名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 四〇	○米永皆济目録帳			
				米永皆济目録帳 天保一四年一二月	中嶋村名主 御地頭所様御役所宛	半	一冊 三六

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 弘化元年二月 半 一冊 三九

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 弘化四年二月 半 一冊 三五

(米永皆濟目録帳) 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 嘉永二年二月 半 一冊 三五

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年二月 半 一冊 三九

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永四年二月 半 一冊 四〇

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 嘉永三年二月 半 一冊 四二

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年二月 半 一冊 四三

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 安政五年二月 半 一冊 五三

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政六年二月 半 二冊 五九

米永皆濟目録帳 中嶋村名主 御地頭所様御役所宛 應元年二月 半 一冊 五二

○下根村皆濟目録

当米永御年貢御雜用上納皆濟帳 下根村 天保六年二月 半 一冊 一九

米永目録書上帳 下根村名主代 御地頭所様御役所宛 天保八年二月 半 一冊 二四

米永目録勘定帳下書 下根村 天保一年 半 一冊 六〇

米永皆濟目録帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 天保二年二月 半 二冊 六三

米永皆濟目録帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 弘化元年二月 半 一冊 三七

米永目録書上帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 弘化四年二月 半 一冊 三一

米永皆濟目録帳 下根村組頭 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年二月 半 一冊 四三

米永皆濟目録帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年二月 半 一冊 四六

米永皆濟帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政元年二月 半 一冊 四五

米永皆濟帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 安政四年二月 半 一冊 四八

米永皆濟帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政五年二月 半 一冊 五三

米永皆濟帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政六年二月 半 一冊 五七

米永皆濟目録帳 下根村名主 御地頭所様御役所宛 宮田善右衛門奥印 文久三年二月 半 一冊 五七

○猪子村皆濟目録

米永皆濟目録帳 猪子村名主 御地頭所様御役所宛 天保六年二月 半 一冊 一九

米永皆濟目録帳 猪子村名主 御地頭所様御役所宛 熊本金太夫・女淵治太夫奥印 天保八年二月 半 一冊 二四

(米永皆濟目録帳) 猪子村名主 御地頭所様御役所宛 天保八年二月 半 一冊 三九

米永皆濟目録帳 猪子村名主 御地頭所様御役所宛 熊本金太夫・女淵治太夫奥印 天保九年二月 半 一冊 二六

米永皆濟目録帳 猪子村名主 御地頭所様御役所宛
天保一〇年一二月 半 一冊 二七〇

皆濟目録帳 柏田村内猪子名主 御地頭所様御役所宛
三浦幸右衛門奥印 嘉永五年一二月 半 一冊 四四〇

米永皆濟目録帳 柏田村内猪子名主 御地頭所様御役所宛
三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政元年一二月 半 一冊 四四三

皆濟目録帳 柏田村内猪子名主 御地頭所様御役所宛
安政二年一二月 半 一冊 四四四

米永皆濟目録帳 柏田村内猪子名主 御地頭所様御役所宛
安政三年一二月 半 一冊 四六六

米永皆濟目録帳 猪子名主 御地頭所様御役所宛
安政四年一二月 半 一冊 四八一

米永皆濟目録帳 猪子 御地頭所様御役所宛 安政六年一二月 半 二冊 五五六

○馬場村皆濟目録

御皆濟目録 馬場村名主 河原代木村源三郎宛 天保八年一〇月 半 二冊 三三六

御皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 熊本金太夫・女淵治太夫奥印 天保一〇年一二月 半 一冊 二六九

当子御年貢米永目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 天保一一年一二月 半 一冊 二七七

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 弘化元年一二月 半 一冊 三三八

米永皆濟目録帳 馬場村組頭 御地頭所様御役所宛 弘化四年一二月 半 一冊 三四八

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永三年一二月 半 一冊 三九〇

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永四年一二月 半 一冊 四四二

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年一二月 半 一冊 四四八

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 嘉永七年一二月 半 一冊 四四一

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 安政二年一二月 半 一冊 四四九

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 安政三年一二月 半 一冊 四七〇

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 安政四年一二月 半 一冊 四七五

丑皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所様御役所宛 慶元元年一二月 半 一冊 五三二

(米永皆濟目録帳) 馬場村・三箇村 慶元元年 半 一冊 五五六

寅米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所御役所宛 慶元二年一二月 半 一冊 五五三

米永皆濟目録帳 馬場村名主 御地頭所御役所宛 慶元三年一二月 半 一冊 五五一

午皆濟目録 馬場村月番 御地頭所様御役所宛 未年正月 半 一冊 六九一

○竹原新田村皆濟目録

米永皆濟目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 天保七年一二月 半 一冊 三三三

当戌米永皆濟目録 竹原新田宿名主 御地頭所様御役所宛 天保九年一二月 半 一冊 三三七

米永皆濟目録帳 竹原新田宿名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 天保一三年一二月 半 一冊 三三九

米永皆済目録帳 竹原新田宿名主 御地頭所様御役所宛 弘化元年二月	半	一冊 三六	米永皆済目録帳 田島村兼代名主 土屋一左衛門様御役所宛 天保九年二月	半	一冊 二五
米永皆済目録帳 竹原新田名主 御地頭所様御役所宛 弘化四年二月	半	一冊 三五〇	米永上納目録帳 三箇村兼帯名主 御地頭所様御役所宛 天保一四年二月	半	一冊 三一
当戊御年貢米永皆済目録帳 竹原新田宿名主 御地頭所様御役所宛 嘉永三年二月	半	一冊 三五	皆済目録帳 田嶋村兼代名主 土屋熊蔵様御役所宛 弘化元年二月	半	一冊 三一
米永皆済目録帳 竹原新田村名主助役 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永四年二月	半	一冊 四〇	寅米永皆済目録再調帳下書 慶応四年六月改	半	一冊 六〇
米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門奥印 嘉永五年二月	半	二冊 四四 四六	○納方取調覚		
米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政元年二月	半	一冊 四四	(田島村御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六五
米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 安政二年二月	半	二冊 四七 四九	(河原代村御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六七
米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 安政三年二月	半	一冊 四七	(結束村御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六八
当午御年貢米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安政五年二月	半	一冊 五〇	(中島村御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六九
当寅御年貢米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 慶応二年二月	半	二冊 五三 五五	(御年貢米納方取調覚)	半	一冊 六〇
米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 慶応三年二月	半	一冊 五六	(寅御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六一
当卯米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 慶応三年二月	半	一冊 五七	(柏田村御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六二
当卯御年貢米永皆済目録帳 竹原新田村名主 御地頭所様御役所宛 慶応三年二月	半	一冊 五八	(竹原新田御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六三
			(馬場村当寅御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六四
			(卯年分御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六五
			(中坪御年貢米永納方取調覚)	半	一冊 六六
			(申御年貢米永取調帳 結束村)	半	一冊 六七
			(申御年貢米永取調帳 下根村)	半	一冊 六八
			(馬場村御年貢米永取調帳)	半	一冊 六九
			○その他		

米方御上納調書上帳 柏田村名主 河原代御役所宛 天保八年一二月	半	一冊二四三	(河原代村田方納方覚帳)	横長半	一冊三三三
米永御勘定目録帳〔御知行所村々〕天保八年一二月	半	一冊二四四	(中坪分戌御年貢米并御初米覚)	横長半	一冊三六〇
上納殘金書拔帳 木村藤左衛門扣 天保一三年一二月改	横長半	一冊二四六	(米永他納方覚)	横長半	一冊三七五
(組頭次郎左衛門皆濟金取立遣込ニ付御利解被仰 含金子差出候様願書) 馬場村組頭六衛門 河原代村 御役所宛 弘化三年二月一八日		一通二〇〇	(中組銭納金勘定覚)		一通三三〇
下知書〔知手坪百姓惣右衛門事米式俵古米を以年貢上 納不埒) 地頭所内熊本斎右三門・三浦幸右衛門 河原 代村名主組頭惣百姓中宛 弘化四年一二月		一通二九六	石代納		一通三六〇
(河原代村知手坪百姓惣右衛門古米上納不埒申渡 ニ付連印御請書) 河原代村惣右衛門・組合・村役人惣 代・詰合出村名主助役 御地頭所様御役所宛 弘化四年 一月一十九日		一通二九二	(御年貢石代上納金受取覚) 稻荷新田名主 河原代 村市郎兵衛・組合宛 明治二年五月五日		二冊三三九 二冊三六〇
(上納古米積戻方難渋ニ付代永御下ケ御請書) 河 原代村知手坪百姓当人宗右衛門・組合・組頭 御地頭所 様御役所宛 弘化五年三月		一通二九九	去辰御年貢石代金割賦帳 河原代村 明治二年九月	横長半	一冊三三六
御年貢上納米代金請取納調差引帳 慶応元年一二月	横長半	一冊八六三	去辰御年貢石代金別割符帳 河原代村 明治二年九 月	横長半	一冊三三八
御年貢米永并諸御入用指引帳 慶応元年一二月	横長半	一冊八六六	去辰御年貢石代金割符取立帳 中坪・西道内・芳黄 明治二年一〇月	横長半	一冊三二六
(丑年分畑方他金納覚) (丑年一二月)	横長半	一冊四三六	去年牛久沼米石代金内割并ニ已冥加米割符帳 河 原代村 明治二年一二月二日	横長半	一冊三二九
(河原代村戌私領出金納手形) 佐々木道太郎手附岡 本弥一郎・山崎貫之助・同人手代夏目貞之丞 戊午五月 二十九日		一通三六三	去已買納石代金内割帳 河原代村 明治三年七月	横長半	一冊三六三
(出俵覚)	横長半	一冊一五五	去已買納石代金割賦帳 中坪・西道内・芳黄 明治 三年九月	横長半	一冊三六三
(殘永分留帳)	横長半	一冊一五六	去々巳年買納石代金過納御下ケ金割賦帳 河原代 村 明治四年四月	横長半	一冊三六五
(未永方納覚)	横長半	一冊一五〇	去々巳年買納石代金過納御下ケ金割戻請印帳 中 坪・西道内・芳黄 明治四年四月一八日	横長半	一冊三六六
(西畑方夏秋兩度納差引覚帳)	横長半	三冊一五七 一冊一五五 一冊一五七	未御年貢米買納石代金内割賦帳 中坪・西道内 明 治五年正月吉辰	横長半	一冊三三九

去未御年貢石代金後割差引割賦帳 中坪・西道内
・芳黄 明治五年二月 横長半 一册二六七

(西貢米石代割他賞帳) (明治六年) 横長半 一册二四一

戌石代金并ニ冥加米石代請取帳 河原代村 明治八年二月(後筆七年二月) 横長半 一册二六八

(去々巳牛久沼冥加米買納石代金割帳) (未年) 横長半 一册二五六

去々巳石代金過納御下ケ金割戻 中坪 横長半 一册二二五

(去々巳石代金過納御下ケ金割賦帳) 西道内 横長半 一册二二五

去未御年貢石代金後割差引取立 横長半 一册二二三

去巳御年貢石代金割賦 西道内 横長半 一册二七六

去巳御年貢石代金割賦 横長半 一册二七七

運上・冥加

(河原代村道仙田河岸源三郎・六右衛門請去亥船問屋株運上物小字形を以紙皆済目錄引替相渡寛) 辻六郎左衛門 右河岸船問屋宛 安永九年三月 一通二〇五

牛久沼冥加米運上口米代永割賦帳 河原代村 文 横長半 一册二七六

当辰牛久沼冥加米并年賦米割賦 但丑年〆五ヶ年賦 年番 天保三年閏十一月二三日 横長半 一册二七六

当年牛久沼冥加米割賦帳 年番 天保五年一月一日 横長半 一册二七七

当酉冥加米割賦帳 河原代村 天保八年二月 横長半 一册二八四

下知書(柏田村百姓庄左衛門濁酒造為冥加永年々上納) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 柏田村百姓庄左衛門宛 安政三年十一月 一通二九〇

朝政御一新ニ付酒造・濁酒・醬油造書願控 慶応四年八月 半 一册二〇三

当年御筋草藁御藏前入用国役金并去巳牛久沼冥加米割賦帳 河原代村 明治三年十二月 横長半 一册二六四

(河原代村分牛久沼冥加石代収領証) 新治県權令代理同県参事 下根村池田與三郎宛 明治八年二月二三日 一通二四〇

(牛久沼冥加米請取書) 下根村池田金左衛門粹與三郎 河原代村木村源三郎・飯嶋弥五右衛門宛 明治八年二月二日 一通二六八

去未牛久沼冥加米運上米納方会所入用組合村々割賦覚 宮瀬村役人 右村々御役人中宛 申年二月 一通二〇七

去辰冥加米内割 (河原代村) 巳年 横長半 一册二〇三

御冥加米割 (河原代村) 巳年 横長半 一册二〇四

当年牛久沼冥加米并ニ御伝馬宿入用陸尺給米 横長半 一册二三九

(当酉牛久沼冥加米割覚) (西道内・芳黄) 一通二七一

拝借米金

○夫喰・養老

(馬場村百姓伊左衛門并老母夫食指支ニ付御救ト思召御米式俵御助米願書) 馬場村願人百姓伊左衛門・親類・組頭・年番組頭 御地頭所様御役所宛 嘉永二年十二月 一通二〇三

御請印帳(老年ニ付御下金被下) 下根村百姓代・組頭・名主 土屋豊前守様御役所宛 慶応二年二月 美 一册二一六

御請印帳(老年迄壯健ニ付褒美金被下) 河原代村組頭・名主介・名主・割元 土屋豊前守様御役所宛 慶応二年二月 半 一册二七七

夫喰手当書上俵御届帳 柏田村役人惣代・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 慶応三年四月 半 一冊 五〇

窮民家数書上帳 河原代村名主・組頭・百姓代 慶応四年九月一六日 横長半 一冊 九六

(河原代村養老扶持米渡証) 葛飾県庁広瀬権大属・逸見大属 村御役人宛 明治四年一月四日 一冊 三七三

(河原代村飢人之内六十才以上十五才以下男女寛帳) 横長半 一冊 二五九

○拝借米金

御貸附五ヶ年賦之内当丑年分 年番 文化一四年 半 一冊 一五五

当戌御年貢拝借米割賦帳 西道内 天保九年十一月 半 一冊 二五三

御拝借金証文 河原代村借主儀右衛門他四人・代官割元・三浦幸右衛門奥印 土屋裏書 中村保四郎宛 天保一三年一二月 一冊 二八三

(馬場村百姓善十退転潰之処引戻ニ相成相統難渋ニ付御拝借願書) 馬場村百姓善十・月番・名主 御地頭所様御役所宛 弘化三年正月 一冊 一九四

拝借米証文 柏田村拝借人御賄惣代利右衛門・河原代村拝借人割元木村藤左衛門・三浦幸右衛門奥印 土屋伊賀守様御内中村保四郎宛 弘化三年七月 一冊 二七六

(馬場村百姓善十為家作金御拝借願書) 願人善十・組惣代・年番 御地頭所様河原代村御役所宛 弘化四年極月 一冊 〇三三

(御拝借金御請一札) 馬場村百姓拝借人多左衛門他二人・名主 御地頭所様御役所宛 嘉永三年極月 一通 二九六

下知書 (河原代村砂波坪百姓夫喰拝借金) 御下ヶ金地頭所内平野半左衛門・三浦幸右衛門 河原代村役人中・同字砂波坪百姓安右衛門外拾老人之者共宛 文久元年四月 一通 二九七

下知書 (河原代村芳黄坪百姓勘右衛門家作拝借御下ヶ金) 地頭所内平野半左衛門・三浦幸右衛門 河原代村字芳黄百姓勘右衛門・組合・村役人共宛 文久元年九月 一通 九〇

拝借金割合下帳 中坪・西道内・芳黄 明治二年一月 横長半 一冊 三六五

拝借金請取帳 源三郎 明治二年一二月 横長半 一冊 三三七

午方申迄三ヶ年無利足拝借金取立帳 中坪・西道内・芳黄 明治四年五月 横長半 一冊 三六七

午方申迄三ヶ年返納拝借金割賦帳 河原代村 明治四年七月 横長半 一冊 三六

午方申迄三ヶ年無利足拝借金取立帳 中坪・西道内・芳黄 明治五年五月 横長半 一冊 三三九

(拝借金納覚帳) (中坪) (申年) 横長半 一冊 五〇九

(下根村去辰年御拝借米御返納年延願書) 横長半 一通 三五九

拝借金割 横長半 一冊 二六六

(拝借金納并割帳) 横長半 一冊 二五三

(拝借金納方帳) (西道内分) 横長半 一冊 二五六

(拝借金割帳) 横長半 一冊 二五九

(拝借金納并割覚帳) (西道内分) 横長半 一冊 二五六

(拝借金差引覚) 横長半 一冊 二四九

(拝借金納方覚帳) 横長半 一冊 二五〇

(拝借金割帳) 中坪・西道内・芳黄 横長半 一冊 二五三

寅国銀割賦帳 河原代村 天保一三年一月 横長半 一冊 〇四四

国役

当辰国役銀割賦帳	河原代村	天保一五年一〇月	横長半	一冊二〇五
未国役銀割賦帳	河原代村	弘化四年一〇月	横長半	一冊二〇八
未国役銀元割賦帳	下総・常陸国御知行所村々	弘化四年	横長半	一冊一九〇
申国役銀元割賦帳	下総・常陸国御知行所村々	嘉永元年一〇月	横長美	一冊二〇九
西国役銀元割賦帳	下総・常陸国御知行所村々	嘉永二年一〇月	半	一冊二〇四
戌国役銀元割賦帳	下総・常陸国御知行所村々	嘉永三年	横長半	一冊一九一
寅国役銀割賦帳	河原代村	嘉永七年九月	横長半	一冊二〇三
卯国役銀割賦帳	河原代村	安政二年一月	横長半	一冊二二六
卯国役銀割賦取立帳	下総国相馬郡・常州河内郡・茨城郡村々	安政二年一月	横長半	一冊二二六
辰国役銀割賦取立帳	下総国相馬郡・常州河内郡・茨城郡村々	安政三年一〇月	横長半	一冊二二五
当未国役銀割賦帳	河原代村	安政六年一〇月	横長半	一冊二六六
当亥国役銀割賦帳	河原代村	文久三年一〇月	横長半	一冊二八三
亥国役銀割賦元帳	下総国相馬郡・常州河内郡・茨城郡村々	文久三年一〇月	横長半	一冊二八〇
当子国役銀割賦帳	河原代村	元治元年一月	横長半	一冊二九六
当丑国役銀割賦帳	河原代村	慶応元年一月	横長半	一冊二九七
国役銀割賦元帳	下総国相馬郡・常州河内郡・茨城郡村々	慶応元年一月	横長半	一冊二九九
日光御国役銀并川々御国役銀割符帳	河原代村	慶応二年二月	横長半	一冊二〇七

日光御役并川々国役銀割符帳	河原代村	慶応三年二月	横長半	一冊二〇六
当巳国役金割賦帳	河原代村	明治二年二月	横長半	一冊二二三
(国役銀并閻魔王修覆入用他割帳)	卯年		横長半	一冊二四三
(当巳国役金内割)	(河原代村)	巳年	横長半	一冊二六三
(去午諸役錢差引殘金取調覚)		一二月九日	横長半	一通二六六
(国役錢上納ニ付願書)	竹原新田村名主	御役所宛	横長半	一通三〇九
(辰川々国役銀割帳)	割元木村藤左衛門		横長半	一冊二三四
(永方并川々日光国役覚帳)	関・小屋・門倉		横長半	一冊二五二
(田嶋村分御手伝金国銀役銀覚)			横長半	一通三五七
(竹原新田・田嶋村分御手伝金国役銀覚)			横長半	一通三五八
(諸役掛り物高他覚断簡)			横長半	一通三六五
助郷				
○人馬賃錢				
若柴定助人足賃	文政四年六月		横長半	一冊二七五
未巳春若柴定助人馬賃錢割	河原代村年番	天保三年二月	横長半	一冊二七七
若柴定助人馬賃錢盆前割	河原代村	天保九年七月	横長半	一冊二八二
(竹原新田宿役人馬不足分ニ付雇賃錢差出願等書状)	新庄主殿頭内羽生祐介	土屋	横長半	一通二九九
(天保八年)三月四日	左衛門様御役人中		横長半	一冊二八六
当酉若柴定助暮春割賦	天保八年二月		横長半	一冊二〇五
当亥若柴宿定助暮春兩度割賦帳	河原代村	天保一〇年二月	横長半	一冊二〇五

人馬賃錢御下ケ金請取帳 竹原新田間屋 文久三年 半 一冊 四三
 若柴助郷人馬賃代并ニ小金一月寺奉納金 河原代 横長半 一冊 〇九三
 村 明治二年二月

(助郷村方何れ共取極り候内御継立替銭御拝借願書) 竹原新田間屋 河原代村御役所宛 戊午一〇月二十九日 一通 九九五

(水戸様牛久宿人馬賃錢其外差引勘定受取覚) 治左衛門 木村藤左衛門宛 酉年七月二日 一通 三〇〇

(若柴宿定助郷元金他元利勘定願書) 芳黄坪安兵衛名主木村武左衛門宛 子年七月 一通 三〇三

若柴宿定助人馬賃錢并臨時入用盆前割小通渡船打替ニ付助合金 中坪 七月七日割出 横長半 一冊 四八六

(若柴定助人馬賃錢立替覚) 一通 三六二

○借錢

借用申証文 若柴宿借主治左衛門・証人 河原代村名主宛 文政七年二月 一通 七六〇

借用申金子証文 若柴宿借主治左衛門・証人 河原代村名主源三郎・中しま村伊左衛門宛 天保六年極月 一通 二八六

借用申金子証文 若柴宿借主治左衛門・証人 河原代村名主源三郎・入地村清右衛門宛 天保六年極月 一通 二八七

(借用申金子証文) 若柴宿借主治左衛門・問屋 川原代名主源三郎・安兵衛宛 天保八年二月 一通 八四四

差上申御請証文〔御拝借金〕 竹原新田宿間屋 河原代村御役所宛 安政三年二月 一通 一七六

(下根村宿場助成金拜借高勘定覚) 一通 三六九

○その他

(宿役之儀御尋ニ付返答書控) 新田村問屋兼帯名主 麻生御役所宛 天保一三年二月 半 一冊 二五二

水戸御簾中様御継立取調書上帳 竹原宿新田村問屋 安政六年二月四日 横長半 一冊 三二六

御屋敷ノ文通并竹原新田宿問屋場一件麻生表江頼且引受返書諸書付 竹原新田宿問屋 河原代村御役所宛 木村・青柳・平野 田中幸助宛 青柳怒輔・平野半左衛門 木村藤左衛門宛 竹原新田村名主組頭 麻生御役所宛 新庄駿河守内楠河佐一郎・羽生勝之進 青柳怒輔・平野半左衛門宛 文久三年四月・六・八・九月 二〇通 三三九

御伝馬宿入用陸尺并御蔵前入用割符帳 河原代村 明治三年正月 横長半 一冊 一〇六

(河原代村百姓久兵衛関所手形) 土屋虎之助内三浦幸右衛門 松戸御関所御番士中宛 戊午七月二日 一通 二九三

(先触) 土屋熊藏内木村藤左衛門 府中宿他七ヶ宿問屋宛 未年二月七日 一通 三〇一

(土屋修理内木村藤左衛門通行手形) 辰年二月一八日 一通 三七一

(追討御用人足勤申覚) 牛久宿問屋 河原代村御役人中宛 九月二十九日 一通 三三七

(御先触受取覚) 問屋 河原代村御役人中宛 九月二日 一通 三六九

その他 一通 三六九

(去々卯年迄之未進金之内七ヶ年賦上納申付覚) 黒川武兵衛・遠山儀右衛門・笹生源太左衛門・桜井泉右衛門 河原代村宛 寛延二年二月 一通 七五五

卯之御年貢并諸用帳 木村藤左衛門 宝曆九年正月 半 一冊 一三六

(高割金取立延引ニ付申上書) 馬場村名主 河原代村御役所宛 天保三年七月 一通 一八七

村方惣百姓立会帳払 柏田村 天保七年三月 横長半 一冊 八〇八

当申反成金納覚 天保七年六月 横長半 一冊 八〇〇

(下根村当申永方御年貢新漬百姓不納書上) 下根村名主代 御地頭所様御役所宛 天保七年二月

一通二九七

(高割上納金御請書) 馬場村役人・百姓 御地頭所様御役所宛 天保一二年十一月

三通二八六

(竹原新田宿之儀是迄之通御年貢而已納此度御知行所不殘高掛割合之儀御免願書) 竹原新田村百姓惣代・組頭・名主 御役所宛 天保一二年二月

一通三三六

(高割金之義ニ付召出ニ相成候処御日延願書) 馬場村百姓惣代・組頭 御地頭所様御役所宛 天保一三年六月

一通二九六

村方諸人用掛り五ヶ年調帳 三箇村兼帯名主 御地頭所様御役所宛 天保一四年九月

半 一冊三〇四

小金野御鹿狩出人足賃錢渡方帳 中坪・西道内・芳黄 村役人中宛 嘉永二年七月

横長半 一冊三三〇

(村方御上納辻来戌年方場々村名主元江御上納仰付ニ付御請書) 田嶋村兼帯名主・右村百姓源次右衛門 御地頭所様御役所宛 嘉永二年二月

一通二九六

(御分米・御普請之儀年延并諸御上納金御本家江上納仰付願書) 河原代・柏田・下根・馬場・竹原新田村 土屋平八郎様御役人中宛 文久四年三月

一通二九六

(高割上納金御用捨願書) 竹原新田村名主・名主格 組頭・組頭 御地頭所様御役所宛 慶応元年閏五月

一通二九五

(御米代上納覚) 稻荷新田名主 河原代村市郎兵衛 組合衆中宛 明治元年一二月

一通二九四

(拾三ヶ年本途米永書上帳) 河原代村百姓代・組頭・名主 葛飾県御役所宛 明治三年三月

横長半 一冊二五五

辰方牛迄三ヶ年本金米永其外共書上帳 河原代村 組頭・名主 葛飾県御役所宛 明治四年正月

半 一冊二六六

中坪・西道内・芳黄三ヶ畑稅扣帳 明治七年九月

横長半 一冊二五五

(当亥夏成畑永受取記) 四小区扱所 河原代村御用掛宛 明治八年七月

一通二四六

(常州稻荷新田庄屋方河原代村百姓相手取年貢并諸夫錢不納不足願書) 明治

半 一綴三三六

(河原代村名主・組頭・百姓代方過納分御下ケ願書) 明治

一通二五三

(河原代村当酉春百姓役出金請取書) 佐々木道太郎手附岡本弥一郎・山崎貫之進 酉年七月八日

二通二七三

(石代御年貢金并ニ拝借金其外共納覚帳) 未・午年

横長半 一冊三三六

去年御年貢米俵数取調 (未年)

横長半 一冊二五七

(諸割掛帳) (卯年)

横長半 二冊二五二

(金子受取覚) 清三郎・七之助・安次郎 御役所宛 九月一五日

一通二九一

去申畑方御年貢并ニ一倍増永共

横長半 一冊二八三

当辰田方斗立覚 知手

横長半 一冊二七七

(当酉御年貢米永上納迄并御勘定目録)

半 一冊二七九

(各坪田方取米口永書上帳)

半 一冊二四七

(当午秋成冬成納帳)

横長半 一冊二五九

(御年貢米運賃内割帳)

横長半 一冊二五〇

(去午畑方御年貢金覚)

横長半 一冊二五五

(西道内・芳黄高掛質地役錢覚)

一通二五六

(中坪人足出覚)

横長半 一冊二六三

(残・利永小前帳)

横長半 一冊二七七

(米金割他覚帳) 横長半 一冊三九四
 (高反別書抜并入間土俵付覚) 横長半 一冊三〇三
 (太兵衛・五郎兵衛・弥五兵衛分米俵覚) 横長半 一冊三七三
 (米石俵覚帳) 横長半 一冊三七四
 (紅葉内・冷汁内坪米方他覚) 横長半 一冊三七五
 (中坪・芳黄・西道内五・六月分頭税出方覚) 一冊三七三
 (未永方下り金覚) 一冊三六六

地頭賄

下知

下知書 (御家督被為蒙仰候諸人用ニ付高割御用金) 三浦幸右衛門 地頭 河原代・柏田・下根・結束・中嶋・完子・馬場・竹原新田・三箇・田嶋村名主組頭惣百姓中宛 天保一三年三月 一通二九四
 下知書 (御仕様帳御雜用金前月晦日限急度上納申付) 三浦幸右衛門 地頭 御知行所割元外御賄人 十五人者宛 弘化三年正月 一通二九二
 下知書 (於寿美様御儀ニ付御臨時金調達) 三浦幸右衛門 地頭 御知行所割元・帳元外賄人中宛 弘化三年閏五月 一通二八八
 下知書 (雲泉院様御葬式其外諸御入用御臨時納金骨折ニ付被下米) 地頭所内熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 河原代村名主・同介役宛 嘉永元年一〇月 一通二八三
 下知書 (雲泉院様御葬式其外諸御入用ニ付御用金仰付) 熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 地頭裏印 河原代村名主組頭惣百姓中宛 嘉永元年一月 一通二八六

下知書 (来戌年御臨時等仰出間敷ニ付御賄金無遲滯上納仰渡) 熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 地頭 河原代村割元・役人中 御賄帳元 外御賄中宛 嘉永二年一二月 一通二九三
 下知書 (殿様浦賀表出張之節河原代村地代官・名主・同介役・武役之入夫即刻罷出旨心得仰付) 三浦幸右衛門 地頭 河原代村木村藤左衛門・同村・柏田・下根村惣役人中宛 嘉永六年六月 一通二九六

下知書 (於菊様御縁組ニ付調達金) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 御知行所割元 同見習 御賄帳元 外御賄人中宛 安政二年三月 一通二九七

下知書 (当辰年昨年中之御仕様御振合ヲ以御賄金上納仰付) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 割元 同見習 御賄帳元 外御賄人中宛 安政三年二月 一通二九三

下知書 (諸事御仕様帳通ニ而御臨時等之義一切被仰出間敷旨申達) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 割元 同見習 御賄帳元 其外御賄人中宛 安政三年一二月 一通二九三

下知書 (当巳御年貢米地払相場) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 割元 同見習 御賄帳元 衆 外御賄人中宛 安政四年一二月 一通二九四

下知書 (御手元御臨時調達金) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 河原代村名主 同介役 割元 同見習宛 安政五年一月 二通二八〇

下知書 (馬喰町臨時貸附金御拜借ニ付御賄人一同可得其意) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門 木村武左衛門 御賄帳元 其外惣御賄人中宛 安政六年五月 一通二九〇

下知書 (非常御用意金調達) 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 御知行所惣村々名主組頭高持百姓共 割元 同見習宛 安政七年閏三月 一通二八五

下知書 (馬場村非常御用意金調達) 地頭所内平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 馬場村名主組頭中 前書名前之者宛 万延元年四月 一通二八三

下知書〔当申御年貢米地払相場〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 割元・同見習・御賄帳元衆・其外御賄人中宛 万延元年十一月 一通二〇〇

下知書〔当酉御年貢米地払相場〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元・御賄帳元衆・其外御賄人中宛 文久元年二月 一通二〇〇

下知書〔於德賄御縁組ニ付御支度諸御入用金之内調達申渡〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 地頭 割元・御賄帳元・其外御賄人中宛 文久二年七月 二通一八七
一 通一八七

下知書〔当戌御年貢米相場両ニ五斗三升替地払仰付〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・御賄帳元衆・其外御賄人中宛 文久二年十一月 一通二九四

下知書〔英國軍艦渡來ニ付非常御用意金調達〕 地頭所内平野半左衛門・青柳恕輔 地頭 木村藤左衛門・御賄帳元・其外御賄人中宛 文久三年四月 一通二八四

仮下知書〔当亥御年貢相場両ニ五斗三升替地払仰付〕 平野半左衛門・青柳恕輔 木村藤左衛門・御賄帳元衆・其外御賄人中宛 文久三年二月 一通二九五

〔勝手向立直之際限無之ニ付村方身分調達其外借財無利足式拾ヶ年賦申付書〕 地頭 三月 一通二九〇

○申渡
〔御改政御仕法立ニ付村方議定連印申渡書〕 地頭所内三浦幸右衛門 御知行所拾ヶ村名主組頭惣百姓中宛 天保一二年十一月 一通一九七

〔当七月盆前御雑用金他上納申付書〕 三浦幸右衛門 割元宛 午〔弘化三九年〕七月 一通二〇四

〔手元内借金残金返済取斗方申付書〕 土屋熊藏 木村藤左衛門・帳元宛 酉〔嘉永二カ〕年七月朔日 一通三三四

申渡〔当九月迄年限り御勝手向御立直之義四人ノ者共勤仰付〕 宮田善右衛門 地頭 知行所割元・村役人・賄人・高持小前ノ者共宛 慶応元年八月 一通二九六

〔御臨時金上納御取斗申達書〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 未年六月 一通二二三

〔御臨時金上納御取斗申達書〕 三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 巳年六月晦日 一通二二四

〔御臨時金上納御取斗申達書〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 未年四月三日 一通二二五

〔金子上納御取斗願書〕 熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 割元・外帳元衆中宛 未年十一月 一通二九三

〔御入用出来ニ付金子送取斗申付書〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元宛 卯年四月二日 一通二九三

調書〔御賄不足金上納取斗方申付〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 未年二月朔日 一通二九四

〔御臨時口々仰出ニ付上納御取斗方申付書〕 出役三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 寅年八月 一通二九三

〔御臨時口々申送書〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 巳年四月 一通二九四

〔諸掛并払上納金申送り御取引申渡書〕 青柳恕輔・平野半左衛門 木村藤左衛門宛 戌年十一月十七日 一通二九〇

〔金子上納御取斗申渡書〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 巳年九月一五日 一通二九七

辰ノ十一月上納金高覚〔御取斗申渡〕 平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 辰年二月 一通二九六

(十二月分諸御入用ノ高納金他上納取斗申渡書)
平野半左衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門宛 一月二
二日

一通三五三

(御臨時金上納御取斗申渡書) 平野半左衛門・三浦
幸右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 一月一五
日

一通二六五

(御馬飼料大豆・堅炭御買調積送願書) 一月二
二日

一通六九三

(御臨時当座入用金御取斗申付書) 宮田善右衛門
木村藤左衛門宛 一〇月三日

一通三三六

(飛脚御差立之節鴨他持參御取斗申付書) 一二月

一通三三三

(普請残并色々借金之分断申延手拔難ニ付相談取
斗申付書) 七月

一通三三六

(御飯米御送り方取斗申付書) 平野・三浦 御両所
宛 四月一五日

一通三三九

(暮向御仕廻金之外御差送り申付書) 平野半左衛
門・青柳忍輔 木村藤左衛門宛 一二月

一通三六六

(七月之内御操上ケ分金子納申渡書) 熊本齋右衛
門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門宛 三月一二日

一通三六七

(木綿袴外品御遣願書) 一〇月

一通三七七

(不時騎射上覧射手御用勤ニ付品々臨時差送申付
書) 熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門宛
八月二六日

一通三三三

(当時請戻可申様被仰付候質物申上書) 宮田善右
衛門 木村藤左衛門宛 一〇月四日

一通二一七

(御婚礼御入用御臨時金外御割合申渡書)

一通二七六

(御臨時金御不足御臨時上納仰付書)

一通三三九

用人書狀

青柳忍輔書狀 木村藤左衛門宛

四通 三五九・三七七・三五
三七六

青柳忍輔書狀 木村藤左衛門・外村役人中宛

一通 三四八

青柳忍輔書狀 木村藤左衛門・木村源三郎宛

一通 三三四

忍輔書狀 藤左衛門宛

一通 三九〇

忍輔書狀 西道内・道仙田・小屋坪宛

一通 二六四

青柳書狀 西道内宛

一通 三三〇

生江沢豆哉・河原山武右衛門書狀 木村藤左
衛門宛

一通 三四八

熊本齋右衛門・三浦幸右衛門書狀 木村藤左
衛門宛

三通 二三八・三三七・二四二
二四四・二四〇・二四三
二四四・二四五・二四九
二七三・二八六・二八〇
三四一

熊本齋右衛門書狀 木村藤左衛門宛

一通 二三九

熊本真太郎書狀 町田清左衛門宛

一通 二四〇

女淵治大夫・熊本金大夫書狀 木村源三郎宛

一通 二六三

後藤喜造書狀 木村藤左衛門・町田清左衛門宛

五通 三九七・三九六・三三六
三九八・三九四

田村仙藏・後藤喜造書狀 割元木村藤左衛門・
町田清左衛門宛

八通 六六七・三九元・三三〇
三九三・三九三・三九四
三九三・三九七

田村仙藏・後藤喜造書狀 木村藤左衛門宛

四通 二五〇・二七〇・二七〇
三三六

中嶋権之丞・後藤喜造書状 町田清左衛門・木村藤左衛門宛	八通	六六・三九一・三九二 三九三・三九三・三九四 三九五・三九六
原彦五郎・後藤喜造書状 町田清左衛門宛	一一通 一綴	六三六・三三六・三九四 三九四・三九四・三九四 三九四・三九四・三九四 三九五・三九五・三九五 三九五・三九五・三九五
後藤喜造・原彦五郎書状 木村藤左衛門宛	四通	二八七・三九四・三九四 三九五
笹生泰輔書状 木村藤七宛	二通	三三七・三四七五
泰輔書状 藤七宛	一通	二八八
笹生源左衛門書状 木村藤左衛門宛	一通	二四五
笹生源左衛門書状 木村藤左衛門宛	一通	三三五
竹下愛介・笹生泰輔書状 木村藤左衛門宛	二通	二四七・三三六
竹下愛介書状 木村源三郎宛	一通	二四九
愛介書状 源三郎宛	一通	三三九
竹下珣右衛門・笹生源左衛門書状 木村藤左衛門宛	四通	三四四・三四四・三四五 三四六
平野半左衛門書状 木村藤左衛門宛	四通	二四五・二七五・三二五 三三〇
平野半左衛門書状 木村藤左衛門・外御役人衆中宛	一通	三三七
平野半左衛門書状 木村藤左衛門・木村武左衛門宛	一通	三三九
平野半左衛門・青柳恕輔書状 木村藤左衛門宛	九通	二四三・二四九・二四五 二六六・二七五・七七二 二八〇・二九三・三三九
平野半左衛門・三浦幸右衛門書状 木村藤左	三通	二七七・二八四・二八五 二八九・二四一・二〇三 二六〇・二六六・二六六 二六四・二七五・二七六 二七九・二八一・二八三 三一九・三三五・三八八 三三〇・三三六・三三五 三三六・三三〇・三三七 三三八・三四九・三四六 三四七・四八〇・三四八一 三四九・三〇八
平野半左衛門・三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門・木村武左衛門宛	三通	
平野半左衛門・三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門宛	一通	三三六
平野半左衛門・三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門宛	三通	二六七・二七四・三七一
平野半左衛門・三浦幸右衛門書状 木村武左衛門宛	一通	二四六
三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門宛	一通	三三七・三三九・二四五 二四四・四三三・二四五 二四三・四四四・二六二 二七四・二八〇
三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門人々宛	一通	三四四
三浦幸右衛門書状 木村藤左衛門・木村武左衛門宛	三通	三三一・二四一・二四五
三浦幸右衛門書状 菊地重左衛門・松浦次左衛門・山崎儀右衛門・木村治郎兵衛宛	一通	三三九
三浦書状 木村宛	二通	二九三・三五六
三浦大次郎・原昌平書状 木村藤左衛門・川村与次右衛門宛	一通	二七六

宮田善右衛門書狀	木村藤左衛門宛	三通	三六五・三六五・三六九 三七一・三七七・三七七 三三九四・三四〇六・三四三六 三四五一・四五五・四五〇四 三五〇五・五三三・六四三 七七三・七七七・七七八 七七五・七七〇・七七二 七七三・六一九・三三六 三四九・三五〇・三六一 三六四・三六五・三三九 三九〇・三九九
宮田善右衛門書狀	木村藤左衛門・町田清左衛門宛	一通	三九六
宮田善右衛門書狀	木村藤左衛門書狀	二通	二六六・二六四
宮田善右衛門・千秋賢三書狀	木村藤左衛門 ・町田清左衛門宛	一通	三六九
本橋唯右衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	二〇九
某書狀	木村藤左衛門・外賄人共々宛	一通	二六四
○			
木村藤左衛門書狀	青柳恕輔宛	一通	三三〇・三七三・三五五 三七〇・三七七・三五五 三七六・三七七・三五八 三六六
藤左衛門書狀	青柳宛	一通	三七六
木村藤左衛門書狀控	土屋豊前守用人宛	一通	二五〇
山武右衛門・石田齋輔宛	河原	一通	三四四
木村藤左衛門書狀	御地頭所様御役人中宛	一通	三三七・三〇六
木村藤左衛門書狀	宮田善右衛門宛	二通	三六六
門倉清次郎書狀	木村源三郎・木村武助・木村源内・外御役人衆中宛	一通	二六四

門倉清次郎書狀	新町まつや四郎平宛	一通	二六五
清次郎書狀	各様方宛	一通	二六七
門倉弥三郎書狀	西道内・木村源三郎宛	一通	三三九
門倉内書狀	西道内宛	一通	二六四
門倉省次郎書狀	木村老大君・島田長左衛門宛	一通	三四七
門倉平次郎書狀	木邑源三郎宛	一通	三五六
町田清左衛門書狀	木村藤左衛門宛	六通	二四六・四五〇・七五九 二六六・二六七・二六九
町田清左衛門書狀	木村源三郎宛	一通	二七九
町田清左衛門・木村源三郎書狀	木村藤左衛門・山崎儀右衛門宛	一通	二七七
町田清左衛門・木村藤左衛門書狀	竹原新田組頭豊吉・同文右衛門宛	一通	二四四
平山猪八郎・佐藤喜間多・平山猪兵衛書狀	木村藤左衛門宛	二通	二六六・三六七
○米金御賄仕様取調帳			
御暮仕法			
○米金御賄仕様取調帳			
午年御暮様仕様帳扣	木村藤左衛門 宝曆一二年二月	半	一冊 一三
一ケ年御暮仕様	天保八年二月九日正月至	半	一冊 一三七
一ケ月分御暮方御仕様取調帳	天保一二年正月	横長半	一冊 二四三
当年御賄御暮方仕様帳	三浦幸右衛門・割元・外御賄人中宛 弘化三年從二月末ノ正月至	横長半	一冊 二六四

未ノ壹々年分米金御賄仕様取調帳 御勝手方 割
元・帳元・外賄人中宛 弘化四年二月一五年正月 横長半 一冊二五九

從末十二月申十一月至米金御賄仕様取調帳 熊本齋
右衛門・三浦幸右衛門 割元・外帳元・其外御賄人中宛 横長半 一冊九六九

弘化四年二月
從申十二月酉ノ十一月至米金御賄仕様取調帳 三浦
幸右衛門・熊本齋右衛門 割元・帳元・外御賄人中宛 横長半 一冊二〇三

嘉永元年二月
從酉十二月戌十一月至米金御賄仕様取調帳 熊本齋
右衛門・三浦幸右衛門 割元・帳元・外賄人中宛 嘉永
二年一二月 横長半 一冊二〇三

米金御賄仕様取調帳 熊本齋右衛門・三浦幸右衛門
割元・御賄帳元・外賄人中宛 嘉永四年從正月 横長半 一冊二六六

嘉永六丑年從正月十二月至米金御賄仕様取調帳
三浦幸右衛門 割元・帳元・外御賄人中宛 嘉永六年正
月 横長半 一冊二六三

月々御賄米金仕様取調帳 平野半左衛門・三浦幸右
衛門 割元・御賄帳元・外御賄人中宛 安政二年正一
二月 横長半 一冊二六六

御賄米金御入用仕様取調帳 平野半左衛門・三浦幸
右衛門 割元・同見習・御賄帳元・其外御賄人中宛 安
政三年正一二月 横長半 一冊九七七

御賄米金御入用仕様取調帳 平野半左衛門・三浦幸
右衛門 割元・同見習・御賄帳元・其外御賄人中宛 安
政四年正一二月 横長半 一冊二〇六

御賄米金御入用仕様取調帳 三浦幸右衛門・平野半
左衛門 割元・同見習・御賄帳元・其外御賄人中宛 安
政六年正一二月 横長半 一冊二〇六

御賄米金御入用仕様取調帳 平野半左衛門・三浦幸
右衛門 割元・同見習・御賄帳元・其外御賄人中宛 安
政七年正月一二月 横長半 一冊九七〇

御賄米金御入用仕様取調帳 御勝手方 文久三年正
月二日 横長半 一冊八五五

御暮方御仕様并御借財利足取調帳 文久四年二月 横長半 一冊九四四

御賄御入用金仕様取調帳 文久四年二月 横長半 一冊三七二

丑御仕様帳 横長半 一冊三九六

亥年御分米御仕様帳 横長半 一冊二四〇

借財

○御借財書上帳

御借財高書上帳 木村源三郎・門倉清次郎 御地頭
所様御役人中宛 熊本金太夫・女淵治太夫奥印 天保八
年一二月 半 一冊二四七

御借財高書上帳 木村源三郎・門倉清次郎 御地頭
所様御役所宛 熊本金太夫・女淵治太夫奥印 天保九年
一二月 半 一冊二五七

御借財高取調書上帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門
宛 天保一四年一二月 横長半 一冊二〇六

御借財高取調書上帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門
宛 嘉永四年一二月 横長半 一冊九六五

御借財高取調書上帳 嘉永五年一二月 横長半 一冊九六六

御借財高取調書上帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・
平野半左衛門宛 安政元年一二月 横長半 一冊二二七

御借財高取調書上帳 木村武左衛門・木村藤左衛門
三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政二年一二月 横長半 一冊九六八

御借財高取調書上帳 木村武左衛門・木村藤左衛門
三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政三年一二月 横長半 一冊二二八

御借財高取調書上帳 木村武左衛門・木村藤左衛門
三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政四年一二月 横長半 一冊九七九

御借財高取調書上帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 三浦・平野奥印 安政五年二月	御借財高取調書上帳 木村武左衛門・木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政六年二月	御借財高取調書上帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 文久元年二月	借財高取調書上帳 文久二年二月	御借財諸取調他	御地頭所様御借財帳 天保六年一〇月改	御地頭所様御借財帳 御勝手方 天保六年一二月改	御借財高取調帳 木村源三郎・門倉清次郎 御地頭所様御役人中宛 天保七年一二月	御借財高取調帳 木村源三郎・武助 御地頭所様御役人中宛 天保七年一二月	御借財差金前割取調差引帳 御知行所村々 天保一三年四月	御地頭所御借財差金調達割賦帳 御知行所村々 天保一三年一〇月	吉之助様并山林方諸借財向取調書 三浦幸右衛門割元・御賄帳元衆・外御賄人中宛 (嘉永六年九月)	御借財諸向取調帳 元治元年六月九日	(御地頭様江仕立金受取勘定覚) 竜ヶ崎村宮西兵左衛門 木村源三郎・門倉清次郎宛 申年七月七日	(御借財并諸入用勘定覚) (辰年)	(御借財高取調帳)
横長美	横長半	横長半	横長半		半	半	半	半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半		
一冊三三五	一冊七二	一冊八六七	一冊八三〇		一冊一八三	一冊一八五	一冊二〇七	一冊三〇	一冊二〇四六	一冊二〇四七	一冊九六	一冊九七	一通三三二	一冊一五六五	一冊三三

(天保六年十一月迄御物成金・御雜用金他并御借財高書上帳)	(天保五年十一月迄御借財利足渡覚)	御借財差金取立首座差引覚	(借金書上覚帳カ)	(払残り金覚)	(諸年賦金覚カ)	(借財割高覚)	(卯年安右衛門分借入金払覚)	(江戸借財他覚)	(払殘元金ノ高覚)	幸崎屋一件他	幸崎屋一件入用割合高取調帳 河原代・柏田・下根村 天保六年一二月	幸崎屋一件日数入用取調帳 (河原代・柏田・下根村) 天保六年一二月	(用立金返済滞之節蔵預り米証文取扱ニ付一札) 江戸八丁堀竹嶋町越前屋重兵衛・竜ヶ崎根町伊勢や八郎兵衛 河原代村名主宛 天保八年四月	(御用立金之内請取覚) 幸崎屋理兵衛 木村藤左衛門宛 辰年二月	(幸崎屋一件入用覚)	(借用申金子証文) 名主・証人・口入 次郎兵衛宛 文政一〇年一二月
横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	横長半	
一冊八〇三	一冊八〇四	一冊三三五	一冊一五三四	一冊一五六六	一通三九七	一通三九九	一冊三六〇	一冊三六七	一冊七九	一冊七九	一冊七九	一通三六元	一通三五〇	一冊一五九九	一通一七五	

御地頭所村金銀出入扣 文政一二年正月—天保三年正月 半 一冊一七

(中嶋村伊左衛門殿方取戻し候蔵入俵敷証文并借金証文同人方請取書) 河原代村借主源三郎 中嶋村伊左衛門宛 河原代村借用人名主 伊左衛門宛 河原代村米主 伊左衛門宛 中嶋村伊左衛門 木村藤左衛門宛 天保四—一一年

四通三三

金子借用証文 河原代村百姓儀右衛門他 名主奥印 竜ヶ崎根町伊勢屋八郎兵衛宛 天保五年三月

一通二八〇

御地頭所様金銀出入扣 木村源三郎 天保六年八月二七日 半 一冊一六

(借用金子証文并蔵預り一札) 河原代村源三郎 中嶋村伊左衛門宛 天保一〇年九月

四通三五

御借用申金子証文 馬場村借用人赤塚伊豆・組頭 木村藤左衛門奥印 河原代道仙田松浦次左衛門宛 弘化四年一月七日

一通一七〇

御賄勘定

○御賄勘定帳

米永并御賄諸御入用勘定帳 河原代村名主格・名主・門倉清次郎・木村源三郎 天保六年一二月 美大 一冊一四

米永并御賄諸御入用勘定帳 木村源三郎・門倉清次郎 熊本金太夫・女淵治太夫宛 天保七年一二月 美大 一冊一〇

御賄御勘定帳 御勝手方掛り 天保一一年一二月 半 一冊二七

御賄御勘定帳 弘化元年一二月 半 一冊三三

米永御賄御勘定帳 万延元年一二月 半 一冊三三

○御賄勘定請払帳

御賄御勘定請払帳 木村藤左衛門扣 天保一三年一二月 半 一冊二四

御賄御勘定請払帳 御勝手掛り 天保一四年一二月 半 一冊三五

御賄御勘定請払帳 弘化四年一二月 半 一冊三四〇

御賄御勘定請払帳 嘉永三年一二月 半 一冊三三三

御賄御勘定請払帳 御勝手掛り 嘉永四年一二月 半 一冊三二七

御賄御勘定請払帳 御勝手掛り 嘉永五年一二月 半 一冊四二七

御賄御勘定請払帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政元年一二月 半 一冊四四

御賄御勘定請払帳 木村武左衛門・木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政四年一二月 半 一冊四八二

御賄御勘定請払帳 文久二年九月 半 一冊五九

(御賄御勘定請払帳) 半 一冊六四

○米永御賄御勘定請払帳

米永御賄御勘定請払帳 天保一二年一二月 半 一冊二七三

米永御賄御勘定請払帳 弘化元年一二月 美 一冊一七

米永并御賄御勘定請払帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門宛 弘化三年一二月 美 一冊一〇

米永并御賄御勘定請払帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門宛 弘化四年一二月 美 一冊一〇五

米永御賄并御勘定請払帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門宛 嘉永五年一二月 美 一冊二二

米永御賄御勘定請払帳 木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政元年一二月 美 一冊二四

米永并御賄御勘定請払帳 木村武左衛門・木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政三年一二月 美 一冊二七

米永并御賄御勘定請払帳 木村武左衛門・木村藤左衛門 三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政五年一二月 美 一冊三二

米永御前御勘定請弘帳 木村武左衛門・木村藤左衛門・三浦幸右衛門・平野半左衛門宛 安政六年一二月 半 一冊 三二

米永御前御勘定請弘帳 町田治左衛門・木村藤左衛門 宮田善右衛門宛 元治元年一二月 半 一冊 五五

○月中御入用米金御勘定帳

天保七申年正月月中御入用米金勘定帳写 熊本金太夫・女淵辰之進 天保七年二月 半 一冊 一六

天保七申年九月中御入用米金御勘定帳扣 熊本金太夫・女淵治太夫 天保七年一〇月 半 一冊 二〇

天保七申年十月中御入用米金御勘定帳扣 熊本金太夫・女淵治太夫 天保七年十一月 半 一冊 二五

天保七申年十一月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年正月 半 一冊 三五

天保八丁酉年正月月中御入用米金御勘定帳 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年二月 半 一冊 三六

天保八丁酉年二月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年三月 半 一冊 三九

天保八丁酉年三月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年四月 半 一冊 四〇

天保八丁酉年四月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年五月 半 一冊 四四

天保八丁酉年五月中御入用米金勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年七月 半 一冊 三三

天保八丁酉年六月中御入用米金御勘定帳 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年七月 半 一冊 三三

天保八年丁酉年七月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年九月 半 一冊 三四

天保八丁酉年八月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年九月 半 一冊 三三

天保八酉年九月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年十一月 半 一冊 二二

天保八酉年十月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保八年十一月 半 一冊 二四

天保八酉年十一月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保九年正月 半 一冊 二六

天保八酉年十二月中御入用米金御勘定帳 熊本金太夫・女淵治太夫 天保九年正月 半 一冊 二九

天保九戌戌年閏四月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保九年閏四月 半 一冊 二〇

天保九戌戌年六月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保九年六月 半 一冊 三一

天保九戌戌年十月中御入用米金御勘定帳扣 熊本金太夫・女淵治太夫 天保九年十一月 半 一冊 三五

天保十亥年正月月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一〇年二月 半 一冊 三二

天保十亥年二月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一〇年三月 半 一冊 三三

天保十亥年三月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一〇年四月 半 一冊 三四

天保十亥年四月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一〇年五月 半 一冊 三五

天保十己亥年七月中御入用米金御勘定帳写 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一〇年八月 半 一冊 三六

天保十亥年十二月中御入用米金御勘定帳 熊本金太夫・女淵治太夫 天保一一年正月 半 一冊 三三

天保十二丑年正月御入用米金御勘定帳写 熊本 一冊 六二
 金太夫・女淵治太夫 天保二二年閏正月
 天保十二丑年二月中御入用米金御勘定帳写 熊本 半
 金太夫・女淵治太夫 天保二二年三月 一冊 六三

○月中御入用請払清帳

天保十三壬寅年三月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 幸右衛門 割元宛 天保二三年四月 一冊 六六
 天保十三壬寅年四月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 幸右衛門 割元宛 天保二三年五月 一冊 六九
 天保十三寅年八月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門 割元宛 天保二三年一〇月 一冊 七二
 弘化二乙巳年正月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門 割元宛 弘化三年二月 一冊 七五
 弘化二乙巳年四月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 幸右衛門 割元宛 弘化二年五月 一冊 七八
 弘化二乙巳年五月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門 割元宛 弘化二年六月 二冊 三九
 弘化二乙巳年八月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 浦幸右衛門 割元宛 弘化二年一〇月 一冊 三三
 弘化三丙午年五月分并閏五月分御賄御入用請払清帳 三浦 半
 帳 三浦幸右衛門 割元宛 弘化三年六月 一冊 三五
 弘化三丙午年七月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門 割元宛 弘化三年八月 一冊 三六
 弘化三丙午年九月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門 割元宛 弘化三年一〇月 一冊 三七
 弘化四未年四月分御賄御入用米金請払清帳 熊本 半
 齋右衛門・三浦幸右衛門 木村藤左衛門宛 弘化四年四月 一冊 三三

弘化四丁未年五月分米金御賄御入用請払清帳 熊本 半
 本齋右衛門・三浦幸右衛門 割元宛 弘化四年六月 一冊 三四
 未ノ十一月分御賄米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 木村藤左衛門宛 未(弘化四年)一二月 半
 弘化四丁未年十二月中御賄米金御入用請払清帳 弘化五年正月 一冊 三五
 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 木村藤左衛門宛 弘化五年正月
 弘化五戊申年二月中御賄米金御入用請払清帳 三浦 半
 浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 弘化五年三月 一冊 三六
 嘉永元年申年六月中御賄米金御入用請払清帳 三浦 半
 幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 嘉永元年七月 一冊 三七
 申七月中御賄米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 申(嘉永元)年七月 半
 一冊 三九
 嘉永元年申年八月中御賄米金御入用請払清帳 三浦 半
 幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 嘉永元年九月 一冊 四一
 申十月中御賄米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 申(嘉永元)年一〇月 半
 一冊 四三
 嘉永二乙巳年正月分御賄米金御入用請払清帳 三浦 半
 浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 嘉永二年二月 一冊 四六
 嘉永二乙巳年二月中御納米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 木村藤左衛門宛 嘉永二年二月 半
 一冊 四七
 西四月分御賄米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 西(嘉永二)年四月 半
 一冊 四九
 嘉永二酉年閏四月分御賄米金御入用請払清帳 三浦 半
 浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 嘉永二年五月 一冊 五一
 西五月分御賄米金請払清帳 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 西(嘉永二)年五月 半
 一冊 五三
 嘉永四亥年十二月中御賄御入用請払清帳 三浦 半
 右衛門・熊本齋右衛門 割元宛 嘉永四年二月 一冊 五六

嘉永六年正月二月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門 割元宛 嘉永六年二月	一冊 四九	安政四巳年十月十一月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元・割元見習宛 安政四年十一月	一冊 四八
嘉永六丑年七月八月分并御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門 割元宛 嘉永六年八月	一冊 四三	安政五年正月二月分御賄米金御入用請払清帳 平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元宛 安政五年二月	一冊 四九
嘉永六丑年九月十月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門 割元宛 嘉永六年十一月	一冊 四六	安政五年三月四月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元宛 安政五年四月	一冊 四九
嘉永七寅年正月二月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門 割元宛 嘉永七年三月	一冊 四六	安政五年七月八月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元宛 安政五年八月	一冊 四七
嘉永七寅年三月四月分御賄米金御入用請払清帳 平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元宛 嘉永七年四月	一冊 四六	安政五年九月十月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元宛 安政五年一〇月	一冊 四八
嘉永七寅年五月六月分御賄米金御入用請払清帳 平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元宛 嘉永七年六月	一冊 四〇	安政六年五月六月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 安政六年六月	一冊 五二
安政二卯年一二月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元宛 安政二年一二月	一冊 四五	安政六年七月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 安政六年七月	一冊 五三
安政三辰年三月四月分御賄米金御入用請払清帳・ 外地震拝借金御遣払御勘定共 三浦幸右衛門・平野 半左衛門 割元宛 安政三年四月	一冊 四二	万延元申年八月九月分御賄米金御入用請払清帳 御勝手掛り平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元・同見習宛 万延元年九月	一冊 五元
安政三辰年十月十一月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 木村藤左衛門・木村武 左衛門宛 安政四年十一月	一冊 四七	万延元申年十月十一月分御賄米金御入用請払清帳 御勝手掛り平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元・同見習宛 万延元年十一月	一冊 五三
安政三辰年十二月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 木村藤左衛門・木村武 左衛門宛 安政三年一二月	一冊 四七	○金銀出入帳	
安政四丁巳年正月二月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 木村藤左衛門・木村武 左衛門宛 安政四年二月	一冊 四四	金銀出入帳 木村源三郎 天保三年一二月	一冊 七〇
安政四巳年三月四月分御賄米金御入用請払清帳 三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元宛 安政四年四月	一冊 四六	金銀出入帳 木村源三郎控 天保九年三月	一冊 二六
		御地頭所金銀出入扣帳 天保一〇年一〇月	一冊 三三
		金銀差引帳 天保一三年正月	一冊 三九

金銀元扣帳	弘化三年二月	橫長半	一冊	三五七
御勝手方金銀出入帳	木村藤左衛門 弘化五年正月	橫長半	一冊	〇二七
御勝手方金銀出入帳	掛り木村藤左衛門 嘉永二年正月	橫長半	一冊	〇二五
金銀出入帳	御勝手掛り木村藤左衛門 嘉永五年正月	橫長半	一冊	〇〇六
金銀出入帳	御勝手掛り木村藤左衛門 嘉永六年正月	橫長半	一冊	九六四
金野出入帳	御勝手掛り 安政二年正月	橫長半	一冊	二二四
金銀出入帳	御勝手掛り 安政四年正月	橫長半	一冊	〇六三
金銀出入帳	御勝手掛り 安政六年正月	橫長半	一冊	二〇三
金銀出入帳	御勝手掛り 安政七年正月	橫長半	一冊	二〇三
金銀出入帳	御勝手方 文久三年	橫長半	一冊	八三三
金銀出入帳	御勝手方 文久四年正月	橫長半	一冊	八四三
金銀出入帳	御勝手方 元治元年十一月二日	橫長半	一冊	九六四
金銀出入帳	御勝手方 元治二年正月	橫長半	一冊	九四一
当座金銀出入帳	慶応三年一月	橫長半	一冊	二三四
丑ノ十二月金銀出入覚		橫長半	一冊	二八七
○臨時入用				
安政二年十月地震御破損所御修覆御入用諸方取調帳	三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元・御賄帳元衆	半	一冊	四五三
安政二年十月地震御破損所御修覆御入用諸方取調帳	三浦幸右衛門・平野半左衛門 割元・割元見習宛	半	一冊	四五三
御隠居御家督濟御入用請払清帳	平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元・同見習宛 安政三年九月	半	一冊	四六四

木村家文書目錄 割元

御縁談ニ付御仕度入用改帳	文久二年一〇月	橫長半	一冊	八四九
御縁談御入用并御臨時金覚	文久二年一月	橫長半	一冊	八四一
御台所小買物并蒲団諸道具損料控	元治元年二月七日	橫長半	一冊	九六六
殿様御番入奥方様御縁組御入用金高割元帳	御勝手方 元治元年四月	橫長半	一冊	九六六
白米味噌木柴附留帳	元治元年二月二〇日ヨリ	橫長半	一冊	九六九
三月分御賄御臨時金取調帳	慶応二年二月	橫長半	一冊	八六〇
(御臨時金他割帳)				
○算入下帳				
算入下帳	(天保七―一二年)	半	一冊	三三三
算入下帳	(天保七―一二年)	半	一冊	三三三
○立替				
申年立替金并払銭取調帳	天保七年二月改	半	一冊	三二二
急御臨時金立替上納控	天保一一年一月一四日	半	一冊	二六二
諸立替金覚	嘉永四年正月	橫長半	一冊	二六二
諸立替帳	慶応四年正月	橫長半	一冊	二六三
○御賄入用他				
御暮方割合帳	熊本金太夫・女淵辰之進 天保六年一月改	半	一冊	一八四
御地頭所諸用扣帳	木村源三郎 天保六年二月	半	一冊	一五四
申御暮方御勘定取調帳	御賄方 天保七年一〇月	半	一冊	二〇四
当座帳	木村源三郎 天保七年一〇月	橫長半	一冊	九五三

七五

申年弘残取調帳	天保七年二月	半	一冊二〇六
御賄米永元利勘定帳	天保九年一月	橫長半	一冊二二六
御勝手御賄出金覚帳	柏田村 天保九年一月	橫長半	一冊三三〇
御賄御入用并諸御勘定帳	天保九年二月	橫長半	一冊三三七〇
三月御給金増減調元帳	御勝手方 天保九年	橫長半	一冊三四〇
辰御仕様帳指引御勘定取調帳	御勝手掛り 天保一〇年正月	橫長半	一冊三四六
御收納高并御入用差引取調帳	御勝手掛り 天保一〇年二月	橫長半	一冊三四九
御地頭所様御用向飛脚錢覚帳	木村源三郎扣 天保一一年三月より	橫長半	一冊三三三
御賄米金割賦元帳	天保一四年正月	橫長半	一冊二二七
御賄御返済殘金取調書拔帳	天保一五年二月	橫長半	一冊二二六
御賄米金元割賦帳	御勝手帳元 弘化二年正月	橫長半	一冊二〇九
御賄御勘定凡指引帳	御勝手 弘化三年二月	橫長半	一冊二一五
嘉永四亥年七月分御賄金上納取調帳	熊本齋右衛門・三浦幸右衛門 割元宛 嘉永四年七月	橫長半	一冊二一三
御勘定請払帳	嘉永六年一〇月	半	一冊三三五
御勘定請払帳	嘉永六年一二月	半	一冊三三七
当丑暮御賄金其外諸上納取調帳	三浦幸右衛門 木村藤左衛門・御賄帳元衆・外御賄人中宛 嘉永六年一二月	橫長半	一冊二〇三
当丑御賄出金差引殘書拔帳	嘉永六年一二月	橫長半	一冊二〇八
御賄御勘定返済帳	安政五年一二月	橫長半	一冊八三三
御賄方渡米取調勘定帳	安政六年一月	橫長半	一冊九六六

御賄方取調勘定帳	安政六年一月	橫長半	一冊六六九
馬場・竹原新田弘米仕分帳	安政六年二月	橫長半	一冊三三四
御賄方渡米取調勘定帳	万延元年二月	橫長半	一冊九七五
御賄方御勘定差引帳	御勝手方 万延六年二月	橫長半	一冊九七六
御屋敷様炭木品々出金覚帳	柏田村名主 河原村御役所宛 文久元年極月	橫長半	一冊八六〇
当酉御賄出金覚帳	河原代村 文久元年二月	橫長半	一冊八六三
御勝手向御仕法替取調帳	文久二年一〇月	橫長半	一冊八五〇
来亥年分御守法替仕様帳	文久二年一〇月改	橫長半	一冊八五三
御賄御勘定差引帳	文久二年二月	橫長半	一冊八三三
十二月分御入用金請払帳	御用部屋 文久二年	橫長半	一冊八三三
御賄殘永并調達金書拔帳	御勝手掛り 文久三年二月	橫長半	一冊八四四
御賄御勘定取調帳	文久三年二月	橫長半	一冊八四七
炭真木大豆出入帳	文久四年正月一五年	橫長半	一冊三四五
米榎木炭通	平野屋新兵衛 元治元年二月	橫長半	一冊三五四
当暮向御入用金高見込覚	元治元年二月	橫長半	一冊九四〇
給金月並渡方取調帳	元治二年三月	橫長半	一冊三四一
月々御手元上ケ金并月頭定式渡物取調帳	慶応元年一二月	橫長半	一冊三三五
二月分御賄諸御入用請払帳	木村藤左衛門 河原山 武右衛門・生江沢管哉宛 慶応二年二月一三日ヨリ	橫長半	一冊八八六
三月分御賄諸御入用請払帳	木村藤左衛門 河原山 武右衛門・生江沢管哉宛 慶応二年三月朔日ヨリ	橫長半	一冊八八九

三月分御賄諸御入用請払帳 三年三月朔日 <small>カ</small>	木村藤左衛門	慶応二年二月	横長半	一冊 八二	(御勘定差引覚) 岡野安兵衛 木村源三郎宛 未年	横長半	一冊 三六九
当寅米永勘定凡取調帳	慶応二年二月	齋長半	一冊 三六三	(御口入金子利子請取元金渡覚) 鉄五郎 木村藤左衛門宛 子年一〇月	横長半	一冊 三六三	
御賄金其上納帳	木村藤左衛門	慶応三年正月	横長半	一冊 七五	(御駕龍三人平人三人仰付ニ付御出立二日前カ御扶持被下様願書) 福嶋屋嘉兵衛代美之助 土屋様御役人中宛 午年二月一二日	横長半	一通 三四五
御払米代金請払帳	御勝手掛り	慶応三年一月二三日	横長半	一冊 四七	(御勘定差引覚) 宮本元祐 西道内宛 一二月二六日	半	一冊 六六七
当卯年月々御賄金上納差引取調書上帳	町田清左衛門 木村藤左衛門宛	慶応三年一二月	横長半	一冊 八七三	来西御暮方覚	横長半	一冊 三九一
月々炭仕送勘定取調帳	慶応三年一二月	横長半	一冊 九〇四	(春中非常用立金請取覚) 宮本元祐 西道内宛 一二月二六日	半	一冊 六六七	
米永御物成凡指引取調帳	御知行所村々	慶応四年三月改	横長半	一冊 三六三	上納金殘納取調	横長半	一冊 三九一
御賄殘金御下ケ金渡方帳	明治二年一二月	横長半	一冊 四四六	(御小屋ニ而勝手方賄品并ニ醬油蠟燭半紙其外代留帳)	横長半	一冊 四三三	
子十二月朔日カ巳十月迄御賄入月々出金高取調帳	宮田喜右衛門 木村藤左衛門宛	丑年一〇月	半	一冊 七三	(貸金請取覚帳)	横長半	一冊 四四二
十二月分御賄上納調書	平野半左衛門・三浦幸右衛門 割元宛	巳年一二月二〇日	横長半	一冊 四六九	(御賄代永差引覚帳)	横長半	一冊 四四五
(御賄金其外請取覚)	下根村名主 河原代村(御役所)宛	子年一月六日	横長半	一通 三六七	(上納金覚帳)	横長半	一冊 四四六
(御用立金利足受取覚)	知手太兵衛 木村藤左衛門宛	卯年一二月	横長半	一通 四四六	亥月並御定用調帳	横長半	一冊 四六一
(先納金請取覚)	木村藤左衛門 馬場村組頭宛	未年一二月	横長半	一通 三〇二	(辰暮御賄調達金覚)	横長半	一冊 五〇七
(夫人給金五月半分受取覚)	下根村名主 河原代村御役所宛	丑年正月	横長半	一通 三五三	(亥年御入用指引覚帳)	横長半	一冊 五五六
(御用立金差引覚)	芳黄吉野屋安兵衛 木村藤左衛門宛	未年一二月	横長半	一通 三五三	(御入用差引覚帳)	横長半	一冊 五五九
(御用立金請取覚)	武助・源三郎 知手太兵衛	亥年六月	横長半	一通 三六一	(預金貸金指引覚)	横長半	一冊 五四七
					(米永并御入用取調差引帳)	横長半	二冊 一五七四
					(諸入用覚帳)	横長半	二冊 一五七五

(御上納金覺)

(御賄出金利高覺)

(巳年御勝手方差引覺帳)

(御賄差引覺帳)

(御賄御入用差引覺帳) 青柳恕輔・平野半左衛門
戊年一二月

(御賄并村方金出金分覺)

(子年迄之分差引殘金覺)

(御賄金元利覺帳)

(子年分小屋坪義右衛門・清右衛門調達分借用分覺帳)

(丑・寅兩年分御賄殘金他元利覺帳)

(二月分請取金并出金分覺帳)

(入用金并飯米覺帳)

(米金永勘定覺帳)

(金永勘定覺帳)

(御米金差引覺帳)

(高割金御雜用金御飯米代差引覺帳)

(金永差引覺帳)

(丑年分米金永差引覺帳)

(亥年分金永差引覺帳)

(子年分金永差引覺帳)

橫長半 一冊一五三

橫長半 一冊一六九

橫長半 一冊一六七

橫長半 一冊一七〇

橫長半 一冊一七二

一通二九二

一通三三三

一冊三四六

橫長半 一冊三四九

橫長半 一冊三六六

橫長半 一冊三七六

橫長半 一冊三九三

橫長半 一冊三九五

橫長半 一冊三九六

橫長半 一冊三九七

橫長半 一冊三九九

二冊^{三七〇}_{三七〇}

橫長半 一冊三七〇

橫長半 一冊三七二

橫長半 一冊三七三

○御賄出金差引覺

(午年御賄出金差引覺) 治左衛門 弘化三年

(午年御賄出金差引覺) 藤左衛門 (弘化三年)

(午年御賄出金差引覺) 治郎兵衛 (弘化三年)

(午年御賄出金差引覺) 藤左衛門 (弘化三年)

(午年御賄出金差引覺) 源内 (弘化三年)

(未年御賄出金差引覺) 市郎兵衛 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 弥五右衛門 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 太兵衛 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 藤左衛門 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 源内 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 六郎兵衛 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 半次郎 弘化四年

(未年御賄出金差引覺) 治郎兵衛 弘化四年

(丑年御賄出金差引覺) 藤左衛門 丑年

(御賄出金差引覺) (卯年)

(御賄出金差引覺) 重左衛門 (巳年)

(御賄出金差引覺) 与次右衛門 (戌年)

(御賄出金差引覺)

橫長半 一冊一六七

橫長半 一冊一六八

橫長半 一冊一六九

橫長半 一冊一七〇

橫長半 一冊一七二

橫長半 一冊一七三

橫長半 一冊一七四

橫長半 一冊一七五

橫長半 一冊一七六

橫長半 一冊一七七

橫長半 一冊一七八

橫長半 一冊一七九

橫長半 一冊一八〇

橫長半 一冊一八一

橫長半 一冊一八二

橫長半 一冊一八三

橫長半 一冊一八四

橫長半 一冊一八五

橫長半 一冊一八六

橫長半 一冊一八七

橫長半 一冊一八八

橫長半 一冊一八九

橫長半 一冊一九〇

橫長半 一冊一九一

(酉年御賄出金差引覚)	治郎兵衛	横長半	一册一五〇〇
(御賄出金差引覚)	寿三郎	横長半	一册一五〇八
(御賄出金差引覚)	源三郎	横長半	一册一五一
(御賄出金差引覚)	六郎兵衛	横長半	一册一五一
(御賄出金差引覚)	半次郎	横長半	一册一五三
(御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一册一五〇
弘化三年御賄出金差引覚	儀右衛門	横長半	一册一六一
(子年御賄出金差引覚)	次郎兵衛	横長半	一册一五四
(子年御賄出金差引覚)	柏田村儀右衛門	横長半	一册一六三
(子年御賄出金差引覚)	利右衛門	横長半	一册一六四
(子年御賄出金差引覚)	太兵衛	横長半	一册一六五
(子年御賄出金差引覚)	与次右衛門	横長半	一册一六六
(子年御賄出金差引覚)	惣兵衛	横長半	一册一六七
(子年御賄出金差引覚)	柏田村嘉右衛門	横長半	一册一六八
(子年御賄出金差引覚)	庄左衛門	横長半	一册一六九
(子年御賄出金差引覚)	柏田村権左衛門	横長半	一册一七〇
(子年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一册一七三
(子年御賄出金差引覚)	新左衛門	横長半	一册一七三
(子年御賄出金差引覚)	権左衛門	横長半	一册一七三
(子年御賄出金差引覚)	安兵衛	横長半	一册一七四
(子年御賄出金差引覚)	寿三郎	横長半	一册一七五

(子年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一册一六六
(子年御賄出金差引覚)	弥五右衛門	横長半	一册一六七
(子年御賄出金差引覚)	儀右衛門	横長半	一册一六八
(子年御賄出金差引覚)	重左衛門	横長半	一册一六九
(御賄出金差引覚)	(子年九)	横長半	一册一七〇
(御賄出金差引覚)	(子年九)	横長半	一册一七一
(丑年御賄出金差引覚)	寿三郎	横長半	一册一七三
(丑年御賄出金差引覚)	柏田村義右衛門	横長半	一册一七三
(丑年御賄出金差引覚)	太兵衛	横長半	一册一七四
(丑年御賄出金差引覚)	次郎兵衛	横長半	一册一七五
(丑年御賄出金差引覚)	伝右衛門	横長半	一册一七六
(丑年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一册一七六
(丑年御賄出金差引覚)	新左衛門	横長半	一册一七六
(丑年御賄出金差引覚)	安兵衛	横長半	一册一七九
(丑年御賄出金差引覚)	惣兵衛	横長半	一册一八〇
(丑年御賄出金差引覚)	柏田村権左衛門	横長半	一册一八一
(寅年西道内御賄出金差引覚)		横長半	一册一八三
(卯年御賄出金差引覚)	重左衛門	横長半	一册一八三
(卯年御賄出金差引覚)	宗兵衛	横長半	一册一八四
(巳年御賄出金差引覚)	嘉右衛門	横長半	一册一八五
(巳年御賄出金差引覚)	権左衛門	横長半	一册一八六
(巳年御賄出金差引覚)	利右衛門	横長半	一册一八七

(巳年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一冊二六四
(巳年御賄出金差引覚)	伝右衛門	横長半	一冊二六九
(巳年御賄出金差引覚)	伝左衛門	横長半	一冊二七〇
(巳年御賄出金差引覚)	柏田村義右衛門	横長半	一冊二七五
(未年御賄出金差引覚)	与次右衛門	横長半	一冊二六六
(未年御賄出金差引覚)	宗兵衛	横長半	一冊二六三
(未年御賄出金差引覚)	弥五右衛門	横長半	一冊二六三
(未年御賄出金差引覚)	五郎左衛門	横長半	一冊二六四
(未年御賄出金差引覚)	太兵衛	横長半	一冊二六五
(未年御賄出金差引覚)	次郎兵衛	横長半	一冊二六六
(未年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一冊二六七
(未年御賄出金差引覚)	治左衛門	横長半	一冊二六八
(未年御賄出金差引覚)	重左衛門	横長半	一冊二六九
(未年御賄出金差引覚)	儀右衛門	横長半	一冊二七〇
(申年御賄出金差引覚)	儀右衛門	横長半	一冊二七一
(申年御賄出金差引覚)	源内	横長半	一冊二七三
(申年御賄出金差引覚)	治郎兵衛	横長半	一冊二七三
(西年御賄出金差引覚)	藤左衛門	横長半	一冊二七四
(午年御賄出金差引覚)	重左衛門	横長半	一冊二六〇
(午年御賄出金差引覚)	小屋儀右衛門	横長半	一冊二六三
(午年御賄出金差引覚)	市郎兵衛	横長半	一冊二六三

(午年御賄出金差引覚)	新左衛門	横長半	二冊二六四
(午年御賄出金差引覚)	権左衛門	横長半	一冊二六六
(午年御賄出金差引覚)	嘉右衛門	横長半	一冊二六七
(午年御賄出金差引覚)	半次郎	横長半	一冊二六八
(午年御賄出金差引覚)	太兵衛	横長半	一冊二六九
(午年御賄出金差引覚)	与次右衛門	横長半	一冊二六九
(戊年御賄出金差引覚)	儀右衛門	横長半	一冊二六九
(戊年御賄出金差引覚)	重左衛門	横長半	一冊二六五

○願 他

(本所訴訟人忠七河原代村名主他大勢江相掛り仕送金出入之旨申立ニ付代兼之者返答書) 返答人河原代・柏田・結束・下根村名主・組頭・百姓代二五人代兼河原代村名主清次郎・柏田村名主長三郎 御評定所宛 天保五年七月

(御勝手向当暮方格別御省略願書) 河原代・柏田・下根村役人惣代・御賄惣代・名主 御地頭所様御役人中宛 割元見習・割元奥印 安政二年二月

(御地頭所様御勝手御立直ニ付昨年之通御取納仰付願書) 御知行所村々惣代柏田村名主・木村藤左衛門 土屋豊前守様御用人中宛 元治元年九月

(殿様御初御銘々様方元御知行所江御越度旨ニ付申上書) 河原代・柏田・下根村 土屋修理宛 慶応四年九月

(藤左衛門其他之者御勝手向御仕法替其外之儀ニ付差越願嚴重之可及御沙汰処無其儀御聞濟被下候段御請書) 河原代村割元・名主兩札ニ付代兼名主・百姓代・柏田・下根村名主三人煩ニ付代兼名主 御地頭所様御役人中宛 子年八月二十六日
一通二九七

(今度御改法仰出ニ付小前参会之儀取静メ方不行届御託申上書) 九月
一通三五一

(御殿様御勝手向御仕法替其外之儀土屋豊前守様江御歎願之所被仰進御聞濟ニ付御請書下書)
一通三六六

(御勝手御賄向御仕法替之義月延御猶予御聞濟ニ付当八月中一同為申聞御仕法行届可仕連印御請書) 河原代村御賄帳元・名主・割元
一通三五五

(河原代村分上納金不足滞分かし覚)
一通三五五

(来巳年御賄御免願書) 河原代・柏田・下根村御地頭所様御役人中宛 木村藤左衛門・木村武左衛門奥印
一通三〇一

(浮浪士徘徊及洪水防方差支ニ付村役人出府之儀心痛之段申上書)
一通三五九

御飯米

○御飯米

御飯米代金取調帳 天保八年二月
横長半 一冊 八七

御飯米調書 幸右衛門・忠七 木村源三郎・門倉清次郎宛 天保九年二月
横長半 一冊 八六

(御飯米納覚帳) 天保一〇年
横長半 一冊 五六

御屋敷上納金御飯米代其外仕訳帳 木村源三郎扣 天保一二年正月
横長半 一冊 二六〇

弘化二乙巳年中月々御飯米御入用請払清帳 三浦幸右衛門 割元宛 弘化三年正月
横長半 一冊 三三

御飯米運賃調帳 問屋伊三郎 木村藤左衛門宛 安政三年
横長半 一冊 三五五

御飯米運賃割取帳 中川岸問屋伊三郎 万延二年正月
横長半 一冊 三三三

御飯米運賃通 文久二年正月
横長半 一冊 三三三

当戊閏八月十一日御飯米運賃調書 問屋伊三郎 河原代村御役所宛 文久二年二月
横長半 一冊 八七

御飯米上納代金勘定帳 慶応三年二月
横長半 一冊 九三

当亥七月御飯米運賃調 問屋伊三郎 御役所宛
横長半 一冊 三六

(御飯米出方書抜帳)
横長半 一冊 三六一

(利永并御飯米代永覚帳)
横長半 一冊 三六一

(御飯米覚帳)
横長半 一冊 四三〇

(御飯米炭跡金送り覚)
一通 二九六

○渡米覚
御賄方米渡方覚帳 天保八年二月
横長半 一冊 八五

渡米差引覚帳 嘉永五年二月一七日
横長半 一冊 三四

渡米差引覚帳 嘉永六年二月
横長半 一冊 四六

渡米差引覚帳 嘉永七年二月一三日
横長半 一冊 三五

御年貢米渡方取調帳 御勝手掛り 安政二年一月
横長半 一冊 三七

○割賦帳
御地頭所様御雜用金二月分割賦 西道内名主煩ニ付百姓代 文化一〇年正月二五日
横長半 一冊 七六

二冊日月々御雜用金并御飯米代割賦帳 河原代村 天保六年九月一五日	河原代村	橫長半	一冊 七五三
二冊日月々御雜用金并御飯米代割賦帳扣 河原代村 天保六年九月一五日	河原代村	橫長半	一冊 七五三
三月分御雜用割賦帳 天保九年二月		橫長半	一冊 一〇三三
御雜用金割賦取立帳 天保一〇年正月		橫長半	一冊 一〇五六
高割御雜用金割賦帳 河原代村 天保一二年四月より		橫長半	一冊 一〇六六
御雜用金割賦帳 安政四年正月		橫長半	一冊 一〇三三
(御雜用金他割帳) 安政七年		橫長半	一冊 一〇五五
御雜用金割賦帳 元治二年正月		橫長半	一冊 九二二
御雜用金割賦帳 御知行所村々 慶応三年二月一七日		橫長半	一冊 九〇〇
七月分御雜用金割賦帳 午年七月四日		橫長半	一冊 八六三
(子七月分御雜用金割賦帳)		橫長半	一冊 一四六五
○元割賦帳			
御地頭所様御雜用割賦帳 年番 文政四年正月		橫長半	一冊 七四三
御地頭所御雜用金割賦帳 御賄方 天保八年正月		橫長半	一冊 八二二
御雜用金元割賦帳 弘化四年正月		橫長半	一冊 一〇六七
御雜用金元割賦帳 嘉永三年正月		橫長半	一冊 一〇四四
御雜用金元割賦帳 嘉永四年正月		橫長半	一冊 一〇二六
御雜用金元割賦帳 嘉永六年正月		橫長半	一冊 九六五
御雜用金割賦元帳 安政二年正月		橫長半	一冊 一二五
御雜用金元割賦帳 御勝手掛り 安政三年正月		橫長半	一冊 一〇三〇

御雜用金元割賦帳 御勝手掛り 安政五年正月	御勝手掛り	橫長半	一冊 九六三
御雜用金元割賦帳 御勝手掛り 安政六年正月	御勝手掛り	橫長半	一冊 九六三
御雜用金元割賦帳 御勝手方 万延二年正月	御勝手方	橫長半	一冊 八七三
御雜用金元割賦帳 御勝手方 文久二年正月	御勝手方	橫長半	一冊 八六四
御雜用金元割賦帳 文久二年正月		橫長半	一冊 八六八
(御雜用金元割賦帳)		橫長半	一冊 三六五
(安政三年分御雜用金元割帳)		橫長半	一冊 三六七
○上納通			
御雜用金上納通 弘化四年正月		半	一冊 三五四
御雜用金上納通 弘化五年正月		半	一冊 三五四
御雜用金上納通 三浦幸右衛門・熊本齋右衛門 嘉永三年正月		半	一冊 三八〇
御雜用金上納通 嘉永五年正月		半	一冊 四〇七
御雜用金上納通 嘉永六年正月		半	一冊 四一七
御雜用金上納通 安政六年二月		半	一冊 五〇八
御雜用金上納通 安政七年正月		半	一冊 五二五
御雜用金上納通 文久二年正月		半	一冊 五三七
御雜用金上納通 文久三年正月		半	一冊 五四四
○請取			
(諸御雜用之内金子請取覚) 竹下愛介 名主・組頭 天保三年三月二日	竹下愛介	名主・組頭	一通 一九八
(諸御雜用之内金子請取覚) 竹下愛介 名主・組頭 天保三年三月三日	竹下愛介	名主・組頭	一通 一九七

(御雜用御飯米并炭薪代之部江金子請取覚) 竹下
愛介 名主宛 天保三年三月二日 一通三九

(七月分御雜用之内請取覚) 土屋虎之助内三浦幸右
衛門 木村藤左衛門・中嶋村伊左衛門宛 酉(文久元)
年六月二日 一通三〇

御雜用金臨時共請取帳 宮田善右衛門 丑年正月ヨ
リ 一册六九

(七月分御雜用上納金他請取覚) 山崎儀右衛門 木
村藤左衛門宛 子年六月二九日 一通二九三

(御雜用請取覚) 熊本金太夫・女淵治太夫 木村源
三郎宛 正月一三・一五日 二通三二

(来已二月分御雜用金請取覚) 木村藤左衛門 寺田
嘉右衛門宛 一通六〇

○請払

二月御雜用金請払帳 月番平野半左衛門 文久四年 横長半 一册六六

子正月分御雜用払方勘定帳 青柳恕輔 文久四年 横長半 一册二八

御雜用金并御臨時金請払帳 御賄方金左衛門取扱
元治元年二月一日迄 横長半 一册九三

五月分御雜用并御廻り御入用遣払勘定帳 月番青
柳恕輔 元治元年 横長半 一册九六

十月分御雜用并御臨時遣払勘定帳 木村源三郎
慶応元年一〇月一八日迄 横長半 一册九四

十月分御雜用并御臨時金請払帳 御勝手預り木村
源三郎 慶応元年一〇月一八日 横長半 一册九四

十二月御雜用金御臨時金入用勘定帳 慶応元年一
二月 横長半 一册八三

十二月御雜用御臨時金諸払帳 慶応元年一二月 横長半 一册八四

十二月分御雜用御臨時金遣払勘定帳 木村藤左衛
門 生江沢普哉・河原山武右衛門宛 慶応元年一二月朔
日迄 横長半 一册九六

正月御雜用御臨時金諸払勘定帳 慶応二年正月 横長半 一册八七

寅四月臨時御雜用諸払帳 馬場村岡壱善助取扱 御
地頭所様御役所宛 慶応二年四月 横長半 一册八三

五月分御雜用金御臨時金共請払 御賄名主 御地頭
所様御用所宛 慶応二年五月朔日ヨリ一三日迄 横長半 一册八九

五月・六月御雜用金并諸御入用請払帳 木村藤左
衛門 後藤喜造・田村仙藏宛 慶応二年五月一四日迄
月二日迄 横長半 一册八五

御雜用金并ニ非常御入用金請払書上帳 下根村名
主河原代御役所宛 亥年四月一八日 横長半 一册八六

子年六月分御雜用金錢請払帳 月番平野半左衛門 横長半 一册二七

○取調

御地頭所様御雜用金差引帳 河原代村 天保三年二
月 横長半 一册七四

御雜用納金高取調帳 天保六年一〇月 横長半 一册七四

御雜用金取調差引覚帳 天保六年一二月一七日 横長半 一册七五

月々御雜用金取調書上帳 下根村 天保六年一二月 横長半 一册八〇

月々御雜用上納取調帳 柏田村 天保六年一二月 横長半 一册八四

月々御雜用金納取調帳 河原代村 天保六年 横長半 一册八一

閏四月御雜用仕訳半分調帳写 御勝手方 天保九年 横長半 一册三九

御雜用出金勘定殘取調帳 河原代・柏田・下根村
天保一〇年一二月 横長半 一册〇五

御雜用高割出金取調帳 中坪 天保一一年一二月 横長半 一册〇九

(七月分御雜用金并御臨時金上納ニ付改願書) 柏田村名主 河原代村御役所宛 七月

(御雜用金割合分御出願口上書) 割元 武左衛門・重左衛門・儀右衛門・次左衛門宛 七月

(御雜用金并御借財御返濟金他渡方及割帳)

(九月分御雜用金帳)

(嘉永元年申年出金御雜用金覚帳) 藤左衛門

(御雜用金他割帳)

(五月分御雜用金覚)

(御雜用金御臨時他高割出金分覚) 下根村佐右衛門

(御雜用御臨時金他請払方覚) 九月一六日

(調達金御雜用金差引覚)

(御雜用金他覚)

(御雜用帳他ニ付手扣)

(御雜用金御臨時金他村々并各坪割覚)

(御雜用御臨時金覚)

(御雜用御飯米覚)

(卯年分御雜用金他覚)

(御雜用金覚帳)

(御雜用金并收納米金及入用覚)

(御雜用金出方覚)

(御雜用金元割覚)

一通二九〇

一通三五〇

一冊二一五

一冊一三〇

一冊一四六

一冊一四九

一冊一五二

一通二九六

一通二九六

一冊三三九

一通三四九

一通三五五

一通三五六

一通三五六

一冊三六四

一冊三六八

一冊三六九

一冊三七七

一通三三七

(御雜用金其外勘定覚帳)

調達金

御地頭所様調達金覚 文政六年九月

坪々調達金取調帳 河原代村 天保六年

(御勝手方賄金調達方ニ付中河岸間屋藏入米切手渡金子借用一札) 河原代村名主 竜ヶ崎村松屋四郎平宛 天保七年七・一二月

丑暮御仕廻金之内調達并豊嶋屋差金書拔 木村源三郎 天保一三年一〇月

調達金并御仕送殘金書拔帳 御勝手方掛 天保一三年一月改

調達金御返濟請印帳 河原代・結束・柏田・下根村一七人 御地頭所様御役所宛 安政六年三月

非常御用意金調達名前帳 河原代村 安政七年閏三月一九日

(非常御用意金調達御請書) 柏田村百姓九人・名主 御地頭所様御役所宛 万延元年四月

(非常御用意金調達御請書) 下根村三人・組頭・名主 御地頭所様御役所宛 万延元年四月

(御地頭様身分調達金御下ケ金愁訴一件入用江御手云仕度候間金子御下ケ渡願書) 馬場村組頭・名主見習・名主 柏田村町田清左衛門・河原代村木村藤左衛門宛 慶応二年二月

(御年貢米河岸出仕候処調達金之儀御收納米ヲ以合替御下ケニ付御請書) 竹原新田村名主・同格 河原代村御役所宛 慶応二年二月

(辰暮調達金三元金之内并利金請取覚) 下根村名主 河原代村御役所宛 巳年九月二八日

一冊三六九

一冊七五三

一冊八〇三

三通三三三

一冊三五三

一冊三五二

一冊六六三

一冊九六七

一通一八五

一通一八九

一通九二二

一通三五五

一通三九三

(坪々調達借返分御持參願書) 源三郎他 一二月二五日

一通三五三

(身分調達金坪々書上帳)

一冊 四一五

(辰暮御賄調達金覺帳)

一冊 一五〇

(調達金覺帳)

一冊 一五四

(御賄調達金覺帳)

一冊 一五六

(御賄入用金割并異国船渡米ニ付非常用意金調達覺)

一冊 一七〇

(高割金并村方調達金差引覺)

一冊 一六六

御用金

御用金割賦取立帳 下総国相馬郡・常州河内・茨城郡村々 天保八年一〇月

半 一冊 三三

高百石ニ付三貫文御用金割賦帳 (常陸国御知行所村々) 天保一一年三月

半 一冊 一〇五

(御用金百姓兵助他同様ニ仰付願書) 馬場村願人 百姓直右衛門・名主 御地頭所様御役所宛 天保一二年一二月

一通 一八九

御用金元割賦帳 弘化二年九月

半 一冊 三〇

御地頭所様御長屋御焼失ニ付御用金割賦帳 河原代村 弘化四年一〇月

半 一冊 九九

御地頭所御長屋御焼失ニ付御用金割 御知行所村々 弘化四年一〇月

半 一冊 一〇〇

高割御用金割賦帳〔御家督御入用〕 河原代村 安政三年九月一〇日

半 一冊 一〇三

(御地頭所様御家督御入用御用金高割) (西道内・芳黄)

一通 一三三

仕送

○河岸他

為替金出入覚帳 木村源三郎 天保七年一〇月一八年

横長半 一冊 一三六

(先納米ニ付中河岸問屋蔵米入米切手渡借用一札下書) 名主・組頭 江戸越前屋平兵衛宛 割元奥印 天保八年三月

一通 一〇五

(御年貢米蔵預リ手形) 中河岸問屋伊三郎 八丁堀竹嶋町越前屋平兵衛宛 天保八年九月

一通 一七六

村々御年貢米請払 問屋伊三郎 御割元宛 安政二年

半 一冊 四〇

辰御年貢米村々河岸并請払 問屋伊三郎 御割元宛 安政三年

半 一冊 四三

村々御年貢米請払帳 問屋伊三郎 安政六年

半 一冊 五五

(御米高崎河岸津出ニ付御請書) 馬場村名主見習 河原代村御役所宛 万延元年一月

一通 三〇〇

(御雜用為替金之内請取覺) 中嶋村伊左衛門 木村藤左衛門宛 文久元年九月

一通 一三三

当西御年貢米請払 中河岸問屋伊三郎 河原代御役所宛 文久元年一二月

半 一冊 五八

亥年御年貢米請払 問屋伊三郎 御役所宛 文久三年

半 一冊 五九

諸運賃渡方帳 問屋伊三郎 元治元年五月

横長半 一冊 一三六

子年御年貢請払帳 問屋伊三郎 元治元年

横長半 一冊 九〇

当寅御年貢米村々河岸下請払 問屋伊三郎 御役所宛 慶応二年

半 一冊 五六

去卯御年貢米請払帳 問屋伊三郎 御役所宛 慶応四年四月

半 一冊 五六

去ル字御年貢米村々津出請払帳 問屋伊三郎 御役
所宛 慶応四年八月 横長半 一冊三四三

(御米銀等請取覚) 問屋伊三郎 御割元宛 酉年一二
月 一通三四六

(御上納金受取覚) 伊三郎 木村藤左衛門宛 巳年四
月朔日 一通三六三

(為替金請取覚) 大留村弥兵衛・小屋義右衛門 木村
藤左衛門宛 子年一月三日・酉年七月八日 二通三六八

(金子受取覚) 三浦取次 伊左衛門宛 辰年八月二五
日 一通三六八

(為替金受取覚) 中島村伊左衛門 木村藤左衛門宛
卯年二月二七日・乙一二月八日 二通三九五

(金子受取覚) 伊左衛門 木村源三郎宛 卯年一二月
二九日 一通三九三

(去年年御廻米坪々中河岸津出員数覚) 木村猪三
郎 御役人中宛 申年正月 一通三九六

(金子請取書) 中河岸問屋伊三郎 木村源三郎宛 一
二月三日 一通三九七

(御飯米運賃覚) 問屋伊三郎 木村藤左衛門宛 卯
年四月一二月 四通三九七

(米積出覚) 問屋伊三郎 御役所宛 寅年一二月 一通三二一

(大豆代金請取覚) 伊三郎 木村藤左衛門宛 辰年
一〇月 一通三六六

(金子受取覚) 中嶋伊左衛門代 木村藤左衛門宛 寅
年 一通三五八

(為替金請取覚) 中嶋村伊左衛門 木村藤左衛門宛
寅年一二月一八日 一通三五七

(御屋敷上納為替金受取覚) 中嶋村伊左衛門 木村
藤左衛門宛 卯年二月二八日 一通三五七

(御米御糯米庭帳調覚) 問屋伊三郎 木村藤左衛門
宛 未年正月一五日 一通三六四

(御用櫃運賃請取覚) 川原代・中川岸問屋伊三郎
御割元宛 子年八月一九日 一通三六三

(櫃運賃他代請取覚) 中川岸問屋伊三郎 御割元宛
子年八月二〇日 一通三六四

(江戸為替金受取覚) 中坪市三郎 木村源三郎宛 子
年九月一七日 一通三六四

(為替金受取覚) 中嶋伊左衛門代 藤左衛門宛 巳
年一二月晦日 一通三六八

(為替納金受取覚) 土屋熊藏内三浦幸右衛門 割元宛
卯年四月八日 一通三六九

(御飯米運賃受取覚) 問屋伊三郎 木村藤左衛門宛
卯年七月一三日 一通三九〇

(為替金受取覚) なかじま伊左衛門 木村源三郎宛
申年六月二二・二六・二八日 二通三九四

(為替金請取覚) 伊左衛門 花丸重左衛門宛 申年
六月二八日 一通三九七

(金子請取覚) 松屋四郎兵衛 河原代村問屋伊三郎宛
申年四月六日 一通三九八

(御飯米運賃覚) 問屋伊三郎 木村藤左衛門宛 辰
年八月二三日 一通三九〇

(納大豆出帆ニ付御届書) 伊三郎 御役所宛 六月
二五日 一通三九四

(御米積残り差引覚) 中川岸 西道内宛 一二月一
四日改 一通三三〇

(為替金仮請取覚) 弥右衛門 木村藤左衛門宛 七
月六日 一通三五五

(御屋舖為替分金子受取覚) 伊左衛門 木村藤左衛門宛 六月二三日 一通三六七

(十月六日川岸通仕切米相庭申上書) 一〇月七日 一通三六四

(御飯米運賃御下ケ願覚) 木村伊三郎 木村藤左衛門宛 二月二七日 一通三六三

去戌年御年貢米村々河岸下ケ請払 間屋伊三郎 御役所宛 半 一冊 六八二

(河岸出し俵覚・御用金割帳) 横長半 一冊 一五〇四

(中川岸渡し分米覚) 横長半 一冊 一五六一

(御隠居料於政様御賄料差送覚) 一通二八五

(法藏院利足金滞有之ニ付只今ハ出金可相成金子覚) 一通三三四

(坪河岸渡し分米覚) 横長半 一冊 一五五〇

(岸渡米他覚) 横長半 一冊 一七〇〇

(河岸出分俵勘定覚) 一通三六六

○請取

(御勝手賄金請取諸書付) 某 木村藤左衛門宛 平野半左衛門 中嶋村伊左衛門宛 勝手掛町田清左衛門 山崎儀兵衛宛 平野半左衛門・青柳惣輔 帳元儀右衛門宛 文久二年一一一二月 一通三五〇

(御弘米代金為替手違御高免願書) 土浦大町塚本清兵衛 御役人衆中宛 丑年二月二〇日 一通 四五六

(金子受取覚) 平野半左衛門 市郎兵衛宛 子年二月二〇日 一通 三六五

(味林ねぎ他代受取覚) 砂波角屋久兵衛 木村藤左衛門宛 寅年九月二四日 一通 三五六

(去丑年賦金受取覚) 押切村倉嶋松左衛門 河原代御役人宛 寅年二月二七日 一通 三四三

(足輕中間はつひ他渡方覚) 本橋唯右衛門 木村藤左衛門宛 五月 一通 三六九

(入用金受取覚) 土屋万之丞 藤左衛門他二人宛 二月四日 一通 三九四

(大豆代請取覚) 西道内宛 霜月一六日 二通 三四六

請取金之覚 横長半 一冊 一四三

(松杉板并大工手間他代受取覚) 一通 三六〇

(紬袴たんす他覚) 一通 三五六

(御具足他代覚) 一通 三〇九

(三ヶ坪藏前出米差引覚) 横長半 一冊 三七〇

(松屋入金覚) 一通 三八五

出府控 横長半 一冊 八七

出府諸用控 木村源三郎 天保九年正月 一冊 八七

出府諸用覚 木村源三郎扣 天保一〇年正月 一冊 三三四

御屋敷御用出府入用割 割元 天保一二年七月 一冊 二〇〇

出府入用差引取立帳 (河原代村) 天保一二年七月 一冊 一〇七

出府諸用留帳 木村藤左衛門 嘉永三年九月 一冊 八六

出府諸用扣 土屋熊藏内木村藤左衛門 安政二年正月 一冊 八五

出府諸用扣 木村藤左衛門 安政六年正月 一冊 八五

出府用向覚 土屋虎之助内木村藤左衛門 文久二年正月 一冊 八五

出府諸用扣 元治元年七月 横長半 一冊 一五〇四

出府諸用扣 慶応四年六月
用立金覚

横半半 一冊 八五
横長半 一冊 一〇六

天保御巡見御供

○入用他

御巡見御用諸御入用取調帳 天保九年正月ヨリ

横長半 一冊 二三五

御巡見跡割御用金割賦帳 河原代村 天保九年二月
二四日

横長半 一冊 二三四

請取案文帳 土屋控 天保九年三月

横長半 一冊 二三五

東海道筋巡見道中行列 土屋控 天保九年三月

横長半 一冊 二二三

(御宿玄関江無名之捨訴ニ付仰渡承知覚) 甲州甲
府問屋・名主 土屋一左衛門・設楽甚十郎・水野藤次郎
様御役人中宛 天保九年五月二一日

一通 二七三

(むしろかます代請取覚) 御本陣権三郎 土屋様御
役人中宛 戌年五月一日

一通 三三二

先払人足賃錢請取帳 土屋一左衛門内女淵治太夫
戌年五月

一綴 三六六

御入用高差引調

半 一冊 六六三

御入用高差引調控

半 一冊 六六六

(人馬賃錢書付封紙) 拳母町

一通 三九七

○相場書

(相場書) 太田備後守城下東海道掛川宿問屋 天保九
年三月二〇日

一通 二七四

(相場書) 松平伊豆守領分三州八名郡月ヶ谷村庄屋
土屋一左衛門様御用人宛 (天保九年)三月二五日

一通 二七二

相場之覚 松平伊豆守領分三州瀝美郡大津村桂昌寺亭
主代 (天保九年)三月二六日

一通 二七三

(相場書) 松平伊豆守領分三州瀝美郡吉田宿問屋・年
寄 土屋一左衛門御用人中宛 (天保九年)三月

一通 七〇六

新城町相場書 庄屋 (天保九年)四月朔日

一通 七〇〇

(相場書) 平岡熊太郎御代官所三河国設楽郡稲橋村源
六郎 天保九年四月三日

一通 七〇七

(相場書) 三州額田郡岡崎宿問屋・町年寄 土屋一左
衛門様御用人中宛 (天保九年)四月五日

一通 七三三

(相場書) 津領勢州一志郡垣内宿問屋 (天保九年)四
月二三日

一通 七三六

(相場書) 三河国賀茂郡野口村庄屋 (天保九年)四月

一通 七三二

(相場書) 戸田采女正御預所美濃国多芸郡鳴田村之内
高田町庄屋・年寄代・百姓代 天保九年四月

一通 七七八

(相場書) 加茂郡拳母町庄屋 (天保九年)四月

一通 七三三

(相場書) 濃州郡上郡新安村庄屋 (天保九年)閏四月
五日

一通 七三九

(相場書) 美濃郡上郡八幡町問屋・名主 土屋一左衛
門様御用人宛 天保九年閏四月六日

一通 七三五

(相場書) 尾州御領濃州加茂郡久田見村庄屋 (天保九
年)閏四月九日

一通 七三六

(相場書) 濃州惠那郡中之方村組頭 土屋一左衛門御
役人衆中宛 天保九年閏四月九日

一通 七三七

(相場書) 上松宿問屋 (天保九年)閏四月二二日

一通 七三九

(相場書) 信州伊那郡飯田町御本陣・庄屋 土屋一左
衛門様内御用人中宛 天保九年閏四月二七日

一通 七三六

(相場書) 信州伊奈郡河野村御宿 (天保九年)閏四月
二九日

一通 七三七

米錢所相場書上帳 飛州益田郡乘政村名主 土屋一
左衛門様御用人中宛 天保九年閏四月 一冊二七五

(相場書) 大嶋甲斐守知行所武儀郡関村御本陣 天保
九年閏四月 一通二七〇

(相場書) 武儀郡須原村庄屋 土屋一左衛門様御用人
中宛 (天保九年)閏四月 一通二七一

(相場書) 戸田采女正領分美濃国安八郡大垣町間屋・
年寄 天保九年閏四月 一通二七三

(相場書) 竹中主税助領分美濃国不破郡関原宿間屋・
年寄 (天保九年)閏四月 一通二七三

諸色直段書上帳 信州伊那郡上穂村庄屋・御宿 土屋
様御役人衆中宛 天保九年五月朔日 一冊二七三

(相場書) 信劔筑摩郡会田宿御本陣・間屋名主・名主
(天保九年)五月五日 一通二七九

(相場書) 信州高井郡綿内村名主・御宿 土屋一左衛
門様御役人中宛 天保九年五月一日 一通二七三

米穀其外品々直段附 信州佐久郡野沢村御本陣 天
保九年五月一四日 一冊二七四

(相場書) 小笠原村御休所亭主・百姓代・名主 上宛
(天保九年)五月一七日 一通二七六

(相場書) 御代官江川太郎左衛門・小林藤之助御預所
甲州道中同州都留郡上野原宿間屋・名主 御巡見土屋一
左衛門様御内熊本大助・木村源三郎宛 (天保九年)五月
二四日 一通二七四

(相場書) 上吉田村御本陣佐野將監 土屋様御用役人
宛 戊(天保九年)三月二三日 一通二五五〇

相場書 御宿柳沢太郎兵衛 (天保九年)三月
一通二七五

(相場書封紙) 明川村
一通二〇六

幕末軍事

○兵賦

兵賦并夫役給金元割賦帳 御知行所村々 文久三年
三月 横長半 一冊六九

兵賦給金元割賦帳 御知行所村々 元治元年一二月
横長半 一冊九八

兵賦給金元割賦帳 御知行所村々 慶応元年一二月
横長半 一冊八二

兵賦給金割合取立帳 河原代村 慶応元年一二月一
七日 横長半 一冊五二

兵賦給金割符帳 河原代村 慶応三年一二月
横長半 一冊九二

御軍役銃手被仰付候諸御入用割賦帳 御知行所村
々 町田清左衛門・木村藤左衛門 御知行所役人中宛
慶応二年八月九日 半 一冊五九

御軍役銃手金納元割賦帳 御知行所村々 慶応三年
三月 横長半 一冊三三

御軍役銃手金納割賦帳 慶応三年三月 横長半 一冊三四

(御軍役金此度御振合相替半金御下ヶ仰付二付竹
原新田役人江御下ヶ願書) 馬場村名主見習・名主
御地頭所様御役所宛 慶応三年三月 一通二〇九

下知書 (御軍役御高銃卒金半高割上納仰付他) 地頭役
所 割元・其外村役人中宛 割元 河原代他七村役人中宛
卯年二月 一通二九四

○陣營
(加村陣營新規普請并修覆入用共管轄割覚) (河
原代村) 横長半 一冊六五

(加村御陣營新規普請并修覆入用共管轄割他)
(西道内) 横長半 一冊六六

○武器御入用

武器御入用高割御用金元割賦帳 御知行所村々 嘉永六年九月 半 一冊 四三三

武器御入用百石金三両高割御用金割賦帳 河原代村 嘉永六年九月 横長半 一冊 六六六

御武備御入用品々取調帳 三浦幸右衛門 割元・御賄帳元衆・外御賄人中宛 嘉永六年九月 横長半 一冊 六六七

御武備御入用取調帳 三浦幸右衛門 割元・御賄帳元衆・外御賄人中宛 嘉永六年一〇月 横長半 一冊 九五七

御具足御注文書 赤坂一ツ木町浜松屋伊兵衛 嘉永三年四月 横長半 一冊 一〇〇三

一流流拾六玉註文書 野口兵助 三浦幸右衛門宛 嘉永七年四月二〇日 一通 三三四

(金子請取覚) 野口兵助 木村藤左衛門宛 (嘉永七年) 一二月二四日 一通 三三五

(拾六玉御紋代請取覚) 野口兵助 木村藤左衛門宛 閏七月二八日 一通 三三七

(一流流玉筒新規殘金皆済覚) 野口兵助 三浦幸右衛門・木村藤左衛門宛 閏七月一三日 一通 三三九

(硝石代覚) とりの仁兵衛 上宛 九月四日 二通 三五四

(七刃筒并鑄形代請取覚) 野口兵助 木村藤左衛門宛 六月二七日 一通 三五四

(一流流式挺代受取覚) 野口兵助 木村藤左衛門宛 二月五日 一通 三五七

(柏田・下根村分統手金他覚) 長州御用 一通 三三一

(國)元御暇願ニ付金子借用御請書) 陳平・角兵衛・儀兵衛・要七 木村源三郎宛 元治元年正月二三日 一通 三四七

長州表御用ニ付御知行所調達金扣帳 河原代・柏田・下根・中嶋・馬場村 御村頭所様御役人中宛 元治元年三月 横長半 一冊 九三

御進発御供ニ付御入用留書 元治元年八月ヨリ 横長半 一冊 三六五

御進発ニ付殿様御供奉御入用金調達高割取立帳 常州河内・茨城郡御知行所村々 元治元年九月 横長半 一冊 九三

御軍用金并九月分御雜用金請取指引帳 元治元年九月 横長半 一冊 九三

御進発ニ付殿様御供奉御入用金調達高割取立帳 河原代村 元治元年九月 横長半 一冊 九四

下知 (御進発御供入用金御知行所村々江高割調達仰付) 御地頭所御用所 河原代・中嶋・柏田・下根・馬場・竹原新田村名主・役人中宛 子(元治元)年九月朔日 一通 七四三

(御進発御供御軍用御用意金不足ニ付調達下知) 地頭役所・千秋賢三・宮田善右衛門 割元・御地行所村々名主役人中宛 元治元年一〇月 一通 七四三

御道中御賄方金銀出方勘定帳 町田清左衛門・木村源三郎 元治元年十一月 横長半 一冊 九七

御進発御供奉殿様被仰蒙候ニ付御軍用金調達取立帳 元治元年十一月 横長半 一冊 九六

御上下東海道宿々休泊諸入用取調書上帳 元治元年十一月 横長半 一冊 九五

長州表御用被仰付候御軍用金并御支度惣御入用帳 元治元年十一月 横長半 一冊 九三

(長州表御用調達金請取証文) 用人宮田善右衛門・土屋豊前守様山本次郎左衛門 下総・常陸知行所河原代・柏田・下根村御賄人中宛 修理御用留守中土屋熊蔵裏印 元治元年十一月 一通 七四四

日記 木村藤左衛門 元治元年一月	橫長半	一冊 三七六
京都今出川御旅宿諸入用口々取調帳 元治元年一月 二月一七日ヨリ二十八日マテ	橫長半	一冊 九三三
京都御旅宿入用帳 元治元年二月一七日	橫長半	一冊 九三三
御用米之通 米屋虎吉 土屋修理宛 元治元年二月	橫長半	一冊 六六六
東海道宿々休泊諸入用附留帳 町田清左衛門・木村 源三郎 元治元年	橫長半	一冊 九六六
御小屋控并ニ種々書留御沙汰書留 木村 元治二年 正月	半	一冊 五五〇
大坂御飯小屋在陣諸入用口々取調帳 元治二年正 月元日ヨリ一八日迄	橫長半	一冊 九三三
京都表御旅宿諸入用取調帳 御勝手方町田清左衛門 ・木村源三郎 元治二年正月	橫長半	一冊 九三三
御上京御入用并御雜用金割合帳 元治二年正月	橫長半	一冊 三〇〇
用立金附留帳 土屋内木村源三郎 元治二年正月	橫長半	一冊 三五六
(上方御進発御用供之所讚州象頭山參詣并帰村諸 入用金拝借願書) 願人河原代村御賄人弟陣平・百姓 角兵衛 御地頭所様宛 御知行所在住門倉理三郎加判 元治二年正月二〇日	一通 三六四	
京都正満寺御旅宿諸入用帳 御弘方町田清左衛門・ 木村源三郎 元治二年二月八日	橫長半	一冊 九四四
上方御用下り日記 木村源三郎 元治二年三月六日	橫長半	一冊 八五九
東海道宿々休泊諸入用附留帳 町田清左衛門・木村 源三郎 元治二年三月六日	橫長半	一冊 九五五
東海道宿々御定人足賃錢附留帳 土屋修理内荷幸領 役割 元治二年三月六日	橫長半	一冊 九七七

長州表御用ニ付調達金取立帳 河原代・柏田・下根 ・中嶋・馬場村 元治二年三月	橫長半	一冊 九三三
東海道往返京大坂御在留中金錢入出差引書上ケ下 帳 元治二年四月	橫長半	一冊 九三九
(御進発其外御物入ニ付真言宗普門院獻金御届申 上書) 下根村名主・組頭 御地頭所様御役所宛 元治 二年閏五月	一通 七五五	
(殿様長州表御出張先為御賄方と御供御下知書御 請御免歎願書) 下根村名主・組頭 御地頭所様御役 所宛 元治二年六月	橫長半	一冊 八六六
御進発被遊候ニ付殿様御供被仰付候御入用金出入 帳 慶応元年閏五月	橫長半	一冊 七四四
御進発被遊候ニ付殿様御供仰付候御入用金調達元 割賦帳 御知行所村々 慶応元年閏五月	橫長半	一冊 七三二
長州表御用ニ付調達金勘定帳 河原代村 慶応元年 一二月	橫長半	一冊 九六六
土屋修理様御用通 近江屋忠兵衛 子年一二月一七 日ヨリ	橫長半	一冊 三三九
(御殿様御進発御供ニ付御用意御受不仕段御歎願 書) 河原代村割元・名主・百姓代 御地頭所様御役所 宛 河原代・柏田・下根村名主與印 子年八月二九日	一通 九六六	
(皇都御旅宿書) 子年一二月二三日	一通 九四四	
(金毘羅參詣金子拝借覚) 陣平・義兵衛・大助・角 兵衛 木村源三郎宛 子年一二月二三日	一通 四七七	
(兵賦給金他差引覚) (子年)	一冊 八六九	
(長州表御用御入用金俄調達格別骨折ニ付一品被 下之段御達書) 宮田善右衛門 木村藤左衛門宛 一二 月	一通 三三六	
(路用金借用覚) 陣平 木村宛 正月二四日	一通 四七七	

(金子借渡申覚) 正月二四日
 京都伏見泊大坂表まで諸入用 横長半 一通三九六
 京都町会所蒲団諸道具損料御上へ賄并町役人宿礼金 一通三九五
 十二月十七日京都御着御旅宿中諸道具分并ニ諸道具繕之分御買物 横長半 一冊二四七
 (京都宿留) 横長半 一冊二四八〇
 (御進発之節御供諸留帳) 横長半 一冊二四九
 (軍用金立替并請取分覚) 横長半 一冊二二七
 (御進発殿様御供御入用金高割調達御談申度出張願書) 一通二六五〇
 その他
 請取帳 青嶋道伯 天保四年四月 横長半 一冊二七六
 馬場村出張諸用日記帳 木村藤左衛門 嘉永七年一月一七日 〇×〇 一冊二七六
 (御米買諸内金渡覚) 土浦菊地五郎右衛門・小田や仁兵衛 河原代村治左衛門・儀右衛門宛 文久元年三月一三日 一通三五六
 三浦大次郎殿御出役入用覚帳 慶応元年一〇月二八日 横長半 一冊 九五五
 (此度出府仕候者他行仕候者取調書上覚) 河原代村組頭・名主・割元 慶応元年一〇月一四日 二通三六四三
 (役人共交代詰合願書) 割元 土屋佐渡守様御役人中宛 慶応三年一一月九日 一通三三九
 (利足金請取覚) いくや藤右衛門 御村方次左衛門宛 申年二月七日 一通三四七

(御薬代御隠居分諸色代受取覚) 入地村清右衛門 河原代村御役人衆宛 酉年七月一三日 一通三三三
 (河原代新田分本所牢屋修役入用請取覚) 森山繁藏 未年一二月三日 一通三五五
 (脇指・書籍・羽織他入用金覚) 丑年正月 一通三九四
 (御米代残金済覚) 河原代村岡安 西道内宛 八月二二日 一通二九三
 (野州浪人討手差向ニ付金子渡願書) 大手前屯所 鞍手方清三郎 松浦次左衛門・越茂右衛門宛 七月二三日 一通三四三
 (弁当其他代覚) 中田屋 正月二六日 一通五八
 (御上納金納并炭内金御下ケ願書) 柏田村下年番 御役所宛 一一月一八日 一通三六九
 (上納金分御記帳願覚) 正月二九日 一通三六三
 (子丑年諸納金覚帳) 横長半 一冊二四六
 (三浦幸右衛門仰出役入用覚) 横長半 一冊二四四
 (永方残覚帳) 横長半 一冊二六六
 (納米覚力) 二通二六二
 (市郎兵衛分宿料他覚) 一通二九三
 (金三拾兩割賦覚) 横長半 一冊三六五
 (百性出金分并諸色入用覚) 横長半 一冊三六七
 (金錢差引覚) 横長半 一冊三七七
 (坪割金并御用金他覚) 横長半 一冊三七〇
 (坪割金覚帳) 横長半 一冊三七〇
 (並白米他高直ニ付御払方等御勘考申上覚) 一通三九〇

家

家

相統

(四郎右衛門母方子供田地渡方申候処四郎右衛門合点不仕段口上書) 元禄一六年三月

一通三三三

(四郎衛門源助江相掛り質出訴方ニ付答申書申付書) 下嶋甚衛門 中嶋村源内・名主・弥左衛門・太衛門宛 元禄一六年三月二日

一通三六六

(半右衛門跡田地源助江分候儀ニ付藤左衛門ニ申渡候覺) 亥 (宝永四)年二月

二通三六七

(半右衛門跡敷田地三分一源介ニわけ仰付ニ付請証文) 藤左衛門 御役人宛 作右衛門・庄右衛門・權左衛門・次郎兵衛・忠左衛門 御役人中宛 源介 御役人中宛 宝永四年二月四日

一通三七〇

(藤左衛門持主之内三分一源介江立合割合ニ付連判書) 藤左衛門・源介・忠左衛門・次郎兵衛・作右衛門・庄右衛門・權左衛門 原安兵衛 門倉惣右衛門宛 亥 (宝永四)年二月二六日

一通三六八

(持高三分一反別河原代村ニ而割合ニ付連判証文) 藤左衛門・源介・次郎兵衛・忠左衛門・權左衛門・作右衛門・庄右衛門 御役人中宛 亥 (宝永四)年三月

二通三六九

(源助所払被仰付之處持田畑家財共源内ニ被下置ニ付御請書) 河原代村源助孫源内・同母・五人組・親類 遠山儀右衛門・三浦伴左衛門宛 延享三年六月

一通三六一

(木村源三郎事藤左衛門名改ニ付御聞濟願書) 木村源三郎 御地頭所様御内三浦幸右衛門宛 天保三年一月

一通三〇〇

地券証書上簿 木村菊治郎〔跡戸主木村菊治郎・親類保証・右区副戸長・戸長 茨城県権令宛〕 明治九年九月二九日

一冊二二六

誓約証 木村菊治郎・真岡七郎・篠田謙光・松浦治左衛門・木村源輔 明治一八年六月

二冊二二〇

戸主讓与御届書 讓渡人長竿村菊池忠平・讓受人菊池正治・後見人 明治一八年二月

一通三四四

改印御届 菊池正治・後見人惣代木村寿松 長竿村聯合戸長役場宛 明治一八年二月

一通三四七

地所讓渡証文 木村菊次郎・保証人 木村藤左衛門宛 明治一九年二月

一冊二九四

地券確認之証願 讓渡人木村菊次郎・跡戸主讓受人 木村藤左衛門 明治一九年二月

二冊二九五

地所讓渡証文 木村菊治郎・親戚保証人 木村藤左衛門宛 明治一九年二月

一冊二九七

戸主讓与ニ付地券確認之証願 讓渡人木村菊治郎・跡戸主讓受人木村藤左衛門 明治一九年二月

二冊二九八

(長竿村菊池氏改革書類入包紙) 明治二〇年二月

一通三六五

契約書 木村菊治郎・立会人・証人 木村寿松・みね宛 明治二二年七月二一日

二冊二八七

日記

日記帳 慶応三年七月吉日

一冊三四六

日誌 木村寿松 明治九年一四四年一月

一冊二九六

日誌 木村寿松 明治一六年一月一八八年

一冊二九八

日誌 明治一九年一月一三二年

一冊三〇〇

(日記帳) (丑年九月二三日一寅年二月晦日)

一冊三四三

冠婚葬祭

小遺帳 文政七年九月六日

横長半

一冊 七五四

香典帳 文政七年九月七日

横長半

一冊 七五五

売払覚帳 文政七年九月

横長半

一冊 七五六

(預り金并葬式入用手伝金渡記他) 木村寿松 寺
田多満宛 明治二九年四月五日

五通 三七四三

目錄 木村藤左衛門 菊地与惣右衛門宛 月日

一通 一九五

(不幸入用覚)

一通 三四五

○

祖父長安良久信士二十一廻忌 文久元年一月

横長半

一冊 三四六

長安良久信士廿七廻忌 慶応三年一月二九日

横長半

一冊 三四七

奉公人

奉公人請状 河原代村花丸人主藤左衛門・証人 同村
藤左衛門宛 弘化二年二月

一通 八六三

奉公人請状 河原代村知手人主善右衛門・証人 藤左
衛門宛 弘化二年二月

一通 八六三

奉公人証文 小林村人主与右衛門・証人 河原代村源
三郎宛 安政四年八月

一通 八六四

(入地村広瀬幸次郎分給金覚) 明治二五年

一通 三三〇

(十七・十八・十九年分給金覚) 明治

一通 三三六

(御給金之内受取覚) 安治郎 木村宛 子年八月一
五日

一通 三三六

(給金受取覚) 安次郎 木村藤左衛門宛 子年二月四
日・三月一七日

二通 六六六
六九五

(給金差引記) 西道内 入地茂平宛 丑年一月

一通 三三四

(給金受取覚) 七之助 山崎儀右衛門宛 六月一九日

一通 三三七〇

(給金受取覚) 安治郎 木村藤左衛門宛 二月朔日

一通 三三七九

土地

証文

相渡申流地証文 売主中坪村清兵衛・証人・組頭 藤
左衛門宛 延享三年正月二六日

一通 七四八

流地証文 入地村売主小左衛門・証人 藤左衛門宛
宝暦一〇年極月晦日

一通 七四七

流地証文 入地村売主茂兵衛・証人・名主 藤左衛門
宛 明和二年一月

一通 七四六

相渡申流地証文 入地村売主伊兵衛・五人組・名主
加判 藤左衛門宛 明和六年二月二日

一通 七四九

流地証文 入地村売主長右衛門・五人組・名主加判
藤左衛門宛 明和六年二月二日

一通 七五二

流地証文 地主弥五兵衛・組・入地村名主 藤左衛門
宛 明和六年二月二九日

一通 七五三

田地取替証文 入地村地主平右衛門・組合 藤左衛門
宛 名主役印 安永九年二月

一通 八六六

流地申証文 入地売主伝兵衛・役人・名主 藤左衛門
宛 天明六年二月

一通 七五五

質流証文 芳黄村借主七兵衛・証人・名主奥印 安兵
衛宛 文化六年二月

一通 七五七

質地証文 中坪地主通泉・証人・名主奥印 藤左衛門宛 文化九年極月日

一通二七五

流地証文 入地村当人壳主半左衛門・証人・河原代村名主奥印 藤左衛門宛 文化二〇年二月日

一通二七七

相渡申質流証文 入地村壳主半右衛門・証人・紅葉内組頭奥印 源三郎宛 天保三年二月

一通二九六

借用申質地証文 中坪借主源左衛門・証人・名主奥印 安樂寺様御家来中宛 天保八年二月

一通二九六

相渡申質地証文 河原代村地主源三郎・請人・名主奥印 弥左衛門新田榮治宛 天保一三年五月

一通二七七

借用申質地証文 借用人馬場村名主・組頭・請人竹原宿長藏宛 弘化二年正月日

一通二七五

質地証文 西道内坪平右衛門・八右衛門・市郎兵衛 弘化二年四月

一通二七六

(質流証文扣) (木村藤左衛門) 嘉永四年二月

横長半

一册二九四

流質証文 河原代村芳黄坪安兵衛 同村小屋坪義右衛門宛 安政三年二月

横長半

一册四三

質地証文 河原代村砂波坪地主久兵衛・証人・組頭奥印 源三郎宛 万延元年二月

一通二七三

質地金子証文 常州福岡村借用人膳右衛門・受人・名主奥印 河原代村儀右衛門宛 文久三年二月

一通二七二

相渡申流質証文 地主河原代村角兵衛・組合・口入人源三郎宛 元治元年五月

一通三〇〇

相渡申質地証文 河原代村西道内坪源三郎・証人・組頭奥印 同村芳黄坪七兵衛宛 明治三年一〇月

一通二七六

質地証文 河原代村西道内地主木村源三郎・証人・入地村戸長奥印 同村芳黄坪広瀬伝兵衛宛 明治六年二月

一通二七五

質地証文 河原代村西道内地主木村源三郎・証人・入地村戸長奥印 同村芳黄山崎七兵衛宛 明治六年二月

一通二七〇

質地証文 河原代村西道内木村源三郎・証人・入地村戸長奥印 同村芳黄坪岡野長兵衛宛 明治六年二月

一通二七一

借地之証・小作之証 入地村借地人飯塚半次他一人 木村菊治郎宛 明治二年一月

半

一綴六六一

相渡申流質証文〔下書〕

二通二六四

質地証書

一通二九四

建物

建物渡之証 川原代村壳渡人富山高之助・保証人木村菊次郎宛 明治三四年五月二〇日

一通二九〇

(家屋絵図)

一枚二〇三

反別他

(入附田畑繪図) 河原代村砂波坪地主久兵衛・証人源三郎宛 万延元年二月

一通二〇九

(角兵衛分田方名寄帳) 元治元年五月改

横長半

一册二五六

田畑反別書拔帳扣 木村源三郎 明治五年一月

横長半

一册二三三

田畑反別書筆限書拔帳 木村源三郎宛 明治五年一月改

横長半

一册二三四

反別 芳黄坪宮本玄山 明治五年

横長半

一册二九九

入地分田畑入官土米金書拔 明治七年一月

横長半

一册四三三

地目変換書上帳 木村菊次郎 茨城県権令宛 明治一〇年九月二七日

半

一册六三三

地券確認証願〔木村關係〕 買請人・壳渡人・戸長北相馬郡長宛

半

一綴三三五

(川原代分畑反別入附金覚)	明治一三年	横長半	一冊一四七
(畑方元利之内受取覚)	明治一五年四月二日		一通三七
地券確認之証願	北相馬郡長宛 明治一六年四月一 七年八月	半	一冊一三七
抵当地奥印扣帳	木村姓 明治一八年一月改	横長半	一冊一三三
(酒井伝右衛門質地代金元利差引記)	(明治一九 年二月)		一綴一四六
(質地代金取戻・勘解願書)	願人牧山国太郎・被願 人宮本伝左衛門・他一人 土浦治安裁判所竜ヶ崎出張 所宛 明治二〇年二月四日	半	一冊一四〇
酒井伝右衛門殿調書	(明治二〇年カ)		一通三三五
(木村菊治郎入地村中妻羈吉江懸ル地所買請登記 請求事件書付)	明治二二年四月一日―二二年四月	半	一綴一六九
(土地所有者名義相違ノ件ニ付地所讓受証書持参 出頭通達)	河原代村役場 木村藤左衛門宛 明治二五 年一〇月一日		一通三三五
(道路敷地寄附願并聞届書)	木村藤左衛門・茨城県 知事 明治三一年七・九月	半	一綴一三三
(官有地道路成ニヨリテ分裂シタル土地記)	地主 木村藤左衛門 明治三二年一月三〇日	半	一冊一六三
(畑地植付作物返地付壳渡証)	川原代村木村由松 木村藤左衛門宛 明治三五年二月二〇日	半	一冊一五六
土地所有権移転御届	売主木村藤左衛門・買主川村 弁左衛門 牛久沼普通水利組合管理稲敷郡長宛 明治四 一年三月二〇日	半	二冊一六五
(質地反別覚)	明治	横長半	一冊一四六
(田畑反別地代金覚)	明治	横長半	一冊一四七
(木村菊治郎持田畑覚帳カ)		横長半	一冊一四八

(田畑反別地価記)	明治	横長半	一冊一四六
(畑反別入附覚)	明治	横長半	一冊一四七
(田畑屋敷反別地価覚帳)	木村源三郎 明治	横長半	一冊一四三
(門倉坪宗右衛門カ質地ニ相成候分奥印ニ付申上覚)	辰年四月一二日		一通一六三
松浦治左衛門宛			一冊一六九
(木村菊次郎分田畑反別小作書上帳)		半	一冊一六九
(田畑券証表過不足記)			一通一四四
(酒井伝右衛門質地代金元利差引記)			一通一四四
(田方反別覚帳)		横長半	二冊一六七 一六九
(源三郎分反別書拔帳)			一通一七〇
(田畑宅地書拔記)			一通一七六
(田方反別地価金覚)			一通一六三
(反別并地価金勘定覚)			一通一六六

小作

小作証文	中坪小作人源左衛門・証人 安樂寺様御家 来中宛 天保八年一二月		一通一七〇
(去々申・西兩年畑方未進金秋中物成之内ニ而急度 上納并当戊御年貢金急度納ニ付一札)	西道内坪請 作人弥五兵衛・請人 源三郎宛 天保九年二月		一通一六九
入置申小作証文	小作人源三郎・請人 弥五右衛門新 田菜次宛 天保一三年五月		一通一六五
(去辰田畑小作御年貢上納御日延ニ付一札)	西道 内坪当人市右衛門・組合 藤左衛門宛 弘化二年正月		一通一六一

(小作証文) 河原代村砂波坪小作人伊三郎・証人源三郎宛 万延元年二月	一通二七三
(小作証文) 河原代村芳黃坪小作人勘右衛門・請人源三郎宛 元治元年五月	一通三五五
小作証文寫書上ケ〔雛形〕 明治九年九月	一通二〇七
(川原代村畑方反別入付覚) 明治一年	一冊三七三
(畑地分小作手帳) 明治一三年	一冊二四三
(小作米滯一件書付) (木村菊次郎力) 明治一三年一月五日	一冊二五五
(飯塚武兵衛殿小作米金差引勘定覚) (明治一六年)	一通二〇六
差入申小作之証 小作人川原代村広瀬權左衛門・保証人 木村菊次郎宛 明治一八年一月	一冊二七五
差入申小作之証 川原代村小作人鴻巢平吉 木村菊治郎宛 明治一八年一月	一冊二四四
小作之証 入地村小作人飯塚半助・保証人 木村菊次郎宛 明治一九年四月六日	一冊二六七
(中坪木村專藏分小作覚) 明治二〇年分	一冊二五六
(木村仙藏方小作米記力) 明治二二年	一冊二五〇
(小作米請求事件書類) 原告人木村藤左衛門・右後見人・右訴訟代理人・被告人木村芳之助 水戸地方裁判所宛 明治三一年六月	一冊三三〇
(入地村飯塚茂兵衛分田畑小作差引覚帳) 明治	一冊二四三
(明治十六年度田畑小作米金取立記雛形) 明治	一通三六〇
(小作米其外勘定記) 明治	一通三三〇
小作証文	一通二九七
(小作米風損引殘記)	一通二九二

(畑方錢覚書)	一通二九九
(田方入付他覚帳)	一冊三二九
(小作米書上記)	一通三〇四
(小作米差引覚)	一通二八九
貢租	
(壬申貢永増金請取覚) 小や儀右衛門 木村源三郎宛 明治六年五月二五日	一通三六〇
(伝藏分成年石代御上納皆濟差上ニ付御改願記) 木村八右衛門 木村源三郎宛 明治八年四月二二日	一通三六三
明治八・九年田稅割 木村菊治郎 明治八年	一冊六三三
(學資賦課金他勘定記) 木村治郎兵衛 木村菊治郎宛 (明治一〇年)八月二〇日	一通三六五
(村費受取記) 木村治郎兵衛 木村菊治郎宛 (明治一〇年)	一通三六四
(木村次郎兵衛方畑質地分諸夫錢受取記) 木村平助 木村菊治郎宛 明治一一年七月九日	一通三三三
(畑稅并役錢内金記) (明治一三年力)	一通三六九
(明治十六年後半村費他受取記) 入地村戸長役場 木村菊治郎宛 明治一七年三月一日	一通四四六
(地租納入令書) 稻荷新田小柴新田門倉新田入地南中島村戸長役場 木村菊次郎宛 明治一七年三月一日	一通三四〇
(下利根定式人足賃受取記) 入地村戸長役場 木村菊治郎宛 明治一七年六月四日	一通四三六
(第一期地租割) 若柴村戸長役場 木村菊次郎宛 明治一七年六月一〇日	一通四三三

(地租金請取記) (明治一七―二〇年)	一通三六四	(町村費外勘定記) (明治)	一通三六三
(十八年春割金届願記) 役場 木村菊次郎宛 明治一九年一月二十九日	一通二九五	(子質地役銭請取覚) 木村治郎兵衛 木村菊治郎宛 丑年二月他	一綴三四七
(酒造税領収記) 北相馬郡長 木村菊次郎宛 明治二〇年一〇月一日	一通三四四	(子年貢役銭渡覚) 源三郎 芳黄坪玄山宛 子年二月	一通三九二
(所得金高届ニ付通達) 川原代村役場 木村藤左衛門宛 明治二五年四月一日	一通三三五	(冥加米納金受取覚) 門倉弥右衛門 木村源三郎宛 一二月一四日	一通三六七
(諸税領収証書) 馴柴村収入役 木村菊次郎宛 明治二九―三四年	一綴三三五	(下畑壺反拾九分物成勘定入用覚)	一通三六七
(木村藤左衛門分所得税関係書付) 北相馬郡長他 明治三〇・三一年	一綴三三〇	(藤左衛門分田方取米覚)	一通三七九
授業料領収証 川原代村役場 木村藤左衛門宛 明治三一年二・三月	二通三三四	(地租金勘定覚)	一通三六五
(諸税領収証書) 馴柴村収入役 木村菊次郎宛 明治三二年九・一一月	二通三六五	(御年貢米・冥加米差引覚)	一綴三六三
(諸税領収証書) 川原代村収入役 木村藤左衛門宛 明治三一―三三年	一綴三六六	家計	
(諸税領収証書) 馴柴・川原代村収入役 木村藤左衛門他宛 明治三三・三四年	一綴三六六	借米・預米	
(所得届書届出申達) 高須村外三ヶ村戸長役場 木村藤左衛門宛 (明治)六月二日	一通三三三	(玄米借用申一札) 入地村伝兵衛・十右衛門・中坪源左衛門 源三郎宛 明和三年一二月	一通二八五
(畑地改正費受取書) 岡安隠居 (明治)	一通二六四	(預り申米一札) 西道内坪預主平右衛門・証人 藤左衛門宛 天保一四年一二月	一通二八七
(村費差引勘定記) (明治)	一通二七〇	(預申米一札) 西道内坪預主八右衛門・証人 藤左衛門宛 天保一四年一二月	一通二八五
(明治一五年分諸割金差引記) 明治 川原代村戸長役場	一通二九六	(預り申米一札) 預り主木村藤左衛門 松浦次左衛門 弘化三年正月	一通二八九
(明治一〇年分質地役銭覚) 明治	一通三七七	(預り申米一札) 中嶋村伊左衛門隠居 中坪浅次郎宛 安政三年	一通二六二
(明治十一年分村費差引勘定記) 明治	一通三六七	(預り申米一札) 預り主中坪浅治・請人 木村藤左衛門宛 安政四年一二月	一通二八〇

(米代差引記) 中島村桜井兼吉 木村菊之助宛 明治一〇年五月一七日	一通三四七
(米代内請取記) 明治一一年一二月	一通三四五
(米代金差上記) 吉岡 木村宛 (明治)一四年一月一日	一通三六〇
米借用申証書 借主河原代村木村茂平・保証人 木村菊治郎宛 明治一五年五月	一通三〇九
(玄米百六拾俵預り米之証) 明治三一年	一通三四四
(東京商報代請取証) 東京深川区東京廻米問屋事務所 木村宛 明治三二年一月九日	一通三四一
(米代差引勘定記) 木村菊次郎 入地飯塚茂兵衛宛 (明治)寅年四月一五日	一通三六九
(米代殘金渡記) 童ヶ崎大和屋藤助 木村藤左衛門宛 (明治)寅年五月二日	一通三三四
(米代渡記) 深川大嶋町増田市五郎 篠田儀右衛門宛 (明治)申年五月二五日	一通三七五
(岩戸ヨリ米代殘金差引記) (明治)旧暦正月四日	一通三六六
(所有米売却ニ付吉田倉之助委任状) 明治	一通三五五
(貸附米元利記) (明治)	一通三七四
(廿一年四月式ヶ年賦極下妻丈右衛門調米内訳記) 明治	一通三六三
(貸金・貸米記) (明治)	一通三〇九
(蔵米飯米勘定覚) 押切村倉嶋松左衛門 木村藤左衛門宛 午年四月晦日	一通二九八
(蔵米町米分仕切) 布川伊勢屋平八 木村源助宛 亥年三月一九日	一通三七六

(御米志俵請取覚) 治郎兵衛 門倉弥右衛門宛 一二月一六日	一通三四四
(去ル十一年松浦へ相渡し預候分米覚)	一通三三三
(元利米代金勘定記)	一通三八三
(米金勘定覚)	一通三六二
(米買売勘定覚)	一通三六八
(鈴木屋米利勘定覚)	一通三六三
諸粕売他	
醬油粕売附帳 元治元年三月 横長半	一冊三七三
(大豆代請取覚) 問屋伊三郎 木村藤左衛門宛 酉年六月七日	一通三六四
(塩干か代利覚) 伊左衛門 藤左衛門宛 丑年一二月	一通三九七
(正油粕船送状) 土浦色川三郎兵衛・同かし米屋四郎兵衛 押切河岸問屋平左衛門上ヶ・河原代中岸木村伊三郎宛 戌年二月二一日	一通三五三
(番粕舟送状) 土浦色川三郎兵衛・同問屋伊勢屋市郎兵衛 押切河岸問屋平左衛門上ヶ・河原代中岸木村伊三郎宛 戌年二月	六通三五三
(焼酎粕送り状) 佐原兜屋彦兵衛 問屋平左衛門・河原代木村伊三郎上ヶ・木村藤左衛門行 戌年三月七日	一通三五〇
(干鰯船送り状) 喜多村藤藏 問屋平左衛門揚・中川河岸伊三郎ツキ・木村藤左衛門行 戌年二月七日	一通三五九
(干鰯船送り状) 小嶋忠左衛門 問屋平左衛門揚・中川河岸伊三郎ツキ・市右衛門行 戌年二月六日	一通三五九
(干鰯代受取記) 鈴利 藤左衛門宛 辰年七月一四日	一通三七六
(耐粕代覚) 兜屋彦藏 木村藤左衛門宛 子年三月九日	一通三六〇

(粕他代御勘定願書) 伊左衛門 且那樣宛 一二月晦日

(番粕舟積附覚) 二月一七日

(番粕覚)

(醬油粕覚帳)

桑株壳

桑株壳渡之証 壳渡人馴柴村飯塚さき・保証人 木村藤左衛門宛 明治三五年二月二〇日

桑株壳渡之証 川原代村壳渡人山崎常吉 木村藤左衛門宛 明治三七年三月七日

講

大黒講掛金扣 藤左衛門 文政一二年正月日

(積金預申証文) 天保一三年三月

大黒講名前帳 講元 天保一三年一月

大黒講掛金請取帳 天保一三年二月

大黒講割合扣帳 天保一三年二月

積金講名前帳 天保一四年三月

大黒講諸入用帳 会主 天保一四年三月

(大黒講八会目掛金受取記) 木村源助 木村菊次郎 宛 明治九年五月二二日

(差入申相統講九会目当關金子受取証書) 入地村当人和田半左衛門・川原代村当人木村菊次郎・加判人飯塚清右衛門・世話人中宛 明治九年二月二二日

(大黒講九会目掛金受取記) 木村源助 木村源三郎 宛 明治一〇年二月二日

(大黒講満会掛金請取証) 会主木村源助 木村菊次郎宛 明治一二年三月三日

(講金掛金等差引記) (明治一二年カ)

(講金覚帳) (明治二〇年カ)

(金子取調差上ニ付記) 明治

(講金請取記) (明治)

(卯七月中用達積金講分他請取覚) 治左衛門 木村藤左衛門宛 卯年二月二八日

(申十二月十八日当關分掛金差引覚帳)

貸借

〇証文

預り申金子証文 入地村借り主伝兵衛・証人 藤左衛門宛 明和七年二月二六日

預り申金子証文 入地村預り主五郎兵衛・証人 藤左衛門宛 安永三年五月二七日

借用申証文 入地村借主平右衛門・口入 藤左衛門宛 文政元年二月

借用証文 河原代村字西道内借主藤左衛門 弥左衛門 新田安左衛門宛 文政二年二月

借用証文 西道内藤左衛門・口入 芳黄角兵衛宛 文政四年二月

借用金証文 河原代村藤左衛門・口入証人 弥左衛門 新田安左衛門宛 文政四年二月二日

借用申金子証文 西道内坪藤左衛門 道仙田坪治左衛門宛 文政六年六月一九日

一通三三三

一通三四七

一冊一五六

一通三三五

一通三六一

一通六九五

一冊一五六

一通一七一

一通一七九

一通一七三

一通一七三

一通一七三

一通一七四

一通一七五

一通一七六

預申金子証文 西道内預り主藤左衛門 中坪半治郎内
於佐野宛 文政七年二月二日

一通二七四

借用証文 西道内藤左衛門 知手坪太兵衛御隱居宛
文政七年六月

一通二七三

借用証文 借主藤左衛門・証人 道仙田坪治左衛門宛
文政七年九月

一通二七九

借用証文 西道内藤左衛門 知手坪太右衛門宛 文政
七年二月

一通二七一

借用証文 河原代村借主藤左衛門・証人 押切村倉嶋
松左衛門宛 文政七年二月

一通二七三

相渡申年賦証文 河原代村借主源三郎・証人 押切村
松左衛門宛 文政一〇年四月

一通二七六

借用申金子証文 西道内借主源三郎・証人 砂波安右
衛門宛 文政一一年二月日

一通二七七

借用申金子証文 西道内借主源三郎 知手太兵衛宛
文政二年二月

一通二七六

借用申金子証文 河原代村借主源三郎・証人 押切村
松左衛門宛 文政一二年二月日

一通二七七

借用申金子証文 西道内借主源三郎 芳黄角兵衛宛
文政二年極月日

一通二七九

借用申金子証文 西道内借主源三郎 砂波安右衛門宛
文政一三年一〇月日

一通二七六

借用金子証文 西道内借主源三郎 道仙田次助宛 天
保二年六月日

一通二八一

借用申金子証文 芳黄坪借主忠兵衛・証人 源三郎宛
天保二年二月日

一通二七〇

借用申金子証文 西道内借主源三郎・証人 知手太兵
衛宛 天保三年二月

一通二八三

預り申金子証文 河原代村木村寿平 西久保御屋敷内
又兵衛宛 天保四年三月

一通二八五

借用申金子証文 西道内借主源三郎・証人 道仙田坪
岩次郎宛 天保四年二月日

一通二八六

借用申金子証文 河原代村借主源三郎・証人 馴馬村
茂右衛門宛 天保四年二月日

一通二八七

借用申金子証文 西道内借主源三郎 砂波重兵衛宛
天保四年二月

一通二八六

借用申金子証文 西道内坪借主源三郎・証人 小屋坪
儀右衛門宛 天保四年二月

一通二八六

借用申金子証文 河原代村借主源三郎・証人・口入人
根新田次郎宛 天保五年七月日

一通二八二

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛
門宛 天保五年九月

一通二八八

借用申金子証文 河原代村源三郎・証人 福岡村善左
衛門宛 天保五年二月

一通二八三

借用申金子証文 河原代村西道内坪借主源三郎 同村
小屋坪儀右衛門宛 天保六年二月

一通二八三

借用申金子証文 河原代村字西道内借主源三郎 同村
道仙田岩次郎宛 天保六年閏七月日

一通二八五

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 福岡村善左衛
門宛 天保六年二月

一通二八四

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛
門宛 天保六年二月日

一通二八九

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛
門宛 天保七年二月

一通二八三

借用申金子証文 河原代村字西道内坪借主源三郎 同
村道仙田坪岩次郎宛 天保七年二月

一通二八三

借用申金子証文 河原代村借用人源三郎・証人 馴馬村茂右衛門宛 天保七年六月日 一通二八〇

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛門宛 天保七年七月 一通二八三

借用申金子証文 西道内借主源三郎 道仙田坪岩次郎宛 天保八年二月日 一通二八五

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛門宛 天保九年二月 一通二八七

借用申金子証文 河原代村借主源三郎・証人 馴馬村茂右衛門宛 天保九年二月日 一通二八六

借用申金子証文 芳黄坪借主忠兵衛・証人 源三郎宛 天保九年二月 一通二八六

借用申金子証文 源三郎 太右衛門宛 天保一〇年二月 一通二八九

借用申金子証文 河原代村借主源三郎 馴馬村茂右衛門宛 天保一二年二月 一通二八〇

借用申金子証文 河原代村借主木村藤左衛門 馴馬村山崎茂右衛門宛 嘉永七年四月 一通二七九

年賦証文 借主中坪喜右衛門・加判人 西道内坪恒次郎宛 嘉永七年極月 一通二七一

年賦証文 借主中坪淺次・加判人 西道内坪恒次郎宛 嘉永七年二月 一通二七三

借用申金子証文 芳黄坪借主安兵衛 木村藤左衛門宛 安政元年二月 一通二七九

預置金子証文 福岡村借用人庄之助・加判人 藤左衛門宛 安政二年七月日 一通二七五

借用申金子証文 借主河原代村木村藤左衛門・証人 馴馬村山崎茂右衛門宛 元治元年一〇月 一通二八四

借用申金子証文 河原代村借主木村藤左衛門・証人 馴馬村山崎茂右衛門宛 慶応元年七月 一通二九六

借用申金子証文 河原代村借主治左衛門・証人 馴馬村茂右衛門宛 慶応元年七月日 一通二九九

借用申金子証文 河原代村借主市郎兵衛・証人 稻荷新田忠兵衛宛 明治二年五月 一通二八三

(借用申金子証文) 中坪喜右衛門・加判人 源三郎宛 明治三年二月 一通三九五

借用申金子証文 川原代村西道内坪借主木村寿平・証人 同村芳黄坪宮本新堂宛 明治七年三月 一通二八三

借用申金子証文 西道内坪借主木村源三郎・加判人 道仙田松浦治左衛門宛 明治七年三月一八日 一通二八四

借用申金子証文 河原代村西道内坪借主木村源三郎・証人 諸岡五右衛門宛 明治七年五月一〇日 一通三〇七

証書 河原代村字西道内坪借主木村源三郎・証人 同村山崎儀右衛門宛 明治八年七月三日 一通二八五

借用申金子証文 吉岡七郎 木村藤左衛門宛 明治八年八月八日 一通三四七

借用申金子証 借用人木村菊治郎・証人 川原代村海老原角兵衛宛 明治一一年二月五日 一通二八七

借用申金子証 借用人木村菊治郎・証人 川原代村松鹿治兵衛宛 明治一二年三月二日 一通二八六

借用金証 借主川原代村山崎宗右衛門・保証人 木村菊治郎宛 明治一二年七月二五日 一通三三七

借用金之証 明治一三年一月二〇日 一通三四六

(借用米金之証) 借主入地村飯塚清右衛門 木村菊治郎宛 明治一四年九月一六年五月 一册三七四

借用申金子之証 川原代村借主木村菊治郎 若柴高野篤郎宛 明治一五年七月	一所 二八五
地所抵当借用金之証 川原代村借主木村宗次郎・保証人 明治一五年八月	半
借用申金子之証 川原代村借主木村菊治郎 若柴高野篤郎宛 明治一六年六月二七日	一所 一八四
金子借用之証 川原代村借主木村菊治郎・保証人 若柴高野篤郎宛 明治一六年七月	一所 一八四
借用金之証 川原代村借主木村菊治郎・保証人 若柴高野篤郎宛 明治一六年八月一〇日	一所 一八四
借用証 河原代村借主木村菊治郎 河原代村川村藤兵衛宛 明治一七年六月二〇日	一所 一八三
地所書入金子借用証 川原代村借主木村菊治郎・加判保証 若柴高野惠郎宛 明治一七年七月三日	半
預り金証文 河原代村預り人木村菊次郎・保証人 小文間村おてい宛 明治一八年二月一〇日	一所 一八四
借用証 城中村借主武川清作・保証人 木村菊次郎宛 明治一八年三月三日	一所 三〇四
借用証 河原代村借主木村菊次郎 若柴高野惠郎宛 明治一八年九月一日	一所 一八五
借用証書 川原代村借主木村菊次郎 馴馬村山崎慎三宛 明治一八年十一月一日	一所 一八六
地所抵当金内借用証 借用人川原代村木村菊治郎・証人 同村榎井新兵衛宛 戸長代理書記奥印 明治一九年一月七日	半
借用金証書 常陸国河内郡長竿村借主菊池正治・証人 木村菊治郎宛 明治一九年一月二二日	一所 三六三
借用申金子証 河原代村借主木村菊次郎 馴馬村山崎慎三宛 明治一九年二月二一日	一所 一八六

借用金証 川原代村借り主木村藤左衛門代印木村寿平 馴馬村山崎慎三宛 明治一九年四月一九日	一所 一八六
借用申金子証 借用人川原代村木村菊左衛門・保証人 若柴高野惠郎宛 明治一九年八月二六日	一所 一八四
金子借用証 川原代村借り主木村藤左衛門・保証人 同村諸岡五右衛門宛 明治二〇年一月	一所 一八五
借用金之証 川原代村借り主木村藤左衛門 若柴高野惠郎宛 明治二〇年六月	一所 一八五
借用金之証 川原代村借主木村藤左衛門・保証人 若柴高野惠郎宛 明治二〇年八月	一所 一八五
借用金之証 川原代村借り主木村藤左衛門・保証人 若柴高野惠郎宛 明治二二年三月一五日	一所 一八五
借用金之証 川原代村借主木村菊治郎 馴馬村山崎慎三宛 明治二二年四月二〇日	一所 一八五
借用金証 川原代村借り主木村藤左衛門・保証人 若柴高野惠郎宛 明治二二年八月二五日	一所 一八五
借用金之証 負債主川原代村木村藤左衛門・保証人 馴馬村高野惠郎宛 明治二五年一月二六日	一所 三六九
地所書入金内借用証 借用人川原代村木村藤左衛門・保証人 馴馬村大字若柴高野惠郎宛 明治二五年一月二六日	半
地所書入金内借用証〔雛形〕 木村藤左衛門宛 明治二六年五月何日	半
地所書入金員借用証 借主川原代村川村藤治・保証人 木村藤左衛門宛 明治二六年五月二四日	半
証書類留〔地所書入金子借用証文・地券確認証願・借用金之証雛形〕 木村姓 明治	半
奉拝借金証文 赤塚三右衛門 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 巳年八月	一所 一八〇

(金子借用覚) 儀兵衛・角兵衛 木村源三郎宛 丑年正月二三日 一通三四六

○
為替手形 江戸本町三丁目いわしや藤右衛門 木村藤左衛門宛 安政四年一〇月二七日 一通三六三

○元利請取

(安政三年用立金之内受取覚) 小や山崎儀右衛門 木村源三郎宛 明治元年一二月一六日 一通三四四

(利足受取証) 色川三郎兵衛 木村藤左衛門宛 明治九年七月七日 一通三七三

(金子受取記) 諸岡五右衛門 西道内宛 明治九年一月二五日 一通三三六

(利子金請取証) 土浦町色川三郎兵衛 木村藤左衛門宛 明治九年一二月八日 一通二七一

(元利金受取記) 菊謙 藤左衛門宛 (明治)一〇年一月九日 一通二七九

(去戌年中御用立申候金之内受取記) 芳黄宮本葉堂 木村寿松宛 明治一二年一月三一日 一通三四五

(利足証) 土浦町色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 明治一二年四月一九日 一通三七七

(利足請取証) 土浦色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 明治一二年八月六日 一通三四三

(金子受取記) 河内郡牛久郎高島徳三郎 川原代村 桜井伊惣治・代言人宛 明治一一年九月一三日 一通三五七

(利子分請取記) 花丸諸岡五右衛門 木村藤左衛門宛 明治一二年一月一九日 一通三四三

(利足請取証) 土浦町色川三郎兵衛 木村寿松宛 明治一二年二月九日 一通三三三

(利子金請取記) 馴馬村山崎 木村宛 明治一四年一月二五日 一通三三七

(利足入金記) 色川 木村宛 明治一四年二月一七日 一通三四九

(利足受取証) 色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 明治一四年二月一七日 一通三四九

(利足受取記) 土浦色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 明治一四年二月一七日 一通三四九

(利子受取記) 花丸坪諸岡五右衛門 木村寿松宛 明治一四年旧一二月二九日 一通三四四

(利子受取証) 長沖新田生芝弥兵衛 木村源助宛 明治一五年二月一七日 一通三四五

(利足請取記) 土浦町色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 明治一六年二月 一通三三三

(利子受取記) 花丸坪諸岡五右衛門 木村菊次郎宛 明治一六年旧一二月二一日 一通二八三

(利子之内受取証) 栗田長三郎代謙造 木村菊次郎宛 明治一七年一月二日 一通三四四

(利金受取証) 長沖新田生芝弥兵衛 木村源助宛 明治一七年一月一九日 一通三四五

(利足請取証) 花丸諸岡五右衛門 木村菊治郎宛 (明治一七年)一二月二九日 一通三四六

(利子受取記) 栗田長三郎 木村菊治郎宛 明治一八年二月一二日 一通三三六

(利子金受取証) 長沖新田生芝弥兵衛 木村菊次郎 同源助宛 明治一八年二月一三日 一通二六六

(利足受取記) 田中長之助 木村菊治郎宛 明治一十九年一月二八日 一通四三九

(長沖新田生芝弥兵衛へ渡分利子受取証) 木村源
助 木村寿松宛 明治一九年一月三十一日

一通三四六

(利足金請取記) 花丸諸岡五右衛門 木村菊治郎宛
(明治一九年)二月二日

一通三四六

(利金受取記) 飯嶋 木村菊治郎宛 明治一九年二
月二日

一通三四九

(用立金受取記) 馴馬村山崎慎三 篠田謙光宛 明治
一九年七月三日

一通四八九

(用立金之内受取覚) 山崎慎三 篠田謙光宛 明治一
九年二月三日

一通三八六

(利金落掌記) 川原代村諸岡五右衛門代彦三郎 木村
菊治郎宛 明治一九年二月

一通三四七

(木下之吉岡氏分利子受取書) (明治一九年カ)

一通三四三

(利子金受取記) 田中長之助代栗田長郎 木村菊治郎
宛 明治二〇年一月七日

一通三四五

(利子受取記) 川原代村飯嶋慶三郎 木村治菊郎宛
明治二〇年一月二〇日

一通四九〇

(用達金利子請取記) 川原代村桜井新兵衛 木村菊
次郎宛 明治二〇年二月二日

一通三四六

(利足金請取覚) 高野惠郎 木村菊次郎宛 明治二〇
年一月二二日

一通三四四

(利子受取証) 木村源助 木村寿松宛 明治二〇年一
月二三日

一通四八六

(飯塚清右衛門分金子受取記) 明治二〇年六月一三
日

一通三三九

(金子受取記) 馴馬村山崎慎三 篠田宛 明治二〇年
一月一四日

一通四三三

(利金落掌証) 川原代村諸岡彦三郎 木村藤左衛門宛
明治二〇年旧二月二十六日

一通三三三

(利子金受取記) 田中屋長之助 木村菊次郎宛 明治
二二年二月二日

一通三三九

(利金受取記) 川原代村飯嶋慶三郎 木村菊治郎宛
明治二一年二月八日

一通三三五

(利足金請取覚) 高野惠郎 木村藤左衛門宛 明治二
一年二月一〇日

一通三五六

(利子受取記) 木村源助 木村寿松宛 明治二二年二
月一〇日

一通三三六

(利子受取記) 川原代村飯嶋慶三郎 木村菊治郎宛
明治二二年一月一九日

一通四九三

(利子受取記) 田中長之助 木村菊次郎宛 明治二
二年一月一九日

一通四九一

(利足金請取覚) 川原代村桜井新兵衛 木村菊治郎
宛 明治二二年一月二八日

一通三三七

(利子受取記) 木村源助 吉岡七郎宛 明治二二年一
月二八日

一通四九五

(明治拾九年度ヨリ廿二年度利足覚記) (明治二二
年カ)

一冊四五〇

横長半

(利子金請取記) 川原代村桜井新兵衛 木村菊次郎
宛 明治二三年一月三〇日

一通四四三

(菊池正治分利足受取証) 明治二三年五月一五日迄

一通四四三

(証書返却并ニ利金落掌覚) 諸岡彦三郎 木村藤左
衛門宛 明治二三年一月二日

一通三三三

(利足受取記) 田中長之助 木村菊治郎宛 明治二五
年一月一九日

一通四九六

(利子金請取証) 木村具郎 御祖父宛 明治二五年一月八日 一通三六六

(利子受取覚) (明治二五年カ) 横長半 一冊一四五三

(利足金受取証) 高野惠郎 木村藤左衛門宛 明治二六年二月二日 二通三六九
二通三六〇

(利子受取覚) 木村源太郎 木村宛 明治二六年二月七日 一通三七六

(利足金受取覚) 木村久良 御祖父宛 明治二六年四月一日 一通三六一

(金子受取覚) 福岡邸飯泉正之助・同勝四郎 木村藤左衛門宛 (明治) 二月二一日 一通三六五

(利子受取証) 花丸坪諸岡五右衛門 木村藤左衛門宛 (明治) 旧二月二六日 一通三五三

(木村菊次郎分利子受取証) 栗田長三郎 木村源介宛 (明治) 二月一九日 一通三五六

(金子請取証) 諸岡彦三郎 木村宛 (明治) 二月一八日 一通三四〇

(利足請取証) 土浦町色川三郎兵衛 木村菊次郎宛 (明治) 一通三四四

(利子金記) 明治 二通三三四

(岩戸村篠田儀兵衛金子記) 明治 一通三三六

(金子受取覚) 安次郎 子年九月晦日 一通三六三

(利足金受取覚) 須藤堀五左衛門 源三郎宛 午年二月二八日 一通三六四

(馴馬村茂右衛門方江届金請取覚) 門倉弥右衛門 木村藤左衛門宛 辰年二月大晦日 一通三九五

(金子元利請取覚) 知手坪太右衛門 木村源三郎宛 子年四月二八日 一通三六九

(金子請取覚) 儀右衛門 木村藤左衛門宛 子年二月一九日 一通三六六

(金子受取覚) 馴馬村山崎茂吉 木村源三郎宛 子年四月二八日 一通三六八

(年符金請取覚) 大留村吉兵衛 藤左衛門宛 酉年二月六日 一通三三九

(御用立金受取覚) 川原代村儀右衛門 木村藤左衛門宛 酉年九月二一日 一通三六一

(金子受取覚) 山崎儀右衛門 木村源三郎宛 子年九月七日 一通三七四

(元利金請取覚) 馴馬村山崎儀右衛門 木村藤左衛門宛 午年一月二二日 一通三七六

(御用立金請取覚) 川原代義右衛門 木村源三郎宛 酉年三月二六日 一通三七七

(金子請取覚) 砂波伊助 木村藤左衛門宛 卯年五月四日 一通三六〇

(子年分内金受取覚) 小や義右衛門 木村藤左衛門宛 子年二月二七日 一通三四七

(金子受取覚) 中坪源左衛門 木村藤左衛門宛 極月晦日 一通三九六

(利金請取覚) 小屋坪儀左衛門 木村藤左衛門宛 二月二九日 一通三九五

(金子受取覚) 色川三郎兵衛 吉岡七郎宛 一月二三日 一通三七七

(金子請取覚) 土浦色川三郎兵衛 松浦治左衛門宛 三月二二日 一通三七四

(金子請取覚) 門倉弥右衛門 木村藤左衛門宛 一二月一九日

一通三九三

(金子渡方覚)

一通三九〇

(用立金受取覚)

一通三九一

○差引調

池端諸勘定指引帳 木村藤左衛門扣 弘化三年一月日

横長半

一冊二四五

貸金取調帳 元治二年四月

横長半

一冊二五〇

(河原代村儀右衛門、福岡村飯泉善左衛門金子借用二付引請之所色川三郎兵衛借用金有之返済差引之段証文書替添書) 河原代村借主木村源三郎・証人土浦本町色川三郎兵衛宛 明治六年六月

一通〇五八

(借用金記) 河原代村借主木村菊次郎・証人 若柴駅高野憲郎宛 明治一〇年二月四日

一通一八六

(利金記) 明治一五年

一通三五四

(岩戸分受取金覚記) (明治一七年)

横長半

一冊一四九

(寿松預り金払覚記) 明治一七年

横長半

一冊一四三

(利金覚) 明治一七年

一通三三六

(元利金差引覚) (明治一七年カ)

横長半

一冊三五六

(吉岡七郎元利差引覚帳) (明治一九年カ)

横長半

一冊三六六

貸金書拔仮帳 木村氏扣 明治二〇年五月三〇日

横長半

一冊二五三

(馴馬村山崎氏調木下之吉岡借用分覚) 明治二〇年一月四日

一通三四六

(用立金差引覚記) 篠田 馴馬村山崎慎三宛 明治二〇年十一月四日

一通四九六

(金子差引証) 木村寿松 明治二〇年

一通三九四

(諸利子勘定帳) (明治二〇年カ)

横長半

一冊一四六

(借金済方心覚) (明治二〇年カ)

一通三五五

(明治十五年三月貸酒井伝右衛門分元利差引記) (明治二〇年カ)

一通三五六

(利子金差引記) 明治二七年一月五日

一通三三三

調書〔元利金覚〕(明治二九年)

一通三三五

(貸金差引勘定覚) 浅右衛門 木邨源三郎宛 (明治) 八月一〇日

一通二六九

(明治十三・十四年諸割合差引納方願記) 池木村菊次郎宛 (明治) 四月二八日

一通二九七

(金錢差引記) 色川 木村宛 子(明治)年二月八日

一通四六三

(貸借金記) 明治

横長半

一冊一四三

(明治十六年分元利金調書) 吉岡七郎 明治

横長半

一冊三三三

(元利金勘定覚) 明治

一通二六四

(利足勘定覚) 明治

一通二六七

(広瀬権左衛門分年賦金勘定記) 明治

一通二六一

(貸金元利差引証) (明治)

一通二九六

(明治十六・十七年分須藤栄吉分諸差引記) 明治 (米金利足差引覚) 明治

一通二九二

(返金覚記) 明治	一通三〇六
(立替分金子記) 明治	一通三三二
(木村藤左衛門分貯金払戻通知ノ図) 明治	一通三三六
(元利金覚) 明治	一通三七五
(借金元利返済覚記) 明治	一通三五九
(借金返済方心覚) 明治	一通三六三
(借金子差引調書) (明治)	一通三四三
(知手久兵衛方受取金差引覚) 明治	一通三七七
(利足勘定記) 明治	一通三七四
(利子差引勘定記) 明治	一通三六二
(金子差引勘定記) (明治)	一通三六六
(入地村飯塚清右衛門分利足勘定帳) (明治)	二冊 三六七 三六八
(用立金元利覚) 知手太兵衛 木村藤左衛門宛 卯 年二月二八日	一通三九六
(利金記) 高野 木村宛 旧二月二三日	一通三三九
(金子拝借覚) 七之助 御性清左衛門宛 一二月二四日	一通三四五
(道仙田分金子差引納記) 川村与次右衛門 木村源 三郎宛 旧二月大晦日	一通三五七
(池端借用分返済覚) 一月七日	一通三六八
(義右衛門取扱帳)	一冊一三四 横半
(金子差引覚)	一通三六一
(年賦金并借用金利足覚)	一通三三六

(通泉分差引覚)	一冊三六六
(芳黄坪角兵衛分金子差引覚)	一通三七六
(金子書上覚)	一通三八一
(元利差引覚)	一通三六七
(元利差引勘定覚)	一通三六四
(元利金勘定覚)	一通三六八
(木村新之助取調元利金覚)	一通三六九
○訴訟	
(貸米弁償訴訟ニ付代人願) 木村寿松 土浦治安裁 判所判事宛 明治二〇年	一通三八三
(川原代村川村藤治ヨリ広瀬伊曾治ニ貸金請求事 件支払請求申請ニ付命令書) 竜ヶ崎区裁判所判事・ 書記 明治三二年一〇月二六日	一冊 六四四 半
(貸金請求事件支払命令書) (債権人木村菊治郎方債 務者高須村石塚周助・鳥羽巳之松ニ懸ル) 竜ヶ崎区裁 判所判事・書記 高須村石塚周助宛 明治三二年一二月 二六日	一冊 六八八 美
(貸金請求事件支払命令書) (債権者木村菊治郎) 竜ヶ崎区裁判所判事・書記 馴柴村桜井治助宛 明治三 二年一二月二六日	一冊 六八九 美
(手数料旅費決算額領収証) 竜ヶ崎区裁判所執達吏 木村菊治郎宛 明治三三年二月一四日	一通 六八四
(送達書通知料領収証) 竜ヶ崎区裁判所執達吏 木 村菊治郎宛 明治三三年二月二六日・三三年二月一四 日	三通 六四四
(仮執行命令書) (債権者木村菊治郎) 竜ヶ崎区裁判 所判事・書記 馴柴村桜井治郎宛 明治三三年二月一四 日	一綴 二九〇 美

○金錢出入帳

諸勸化奇附親類諸儀理取遺帳 宮本控 安政三年正月

橫半半 一冊一四〇

判取帳 文久元年八月

橫半半 一冊一三六

小遣帳 元治元年二月二〇日

橫長半 一冊一三五

小遣并立替簿 木村壽松 明治一九年一月一〇年

橫半半 一冊一三九

(小遣帳) (明治二〇—二二年)

橫長半 一冊一三七

(入院料記帳) (明治二二年五月)

橫長半 一冊一四四

万小遣簿 明治二三年九月—二四年二月

橫半半 一冊一三五〇

(金子出賃帳) (明治三二年六—八月)

橫長半 一冊一五〇

(金子入用帳)

橫長半 一冊一五九

(入出金賃帳)

橫長半 一冊一三九〇

○請取他

(去八年冥加米石代並八間閑榊花丸玖種費内割立替金受取覚) 源助 菊治郎宛 明治九年三月一日

一通二九六

(杉皮等代受取記) 竜ヶ崎上町若松屋忠右衛門 御苗藤左衛門宛 明治一年三月九日

一通三三三

(杉皮等代差引記) 若松屋忠右衛門 木村藤左衛門宛 明治一年四月二日

一通三三三

(金員受取証) 川原代村櫻井国吉 同村木村伝造宛 明治一年五月一三日

一通三四四

(浜街道交換ニ付寄附金上納分一時御操替金受取記) 木村源助 木村菊次郎宛 明治一五年二月二二日

一通三五五

(染代他差引覚) 明治二一年三月九日

一通三六九

(八月分会費請取証) 英語漢字研究所〔諸岡〕 菊池三郎宛 明治二五年八月四日

一通三三三

(物品売渡之証) 竜ヶ崎町中嶋源之助 木村菊治郎宛 明治二六年七月一日

一通九六二

(炭代金受取証) 竜ヶ崎町山崎定吉 木村藤左衛門宛 明治二六年二月一八日

一通三五五

(染代受取覚) 若松屋 木村藤左衛門宛 明治二九年旧十一月十七日

一通二九元

(薬価出診料請取証) 芳黄坪宮本薬堂 木村菊次郎宛 明治三〇年二月六日

一通二九七

(水薬往診料領収証) 竜ヶ崎町清遠堂病院会計課 木村藤左衛門宛 明治三〇年八月一八日

一通三六六

(運賃請取証) 藤代宮嶋運送店 木村藤左衛門宛 明治三二年九月五日

一通四三二

金敷台代大鎚台工売渡証 馴柴村桜井治助・証人 木村菊次郎宛 明治三三年二月二八日

一通三九六

(蚕種半枚代請取証) 水海道大嶋菊次郎・石毛屋清七 木村菊次郎宛 (明治) 八月一九日

一通四一六

(書画代請取証) 布佐町翠峯堂 上宛 (明治) 二月二一日

一通四八二

(謝義金受取証) 細井通泉茶室 木村菊次郎宛 (明治) 二月一三日

一通三八〇五

(板代金受取証) 若松屋忠兵衛 上様宛 (明治) 九月二二日

一通三六五

(金錢受取証) (明治) 子年 (薬代受取証) 川村彦藏 木村宛 (明治)

一通三七八

(立金小遣他作り遣候覚) 明治

一通三六六

(小遣記) 明治 一通三五
(酒代記) 明治 一通三六
(味噌代受取覚) 問屋儀兵衛 松浦宛 子年五月二九日 一通二七五
(釘代他覚) 河原代村吉野屋 木村藤左衛門宛 申年極月 一通二九〇
(米代金濟ニ代覚) 福岡平藏 木村藤左衛門宛 午年二月一日 一通二九四七
(刀修理代請取覚) 上野御成道中程御大小拵所尾張屋茂兵衛 吉岡七郎宛 卯年一月六日 一通二九五
(木錢他目録) 松本町御宿七郎左衛門 戌年五月五日 一通二九三
(酒代請取記) 河原代松浦藏治左衛門 木村宛 亥年十二月三十一日 一通四九
(酒他代受取覚) 砂波坪角屋久兵衛 木村藤左衛門宛 巳年九月六日・卯年二月日 二通三五二四
(秩父嶋他代請取覚) 佐野屋長五郎 藤左衛門宛 卯年一月朔日 一通五八五
(大豆代請取覚) 米屋 西道内宛 卯年十一月七日 一通五九三
(肴物代受取覚) 竜ヶ崎上町館善 河原代道仙田金兵衛宛 申年九月三日 一通六二五
(金子請取覚) 秀治郎 木村源三郎宛 子年一〇月二〇日 一通七四一
(松板代請取覚) 馴馬村善兵衛 木村藤左衛門宛 卯年七月 一通三七九
(御送り申候品々覚) 伊能節軒 木村藤左衛門宛 丑(金子送覚) 年正月・子年正月 一通三九八
(代金受取覚) 若忠 木村菊次郎宛 九月二四日 一通三六六

(肢引代請取記) 大沢屋義郎 上様宛 十一月三日 一通二六七
(半紙ろうそく御地并いなか直段積書覚) 金左衛門 周吉宛 十一月五日 一通二九七
(御鏡代覚) 黒江屋 上宛 十一月二日 一通二九二
(木綿他代請取覚) 大津や 極月一日 一通二九六
(木綿他代受取証) 伊賀屋重右衛門 六月二日 一通二四三
(根付他代請取覚) 広屋藤兵衛 藤左衛門宛 二月朔日 一通二九七
(御刀柄御修覆覚) 尾張屋茂兵衛 上宛 一〇月二一日 一通二九六
(紬嶋他代覚) 壺屋伊兵衛 木村宛 一〇月二四日 一通二九八
(染代受取覚) 壺原伊平治 木村宛 二月三日 一通二九八
(煎茶代記) 久保竜石 伊能茂宛 五月二八日 一通三〇八
(玉子やき代受取覚) 江戸大阪や庄兵衛 上宛 四月一日 一通三三三
(焼酎代請取記) 嶋田屋 上宛 六月九日 一通三六六
(杉皮他代受取記) 若松や忠右衛門 木村藤左衛門宛 七月二二日 一通三四〇
(杉皮代請取記) 馴馬松本清左衛門 藤左衛門宛 二月三〇日 一通四一〇
(さらし他代受取覚) 江戸や重右衛門 上宛 四月二二日 一通三五五
(代金受取覚) まつや幸助 上宛 正月二〇日 一通三五五
(とうふ他代おぼへ) 一〇月 一通三六三
(上みそ代請取覚) 作兵衛 御苗藤左衛門宛 一〇月六日 一通三七六

(上みそ代覚) 作兵衛 かし儀右衛門宛 一〇月一五日 一通三七九

(金子落手記) 佐倉宮小路浜野万宝幹事 藤左衛門宛 二月八日 一通三七六

(代金勘定覚) 上総屋 一通二八五

(割合勘定覚) 知手坪太右衛門 源三郎宛 一通二九九

(柏崎行之節預り金差引覚) 一通二九七

(板割杉皮他代覚) 一通三七四

(代金受取覚) 惣兵衛 木村宛 一通三六四

(桧壳渡代請取覚) 一冊三七三

(代金入金覚) 一通二〇六

(代金書上覚) 一通三〇八

(薬代金受取覚) 宮本新堂 西道内様御使中宛 一月四日 一通三八二

(大小白鞘脇差他祝儀物覚) 一通三五六

信 仰

伊勢太神宮五大力菩薩た称おろし田畑入作金子借シ帳并ニ金子預リ 木村藤左衛門 元禄一三年 横美半 一冊 七六

借用申金子証文〔伊勢太々講金〕 西道内借主源三郎 願主弥三郎・勇助宛 天保四年四・一〇月 二通 八〇三
八〇四

(年賦金之内請取覚) 小屋坪安楽寺 木村藤左衛門宛 嘉永七年二月二十七日 一通三四〇

(鹿嶋明神宮為修覆料受取覚) 馬場村名主見習 河原代村木村藤左衛門宛 文久二年閏八月 一通二〇七

(筑波山三十八頭人名記) 元治元年七月三〇日写 一通三四六

(御守料受納証) 不動院寺務所 木村藤衛門宛 明治一九年旧三月一日 一通三四三

(金子請取覚) 妙見寺 木村藤衛門宛 一二月晦日 一通二九三

満願寺書状 般若院主宛 九月一三日 一通三六四

(御米請取覚) 森治郎兵衛 門倉弥右衛門宛 一二月二三日 一通二九五

永代大御神楽願主祝詞 願主木村藤左衛門・祠官赤塚伊豆守 一通一八七

(祖師聖人・筑波権現詠) 一通二九一

書 状

赤塚三右衛門書状 木村藤左衛門宛 一通 三九一

赤塚三右衛門書状 木村藤左衛門・木村武左衛門宛 一通 二五四

朝比奈信次郎書状 木村菊次郎宛 一通 二五九

安楽寺書状 木村藤左衛門・西道内宛 一通 二九三

飯泉善左衛門書状 木村源三郎宛 一通 二七七

飯泉善左衛門書状 木村藤左衛門宛 一通 三三五

飯泉正之輔書状 木村御伯父宛 一通 二五六

飯泉正之輔書状 木村藤左衛門宛 一通 二〇五

飯泉辰四郎書状 木村寿松叔父宛 一通 三〇〇

飯泉辰四郎書状 木村藤左衛門宛 一通 二七四

飯田雄之助書状 木村宛 一通 二九四

飯田藤衛門・忠介書状	木村藤左衛門・恒次郎宛	一通	三六二
池田金左衛門書状	木村藤左衛門宛	一通	二四四二
池田金左衛門書状	藤田茂右衛門宛	一通	三三〇〇
伊左衛門書状	木村藤左衛門宛	一通	二七五五
伊三郎書状	木村藤左衛門宛	一通	二四〇〇
伊七喜屋号伊三郎書状	木村藤左衛門宛	一通	二四六八
市川良三郎書状	木村藤左衛門宛	一通	二七六八
市川書状	木村藤左衛門宛	一通	二七〇二
市三郎書状	木村藤左衛門宛	一通	二七六六
伊能茂左衛門書状	木村寿松・同菊次郎宛	二通	二五九・二五九四
伊能茂左衛門書状	木村菊次郎宛	一通	二四七六
伊能茂左衛門書状	木村菊次郎参人中宛	一通	二七三三
伊能茂左衛門書状	木村藤左衛門宛	一通	二五〇二
伊能茂左衛門書状	木村御老伯父宛	一通	三〇六五
伊能茂左衛門・同茂太郎書状	木村寿松・同菊次郎宛	四通	二三八・三〇五・三〇七・三二六
伊能茂左衛門代喜三郎書状	木村寿松宛	一通	二五九七
伊能茂太郎書状	木村菊次郎宛	一通	二四四四
伊能隠居・同茂左衛門書状	木村御隠居宛	一通	三〇六六
さらいんきょ・ばゝ書状	木むら御式方宛	一通	二五六一
伊能茂樹・同茂太郎書状	木村菊次郎宛	二通	二四六七・二四六九

伊能茂樹・伊能茂太郎書状	木村菊次郎・同藤太郎宛	一通	二四六一
伊能節軒書状	木村寿松宛	六通	二五三八・二五五一・二五六〇・二五九二・三〇七・三二七三
伊能節軒書状	木村寿松・同菊次郎宛	一通	二五三八
伊能節軒書状	木村菊次郎・同寿松宛	一通	二五五三
伊能節軒書状	木村仁兄宛	一通	三三三三
伊能節軒・伊能茂樹書状	木村藤左衛門宛	二通	三三三・三三八〇
伊能茂樹書状	木村菊次郎人々中宛	一通	二四八四
伊能茂樹書状	木村菊次郎宛	一通	二四六九
いのうゑい書状	木むら御式方宛	四通	三〇一五・三〇〇・三〇六九・三〇九三
いのうゑい書状	木村御兄宛	一通	三〇四〇
ゑい(栄)書状	御式方宛	三通	二五九七・三〇六・三〇七一
ゑい書状	御姉・おミね宛	一通	三二七九
いのうばゝ書状	木村御式方宛	一通	三〇八〇
婆々書状	御兄・おミね宛	一通	三〇五四
婆々書状	木村御兄上家	一通	三三六六
伊能市郎兵衛書状	木村藤左衛門宛	一通	二四〇七
伊能源六・伊能平右衛門書状	木村菊次郎宛	一通	二四六六
いのう書状	木むら御式人宛	一通	二五六九
伊能貞輔書状	木村常二郎宛	一通	二六一一
伊能源之書状	木村寿松宛	一通	三〇八三

伊能いゝ書状	木村御式方宛	一通	三二八
今河俊一郎書状	木村御主人宛	一通	二七九三
入江幸太郎書状	木村菊次郎宛	二通	三三四・三六八
入江幸太郎書状	木村藤左衛門宛	一通	三四一
入江久太郎書状	木村菊次郎宛	一通	二七三
入江幸太郎書状	木村菊次郎宛	一通	二六四
入江久太郎・入江春浪書状	木村菊次郎・木村寿松宛	一通	二七四
色川三郎兵衛書状	木村藤左衛門宛	五通	二七六・二七六・二七七・二七六・二七六
色川三郎兵衛書状	木村御尊兄宛	三通	二四八・二八〇・二八四三
色川三郎衛門・色川誠一書状	木村菊次郎宛	二通	二七三・二七四
色川書状	木村宛	二通	二五一・三三六
色川三郎兵衛親戚色川恵一・問原平右衛門・色川忠三郎書状	木村菊次郎宛	一通	二四八〇
色川政吉書状	木村武左衛門人々中宛	一通	二八六
色川内同安右衛門内隠居書状	木村藤左衛門宛	一通	二八七三
土浦隠居書状	西道内旦那宛	一通	三六八
隠居書状	木村宛	一通	二九三
いわしや一郎左衛門書状	木村藤左衛門宛	一通	二七八
植木や彦衛書状	御苗藤左衛門宛	一通	二七九
植田回漕所書状	木村藤左衛門宛	一通	二七一
植田源次郎書状	木村寿松宛	一通	二五五

海老原伴六書状	木村大厚君宛	一通	二七六七
大塚三太郎書状	木村藤左衛門宛	一通	二七六四
大野五平作書状	木村松翁宛	一通	三〇四
岡見治平書状	木村藤左衛門宛	一綴	二七四
岡の書状	木村宛	一通	三〇一
弟書状	御兄上宛	二通	二五九・二五一
加藤金三郎書状	木村寿松宛	一通	三七七
関兵衛書状		一通	二六三
儀右衛門書状	木村藤左衛門宛	一通	三三三
菊池正治書状	木村寿松宛	六通	二五五・二七五・三〇六・三〇九・三三三・三四〇
菊池正治書状	木村菊次郎宛	一通	二七四
菊池正治書状	木村御老公宛	一通	三〇一
正治書状	御祖父上宛	一通	三九六
北島世志次・岡部誠三郎書状	木村御老兄宛	一通	二五七
菊池正治・岡部誠三郎・菊池与惣平書状	木村御老公・むつ宛	一通	二五四
岡部誠三郎	菊池与惣平・北島世志治書状	一通	二六七
木村御老公様宛			
岡部誠三郎・菊池与三郎・同兵部太郎・小更半三郎書状	井上沢・木村寿松宛	一通	二八一
菊池正治・岡部誠三郎・菊池与惣平書状	篠田儀左衛門宛	一通	三六七

岡部誠三郎・菊池与惣平書状	木村御老公宛	一通	三六八
菊池忠平書状	木村御老人宛	三通	二四〇・二七五・三〇九
菊池忠平書状	木村藤左衛門宛	一通	二四九
菊池忠平書状	木村菊二郎宛	一通	二五九
菊池さと書状	木むら菊次郎宛	二通	二八〇・二八六
菊池さと書状	木村御隠居宛	二通	三〇六・三〇五
左登書状	御父上宛	一通	三〇二
さと書状	木村寿松宛	一通	三〇九
菊池正太夫書状	木村寿松宛	二通	三五五・三八三
菊池兵部太郎書状	木村寿松宛	二通	二五九・三五六
木村藤左衛門書状	飯泉庄兵衛宛	一通	二四三
木村藤左衛門書状	飯泉御両君宛	一通	二四七
木村藤左衛門書状	柏田村名主・嘉右衛門宛	一通	二六九
木村藤左衛門書状	土田御叔父宛	一通	二七六
木村藤左衛門書状	木村源内宛	一通	二七二
木村藤左衛門書状	岡野昌作宛	一通	三〇七
木村藤左衛門書状	松浦治左衛門・木村安右衛門・木村伊三郎宛	一通	三四〇
木村藤左衛門書状	木村源三郎宛	一通	三五七
木村藤左衛門書状	源三郎宛	二通	二六五・二七五
藤左衛門書状	善右衛門宛	一通	三五八
藤左衛門書状	善右衛門宛	一通	三七四

藤左衛門書状	治左衛門・安右衛門宛	平八・七	一通	三八〇
之助宛	源三郎宛		一通	三五〇
木村寿松書状	菊地重左衛門宛		一通	二五二
木村寿松書状	吉田源八宛		一通	二五三
藤左衛門事木村寿松書状	木村重義宛		一通	三〇八
木村寿松書状	山崎慎三宛		一通	三〇五
寿松書状	池宛		一通	三〇七
木村源三郎書状	御親父様宛		一通	三〇三
木村源三郎書状	木村御親父宛		一通	二五一
木村源三郎書状	御親父宛		三通	二七三・二七四・二八四
木村源三郎書状	木村御親父宛		一通	二七三
木村源三郎書状	御親公宛		一通	二七五
木村源三郎書状	木村藤左衛門宛		一通	二七五
木村源助書状	木村寿松宛		三通	三〇五・三〇四・三二三
源助書状	寿松宛		二通	三〇四・三二五
木村重義書状	木村尊大人宛		一通	三〇〇
木村重義書状	西道内尊大人宛		一通	三〇三
木村重義書状	木村寿松宛		三通	二五五・三〇六・三〇八
木村重義書状	木村藤左衛門宛		一通	三〇八
木村武左衛門書状	門倉弥右衛門宛		一通	二五〇
木村武左衛門書状	木村藤左衛門宛		一通	二六六

木村安右衛門隱居書狀	木村藤左衛門宛	二通	二六四・二七四	栗田書狀		一通	三五六
安右衛門隱居書狀	木村藤左衛門宛	二通	二七四〇・三六三	源左衛門書狀	藤左衛門宛	一通	二六四六
木村源太郎書狀	御本家宛	一通	二五三七	源三郎書狀	砂波御親父宛	一通	三三三三
源太郎書狀	御本家宛	二通	二六九六・三〇二二	西道内書狀	宮本宛	一通	三三三〇
木村市三郎書狀	木村藤左衛門・松浦治左衛門・山崎儀右衛門宛	一通	二四〇五	佐々長道書狀		一通	三三〇二
木村文内書狀	木村藤左衛門宛	一通	二四四四	三右衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	三三三六
木村兵吾書狀	木村菊次郎宛	一通	二七一五	思恭書狀	藤左衛門宛	一通	二六三三
木村恒次郎書狀	松浦次左衛門宛	一通	二七六四	思恭書狀	木村藤左衛門宛	一通	二六三三
木村峯次郎書狀	御親父宛	一通	二七六五	思恭書狀		一通	二六三三
峯次郎書狀	御親父宛	一通	二六〇三	藤田謙光書狀	御親父・菊治郎宛	一通	二五七一
木村菊次郎書狀	木村御尊兄宛	一通	二八五七	藤田謙光書狀	木村御親父・同菊次郎宛	一通	三〇三三
木村書狀	木村宛	一通	二九三六	藤田謙光書狀	木村御親父宛	一通	二五三六
木村安右衛門・門倉宇右衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	三三六	謙光書狀	御親公宛	二通	二五八〇・二五八六
池書狀	御本家宛	一通	二七六三・二八五・三〇二六 三〇三九・三〇〇・三〇三六 三三三三・三五〇・三四九 三四九	藤田精一書狀	木村御祖父宛	三通	二五三三・二五六・三〇六三
池書狀	菊治郎宛	一通	二九一九	藤田精一書狀	木村老台宛	一通	二五三〇
池書狀	寿松宛	一通	三四三六	精一書狀	木村老台宛	一通	二五三三
池源介書狀	御本家宛	一通	三四三四	(藤田精一書狀)		一通	二五三三
池豐藏書狀	御本家恒次郎宛	一通	三四三三	藤田精一書狀	木村志喜宛	一通	三〇九二
刑部書狀	木村藤左衛門宛	一通	三三〇二	藤田東二郎書狀	御老父宛	一通	二五八六
国太郎書狀	木村御老台宛	一通	三三七	柴田書狀	木村宛	一通	三〇三三
				奈良井會計芝田書狀	木村寿松宛	一通	二七四三

島田安兵衛書狀	木村藤左衛門宛	一通	二六五
俊書狀	吉岡宛	一通	二五九
上州屋源助書狀	木村源三郎宛	一通	二六六
新書狀	御尊父様宛	一通	二四三
鈴木秀三書狀	海老原・木村宛	一通	二四三
善左衛門隠居書狀	木村源三郎宛	一通	三〇〇
高野七郎書狀	木村源三郎宛	一通	三九五
高野應郎書狀	木村寿松宛	一通	三〇三
宝田俊正書狀	木邨老台宛	一通	三五三
唯之助書狀	木村菊次郎宛	一通	三〇七
田中長之助書狀	木村菊次郎宛	一通	二五七
玉田富之助書狀	木村菊次郎宛	一通	二七〇
玉野善助書狀	木村藤左衛門宛	一通	二四七
土屋司直書狀	木村寿松宛	一通	三八一
恒次郎書狀	御高父宛	一通	二五八
寺田茂右衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	三四四
東湖書狀	硯二宛	一通	二六一
富二郎書狀		一通	三三九
東々等平書狀	御尊翁宛	一通	二七九
登起書狀	御祖父宛	一通	三三〇
とき書狀	御祖父宛	一通	三七六
仲川通之助書狀	御尊老宛	一通	二五六

中山徳造書狀	木村菊次郎宛	三通	二四七・二四七・二四五
中山徳造書狀	木村寿松宛	一通	二五〇
中山徳造書狀	木村源助宛	一通	三二六
徳造書狀	木村老台宛	一綴	二七〇
根本平蔵書狀	栗林角右衛門宛	一通	三六三
野口兵助書狀	木村藤左衛門宛	二通	二六四・三五三
ふく岡母書狀	河原氏をます宛	一通	二七三
長谷川善四郎書狀	木村善左衛門宛	一通	二七六
長谷川善四郎書狀	木村藤左衛門・木村武左衛門宛	一通	二六〇
は川瀬書狀	屋代宛	一通	三三九
羽田清三書狀	木村菊治郎宛	一通	二七三
半左衛門書狀	清次郎宛	一通	二六〇
半左衛門書狀	源三郎・清次郎宛	一通	二六〇
御賄方日尚書狀	下根村池田御親公宛	一通	三三七
広瀬金左衛門書狀	木村菊次郎宛	二通	二五九・二六五
広瀬茂平書狀	木村菊治郎宛	一通	二七九
藤生一郎・小泉広城・飯田太一郎・野口長十郎書狀	吉田倉之助宛	一通	二六七
平八・七之助書狀	木村藤左衛門宛	一通	三七六
本阿弥久右衛門(親信)書狀	半田十兵衛宛	一通	二七五
前川書狀	寿松宛	一通	二五三

松浦小三郎書狀	木村御老人宛	四通	二五五・三七五・三七八 三二九
松浦小三郎書狀	木村大雅君宛	一通	二四七四
松浦迂生書狀	木村菊次郎宛	一通	二七四六
松浦治左衛門代飯田雄之助書狀	木村御祖父宛	一通	二五三
木村治郎兵衛・松浦治左衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	二六四
松浦治左衛門書狀	木村藤左衛門宛	一通	二七九
松浦治左衛門書狀	御老人宛	一通	三〇七
治左衛門書狀	木村御親君宛	一通	三四六
松浦書狀	木村御老君宛	一通	二五五
松浦書狀	木村宛	一通	三〇八
松浦書狀	木村菊治郎宛	一通	三四七
松田半助書狀	木村宛	一通	二五九
松本平藏書狀〔岡見三之允内〕	木村藤左衛門人々御中宛	一通	二四九
馬喰町丸屋三四郎書狀	木村藤左衛門宛	一通	三五二
三歳亭之助書狀	木村菊次郎宛	一通	二七九
宮嶋運送店書狀	鴻巣宛	一通	三四〇
宮本連書狀		一通	三六四
諸岡雄助書狀	木村源三郎宛	一通	二六三
天口善右衛門書狀	木村寿松・山崎五郎左衛門宛	一通	三四四
安兵衛書狀	木村御旦那宛	一通	二七六

山口惣右衛門書狀	木村御老人・井上貴兄宛	一通	二六七
山崎慎三書狀	木村宛	四通	二五八四・三五・三九〇 三三二
山崎慎三書狀	木村御祖父宛	五通	二五八・二五四・二七五 三三五・三八七
山崎慎三書狀	木村寿松宛	二通	三〇一・三〇五
山崎慎三書狀	木村御祖父・同菊次郎宛	一通	二五六
山崎慎三書狀	木村菊次郎宛	一通	二七七
慎三書狀	木村菊次郎・御内室宛	一通	二四七
慎三書狀	木村御祖父宛	一通	二五三
やまと書狀	およね宛	一通	二四三
修理書狀	兵部御行室宛	一通	二四三
修理書狀	おちへ宛	一通	二四三
山本久三郎書狀	木村藤左衛門宛	一通	二七六
山崎栄吉書狀	木村藤左衛門宛	一通	二七六
吉岡吉太郎書狀	木村御祖父宛	一六通	二五六・二五四・二五四 二五五・二五六・二五七 二五七・三四三・三四三 三〇五・三〇七・三〇七 三〇六・三〇七・三〇八 三〇九
吉岡吉太郎書狀	木村御祖父・同菊次郎宛	一通	二五六
吉岡吉太郎書狀	木村菊次郎宛	三通	二四六・二四六・二四六 二四七・二四七・二四七 二四八・二四八・二四九 二四九・二四九・二四九 三三六
吉岡吉太郎書狀	木村菊次郎・同於くら宛	一通	二四六

吉岡七郎書狀	木邨御親父宛	七通	三五四・五九三・三〇〇八 三〇三・三〇五・三〇九五 三二六
吉岡七郎書狀	木村御尊父宛	一一通	二五四三・二五四九・二八二二 二八三三・三〇〇四・三〇五六 三〇六一・三〇六三・三〇九四 三二四・三二七
吉岡七郎書狀	木邨父上宛	一通	三〇七
吉岡七郎書狀	御尊父宛	一通	三二三
吉岡七郎書狀	木村御尊父・同菊二郎宛	二通	三〇九・三五七
吉岡七郎書狀	木村御親父・同菊次郎宛	一通	三二四
吉岡七郎書狀	木村菊次郎宛	三通	二四八七・二五九五・三〇三四
吉岡七郎書狀	木村寿松宛	二通	三〇三・三二〇
吉岡七郎書狀	松浦治左衛門宛	一通	三〇九
吉岡七郎書狀		一通	三二九
七郎書狀	木邨御尊父宛	四通	二五四八・三〇三七・三〇八五 三〇三
七郎書狀	御親父宛	一通	三〇七六
七郎書狀		一通	三〇六八
吉岡七之助書狀	木村御親父宛	一通	二四〇〇
よし岡七之助書狀	木邨御尊父宛	一通	二四四〇
吉岡七之助書狀	木村菊次郎宛	二通	三二一・三二三
吉岡一郎書狀	木村御親父・同御尊兄宛	一通	三三四八
吉岡藤二郎書狀	御親父・御尊兄宛	一通	二七六九
吉岡孝太郎書狀	木村菊次郎宛	一通	二四八五
吉田源八書狀	木村御祖父宛	三通	二五七・二五〇・二五九
吉田源八書狀	斎藤儀平宛	一通	二四七
吉田源八書狀	木村祖父・御家族宛	一通	二七四四
吉田源八書狀	木村宛	一通	三〇八
源八書狀	御祖父宛	二通	二五七・二五六
源八書狀	祖父宛	一通	二八四七
源八書狀	御祖父宛	六通	二八四三・二八四七・三〇〇六 三〇一〇・三〇六七・三〇九九
源八書狀	御兄上宛	一〇通	二四八三・二五九六・二七〇三 二七〇八・二七一七・二七一九 二七〇〇・二七九五・三〇八三 三三〇
源八書狀	木村御兄上宛	一通	二七九六
源八書狀	木村兄上宛	一通	二八三
源八書狀		一通	三〇五
吉岡吉太郎親戚吉田直次郎・宝田俊書狀	木村菊次郎宛	一通	二四七一
よし田書狀	木村御老父宛	一通	二五七二
よし田書狀	木村賢兄宛	一通	二四六五
吉田倉之助書狀	木村老公宛	一通	二五七
吉田倉之助書狀	木村老公宛	二通	三〇四・三〇六
吉田倉之助書狀	木村御老台宛	一通	三〇三
吉田倉之助書狀	木村寿松宛	二通	三〇三・三二四
吉田倉之助書狀	木村藤左衛門宛	一通	三〇二

吉田倉之助書狀 蛭原三九衛門宛

一通 二七六

吉原興書狀 飯田大雅君宛

一通 二五三

米原台十書狀 永岡平作宛

五通 三九〇・三九二・三九三
三九四・三九五

りう書狀 御祖父宛

一通 三〇七

りう書狀 御姉宛

一通 三〇八

和田半左衛門書狀 木村菊次郎宛

一通 二四八

和田半左衛門書狀 木村菊治郎宛

二通 二四八・三五五

和田半左衛門書狀 木村壽松宛

一通 二五八

和田半左衛門書狀 木村源三郎・門倉清次郎宛

一通 二六三

和田半左衛門書狀 木村源三郎・門倉清次郎・木村武郎宛

一通 二七三

和田半左衛門書狀 木村源三郎宛

一通 三三四

某書狀 木村藤左衛門宛

四通 二九〇・三九九・三〇〇
三〇一

某書狀 吉田倉之助宛

一通 二八四

某書狀 門倉宛

一通 三二一

二三九・三四〇・三四一
三四七・三四三・三四四
三四六・四九八・三五〇
三五七・三三二・三五三
三五五・三五七・三六一
三六七・六三〇・六二二
三四四・六四九・六五三
六五五・六五六・六五九
六六一・七四一・七六〇
七六二・七六七・七八一
七八三・八〇八・八二〇

某書狀

109通

(書狀・封并断簡)

一袋

三七五

聞書

午八月四日御木内三四江投文(「長野主馬義言二付」)

大日本有志中 橋本宰相中将宛 安政五年八月

(今九日朝三条高札場へ相認申候写他) 慶応四年

形勢書写

新將軍慶喜郷々丁卯三月五日御奉聞書之写

半

一通 三三五
一冊 三六六
一冊 三六〇

二八三・二八六・二八七
二八六・二八七・二八九
二八三・八三一・八三五
二八三・八三四・八三三
二八六・八三七・八三八
二八九・八四〇・八四一
二八五・八五二・八五三
二八四・八五五・八五六
二八六・八五九・八六〇
二八一・八六三・八六五
二八七・八七〇・八七二
二八八・八七四・八七五
二九〇・八七九・八八〇
二九一・八八三・八八四
二九二・八八六・八八七
二九三・八八九・八九〇
二九四・八九三・八九四
二九七・八九七・八九八
二九九・九〇一・九〇二
三〇〇・九〇四・九〇五
三〇一・九〇七・九〇八
三〇二・九一〇・九一一
三〇三・九一三・九一四
三〇四・九一六・九一七
三〇五・九一九・九二〇
三〇六・九二二・九二三
三〇七・九二五・九二六
三〇八・九二八・九二九
三〇九・九三一・九三二
三一〇・九三五・九三六
三一〇・九三九・九四〇
三一三・九四二・九四三
三一四・九四五・九四六
三一五・九四八・九四九
三一六・九五二・九五三
三一七・九五五・九五七
三一八・九五八・九五九
三一九・九六一・九六二
三二〇・九六四・九六五
三二一・九六七・九六八
三二二・九七〇・九七一
三二三・九七三・九七四
三二四・九七六・九七七
三二五・九七九・九八〇
三二六・九八二・九八三
三二七・九八五・九八六
三二八・九八八・九八九
三二九・九九一・九九二
三三〇・九九四・九九五
三三一・九九七・九九八
三三二・九九九・一〇〇〇

於西丸琉球人江被遣被下物次第

横長美

一冊二四五

(溜詰連名建白書・水戸殿家来百姓獄送之節和歌・出所不知書付)

横長半

一冊二五四

長防高名御名前附

板一枚一九七

(柳宮名前書)

横長半

一冊三三六

(ちつぼくれ)

半

一冊三六八

下総国香取郡佐原村大惣代名主善左衛門・悴大平天誅状

一通三三六

(家督日向守江被下ニ付申渡寛)

一通三五四

(ちよほくれ)

一通三五九

武芸

起倒流地卷序 滝野姓古月齋遊軒源孝曉 宝曆六年二月六日

一通二六四

小太刀御伝統 武道渡富業 木村貞吉宛 天保一二年一月吉日

一通二八四

実渡之卷・亜誕之序卷・免之券・誓詞之卷下書 渡辺保生 木村貞固(藤左衛門)宛 九月一六日

横長半

一冊一四七

文芸

(運勢占書付) (明治)

半

一通二六六

当赴九曜星十二運練方書

半

一冊六七

(日光名所霧ふしの流ニ而土屋君・水戸君御歌)

一通二九七

(運勢寛)

一通三三七

送七里堂遊絹川帰天台山

一通三六九

(木村寿松八十八賀詠草)

一通三五三

(詠草)

一通三四四

(全国絵図断簡)

三枚三八一

(常陸図絵図)

8x8版一鋪六九四

その他

(中坪勤役中入寛) 松屋四郎平 天保一一年六月改

一通三九五

(盗賊ニ係ル下駄領置証) 竜ヶ崎警察署 明治八年一月二日

一通三四三

(上納出果ニ付金子渡願記) 源助 菊治郎宛 明治九年八月二日

一通三四七

(蚕種半枚御預り記) 木村菊次郎 水海道大嶋菊次郎宛 寅(明治一五年)年三月二日

一通三四二

(銃砲讓渡之義御願ニ付届書) 土浦警察署長 讓受人木村菊治郎宛 明治一六年四月一八日

半

一綴三三五

(木村藤左衛門・木村七郎種痘御届) 川原代村医師 宮本新堂 取手駅御病院宛 明治一六年四月二三日

一通三四〇

印鑑証明願 木村寿松 戸長宛 明治二〇年二月

一通二九〇

(説諭歎願書) 明治二〇一二年

一綴三三六

(刀老腰窃盗一件書付) 木村藤左衛門 取手警察署長宛 明治二五年七月九日

半

一綴三三四

発見銃御検印願 木村藤左衛門 茨城県知事宛 明治二五年一〇月八日

半

一綴三三六

(死亡届違延ニ付言渡書) 巡查部長 明治三〇年一月

半

一綴三三九

留置小包到着通知書 取手郵便電信局 木村菊次郎宛 明治三二年一月四日	一通四三
土地売渡証書〔東京芝車町〕 売主如来寺他 土屋清太郎・斯波有造宛 明治三七年六月	一冊三九六
土地売買予約契約証書正式謄本〔同右〕 予約売主土屋清太郎・同斯波有造・予約買主富倉林蔵〕 公証人中沢文治他 明治三七年一月二二日	一冊三九七
(八幡一条ニ付操替金覚) 戊午力(明治)	一通四六六
(土屋司直住所記) (明治)	一通三二七
(去戌年一件ニ付操替金差引記) (明治)	一通四七九
(木村藤左衛門江白柄大小他差送りニ付御村々見張所御通願書) 佐原村伊能茂左衛門他 丑年正月七日	一通三〇七
(夜具他送り状) 色川内隠居 西道内哲平宛 丑年三月三日	一通三九四
(不納分米金覚) 市郎兵衛組合 稻荷新田忠兵衛宛 巳年四月朔日	一通三九二
容駢書 木村藤左衛門 御蔵前熟田大先生宛 三月二八日	二通三九五
(米代渡覚) 尾鷲屋重蔵 瀬兵衛宛 正月二〇日	一通三六五
花火〔調合法〕	一冊 八四六
花火	一冊 九五五
(たき出し他覚)	一冊 一六〇〇
(小判苞両目録)	一通 一九三〇
(印鑑証明願并立件代人委任状) 木村寿松 菊地与惣宛 戸長宛	一綴 三三七

(米差引証)	一通三六三
(諸小遺書記)	一通三六四
坪数之覚	一通三九四
(金子割覚他)	一綴 二九五
(酒壺升渡願書)	一通三〇五
(河村与次右衛門以下十五人反別記)	一通三三〇
(俵米証)	一通三三三
(長三郎分戌年之賄金覚)	一通三六四
(牛肉方・印油法・煉朱方記)	一通四〇〇
(松島新田初代同新田開発人佐次兵衛荒増并当時親類書付)	一通四六五
壳控	一通五五五
(名簿一号)	一冊 三九八
(水戸行入用取調書入覚)	一通 六三三
(小茎村市左衛門所持材木壺本預り一札)	二通 三六〇
(持田方取米分石代金覚)	一冊 三六四
(金子出方覚)	一通 三七〇
(各坪人名書付覚)	一通 三八〇
(田畑反別並金書付覚)	一通 三八三
(人名書付覚)	一通 六四四
(断簡)	五袋 三六六 一 三六九 一 三六九

(絵図断簡)

七枚三六

マイクロ・フィルム収録分

1 大日本国地震記巻 木村藤原春嶺 嘉永七年一 月四日	一冊	(51)	一	コマ数 製本番号
2 大日本地震記二 木村春嶺	一冊	(39)	一	
3 勅黙詠藻和歌下	一冊	(36)	一	
4 当辰米永皆濟日録帳 結束名主 御地頭所様御役 所宛 三浦幸右衛門・平野半左衛門奥印 安永三年 一二月	一冊	(6)	一	
5 河原妙見堂記	一通	(1)	二	
6 川原代大教	一通	(8)	二	
7 (過去帳)	一冊	(35)	二	
8 (過去帳)	一冊	(21)	二	
9 (過去帳)	一冊	(33)	二	
10 宝篋塔改築之記 木村政二郎 (昭和三年四月)	一通	(1)	二	
11 (家屋写真)	一枚	(1)	二	
12 (家相図断簡) 浪華松浦長門様橘久信東鶏先生免許 四代 天保一四年六月	一枚	(1)	二	
13 (絵図断簡)	一枚	(1)	二	
14 (家相地形分間絵図面断簡) 当主木村藤左衛門	一枚	(3)	二	
15 (家相図付札)	一枚	(1)	二	

16 安楽寺由来縁起 富山忠夫述 昭和四七年一〇月	一冊	(5)	三
17 (山崎時次郎氏川原代村沿革資料ヨリ ト) 写書ノ	一冊	(6)	三
18 (家相図) 加茂啓鑿子撰	一鋪	(24)	三
19 (家相図)	一鋪	(25)	三
20 (家相図) 琴鶴 嘉永六年秋	一鋪	(10)	三
21 (家相地形図) 狸穴家相撰者根本 (明治一三年)	一鋪	(15)	三
22 家相分見絵図面 (包紙) 木村菊次郎 明治一 年一二月吉日	一枚	(1)	三
23 (家相図)	一鋪	(12)	三

下総国 相馬郡 川原代村木村家文書目録解題

文書の伝来

本文書は茨城県竜ヶ崎市川原代町三六四七番地木村家の旧蔵にかかり、昭和三四年に古書店を通して当館の所蔵に帰したものと、同家に所蔵され昭和五四年度に当館でマイクロ・フィルム化したものから成立している。

関連史料

木村家文書の一部が本目録分以外に木村家に所蔵されている。次に木村家の分家である竜ヶ崎市川原代町三六七〇番地木村家所蔵の文書を木村一郎氏御夫妻のご好意により、当館で昭和五三・五四年度に池端木村家文書としてマイクロ・フィルム化している。

川原代村の概要と旗本土屋家知行所

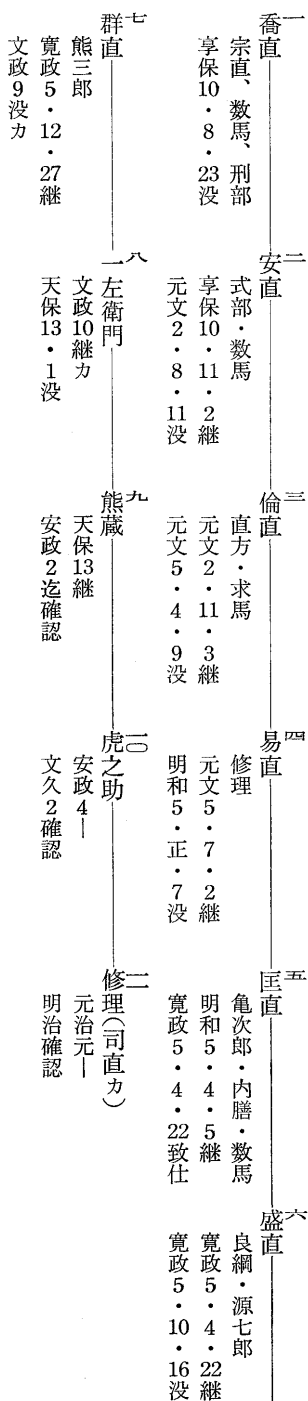
川原代村は河原代村とも書かれているが、近世前期には一定せず、中後期には河原代村が多いが、明治以降には川原代村となっている。文書名には川原代村を採用した。表題については原記載のままとした。

川原代村の支配は天正一四年から元和六年迄は由良信濃守領地、元和七年から寛永五年迄は御料所である。この間元和七年から寛永元年は

一色忠次郎支配所、ついで三年迄は糸原甚十郎支配所、同四・五年は下嶋市兵衛支配所であった。寛永六年に山口修理領分として牛久藩に属した。牛久藩では山口但馬守弘隆の弟山口備前守重恒が同七年下総国の内で采地を給り、同一二年に遺領の内でも五千石を分ち与へられ、従来
の采地は収められた。この間に川原代村は但馬守五三六石五斗三升五合、備前守四九三石九斗六升五合に分給されている。延宝七年に重恒の
孫の重長が没し嗣がなくて絶えた。(寛政重修諸家譜) 同年土屋刑部喬直知行所となり幕末に及んだ。

土屋家についてはこれより先き常陸国土浦藩主土屋直樹が延宝三年に遺領相続し、二千石を弟数馬喬直に分ち、同人は寄合に列した。同七
年八月に采地を改めて下総国相馬郡、常陸国河内郡、新治郡に移された。この際に川原代村は知行所となった訳である。さらに元禄一一年に
新治郡の采地を常陸国茨城郡に移している。(寛政重修諸家譜)

土屋家の系図は次の通りである。



一―七代は「寛政重修諸家譜」による。八―一一代は木村家文書による。確認とあるのは文書で見出せる期間を示す。

なお木村家には現在四代易直の位牌が仏壇にある。表面に「紹得院殿體然元突大居士神祇、明和五戊子年、正月初二日」、裏面に「土屋修
理源易直行年四十三」とあり祭られている。また同家墓地には写真の土屋氏の墓碑がある。

墓碑表面上部に「先祖、代々、由」その下に「妙寿院殿樂城大姉位」、基壇には横書で「土屋」左側には苔のため読めない部分があるが

	高	石
下総国相馬郡川原代村	1022.	9541
常陸国河内郡中島村	32.	5703
同 上 柏田村	391.	7090
同 上 下根村	271.	4560
常陸国茨城郡馬場村	246.	9880
同 上 田嶋村	29.	6801
同 上 竹原新田	109.	9850
合 計	2105.	3425

第1表 宝永5年土屋家知行所

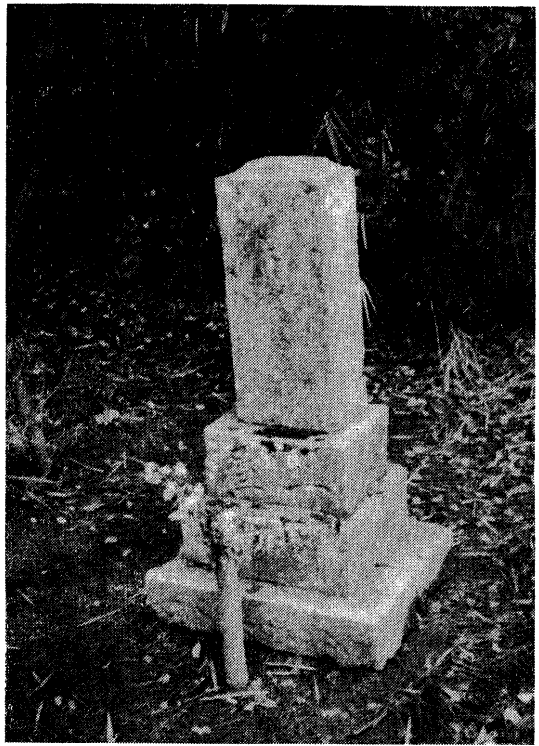
	高	石
享保15年	1022.	9541
享保16年	1008.	0814
元文3年	1008.	0814
元文4年	1003.	9704

第2表 川原代村割付状村高

	高	石
川原代村	1003.	9704
柏田村	391.	7090
中嶋村	31.	5730
下根村	271.	4560
馬場村	246.	9880
竹原新田	109.	9850
三箇村	6.	2800
田嶋村	37.	2920

第3表 幕末期土屋家知行所

土屋家知行所は宝永五年には七カ村二一〇五石三斗二升五合で内訳は第一表の通りである（河原代村々田畑反別分米盛寄帳」史料番号五五）
 割付状をみると川原代村は第二表の通り享保一六年、元文四年に高が一〇二二石金から一〇〇八石余、一〇〇三石余と変化している。
 つぎに幕末期の知行高は大略第三表の通りである。
 三箇村は常陸国茨城郡に在る。知行高は嘉永元年には高二一七石八升七合一夕（史料番号一〇〇九）とあり、



土屋氏墓碑

「土屋司直、建之」、右側には「妙明治〇三年三月廿三日、行年八十三才」とある。これは維新に際して土屋家は朝臣となるが、知行地で没した妻女の墓である。
 川原代村は明治元年に土屋修理元知行所、同三年には土屋修理上知となる。この間同二年には葛飾県に属し、同三年第五大区五小区、同四年一月には印旛県となり、同五年二月第六大区五小区、同六年千葉県に属し、同七年一〇月第一四大区四小区。同八年北相馬郡となり、茨城県となり第九大区五小区、同一七年には高須、大留、神浦と聯合戸長役場となる。役所は高須村にあった。同二二年分離して川原代村となり（北相馬郡志）、昭和二九年竜ヶ崎市と合併した。

文久三年の国役銀関係では高二一四石八升七合一夕(史料番号八四〇)とある。第三表の合計は高二〇九九石二斗五升三合四夕でこれに達しない。知行所村々高はこの第三表の数字によるが、割付状では川原代村には新堀立辰新田高一四石八斗三升二合七夕がある。これを加算すると二一四石八升六合一夕となり三石一合又は一合の不足になる。この点については明らかでない。少なくとも国役銀、兵賦金などはこの新田には掛けられていない。

川原代村に戻ると、宝永五年には(史料番号五五)関、小屋、花丸、紅葉内、冷汁内、中坪、西道内、芳黄、知手、門倉、姫宮、道仙田の各村が村内にあり、村高は一五六石六斗四升八合で、その内に寺社と武左衛門、市兵衛の引分が一三三石九升二合あり、残り一四三三石五斗五升六合が水銭高となる。さらにこの内に脇小寺方役頭中普請才料遣番共として三一八石六斗五升七合が引高であり、結局一一四石八斗九升九合が役高である。この役高と川原代村知行高とは差がある。そして割付状の高は前記の通りだから差は増加している。

明治元年取調旧高では土屋数馬一〇一二石五斗五升三合一夕、代官支配所一石七斗八升八合、合計一〇一四石三斗四升一合一夕(木村礎校訂「旧高旧領取調帳」関東編)であり、少なくとも牛久沼用水組合高には土屋熊三郎知行所河原代村一〇〇三石九斗七升四夕とのみある(史料番号二四一一、三七二六)から分給とは考え難い点もあるので、後考にまらしたい。

宝永五年反別は二四一町一反九畝一二歩で、内訳は田一一八町八反四畝一六歩、畑一二二町三反四畝二六歩である。

宝永五年「下総国北相馬郡川原代村御検地廿一之帳」(史料番号三三)の後書には、先々地頭の代に検地が済み帳面が出来たが障があり、清書が延引して秋検見の時期になり野帳を百姓方に渡し、その後も地頭代りで清書が延引し野帳が使用された。現在では帳面に名の違が生じたので、野帳を吟味し清書をしたい旨の願により聞届けて清書した。近年改出シ開発田地帳巻冊、都合廿二冊共に清書の帳面とある。後者は「下総国北相馬郡川原代村々畑屋敷改出し帳」(史料番号五四)の事であろう。

この他に正徳二年「道仙田御林新屋敷帳」(史料番号三四)に一八畝七歩、寛保三年「下総国北相馬郡河原代村流作場内割反別番附地引帳」(史料番号七一七)に萱、芝、藪、檀畑、芝地六町六畝八歩、延享元年「小貝川通下総国北相馬郡河原代村流作場新田検地帳」(史料番号三五)に畑・萱畑、芝畑七町五反四畝一八歩がみえている。

荻原弥五兵衛御代官所	}	常州河内郡佐貫村	石 300.1750
青山牛太夫知行所			
佐野			
赤井			
小林			
鈴木左門	}	同州同郡小通村	130.0270
久保長三郎			
荻原弥五兵衛御代官所	}	下総国相馬郡河原代村	1003.9074
土屋熊三郎知行所			
山口周防守領分	}	常州河内郡馴馬村	300.0000
久長源兵衛知行所			
松平政千代領分	}	同州同郡竜ヶ崎村	2213.5975
荻原弥五兵衛御代官所			
同 御代官所	}	同州同郡宮淵村	918.0610
同 御代官所			
大久保加賀守領分	}	同州同郡幸谷村	150.0850
小栗			
高合			8403.0129

第4表 享和2年牛久沼用水組合高

入地村	石 100
佐貫村	416
中嶋村	200
稻荷新田	94
太田村	222
別所村	173
貝原塚村	750
羽原村	750
竜ヶ崎村	500 (1000石之内)
大徳村	877 (1754石之内)
〔内川原代村438.5石之内〕	
八代村	371 (742石之内)
長峯村	294.5 (599.9石之内)
弥左衛門新田	231.5 (453石之内)
根新田	54 (108石余之内)
徳右衛門新田	116 (232石之内)

第5表 安永6年若柴宿助郷高

家数人別は明治元年（高一〇〇三石九斗七升四夕）には家数二二〇軒、人別一一九三人となっている。村内の村（坪とも称する）は前記一二カ村の外に中郷、砂波がみえているが後年分裂した結果かは不明である。木村家は西道内に居住している。

水利関係は小貝川が村の南端を流れており花丸から道仙田に至る一九八〇間となっている。また八間川が通過して花丸で小貝川に合流する。水防関係は下利根川、小貝川水害予防組合一〇四カ村に参加する。用水は牛久沼堰を使用し用水堀字江川は水元から村方用水場迄一〇町から壹里余であり、悪水は小貝川へ三方所、竜ヶ崎地区内へ壹カ所となっている。坎樋は小貝川通字巻場、花丸、四ッ谷にある。

牛久沼用水組合高は八四〇三四石一升二合九夕、九カ村の内訳は享和二年「懐中万扣」（史料番号一四一一）によると第四表の通りである。次に助郷関係は安永四年一二月二三日に水戸街道若柴宿助郷高五二七〇石、宿役三六〇〇人、三六〇〇疋、助郷二六〇〇人、二六〇〇疋が仰付けられた。その内訳は第五表の通りである（史料番号一四一一）。

木村家の概略

木村家は一鍬松と称せられ、宝永期の分家は池端（池葉多）と称せられている。一鍬松はその門前に松がある事から由来している。昭和四年九月吉日に竜ヶ崎市観光協会は「一鍬松 このあたりでは昔から毎年正月十一日農始しとて鍬に松の枝を飾り豊作を祈る慣しがありこれを「一鍬」といいます 三百年程前に円阿弥という人がこの松根を挿してみたところたちまち根つき今見られるような大樹に育ちました。風雪にめげず長い年月を経てきた老松を人々は「一鍬松」と呼んで大切にしています、鍬始一枝の松を挿しもして審雨」の看板を建てた。なお大正七年「北相馬郡志」にも一鍬松についての記事がある。池端は明治末年迄存在した池に由来している。

木村家の由来は池端木村家文書の「国見家領」（フィルム番号二四）によると、天正以前には牛久居住の国見治部太夫頼房の執権で、天正一六年に国見氏は多賀谷氏と合戦して滅亡するが、その際には木村藤左衛門は討死した。「出陣の御薬師堂ノ脇に大成梅檀有之処、誤て旗竿折ル甚心に懸ル所、果シテ此時討死、此故ニ後流梅檀ノ木ヲ植事ヲ忌ム」とある。この伝承は現在両家では記憶されていないが、目潰しで眼が見えなくなり、蔓が足に纏り討死したとして、唐黍や蔓物の栽培を忌む習慣である事を記しておく。翌一七年には藤左衛門の子源三郎は川原代郷に居住していたとされている。以後は後述する木村家系図に譲る。なお代数は便宜上池端木村家文書「（過去帳）」（フィルム番号三〇）の記載による。宝永八年の検地では藤左衛門は案内である。木村家は川原代村西道内に在る。

木村家の持高は、宝永四年には川原代村九三石五升四合、入地村二一石三斗六合、合計一一四石三斗六升で、分家が三七石九斗七升六合であるから、本家は七六石三斗八升四合となる。天保一三年に木村藤左衛門は川原代村五四石一斗九升一合、入地村二百石九斗六升四合七夕四才五毛である。明治九年には川原代村で約七町二反五畝五歩であった。分家は嘉永、安政年間に川原代村四三石五斗六升二合が判明している。

木村家は天保五年に名主源三郎が近習格申付、苗字帯刀御免、同六年代官格申付、従来通り賄方を兼ねる。同一三年源三郎は藤左衛門と改名する。翌一四年割元木村藤左衛門は割元役々人勤につき給米として玄米四俵を下されており、嘉永六年には御勝手掛り、割元、地代官であ

った事実がある。

木村家は恐らく川原代村名主や割元を務める機能を持っていたのではあるまいか。幕末には柏田村町田清左衛門も割元であるからこの両者の関係が考慮されなければならない。

大正二年二月二五日から四年九月二五日迄木村藤左衛門は川原代村の村長を勤めている。

なお木村家には屋敷内に図のような大きい宝篋印塔があり、次のように彫まれている。句読点などは私が便宜上付した。(この点について村上学氏の教示を得た)



宝篋印塔（側面）

宝篋印塔一基、木村貞固、字子幹之所建、状語記鳳卿、其略曰子幹之王父君曰貞次、為州之河代邑吏、自幼信仏年甫弱冠、日誦普門品、壯歲誦誦大乘妙典、享年六十八歳卒、実丁延享甲子歳、生時誦誦經者凡一千七百一部、迺欲建塔以供養、未果、子幹之妣

曰貞夢尼、繼其志、經營亦不果卒、歳四十五歳、宝曆壬

申之夏四月二十三日也、子幹哀王父君及先妣之志、雖憂服之

中、書寫法華併夫誦誦經、造塔藏焉、在圃之東、云鳳卿嘗

誦陀羅尼經、凡造塔之功、說不可尽矣、其一曰是塔之所、在

有大神、驗殊勝威德能滿一切世間吉慶也、夫孝也者、繼志

為大焉、子幹能繼祖妣之志、則自求多福、得冥助者、必也

不爽矣、是為塔記

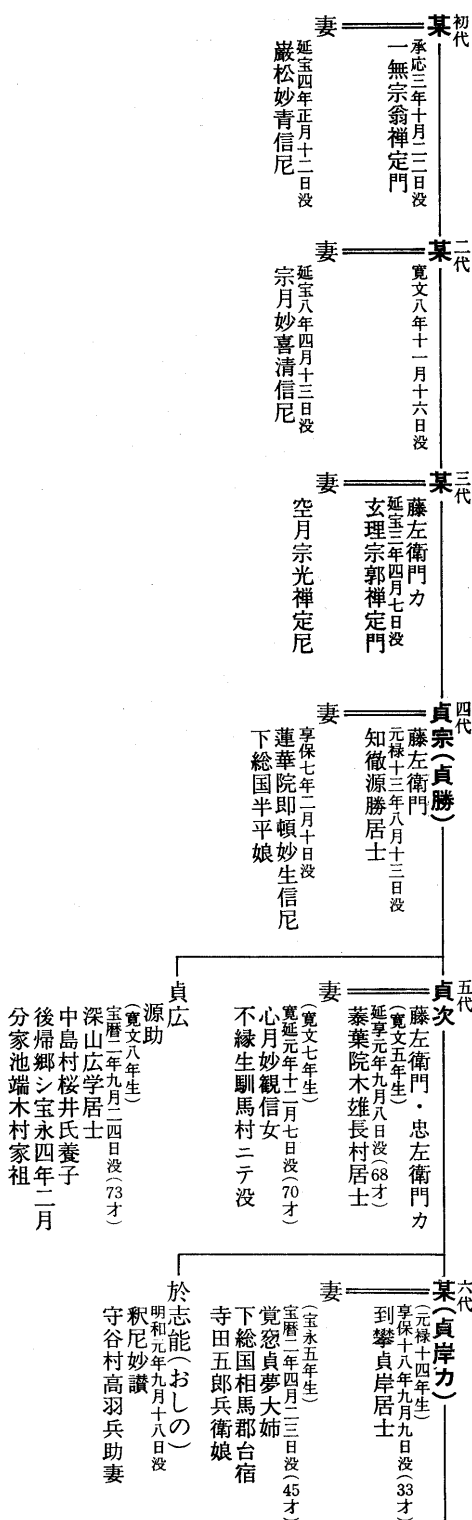
宝曆三年之夏

鳴 鳳卿誌

関 思恭書

木村貞固建

木村家系図



七代 貞固

藤左衛門
安永五年六月五日没
淨行院夏岳宗觀居士

於屋津

妻 善保十八年生
寶曆十年五月二日没(28才)
玉室妙光大姉
龍ヶ崎師岡利助三女

文化十三年五月四日没
善林院調正淨柔大姉
平賀村大山主斗娘

竹之助

(寶曆十年生)
寶曆十三年七月十六日没(4才)
頓得露光童子

八代 貞經

藤左衛門
文政六年六月十六日没
照空院得巖高慧居士
池端木村三代貞鱗
嫡男養子トナル

天明四年七月二日没
深達院融正凹大姉

妻

文政十三年閏三月九日没
芳光院欲屋妙喜大姉
古戸村阿曾平馬娘

於登以

(寛政三年生)
寛政七年五月二四日没(5才)

九代 貞真

藤左衛門
(安永五年生)
文政八年十二月二十日没(50才)
清涼院紫岳道金居士
池端三代貞鱗三男養子トナル

妻

寛政四年生
安政七年月二日没
満城院演智妙説大姉
矢田部村今川伝左衛門娘

十代 壽松(貞吉カ)

藤左衛門
文化五年十月朔日生
明治二年十二月四日没(90才)
高寿院樹映賢鶴宝照顯居士

妻

慶応二年正月八日没
妙柳院智淨莊恵大姉

美津(みつ)

文政七年六月十八日生
下総国相馬郡取手宿
寺田茂左衛門娘(妹)

女

嘉永四年六月十九日没
天覚院體妙安大姉
君山村飯田藤右衛門妻

十一代 常次(常)郎

源三郎・藤左衛門
文政十一年生
明治八年十二月九日没
西明院善想根源居士
常陸国筑波郡福岡村
飯泉善左衛門二男

妻

天保四年九月十七日生
積善院法性妙宝大姉

藤次郎

(天保九年生)
木下町吉岡家方
佐原町伊能家二養子

鐵平(謙光)

(弘化三年生)
明治二年五月九日没(44才)
千葉県印旛郡印旛村(現
印西町岩戸)篠田家二養子

さと

(嘉永三年生)
昭和四年十一月二十九日没(80才)
長竿村菊池家二嫁

十代 菊治(次郎)

安政六年五月十五日没
昭和八年六月二十九日没(75才)
正覚院真宝菊道清居士

妻

万延元年十二月七日生
昭和三年八月三日没(69才)
修善院蓮池明朗清大姉
常陸国筑波郡西猶戸村
中山徳一郎三女明治十
六年十月結婚

里(りつ)

慶應四年九月十四日生
(明治九年十月十日生)
大形村吉田家二嫁

十三代

藤左衛門

(明治十四年生)

大正七年二月二日没(38才)
唯心院顯政放光清居士

(こ)

(明治十四年生)

大正六年三月六日没(37才)
春如院玉心妙麗清大姉
水戸市佐々家娘

藤次郎

竜ヶ崎町水門鳥塚家

ニ養子

よね

川原代村道仙田松浦
家ニ嫁

十四代
政二郎

(明治二十六年生)

昭和五十年四月十日没(82才)
明徳院行学道清居士
湖北村古戸阿曾平馬二男

民

(明治三十四年生)

昭和二年十月二八日没(46才)
玉照院真直浄妙光大姉

十五代
政昭

昭和二年七月十七日生

良

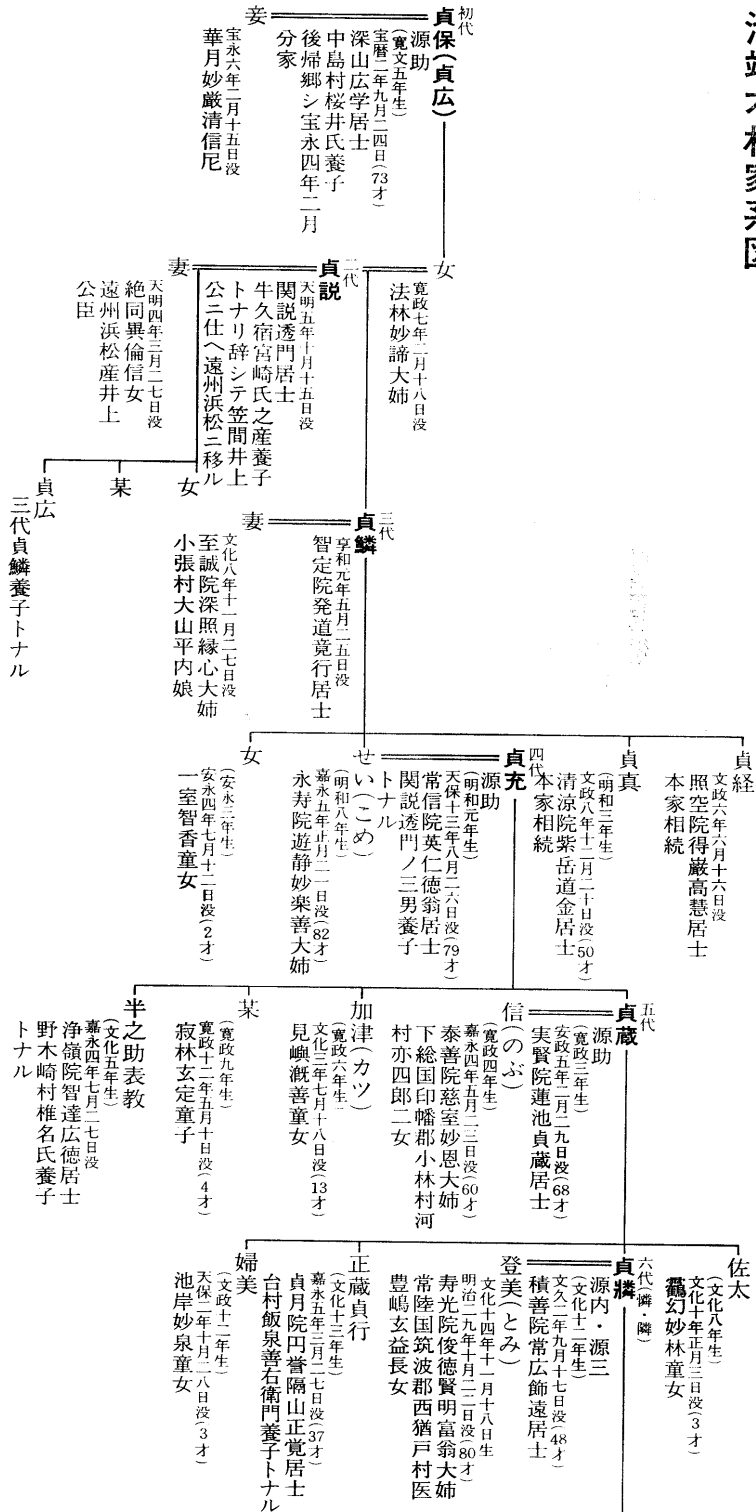
昭和六年九月十八日生

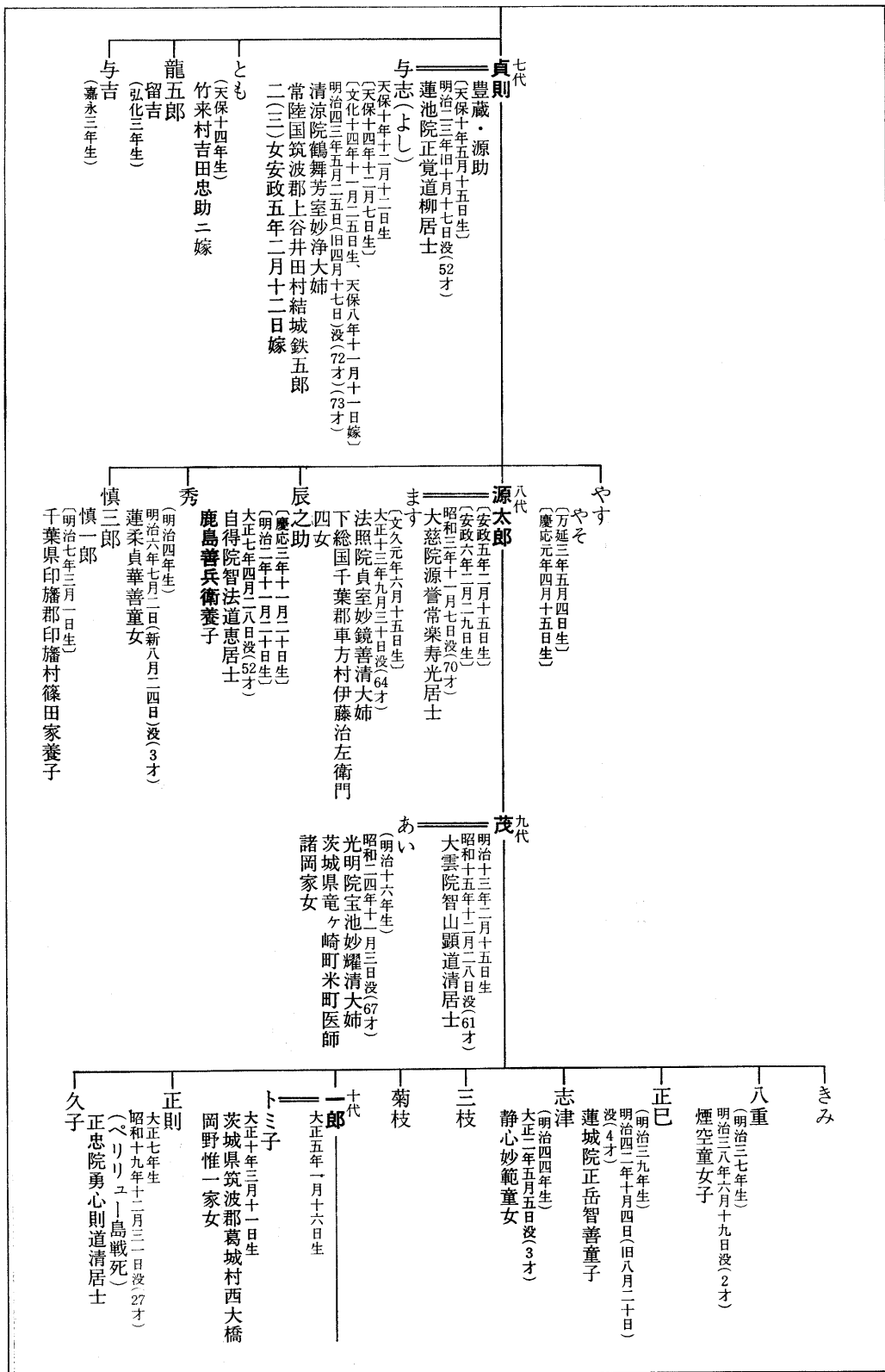
我孫子町都部
根本喜衛門娘

系図凡例

- 一、当主と先代との関係は、実子は——、養子は——で示し、—は婚姻関係を示す。
- 一、……は推定関係を示す。
- 一、没年下の()は享年を示す。これと「宗門人別帳」などによる逆算した生年は()を付した。生年で()を付したものは明治期の史料によるものである。
- 一、本系図は木村家文書「宗門人別帳」(史料番号一〇七、一一九)、「宗門人別改帳」(四六二)「同上断簡」(三六〇四)、「戸籍改下帳」(六一八、六九七)「過去帳」(フイルム番号七、八、九)、「池端木村家文書「過去帳」(フイルム番号二九、三〇)、「(木村源助家譜」(三二二)、「茨城県北相馬郡河原代村戸籍簿」(八六)、「木村家、池端木村家の位牌、墓碑、木村政昭、木村良、木村昭世及び木村一郎、木村トミ子の各氏の御教示などによる。

池端木村家系図





これは七代貞固が建立したもので、関思恭は書状三通（史料番号二六三二、二六三三、二七四五）が本文書にある。最後に木村家と池端木村家の系図は一三二一六頁の通りである。木村家の場合代数は前記の史料によるが、それには妙薫清信女（膺華妙薫清信尼）元禄四年閏八月二七日没を四代としている。これは三代か四代かの妻ではないかと考えられるが、不明のため表に入れていない。従って四代以降は繰上げた代数を示した。池端木村家の場合に蓮台院遊戯妙楽大姉、寛延四辛未年六月十一日没「源内妻也、十一歳不嫁、常陸国高崎猪瀬荘兵衛娘也、此屋ニテ卒」とあるが、源内が確定出来ず表示していない。一般になお考証の余地がある。

文書の配列と概要

本文書は寛永八年から明治期に及び総点数は三九八〇点余である。その内で明治期については余り纏っていない。近世では川原代村名主としてよりも旗本土屋家割元の性格が濃い。また木村家の私文書としては矢張り纏っていない。川原代村は安政四年の場合名主、名主見習、名主助役、組頭がみえ、この他に百姓代がいる。文政九年には名主二人、組頭七人、百姓代八人である事も影響しているかもしれない。

従って名主か割元か木村家か、文書によっては判断に苦しむ場合が多い。これらの点を考慮して大項目を川原代村、割元、家、マイクロ・フィルム収録分に四分類したが便宜上の域を出ない。特に川原代村関係は後二者にも配置されたものが多い。以下『ゴチック』は大項目、『』は中項目、『』は小項目を示し、これにより既略を記す。

『川原代村』で『村』は「村況」「議定」「御用留」「盆前割」「暮割」「定使給」「村合米」「義倉」「村入用他」「学校」「戸籍掛費用」「金札」「絵図」「その他」に分けたが、「御用留」には千葉、茨城県官報を含めた。盆前割には(一)給米(二)普請高(三)定使給半年分(四)若柴定助(五)国役金并ニ大徳丁歩勤人足賃・八間関棹普請諸入用(六)牛久沼冥加米運賃并ニ納継入用堤通百間杭榜示杭共(七)堤通御普請人足賃并ニ杭木諸色代共の各項目が記載されている。明治期の旧盆前割には(一)区費(二)学校用掛定使給(三)牛久沼川通堤防出役日当脚費(四)口々諸入費の各項目、同じく明治期の盆前割符帳には(一)給米高(二)普請高が記入されている。つぎに暮割には(一)才料高(二)普請高(三)水銭高(四)加村出役入用(五)若柴定助(六)定使給半金割

(七) 小金一月寺の各項目が記載されている。

『土地』は「検地」「高反別」「秣場」「質地」「地租改正」「絵図」に分けた。「検地」では宝永五年検地帳が地頭のものとして注目される。

「秣場」は柏田村字女化原秣場関係であり、「質地」は高抜奥印関係である。

『水利』は「普請」のみである。『寺社』は安楽寺、妙見寺、八幡宮の関係である。

『割元』には川原代村関係が含まれている、『支配』は「御触」「村役人」「高札」「関東御取締御出役」「組合村」にわたった。「村役人」は知行所村の任免関係、「高札」は修覆入用、「関東御取締御出役」は天保一慶応年間、「組合村」は慶応期以降である。

『地頭』は「鉄之助様御養育」「御葬式」「講」「被下物」「屋敷用人」「役申付」「その他」にわたった。土屋鉄之助を七才迄木村藤左衛門が養育しているが、鉄之助の具体的な事は明らかでない。「屋敷用人」は江戸の用人の進退について知行所村からの願書である。「役申付」は木村家関係である。

『寺社』は柏田村長泉寺、馬場村鎮守、愛宕山大膳院、身延山久遠寺の関係である。

『戸口』は「人別」「五人組」「取調書上」にわたった。『出入』は百姓間、土地、小作、林、貸金、奉公人などが内容であり、土浦藩土屋家に本家として願出ている場合がある。『届書』は「盗難届」「その他」にわたった。『鉄炮』は鉄炮証文のみである。『土地』は「高反別書上」「新開」にわたったが、後者は川原代村関係とした方が適當かとも考えられる。

『貢租』は「検見」「引方」「割付」「割賦」「取立」「納入」「石代納」「運上・冥加」「拝借米金」「国役」「助郷」「その他」にわたる。割付の残存状態と、後述する皆済目録の残存状態からみて、本文書が古書店を通して当館の所蔵となっている点を考慮すると、本文書目録分以外にも残存している可能性がある。また一方では割元としての機能を木村家が完全に果し始める時期も考慮しなければならないだろう。小前割賦帳には(一)下利根川通定式御普請人足貸銀(二)牛久若柴宿人馬賃銭年番立替口々(三)若柴定助人馬賃銭盆前割四夏成金、秋成金、冬成(四)牛久沼水路御普請役様御附居継年願惣代出府入用(五)武器御入用高割御用金(六)検見入用、国役銀(六)牛久沼冥加米(六)雑事米(七)その他などの項目が記載されている。

永方差引勘定取立帳、畑方差引取立帳には(一)畑方(二)夫金(三)御飭草菓四野銭の項目があり、畑方割賦差引取立帳には各人毎に(一)畑方(二)野銭(三)反高場御年貢四夫金(四)御飭草菓(五)野銭を夏、秋、冬成として取立て差引している。畑方差引取立帳も大略同様である。御年貢斗立庭帳は各村(坪)毎に日々記入したもの、御年貢斗立名前帳は日々各村(坪)の人人を区別なく記入している。

「運上・冥加」は河岸、牛久沼、酒造などである。なお川原代村には中坪、道仙田に三カ所の河岸がある。

『地頭賄』は「下知」「用人書状」「御暮仕法」「借財」「御賄勘定」「御雑用金」「調達金」「御用金」「仕送」「出府控」「天保御巡見御供」「幕末軍事」「長州御用」「その他」にわけた。下知又は下知書は文の末尾が「依之可為下知書者也」「可為越度もの也」などになり、表面の用人の上に地頭奥上署判か、裏面に「表書之通相違無之もの也」として地頭署判が記入されている場合がある。申渡したもののは文書の最初に覚と記るされ書状の型式で御取計申達を用人名で出したものである。この申渡は「用人書状」と密接な関係がある。前者は公式、後者は非公式で併用されているのではあるまいか。

「借財」の名主借金は名主と肩書のある場合のみであり、後述する『家』の「貸借」と参照する事が必要である。「御賄勘定」では、金銀出入帳には(一)覚(御雑用金)(二)急調達金覚(三)出金扣(四)飛脚銭の項目があり、御勝手方金銀出入帳は(一)覚(二)出金之部(三)覚か、(一)入金(二)出金之部かにわけて記入されている。御賄米金御入用仕様取調帳は安政四年の場合には(一)正(二)吉之助様御手元金(三)御表御入用定式分(四)女中之部にわけられている。

御賄出金差引覚には弘化三年の場合、(一)前年一二月分町御仕廻金、同年正月以来の御雑用金、御検見支度金、米大豆、以上についての金、利永、永、利永を記入し、(二)上記の内から米受取、中川岸受取を永勘定で差引き、(三)江戸ニ而御臨時金、他を金で合計し、その内から御仕廻金、調達金、米を差引き、残額から内金受取の勘定をしている。

「御飯米」には主として運送に当った河岸問屋伊三郎関係を含む。「御雑用金」では御雑用金元割賦帳には(一)月分御雑用金(二)御飯米之部が記載されているので前項目とも関連がある。「仕送」には為替金も含まれている。

「天保九年御巡見御供」は八代土屋一左衛門が、徳川家慶が一二代將軍になった際に東海道筋の駿河、遠江、三河、美濃、尾張、伊賀、伊勢、

甲斐、飛驒、志摩の私領一カ国を巡った際のもので〔統徳川実記〕二篇、「牧民金鑑」上巻、「大垣市史」中巻）、木村藤左衛門は割元として随行した。

「幕末軍事」は嘉永年間以降の武器購入、御軍役銃手関係、兵賦金などであり、「長州御用」は元治元―二年、慶応元年に一代土屋修理が將軍に供奉して京坂に赴いた際のもので、木村源三郎が随行している。

『家』で、『家』は「相統」日記にわたった。「相統」は宝永四年池端木村家分家の際と、明治一七―八年木村家の木村菊治郎相統の際のものが主なものである。「冠婚葬祭」の内で長安良久信士関係は別文書の疑がある。

『奉公人』は証文と給金関係である。『土地』は「証文」「建物」「反別他」にわたった。『小作』は証文が大部分である。『貢租』は大部分明治期のものである。

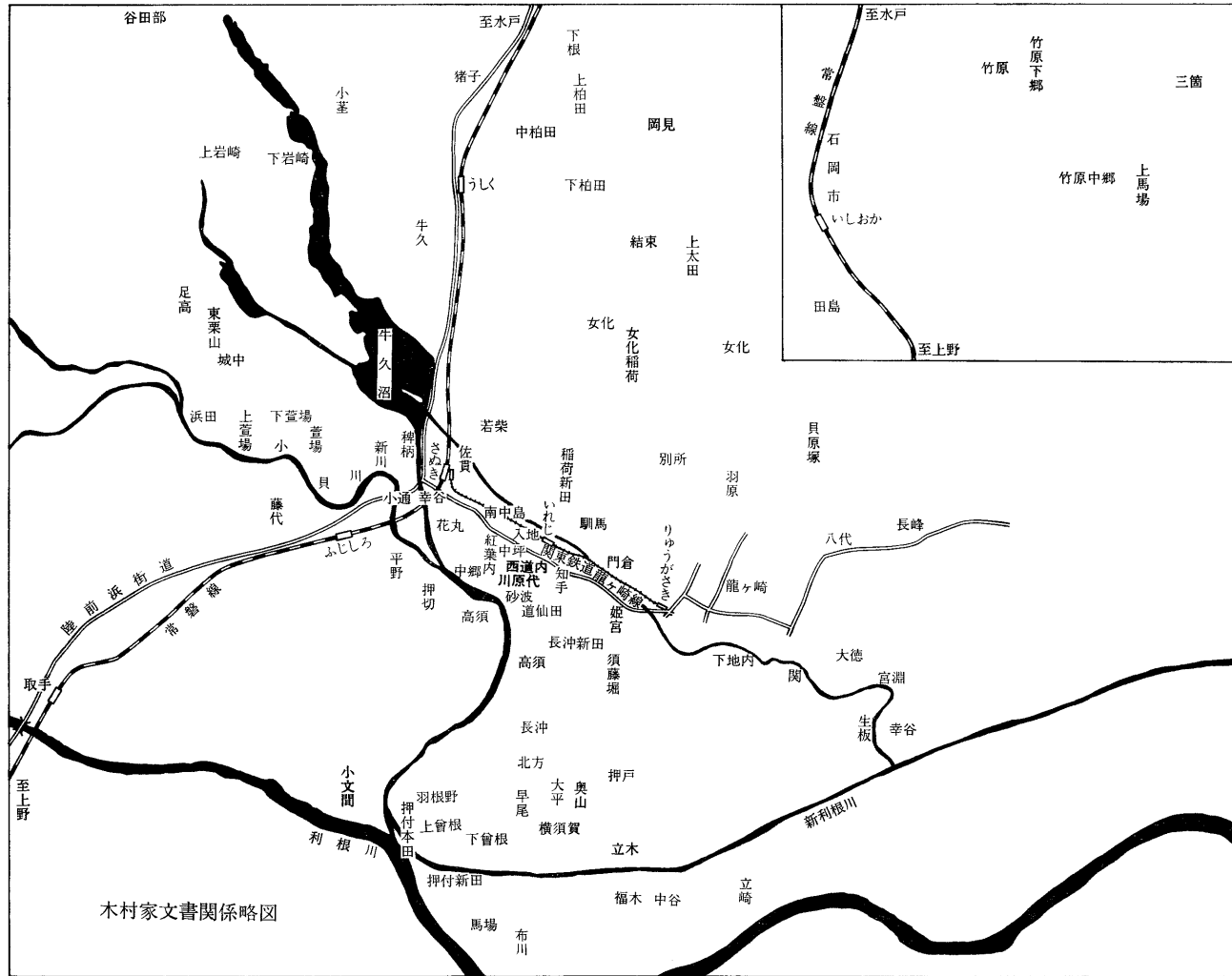
『家計』は「借米・預米」「諸粕売他」「桑株売」「講」「貸借」にわたった。この項は前記『地頭賄』の「御賄勘定」と区別し難い。『信仰』は伊勢講、筑波山、鹿島神宮、安楽寺などである。

『書状』は家族及び親戚関係が多い。配列はアイウエオ順である。なお某書状には用人書状と推測されるものが含まれている。

『聞書』は京都での長州御用に際してのものが多くかと推測される。『武芸』『文芸』は少量である。

『マイクロ・フィルム収録分』は二三点のためフィルム番号のまま配列した。過去帳と屋敷図が注目される。

〔付記〕本文書の整理は藤村潤一郎が担当した。なお一部の整理は安藤正人、内藤真澄がこれに協力した。整理に当っては木村家の木村政昭、木村良、池端木村家の木村一郎、木村トシ子の各氏、それに木村昭世氏から御教示、御協力を得た。また神崎彰利、村上学氏からも御教示をいただいた。記して感謝したい。



木村家文書関係略図

史料館所蔵史料目録 第三十二集

昭和五十五年三月二十五日 印刷発行

東京都品川区豊町一丁目十六番十号

国文学研究資料館内

編集者 国立史料館
発行者

東京都中野区中央四丁目六番十六号

印刷所 株式会社 三協社